



たきざわ幸福実感アンケート報告書

～滝沢地域社会に関するアンケート調査～



やさしさに包まれた滝沢を目指して～新ホームページメインビジュアル

R6
年度



「やさしさに包まれた滝沢」の実現に向けた
市政運営を進めます。

目次

1 令和6年度 たきざわ幸福実感アンケート調査の概要	
1.1 目的	2
1.2 調査項目	2
1.3 調査方法	2
1.4 設問別分析の見方	2
1.5 回答者の属性	3
1.6 標本誤差	4
2 暮らしに関する満足度および重要度の分析（問1）	
2.1 満足の度合い	6
2.2 重要の度合い	7
2.3 満足度における選択肢別の回答割合	8
2.4 重要度における選択肢別の回答割合	10
2.5 満足度および重要度の項目別比較	12
2.6 散布図	13
3 暮らしの現状と考え方に関する問いの分析（問2）	14
4 地域行事への参加に関する問いの分析（問3）	60
5 子育てに関する問の分析（問4及び問5）	62
6 滝沢市の行政サービスに関する問の分析（問6）	80
7 生活に対する幸福感に関する問の分析（問7）	81
8 滝沢市の気風に関する問の分析（問8）	84
9 DVに関する問の分析（問9）	94
10 単純集計表（アンケート調査用紙）	97

1 令和6年度 たきざわ幸福実感アンケート調査の概要

1.1 目的

滝沢市では、滝沢市自治基本条例に掲げられた「市の将来像」、「市民憲章」、「めざす地域の姿」の実現をめざして、施政方針や市政経営に係る市長方針に基づき、様々な事業を展開しています。市政経営においては、市民のみなさんの感じ方や考え方、意見を収集し、政策に活かしていくことが重要です。

本アンケート調査は、市民の皆さんが普段の生活でどのようなことを感じ、考えているかを測るため、平成15年度から毎年度実施しています。市民のみなさんの満足度、重要度を継続的に定点観測し分析することにより、市民主体による地域づくりや市行政経営に活かしていくことを目的として実施しているものです。

1.2 調査項目

調査は、暮らしに関する満足度と重要度について（問1）、暮らしの現状と考え方について（問2）、地域行事への参加について（問3）、子育てについて（問4及び問5）、滝沢市の行政サービスについて（問6）、生活に対する幸福感について（問7）、滝沢市の気風について（問8）、DVについて（問9）、自由記載意見（問10）、回答者の属性（性別や年代など）について（問11）から構成しています。

1.3 調査方法

- （1）調査対象：滝沢市内に住所を有する満18歳以上の男女
- （2）標本数：3,200サンプル（性別・世代・地域を考慮し、住民基本台帳を用いた無作為抽出）
- （3）調査方法：郵送による無記名自記式の調査紙調査（インターネット回答也可）
- （4）調査期間：令和6年10月31日～11月30日
- （5）有効回答数：1,037件（回収率：32.4%）

1.4 設問別分析の見方

- （1）設問ごとの分析方法

問1は、「そう感じる」から「そう感じない」、「重要」から「重要でない」まで各5段階の回答を5～1点に点数化し、全回答の平均をそれぞれ「満足度」、「重要度」として分析しています。問2は、「はい」、「いいえ」それぞれの回答の全回答に占める割合で分析しています。問3は、「回数」の平均で分析しています。問4及び問5は、「はい」、「いいえ」それぞれの回答に占める割合のほか、「回数」、「時間」の平均で分析しています。問6は、「そう感じる」から「そう感じない」まで5段階の回答の全回答に占める割合で分析しています。問7（1）は、「幸せ」から「幸せではない」まで5段階の回答の全回答に占める割合、（2）は点数の平均、（3）は全回答者に対する選択率で分析しています。問8は、「そう感じる」から「そう感じない」まで5段階の回答の全回答に占める割合で分析しています。問9は、「はい」、「いいえ」それぞれの回答の全回答に占める割合で分析しています。

- （2）過去に実施した市民向けアンケートにおいて収集した数値を経年比較の対象としています。

- （3）比率はすべて百分比で表示し小数点第2位または第3位を四捨五入して算出しています。従って、百分比の合計が100%とならない場合があります。

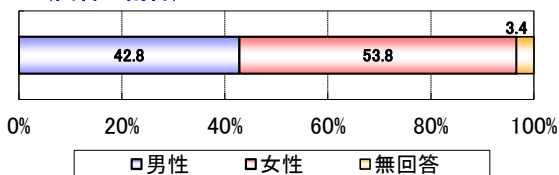
- （4）指標項目の順位付けは、表示桁数以下の実数値により行っています。

1.5 回答者の属性

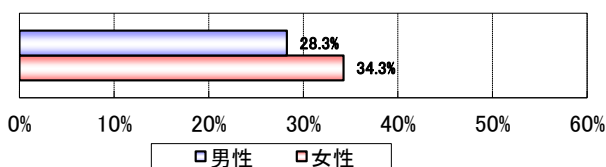
図表 属性・選択肢別の回答の割合と回答率

性別

(回答の割合)

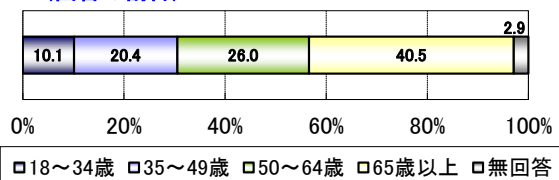


(回答率)

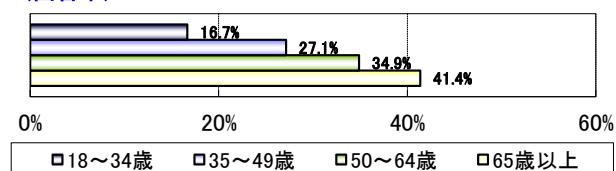


世代

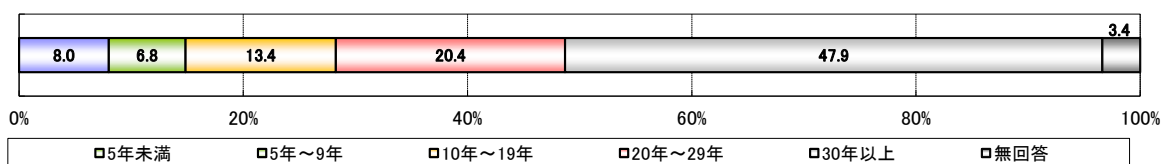
(回答の割合)



(回答率)



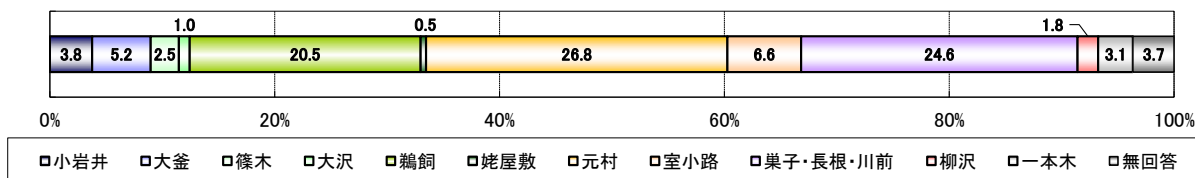
居住年数



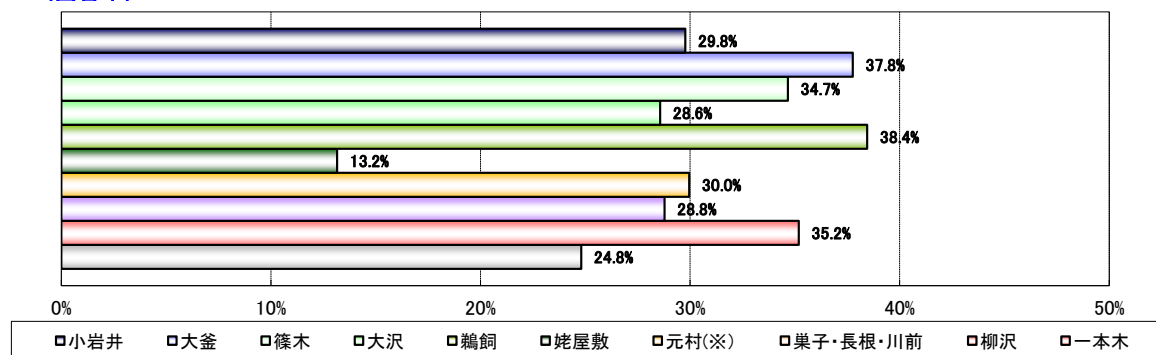
※居住年数ごとの送付数が補足できないため、回答率は未算定

居住地域

(回答の割合)



(回答率)



※元村地域に室小路地域も含む。

1.6 標本誤差

本アンケート調査は、標本調査によるものであり、一定の範囲で誤差が見込まれます。また、その誤差は、標本数が少なくなる各属性ごとのクロス集計結果ではより大きくなり、あらかじめどの程度の誤差が想定されるかを把握した上で分析する必要があります。

標本数全体での調査結果及びクロス集計を行っている各属性（性別・世代別・地域別など）ごとの、母集団、標本数、標本誤差及び標本誤差率（信頼度95%とする）は、以下のとおりです。

（標本誤差算出式）

$$\varepsilon = t \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

ε = 標本誤差

N = 母集団

p = 標本確率（0.5※）

n = 標本数

t = 信頼度（95%⇒1.96）

《区分》	《母集団》	《標本数》	《標本誤差》	《標本誤差率》
全体				
18歳以上市民	42,616	1,037	0.030	±3.0%
性別				
男性	20,994	444	0.046	±4.6%
女性	21,622	558	0.041	±4.1%
世代別				
18歳～34歳	8,250	105	0.095	±9.5%
35歳～49歳	10,082	212	0.067	±6.7%
50歳～64歳	10,422	270	0.059	±5.9%
65歳以上	13,862	420	0.047	±4.7%
地域別				
小岩井地域	1,744	39	0.155	±15.6%
大釜地域	1,975	54	0.132	±13.2%
篠木地域	993	26	0.190	±19.0%
大沢地域	436	10	0.307	±30.7%
鶴飼地域	7,359	213	0.066	±6.6%
姥屋敷地域	452	5	0.436	±43.7%
元村地域※	15,369	346	0.052	±5.2%
巣子・長根・川前地域	11,865	255	0.061	±6.1%
柳沢地域	713	19	0.222	±22.3%
一本木地域	1,710	32	0.172	±17.2%

※母集団、標本数は、標本抽出時（令和6年9月末）滝沢市人口データに基づく（一部按分を含む）。

※区分ごとの標本数が全体回答数に満たないのは、無回答者分による。

※母集団の数を算定できないため、標本誤差算出においては、元村地域に室小路地域も含む。

※職業・居住年数ごとの集計については、母集団の数が特定できないため、算定していない。

※標本誤差の算定に係る標本確率は、誤差が最大となる値（ $p=0.5$ ）で算定している。

〈アンケート結果の見方の例〉

問2（1）「あなたは、地域の子供が大切に育てられていると感じますか」という質問に「はい」と答えた方は、79.0%です。その場合、真に正しい回答率は95%の確率で、標本誤差率±3.0%以内の76%～82%の範囲にあると推定されます。

2 暮らしに関する満足度および重要度の分析（問1）

2.1 満足度の度合い

満足度の上位は、「(7) 家族がお互いに支えあっている」、「(3) 市に豊かな自然がたくさん残されていること」、「(2) 自然とふれあえる環境があること」で順位に変動はありませんでした。下位は、「(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる」、「(32) 農業の担い手がいる」、「(12) 老後が不安なく暮らせること」で順位に変動はありませんでした。最も順位を上げた項目は「(18) 放課後の子どもの居場所があること」、「(40) 必要な情報が分かりやすく伝わること」、「(14) 一人ひとりの個性が尊重されていること」でした。

図表 満足度（平均点数順、5点満点）

順位		番号	項 目	満足度		
R06	R05			令和06年度	令和05年度	増減
1	1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.19	4.21	△ 0.02
2	2	3	市に豊かな自然がたくさん残されていること	4.05	4.10	△ 0.05
3	3	2	自然とふれあえる環境があること	3.88	3.90	△ 0.02
4	4	17	かかりつけの病院があること	3.85	3.77	0.08
5	5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.79	3.75	0.04
6	7	11	心身ともに元気で暮らせること	3.65	3.59	0.06
7	6	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.62	3.63	△ 0.01
8	8	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.55	3.58	△ 0.03
9	13	18	放課後の子どもの居場所があること	3.45	3.31	0.14
10	9	26	子どもたちが生き生きとしていること	3.43	3.46	△ 0.03
11	10	24	市役所の仕事は信頼できること	3.42	3.41	0.01
12	11	20	交通安全が保たれていること	3.42	3.32	0.10
13	12	10	市に犯罪がないこと	3.40	3.32	0.08
14	14	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.33	3.28	0.05
15	15	19	安心して子育てができる	3.32	3.25	0.07
16	17	5	隣り近所との付き合いがあること	3.27	3.19	0.08
17	16	36	地場産品が広く販売されていること	3.22	3.20	0.02
18	18	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.18	3.15	0.03
19	21	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.17	3.10	0.07
20	19	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	3.15	3.15	0.00
21	22	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.13	3.04	0.09
22	20	1	自然環境に配慮する取り組みが行われていること	3.06	3.11	△ 0.05
23	24	13	子どもたちが不安なく暮らせること	3.01	2.98	0.03
24	25	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.01	2.97	0.04
25	26	30	スポーツに親しむ機会があること	3.01	2.92	0.09
26	23	29	地域と学校との間で交流があること	2.98	2.99	△ 0.01
27	31	40	必要な情報が分かりやすく伝わること	2.98	2.80	0.18
28	27	9	地域の中に支えあう仕組みがあること	2.97	2.88	0.09
29	32	21	急病の時に病院に行きやすいこと	2.93	2.80	0.13
30	29	35	市の特色を生かした産業があること	2.90	2.86	0.04
31	28	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	2.87	2.87	0.00
32	35	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.83	2.73	0.10
33	37	14	一人ひとりの個性が尊重されていること	2.82	2.72	0.10
34	36	28	子どもたちの体力・学力が向上していること	2.80	2.72	0.08
35	30	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.80	2.82	△ 0.02
36	33	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.79	2.78	0.01
37	39	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.79	2.65	0.14
38	34	22	交通の便が良く、移動しやすいこと	2.71	2.77	△ 0.06
39	38	31	働く場があること	2.70	2.67	0.03
40	41	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.67	2.58	0.09
41	40	42	地域間での交流があること	2.63	2.58	0.05
42	42	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.61	2.53	0.08
43	43	12	老後が不安なく暮らせること	2.61	2.50	0.11
44	44	32	農業の担い手がいること	2.37	2.31	0.06
45	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.31	2.24	0.07

2.2 重要の度合い

重要度の上位は、「(21) 急病の時に病院に行きやすい」、「(10) 市に犯罪がないこと」、「(13) 子ども達が不安なく暮らせること」で令和5年度と異なり「(10) 市に犯罪がないこと」が2位となっています。下位は、「(42) 地域間での交流がある」、「(41) 同じ目的をもった人との交流がある」、「(30) スポーツに親しむ機会があること」で順位に変動はありませんでした。最も順位を下げたのは「(4) みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること」で令和5年度から順位が4つ下がっています。

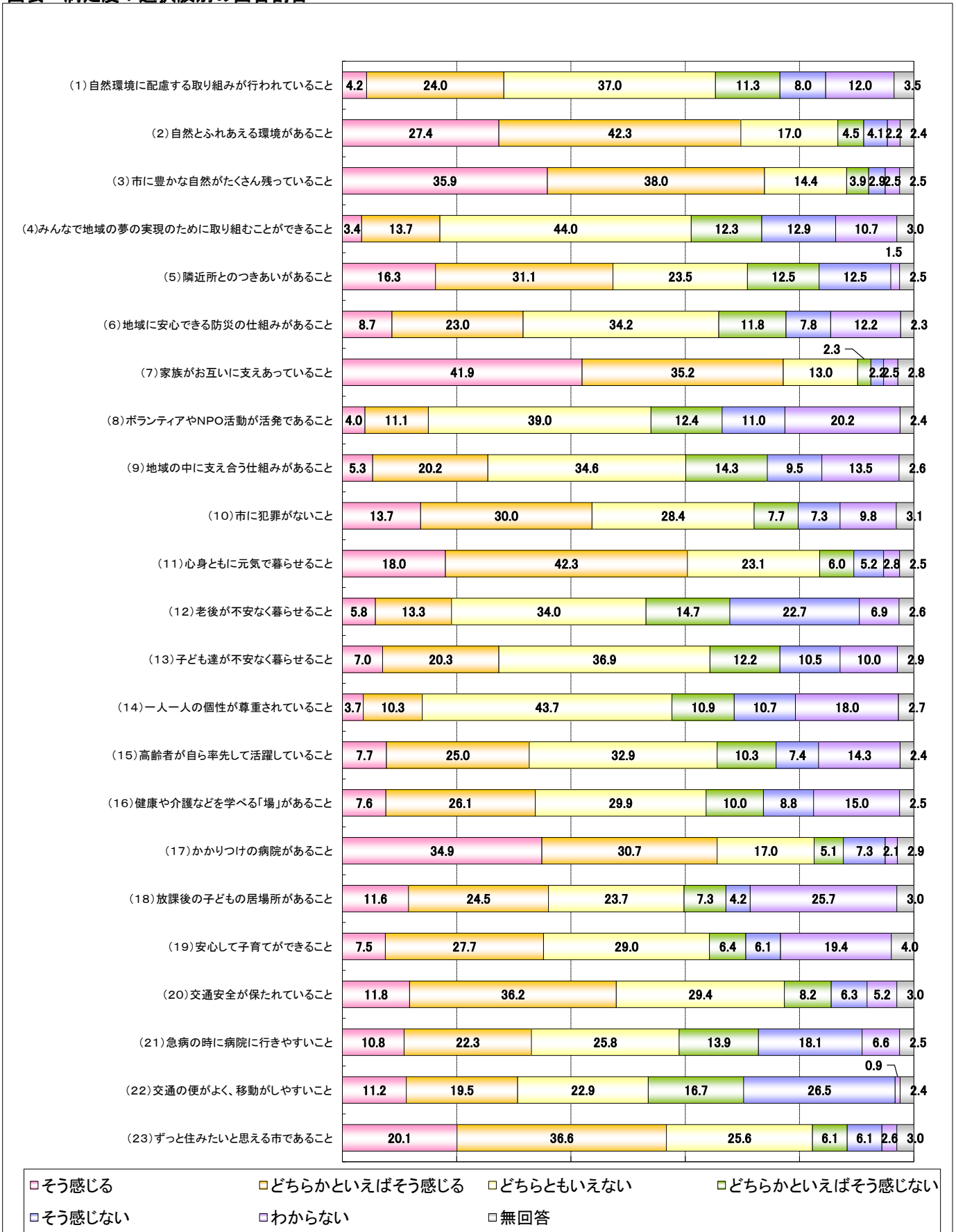
図表 重要度（平均点数順、5点満点）

順位	R06	R05	番号	項 目	重要度		
					令和06年度	令和05年度	増減
1	1	21	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.58	4.65	△ 0.07
2	5	10	10	市に犯罪がないこと	4.57	4.58	△ 0.01
3	2	13	13	子どもたちが不安なく暮らせること	4.55	4.61	△ 0.06
4	4	11	11	心身ともに元気で暮らせること	4.55	4.60	△ 0.05
5	3	12	12	老後が不安なく暮らせること	4.54	4.61	△ 0.07
6	6	20	20	交通安全が保たれていること	4.52	4.57	△ 0.05
7	8	7	7	家族がお互いに支えあっていること	4.51	4.52	△ 0.01
8	7	17	17	かかりつけの病院があること	4.49	4.53	△ 0.04
9	10	19	19	安心して子育てができること	4.45	4.50	△ 0.05
10	9	22	22	交通の便が良く、移動しやすいこと	4.44	4.51	△ 0.07
11	12	6	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.37	4.42	△ 0.05
12	11	24	24	市役所の仕事は信頼できること	4.33	4.42	△ 0.09
13	13	18	18	放課後の子どもの居場所があること	4.32	4.41	△ 0.09
14	14	34	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	4.32	4.40	△ 0.08
15	15	26	26	子どもたちが生き生きとしていること	4.31	4.38	△ 0.07
16	16	31	31	働く場があること	4.26	4.35	△ 0.09
17	18	23	23	ずっと住みたいと思える市であること	4.22	4.25	△ 0.03
18	17	3	3	市に豊かな自然がたくさん残されていること	4.19	4.26	△ 0.07
19	20	2	2	自然とふれあえる環境があること	4.18	4.20	△ 0.02
20	21	40	40	必要な情報が分かりやすく伝わること	4.15	4.17	△ 0.02
21	19	32	32	農業の担い手がいること	4.15	4.22	△ 0.07
22	22	1	1	自然環境に配慮する取り組みが行われていること	4.14	4.16	△ 0.02
23	23	39	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	4.09	4.15	△ 0.06
24	24	28	28	子どもたちの体力・学力が向上していること	4.07	4.10	△ 0.03
25	28	35	35	市の特色を生かした産業があること	4.02	4.02	0.00
26	25	36	36	地場産品が広く販売されていること	4.02	4.06	△ 0.04
27	27	33	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	4.00	4.04	△ 0.04
28	26	37	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.98	4.05	△ 0.07
29	29	43	43	必要なときに欲しい情報が得られること	3.96	4.02	△ 0.06
30	30	9	9	地域の中に支えあう仕組みがあること	3.90	3.97	△ 0.07
31	31	16	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.89	3.92	△ 0.03
32	32	5	5	隣り近所との付き合いがあること	3.84	3.85	△ 0.01
33	33	44	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.83	3.82	0.01
34	34	14	14	一人ひとりの個性が尊重されていること	3.79	3.81	△ 0.02
35	35	27	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.78	3.79	△ 0.01
36	37	38	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.76	3.76	0.00
37	36	29	29	地域と学校との間で交流があること	3.72	3.78	△ 0.06
38	39	25	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.70	3.72	△ 0.02
39	41	45	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.68	3.70	△ 0.02
40	42	15	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.65	3.64	0.01
41	40	8	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.65	3.71	△ 0.06
42	38	4	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.65	3.75	△ 0.10
43	43	30	30	スポーツに親しむ機会があること	3.62	3.63	△ 0.01
44	44	41	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.59	3.60	△ 0.01
45	45	42	42	地域間での交流があること	3.51	3.51	0.00

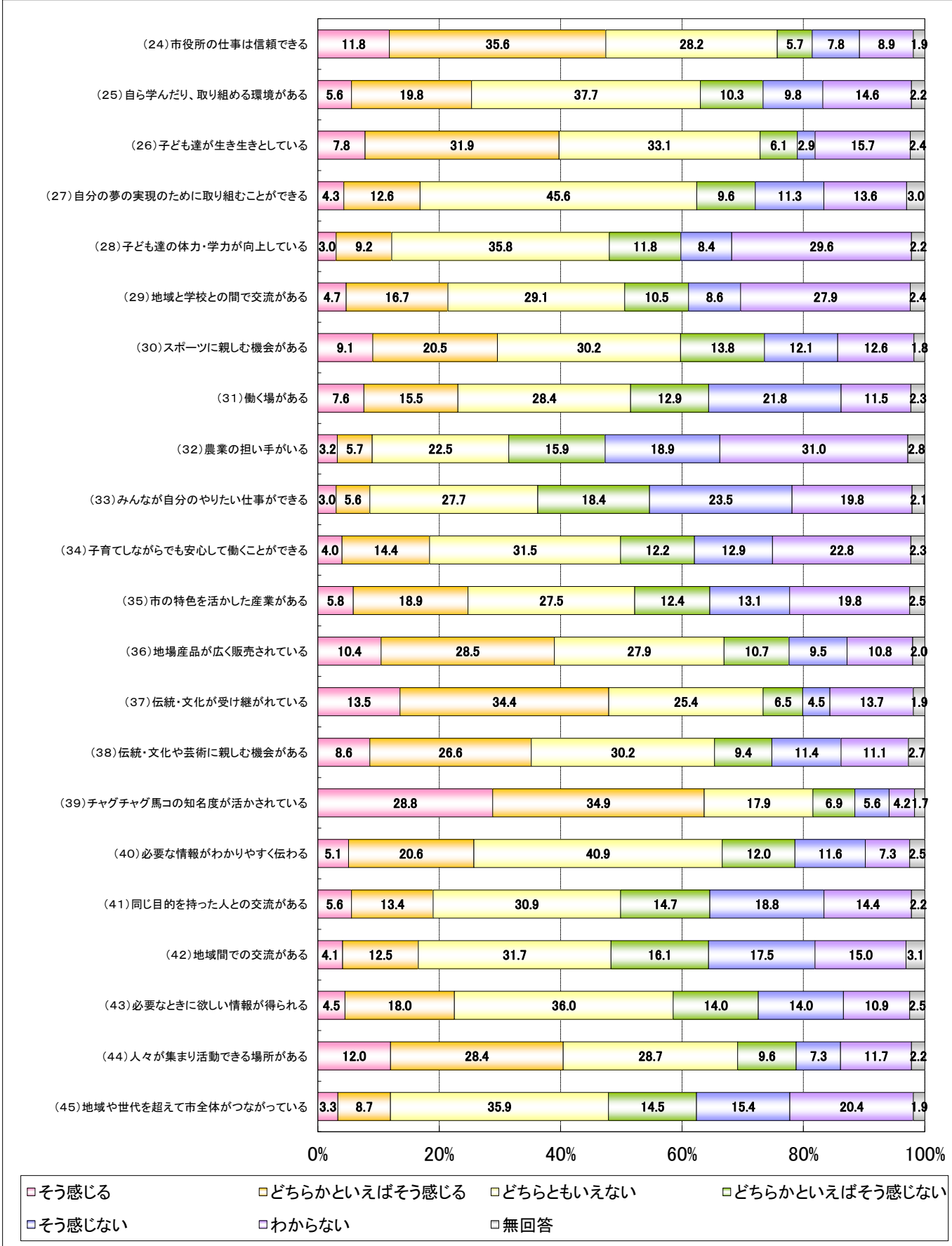
2.3 満足度における選択肢別の回答割合

「そう感じる」と「どちらかといえばそう感じる」を合わせた満足度が高い項目の上位は、「(7) 家族がお互いに支えあっていること」、「(3) 市に豊かな自然がたくさん残されていること」、「(2) 自然とふれあえる環境があること」となっています。

図表 満足度：選択肢別の回答割合



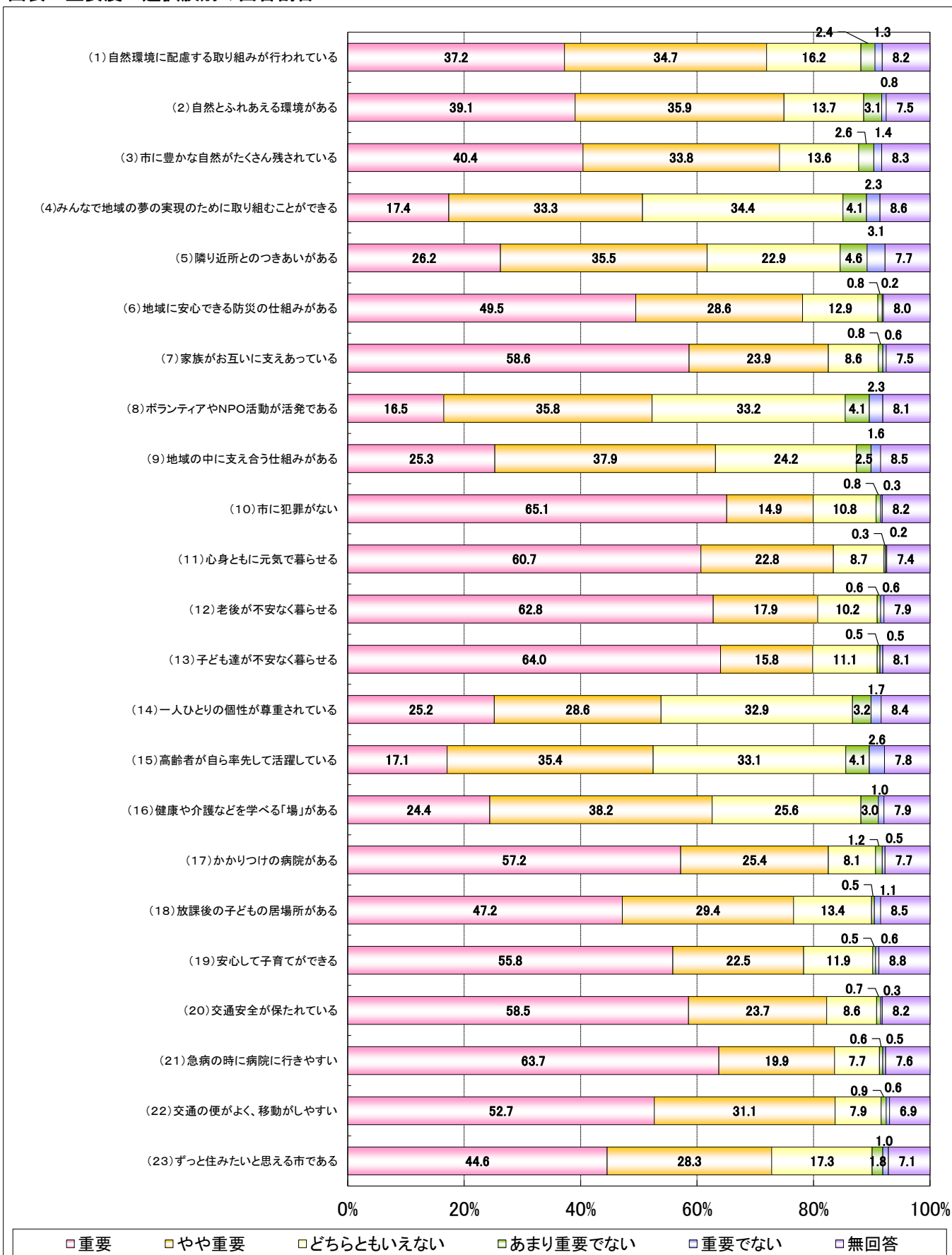
「そう感じない」と「どちらかといえばそう感じない」を合わせた満足度が低い項目の下位は、「(22) 交通の便がよく、移動がしやすいこと」、「(33) みんなが自分がやりたい仕事ができること」、「(12) 老後が不安なく暮らせること」となっています。



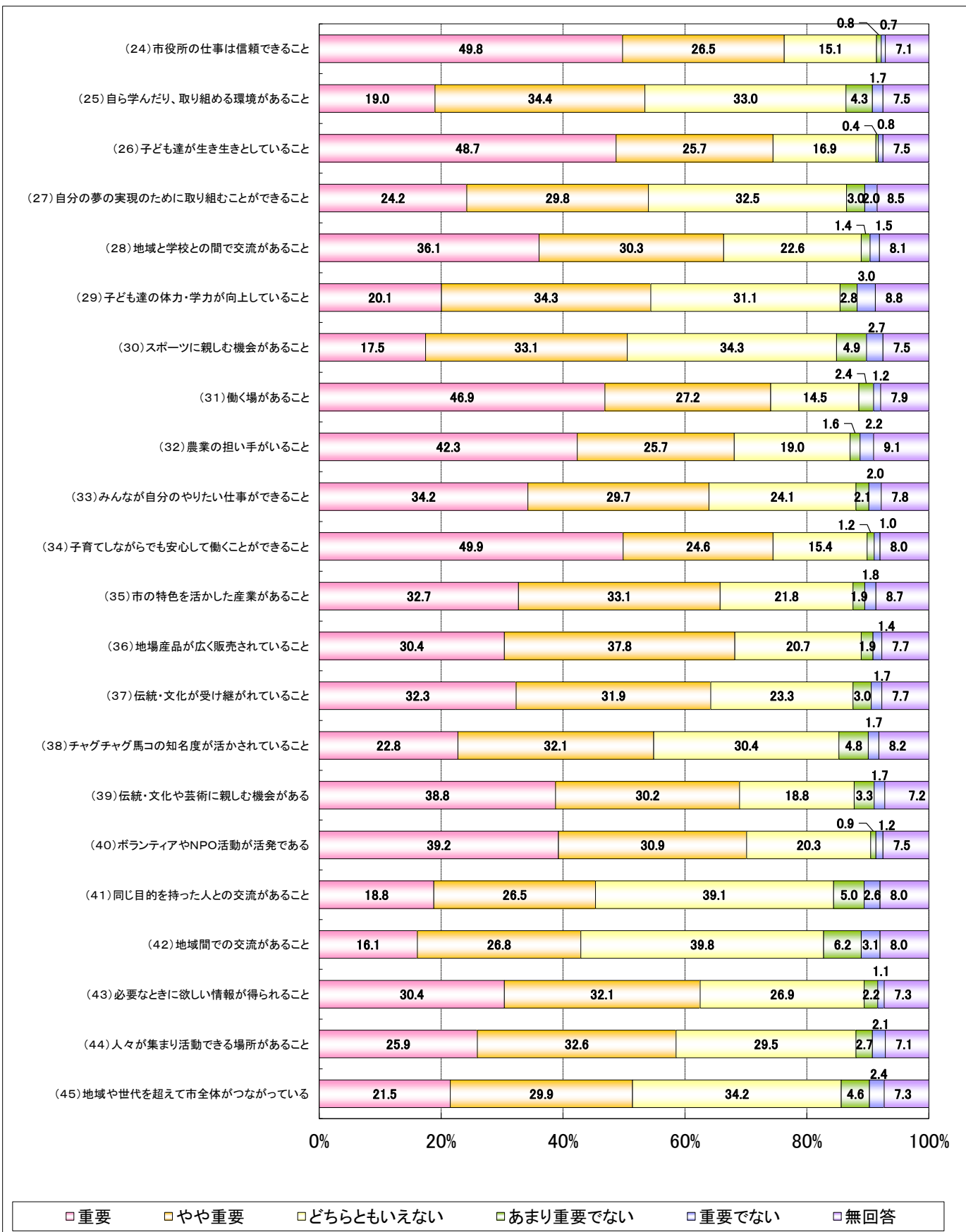
2.4 重要度における選択肢別の回答割合

「重要」と「やや重要」を合わせた重要度の高い項目の上位は、「(22) 交通の便がよく、移動がしやすいこと」、「(21) 急病の時に病院に行きやすいこと」、「(11) 心身ともに元気で暮らせること」となっています。

図表 重要度：選択肢別の回答割合



「重要でない」と「あまり重要でない」を合わせた重要度の低い項目の下位は、「(42) 地域間での交流があること」、「(5) 隣り近所とのつきあいがあること」、「(30) スポーツに親しむ機会があること」となっています。



2.5 満足度および重要度の項目別比較

図表 満足度・重要度の項目別比較（平均点）

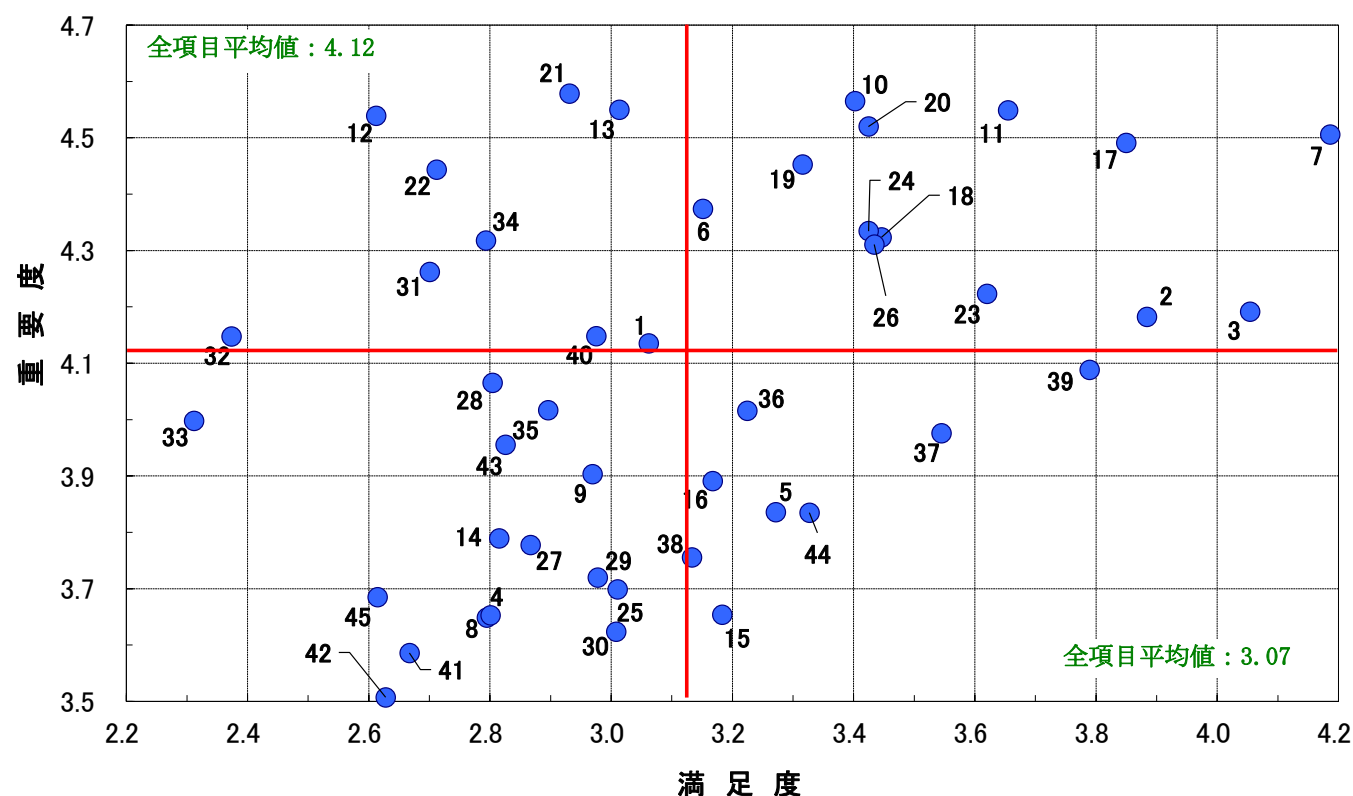
	満 足 度	重 要 度
(1) 自然環境に配慮する取り組みが行われている	3.1	4.1
(2) 自然とふれあえる環境がある	3.9	4.2
(3) 市に豊かな自然がたくさん残されている	4.1	4.2
(4) みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができる	2.8	3.6
(5) 隣り近所とのつきあいがある	3.3	3.8
(6) 地域に安心できる防災の仕組みがある	3.2	4.4
(7) 家族がお互いに支えあっている	4.2	4.5
(8) ボランティアやNPO活動が活発である	2.8	3.7
(9) 地域の中に支え合う仕組みがある	3.0	3.9
(10) 市に犯罪がない	3.4	4.6
(11) 心身ともに元気で暮らせる	3.7	4.5
(12) 老後が不安なく暮らせる	2.6	4.5
(13) 子ども達が不安なく暮らせる	3.0	4.5
(14) 一人ひとりの個性が尊重されている	2.8	3.8
(15) 高齢者が自ら率先して活躍している	3.2	3.7
(16) 健康や介護などを学べる「場」がある	3.2	3.9
(17) かかりつけの病院がある	3.8	4.5
(18) 放課後の子どもの居場所がある	3.4	4.3
(19) 安心して子育てができる	3.3	4.5
(20) 交通安全が保たれている	3.4	4.5
(21) 急病の時に病院に行きやすい	2.9	4.6
(22) 交通の便がよく、移動がしやすい	2.7	4.4
(23) ずっと住みたいと思える市である	3.6	4.2
(24) 市役所の仕事は信頼できる	3.4	4.3
(25) 自ら学んだり、取り組める環境がある	3.0	3.7
(26) 子ども達が生き生きとしている	3.4	4.3
(27) 自分の夢の実現のために取り組むことができる	2.9	3.8
(28) 子ども達の体力・学力が向上している	2.8	4.1
(29) 地域と学校との間で交流がある	3.0	3.7
(30) スポーツに親しむ機会がある	3.0	3.6
(31) 働く場がある	2.7	4.3

図表 満足度・重要度の項目別比較（平均点）	満 足 度	重 要 度
(32) 農業の担い手がいる	2.4	4.1
(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる	2.3	4.0
(34) 子育てしながらでも安心して働くことができる	2.8	4.3
(35) 市の特色を活かした産業がある	2.9	4.0
(36) 地場産品が広く販売されている	3.2	4.0
(37) 伝統・文化が受け継がれている	3.5	4.0
(38) 伝統・文化や芸術に親しむ機会がある	3.1	3.8
(39) チャグチャグ馬コの知名度が活かされている	3.8	4.1
(40) 必要な情報がわかりやすく伝わる	3.0	4.1
(41) 同じ目的を持った人との交流がある	2.7	3.6
(42) 地域間での交流がある	2.6	3.5
(43) 必要なときに欲しい情報が得られる	2.8	4.0
(44) 人々が集まり活動できる場所がある	3.3	3.8
(45) 地域や世代を超えて市全体がつながっている	2.6	3.7

2.6 散布図

散布図は、問1の満足度を横軸に、重要度を縦軸として45項目の位置を描いたものです。図の左下に位置するほど満足度も低く重要度も低い項目となり、逆に、図の右上に位置するものほど満足度が高く重要度も高い項目であることを意味しています。

図表 満足度・重要度の項目別比較

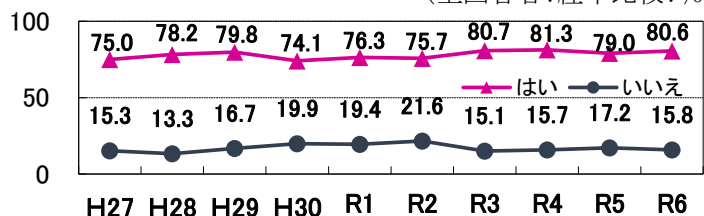


3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

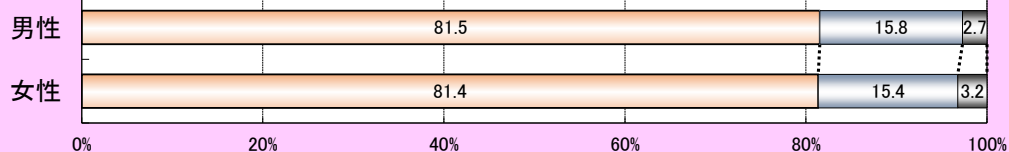
■問2（1）あなたは、地域の子どもが大切に育てられていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で80.6%（前年度比+1.6）でした。
性別による回答差はほぼない結果となっています。

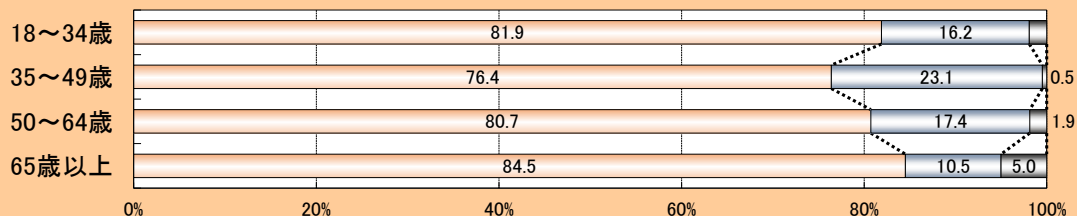
（全回答者：経年比較：%）



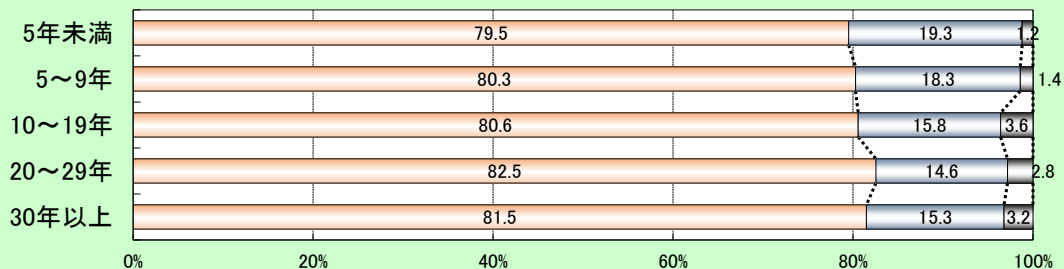
性別



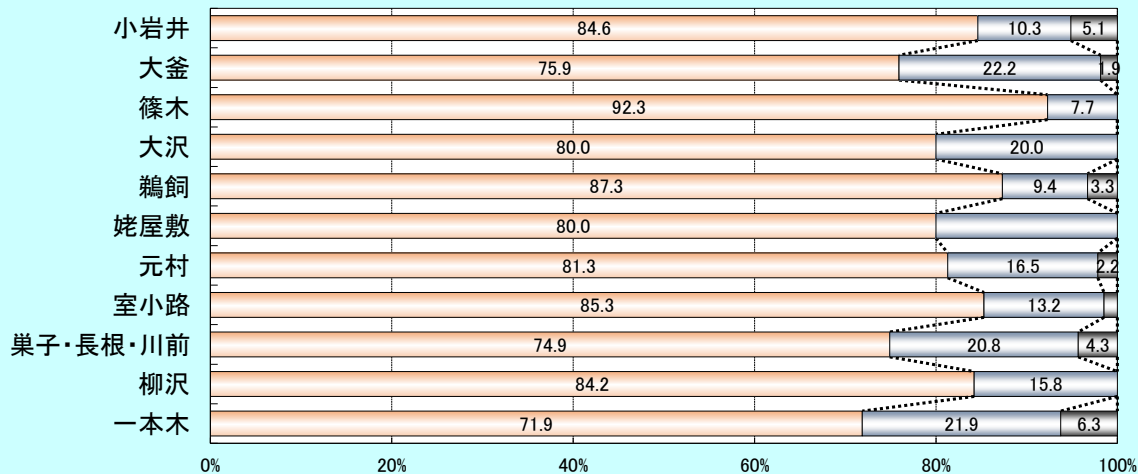
世代



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

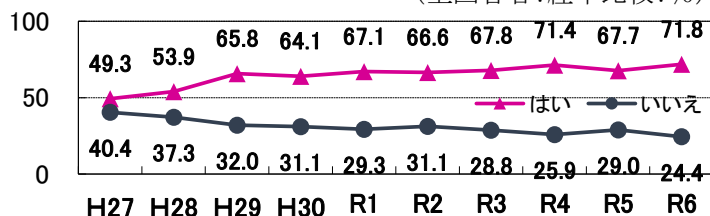
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（2）あなたは、地域の子どもの安全に通学できていると感じていますか

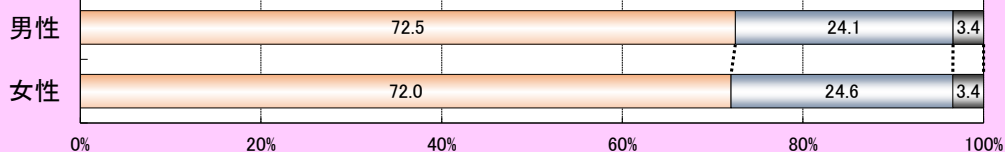
「はい」と答えた人の割合は、全体で71.8%（前年度比+4.1）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。

世代別では65歳以上が最も高くなっていて、地域別では姥屋敷が最も低くなっています。

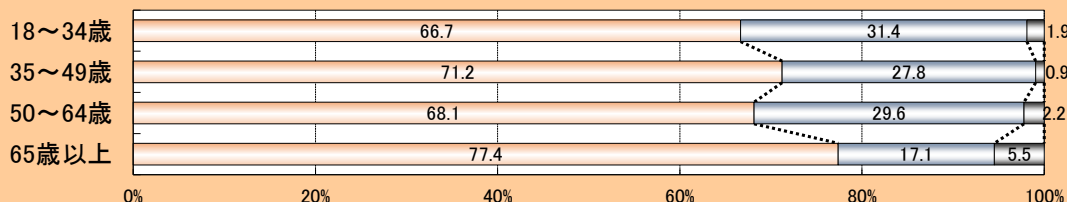
（全回答者：経年比較：%）



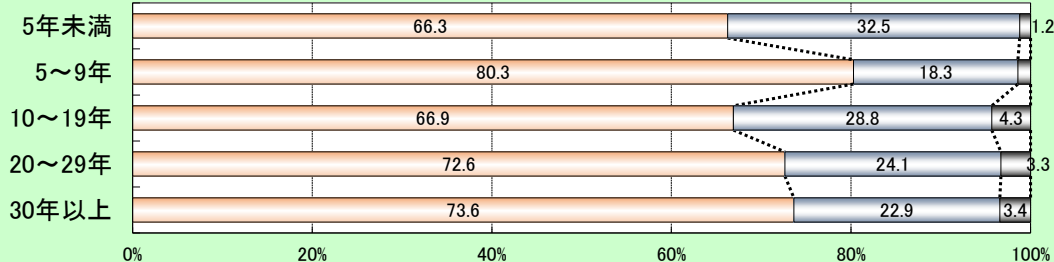
性別



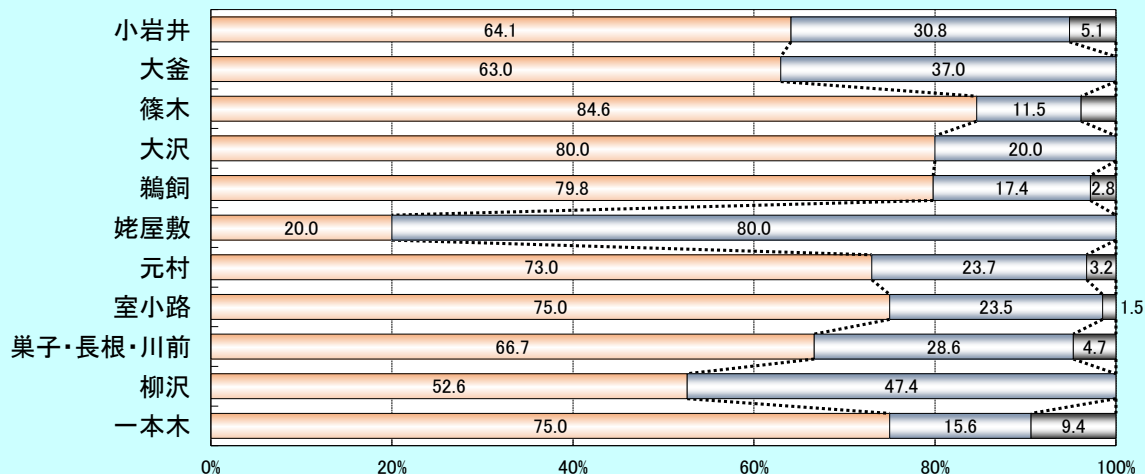
世代



居住年数



居住地



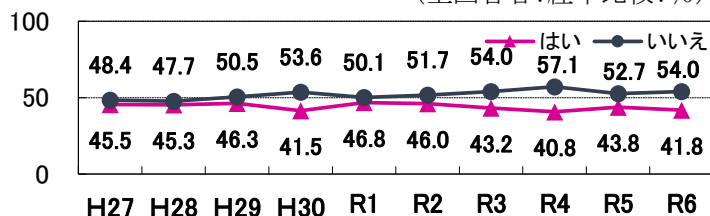
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

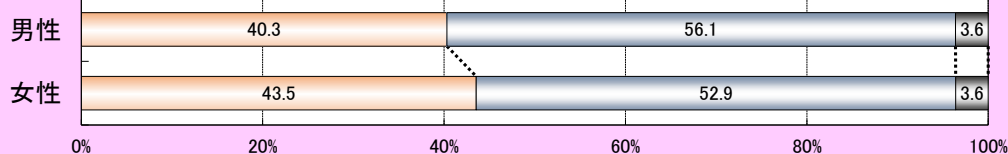
■問2（3）あなたは、多くのふれあいの機会があり、人間関係が良好だと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で41.8%（前年度比▲2.0）でした。「はい」と答えた人の割合は、「いいえ」と答えた人の割合を常に下回っています。
世代別では18～34歳が最も高くなっています。

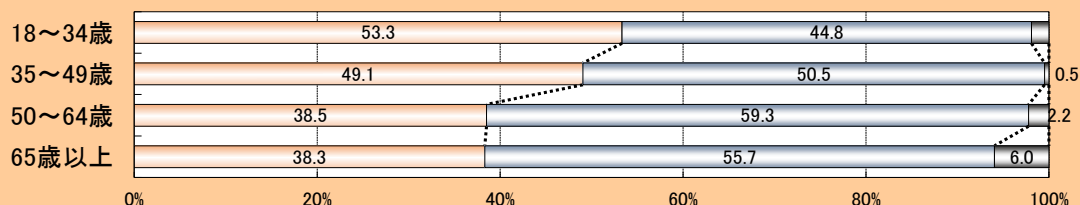
（全回答者：経年比較：%）



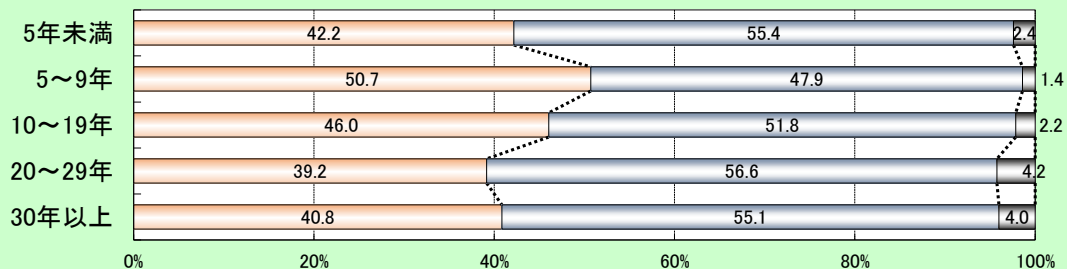
性別



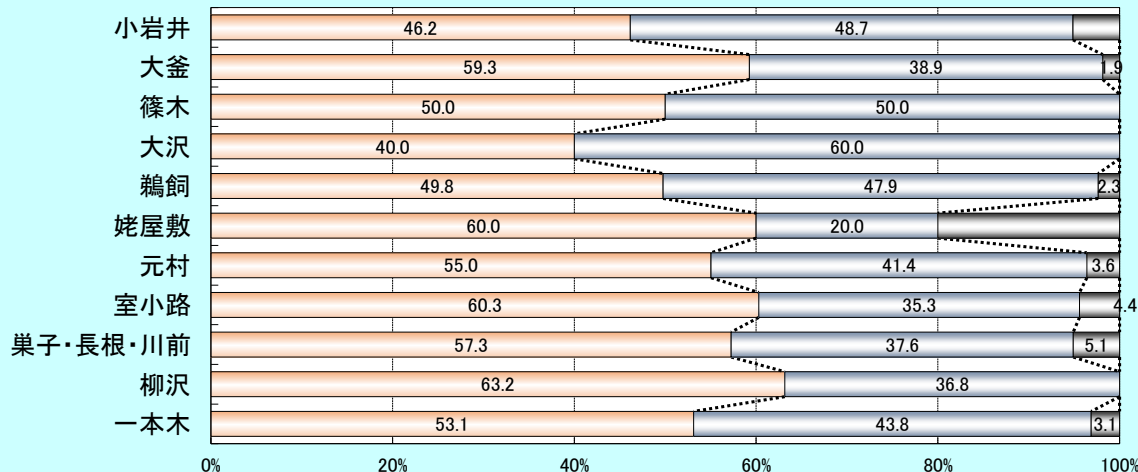
世代



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

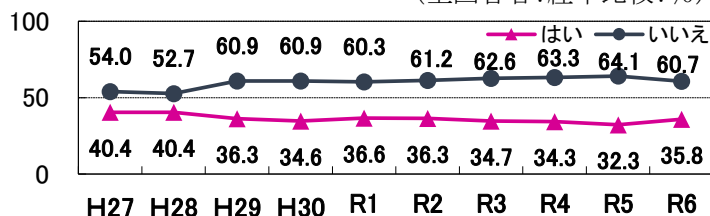
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（4）あなたは、身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じていますか

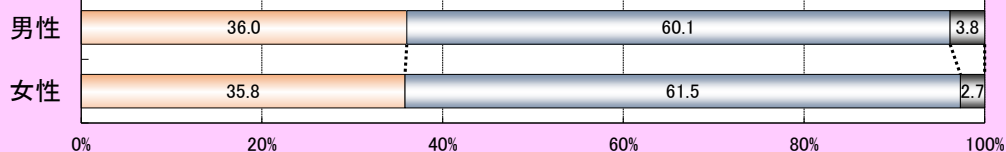
「はい」と答えた人の割合は、全体で35.8%（前年度比+3.5）でした。「はい」と答えた人の割合は、「いいえ」と答えた人の割合を常に下回っています。

世代別では18～34歳・35～49歳が高くなっています。

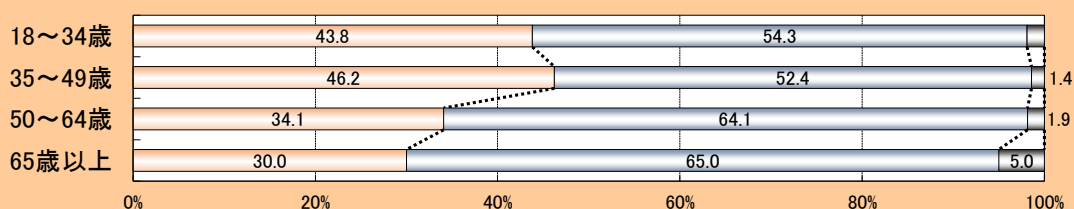
（全回答者：経年比較：%）



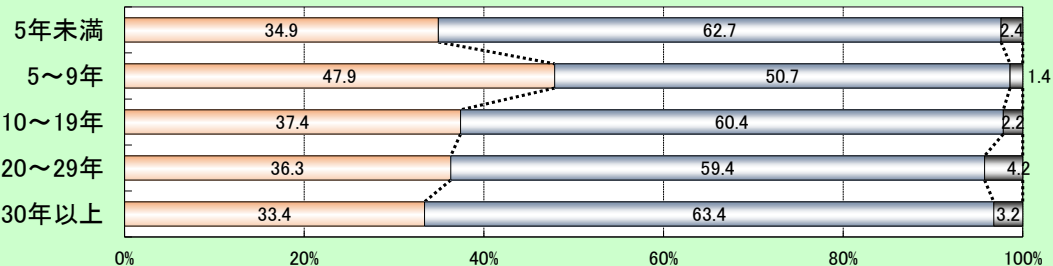
性別



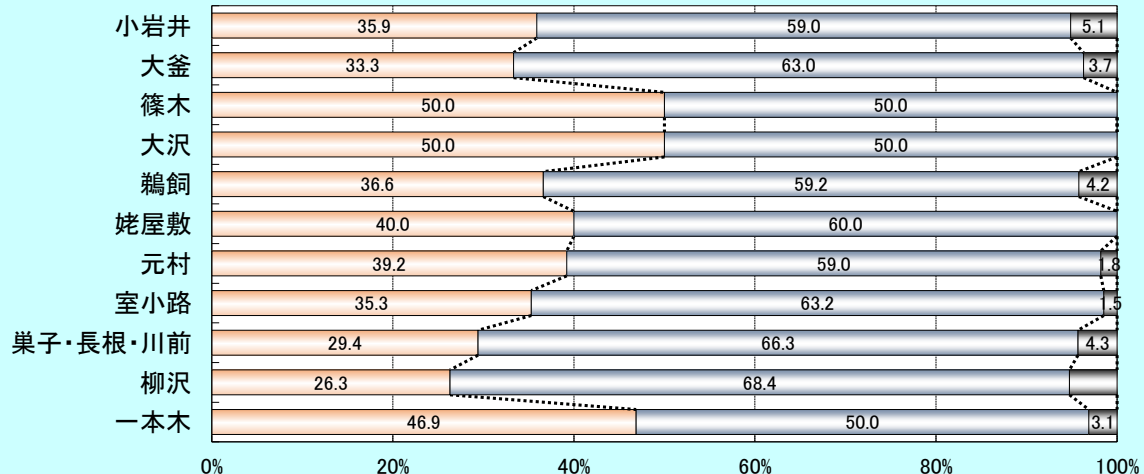
世代



居住年数



居住地域

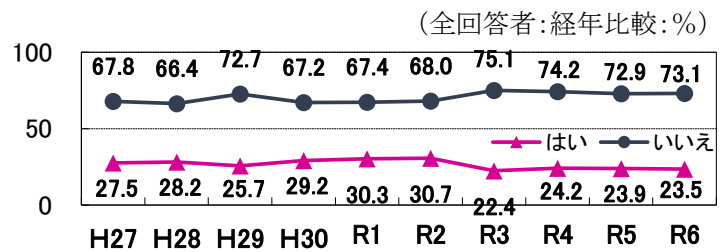


はい いいえ 無回答

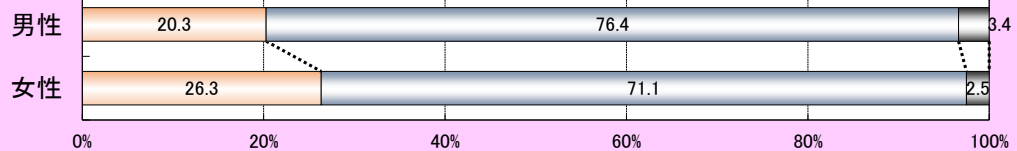
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（5）あなたは、趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っていますか

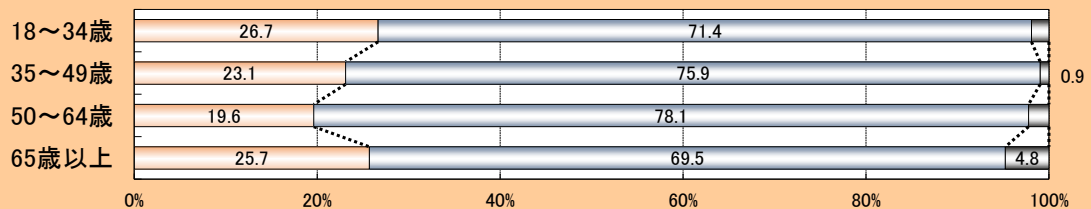
「はい」と答えた人の割合は、全体で23.5%（前年度比▲0.4）でした。
「はい」と答えた人の割合は、「いいえ」と答えた人の割合を常に下回っています。
性別では女性が男性より5%以上高く、地域別では柳沢が最も低くなっています。



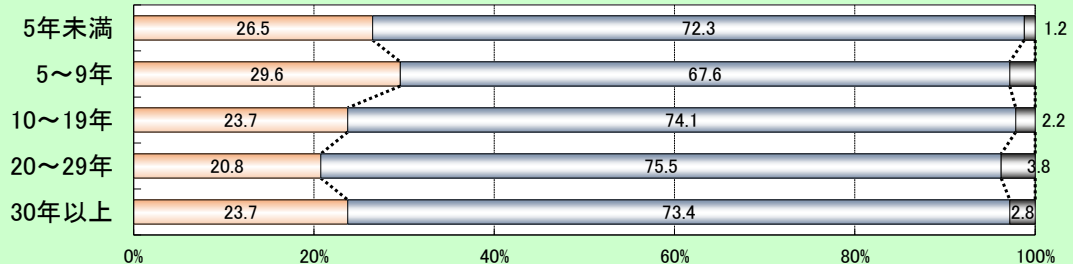
性別



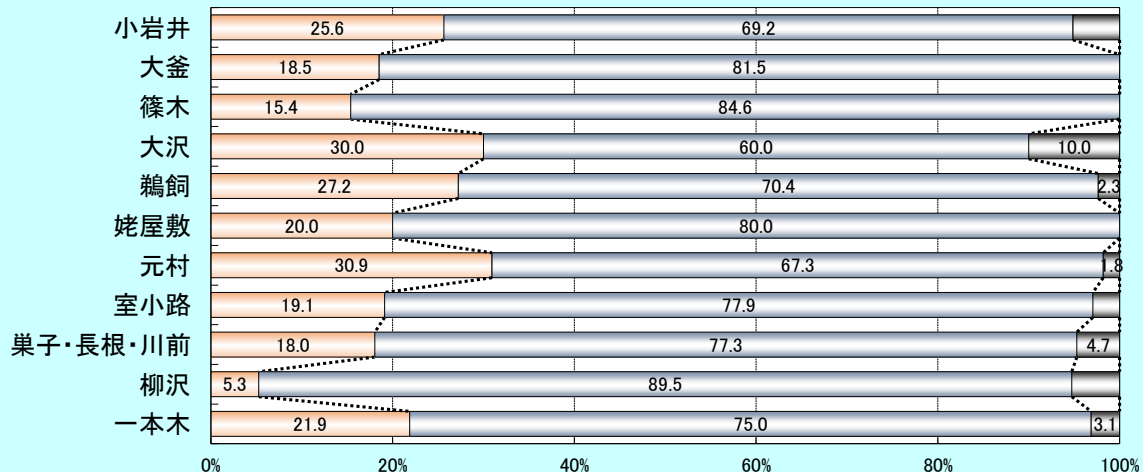
世代



居住年数



居住地域



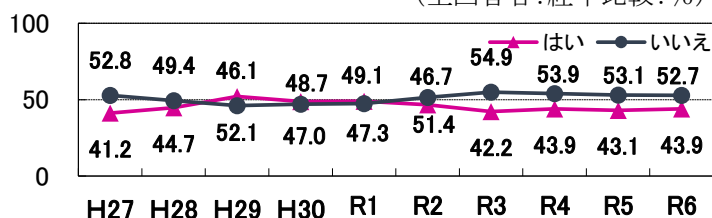
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

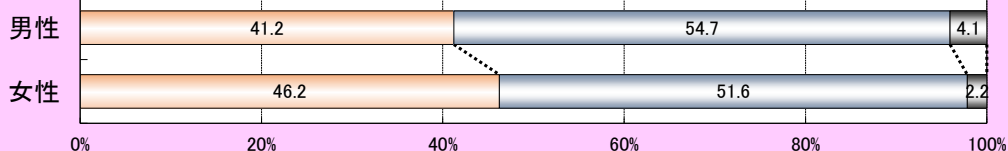
■問2（6）あなたは、人々が集まり活動できる「場」があると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で43.9%（前年度比+0.8）でした。
性別では女性が男性より5%高く、世代別では、18～34歳・65歳以上が高くなっています。
地域別では姥屋敷で「はい」が0%となっています。

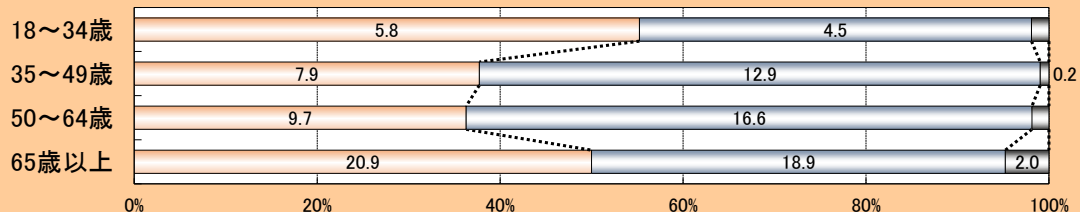
（全回答者：経年比較：%）



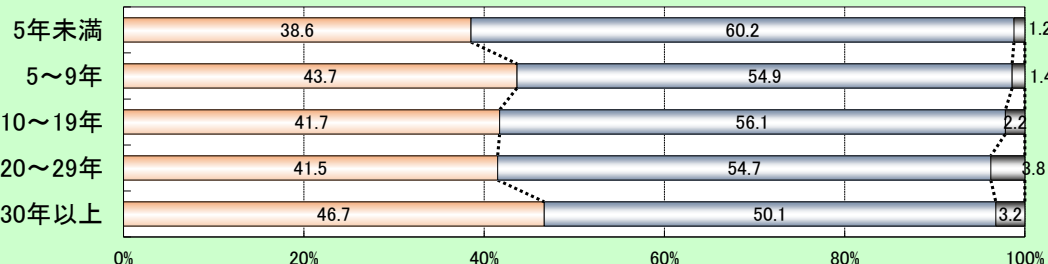
性別



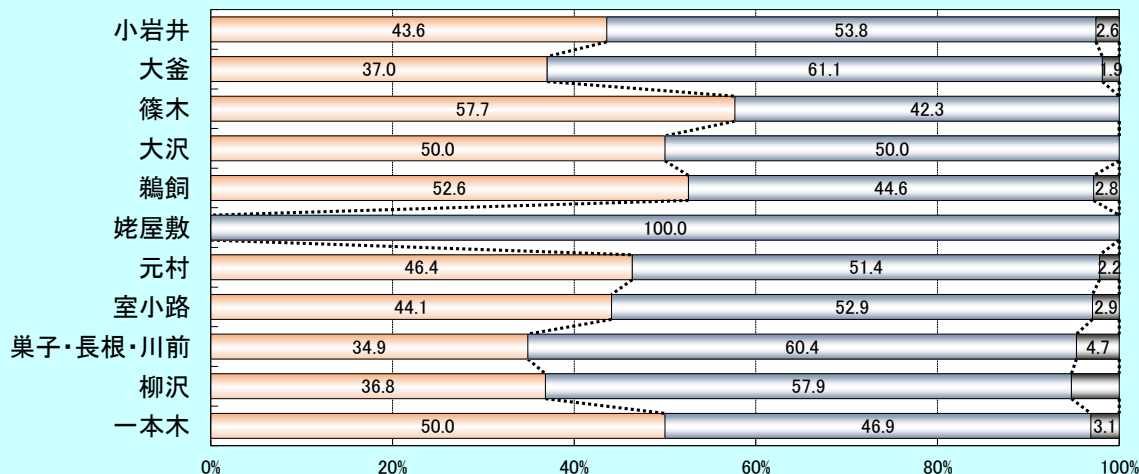
世代



居住年数



居住地域



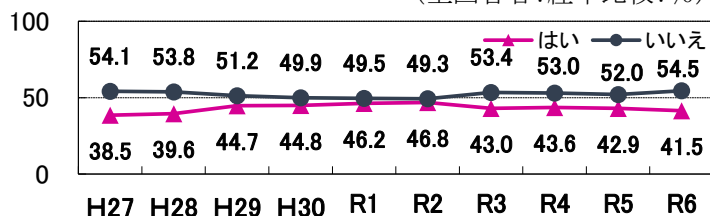
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

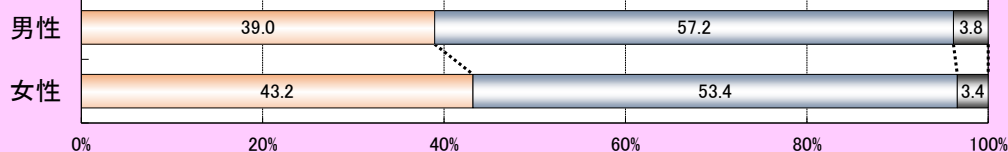
■問2（7）あなたは、滝沢市は、みんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で41.5%（前年度比▲1.4）でした。
世代別では18～34歳が最も高く、地域別では姥屋敷が最も低くなっています。

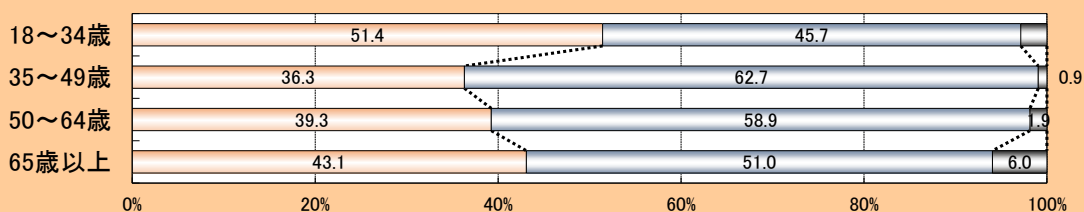
（全回答者：経年比較：%）



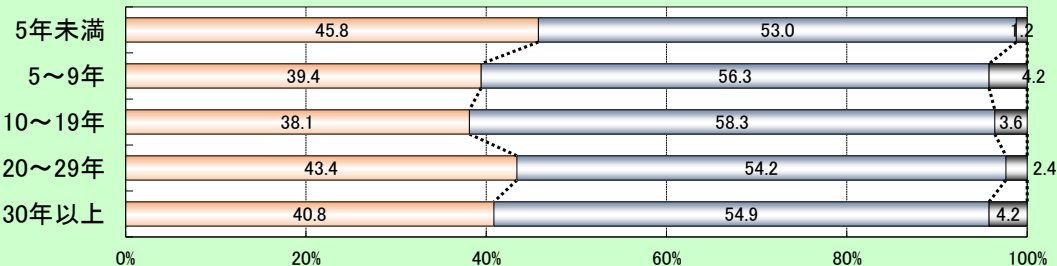
性別



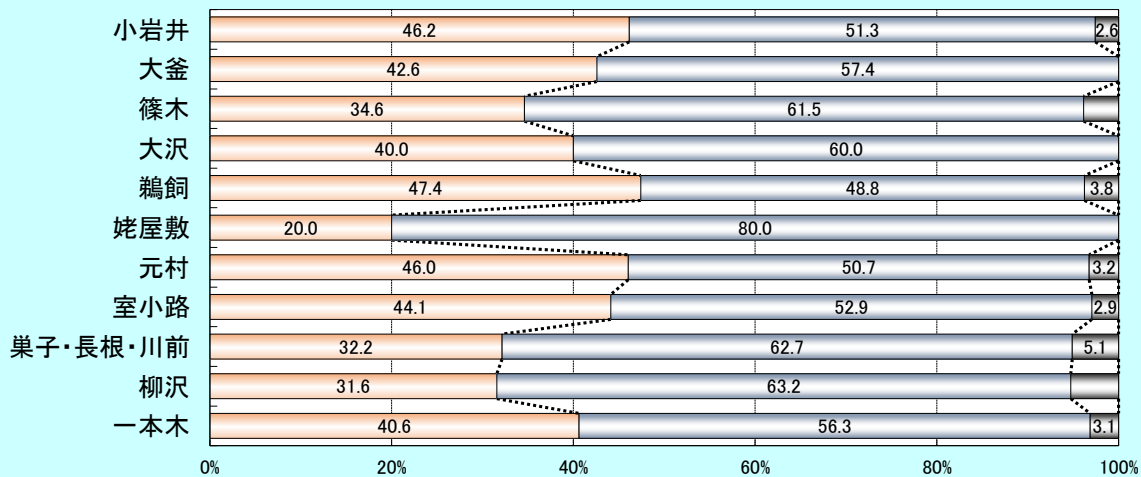
世代



居住年数



居住地域

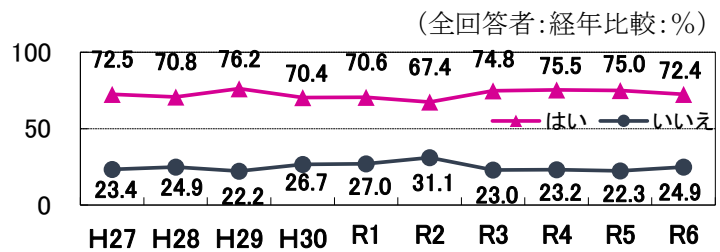


はい いいえ 無回答

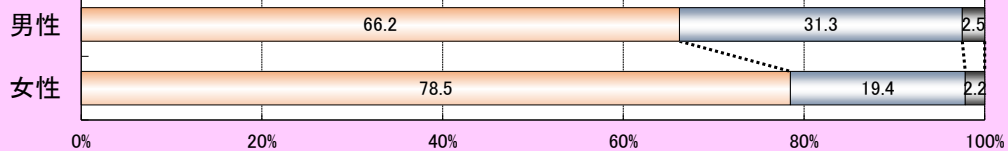
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（8）あなたは、いざという時に、頼れる相手がいますか

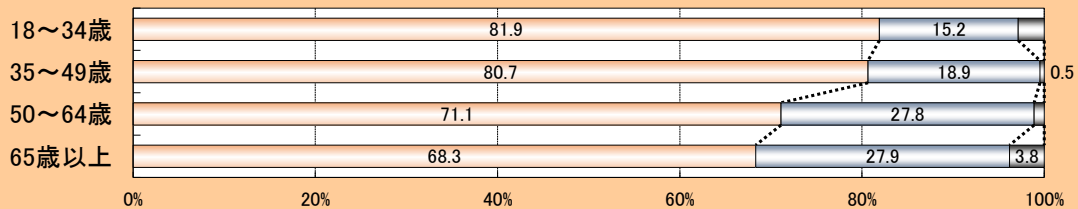
「はい」と答えた人の割合は、全体で72.4%（前年度比▲2.6）でした。
性別では女性が10%以上高く、世代別では世代の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。



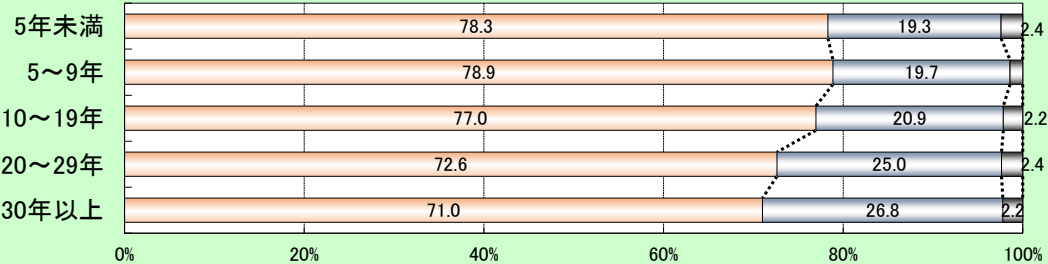
性別



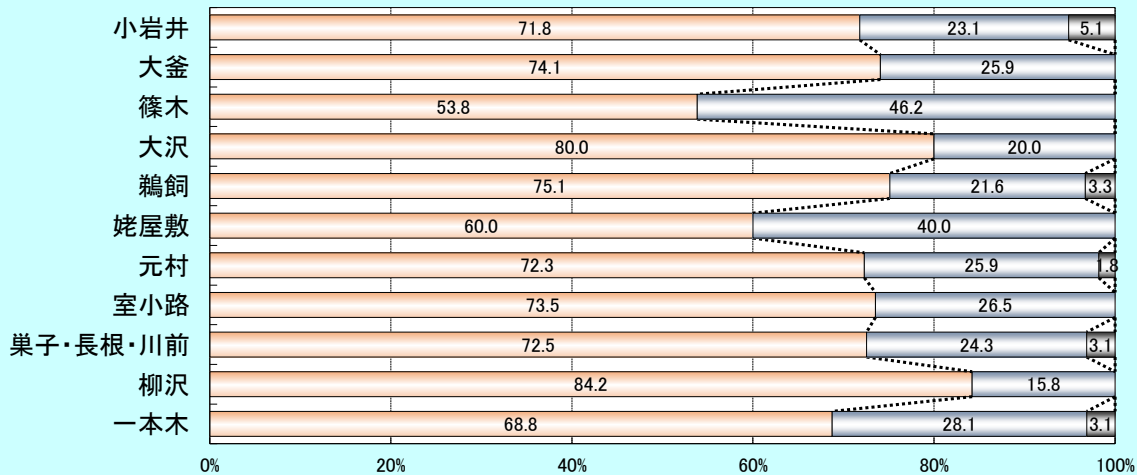
世代



居住年数



居住地域



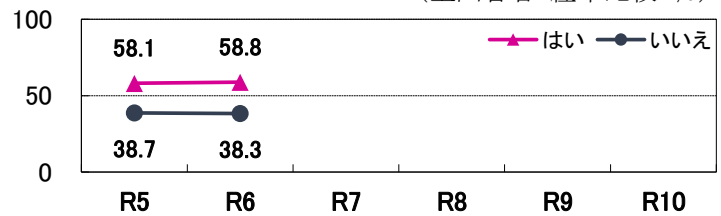
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（9）あなたは、自分が誰かを支え得る存在であると感じていますか

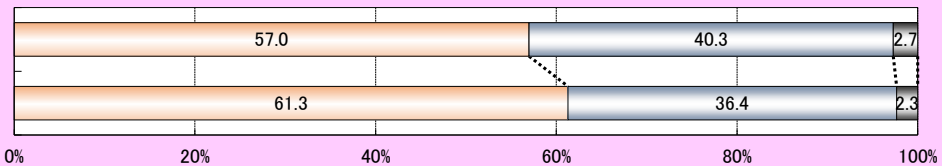
「はい」と答えた人の割合は、全体で58.8%（前年度比+0.7）でした。
世代別では、35～49歳が最も高く、地域別では柳沢が最も低くなっています。
※令和5年度からの設問です。

（全回答者：経年比較：%）



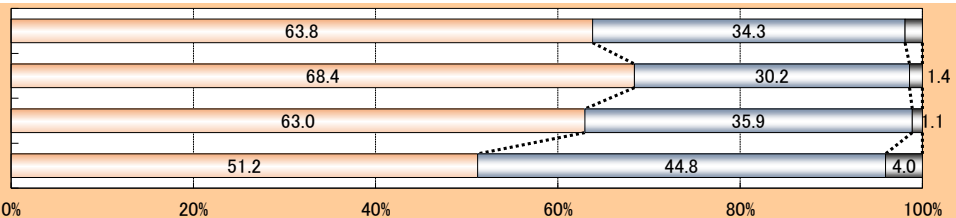
性別

男性
女性



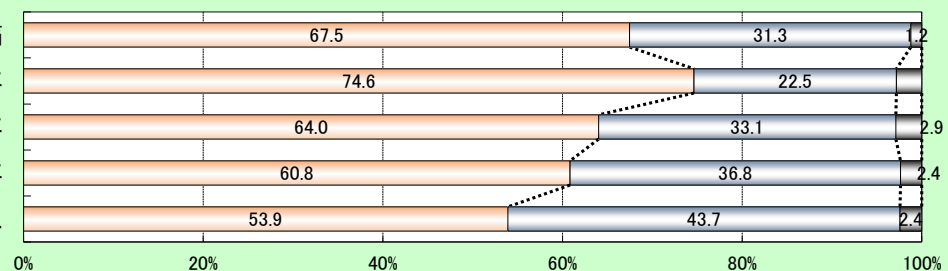
世代

18～34歳
35～49歳
50～64歳
65歳以上



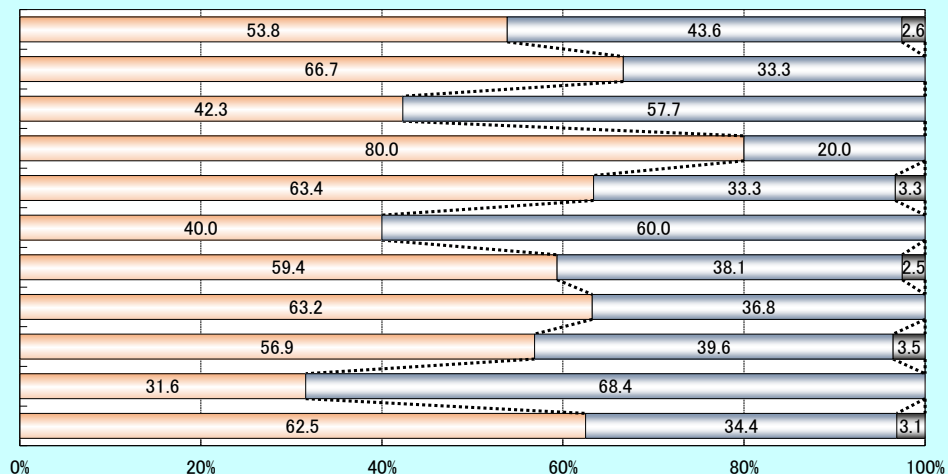
居住年数

5年未満
5～9年
10～19年
20～29年
30年以上



居住地域

小岩井
大釜
篠木
大沢
鵜飼
姥屋敷
元村
室小路
巣子・長根・川前
柳沢
一本木



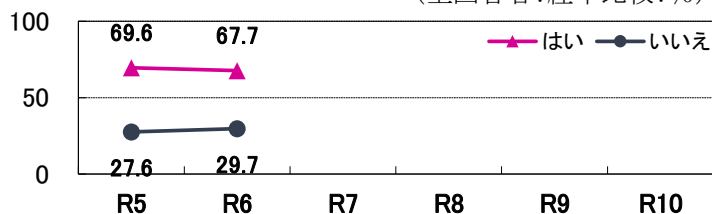
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

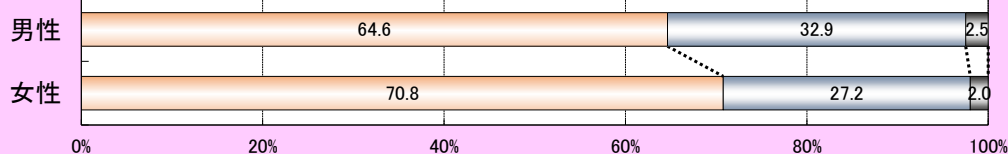
■問2（10）あなたは、周囲の人たちと「お互い様」の関係性を感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で67.7%（前年度比▲1.9）でした。
性別では女性が男性より5%以上高く、世代別では世代の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。
※令和5年度からの設問です。

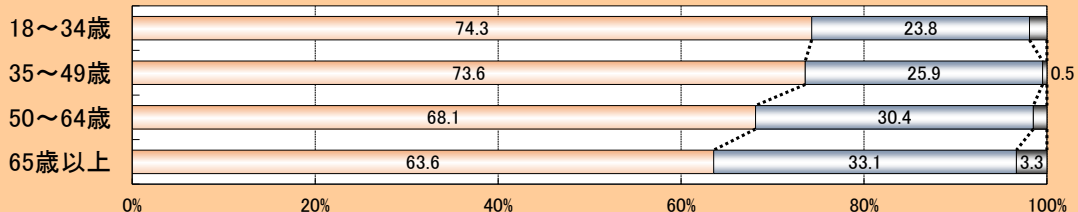
（全回答者：経年比較：%）



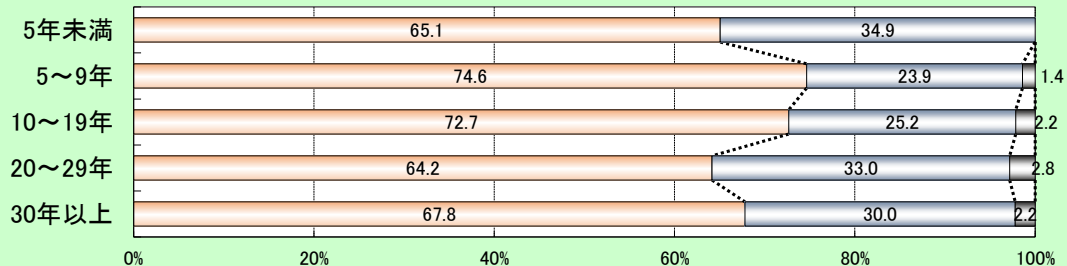
性別



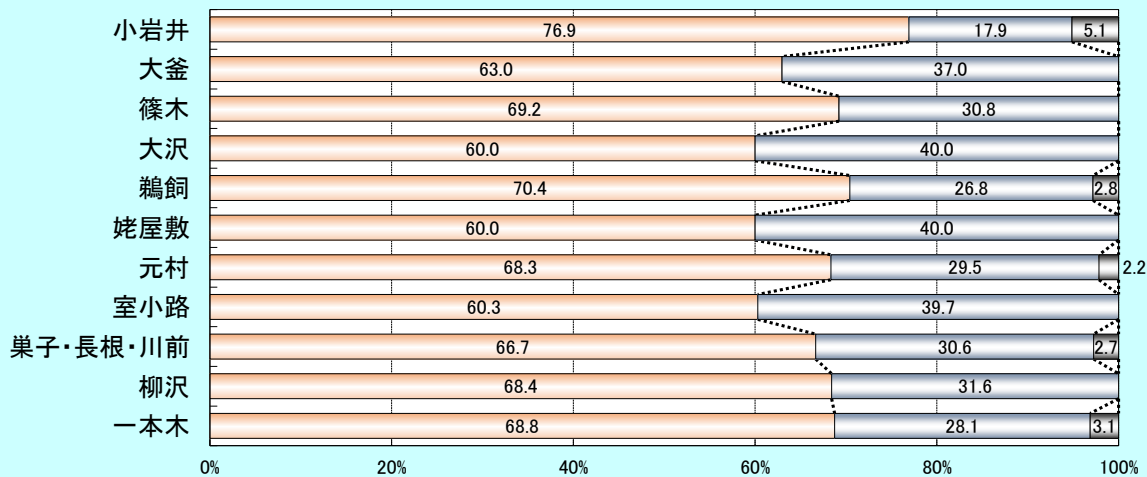
世代



居住年数



居住地域



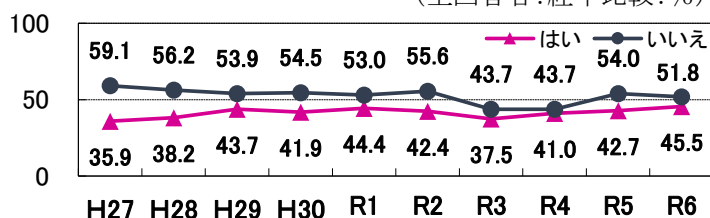
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

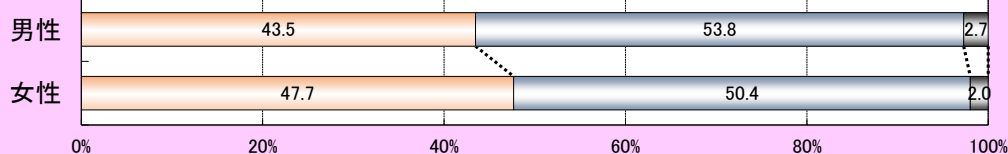
■問2（11）あなたは、地域とつながっていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で45.5%（前年度比+2.8）でした。
経年比較では、上昇傾向にあります。
地域別では姥屋敷が最も低くなっています。

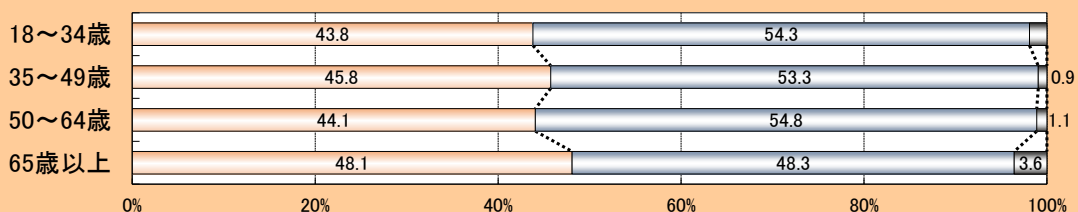
（全回答者：経年比較：％）



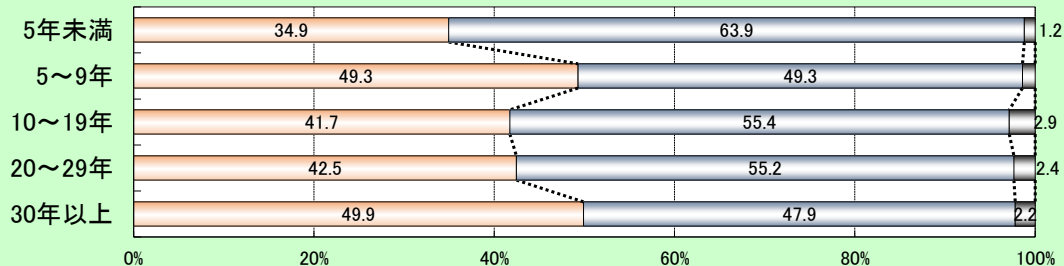
性別



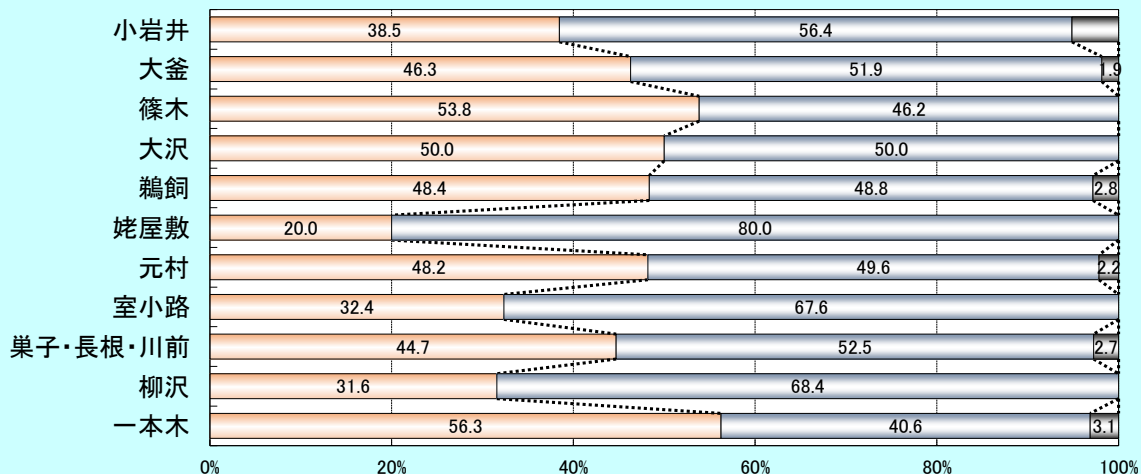
世代



居住年数



居住地域



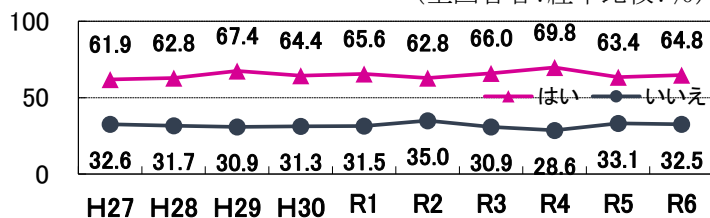
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

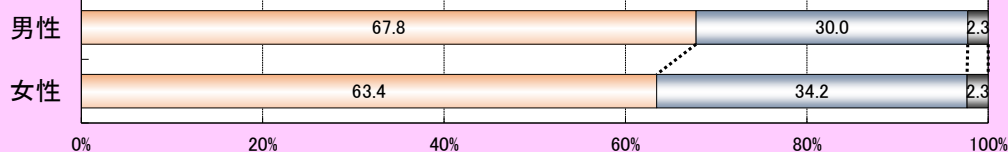
■問2（12）あなたは、地域での居心地が良いと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で64.8%（前年度比+1.4）でした。経年比較ではほぼ横ばいとなっています。世代別では世代の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。

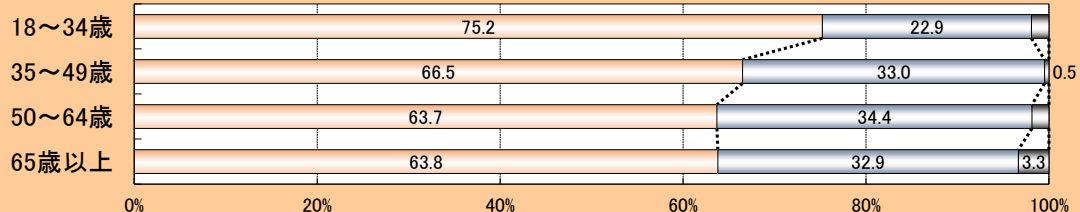
（全回答者：経年比較：％）



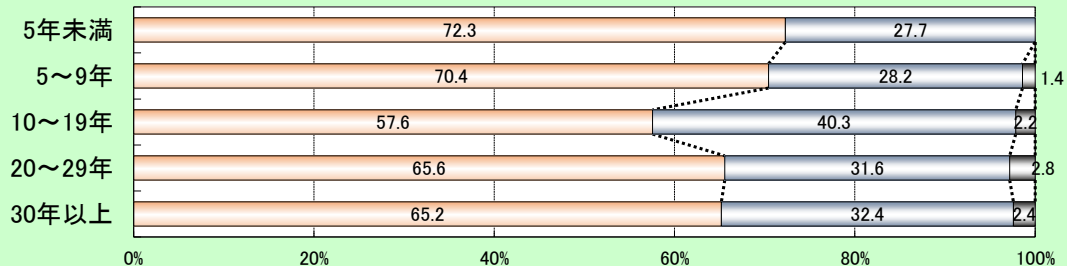
性別



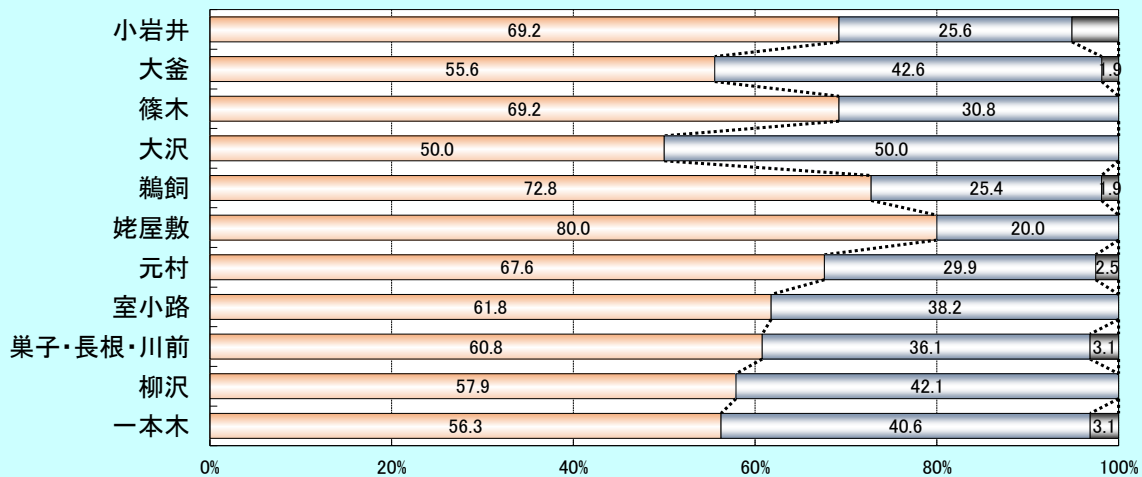
世代



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

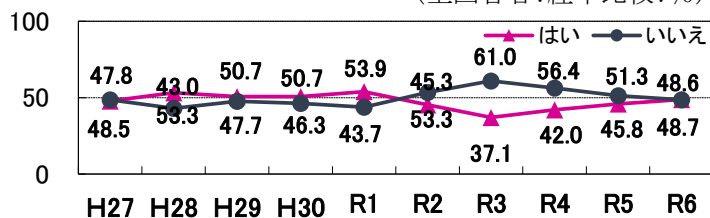
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（13）あなたは、ここ1年で地域活動に参加しましたか

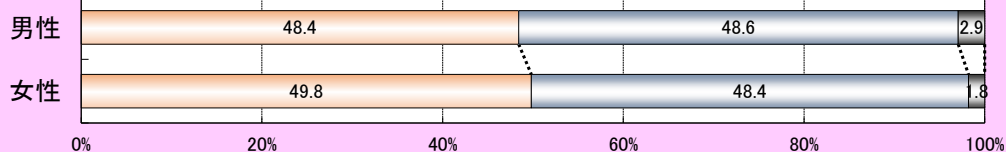
（はい）

「はい」と答えた人の割合は、全体で48.7%（前年度比+2.9）でした。
世代別では、18～34歳の世代が最も低く、他の世代と10%以上の差があります。

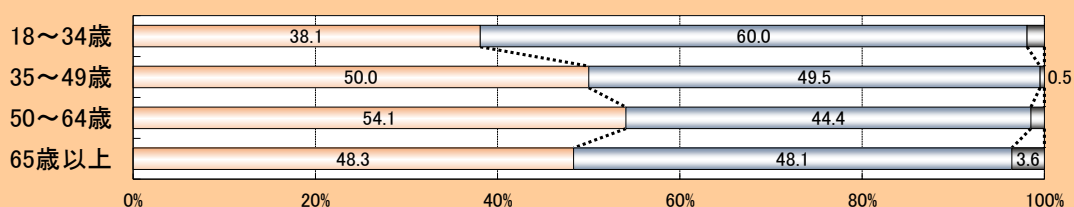
（全回答者：経年比較：%）



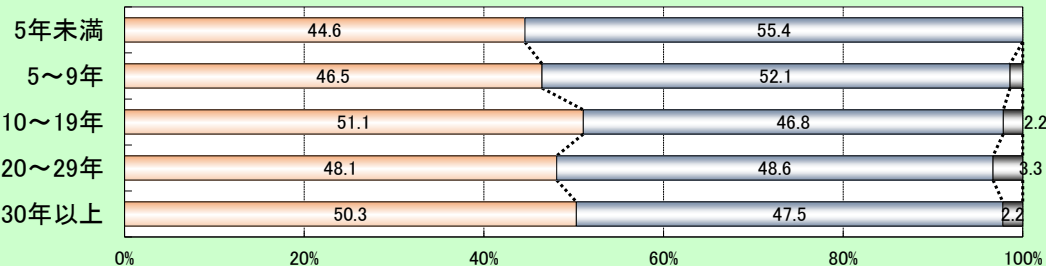
性別



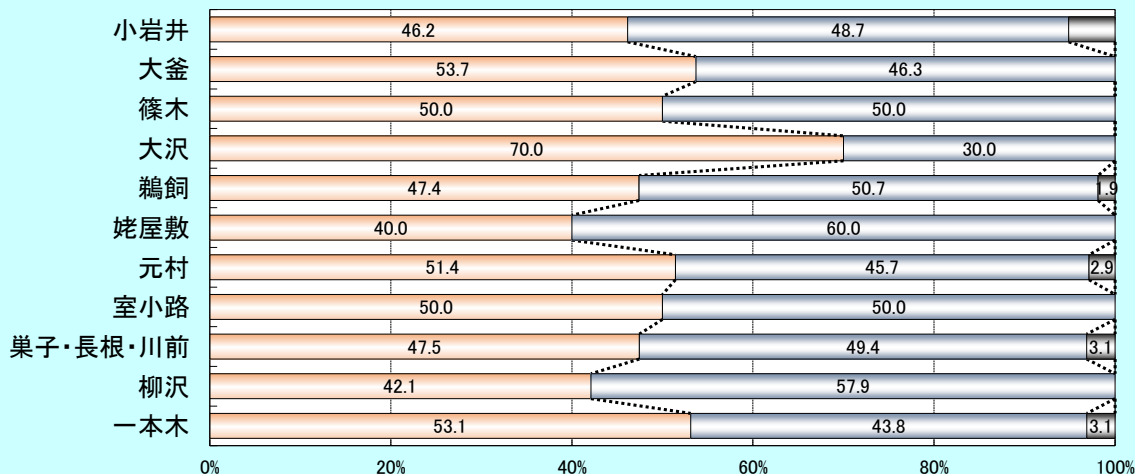
世代



居住年数



居住地域

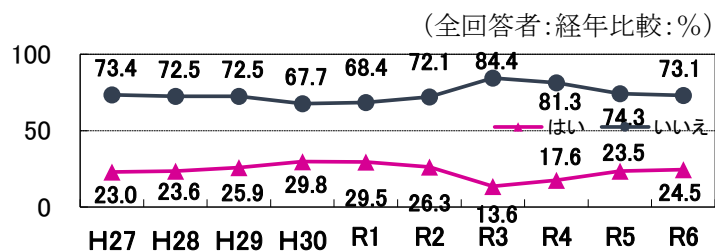


はい いいえ 無回答

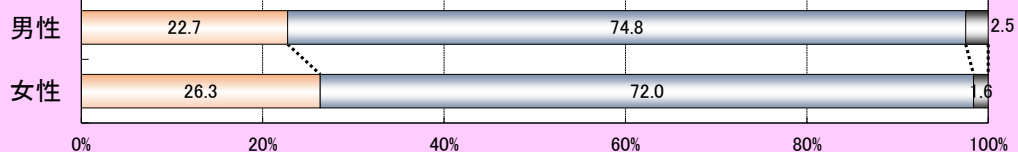
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（14）あなたは、ここ1年で滝沢市内の自分が住んでいる地域以外の行事に参加しましたか

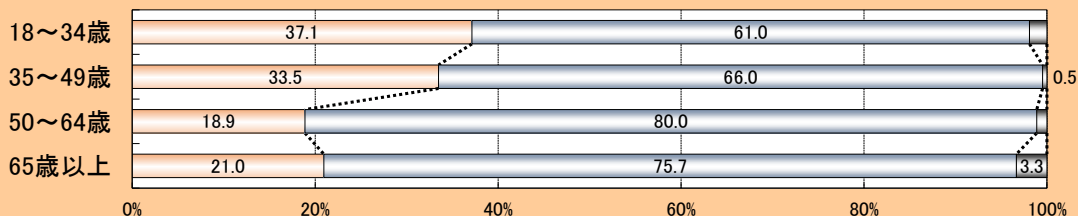
「はい」と答えた人の割合は、全体で24.5%（前年度比+1.0）でした。
「はい」と答えた人の割合は、「いいえ」と答えた人の割合を常に下回っています。



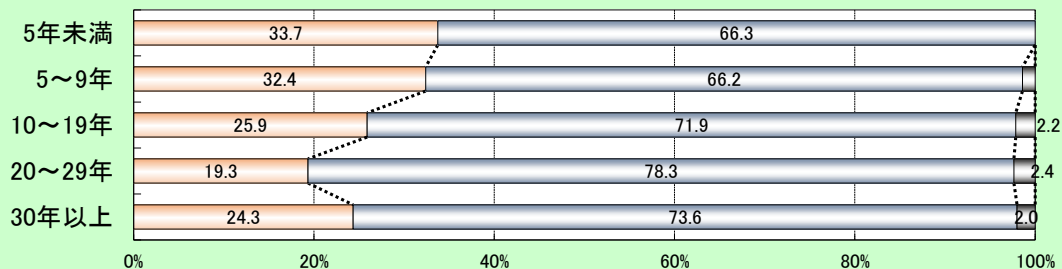
性別



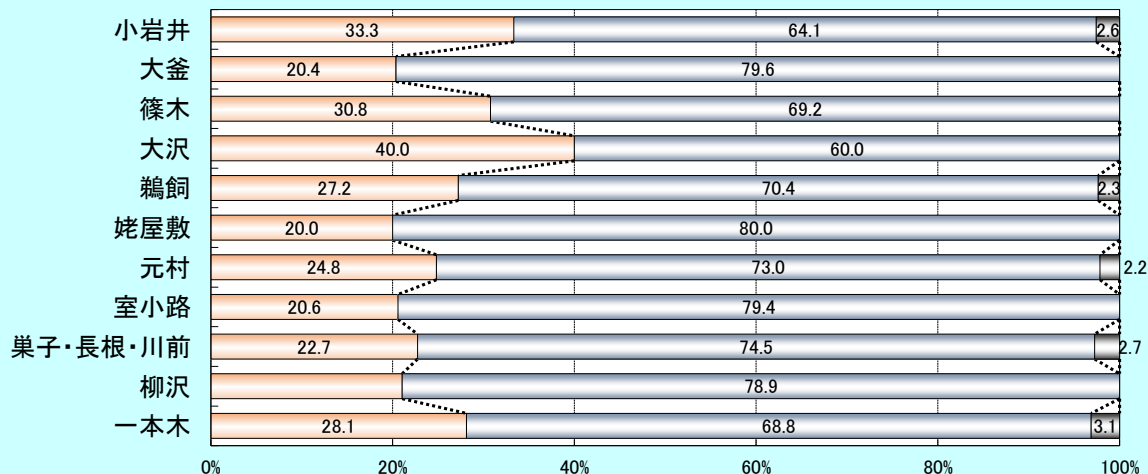
世代



居住年数



居住地域



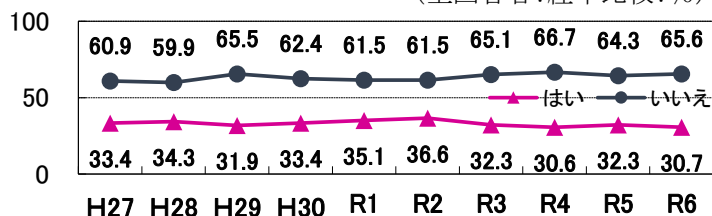
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

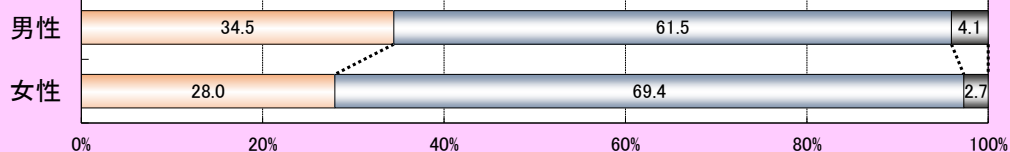
■問2（15）あなたは、地域活動と自分の活動（仕事や趣味）を両立できていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で30.7%（前年度比▲1.6）でした。
世代別では18～34歳・35歳～49歳が高く
なっています。

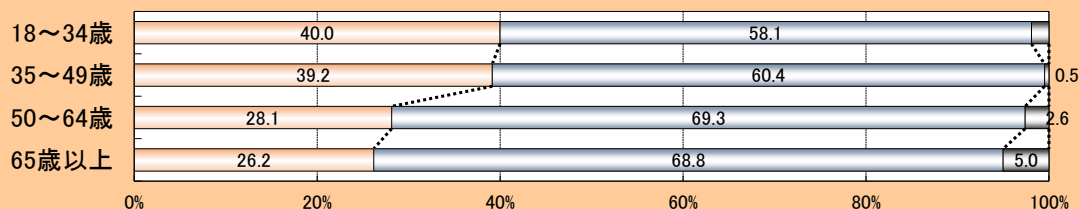
（全回答者：経年比較：%）



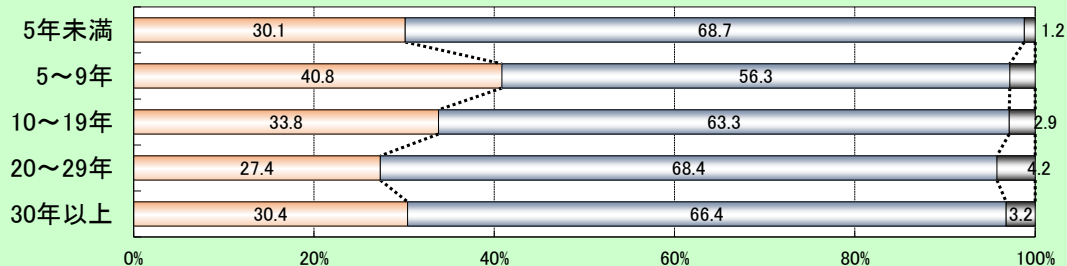
性別



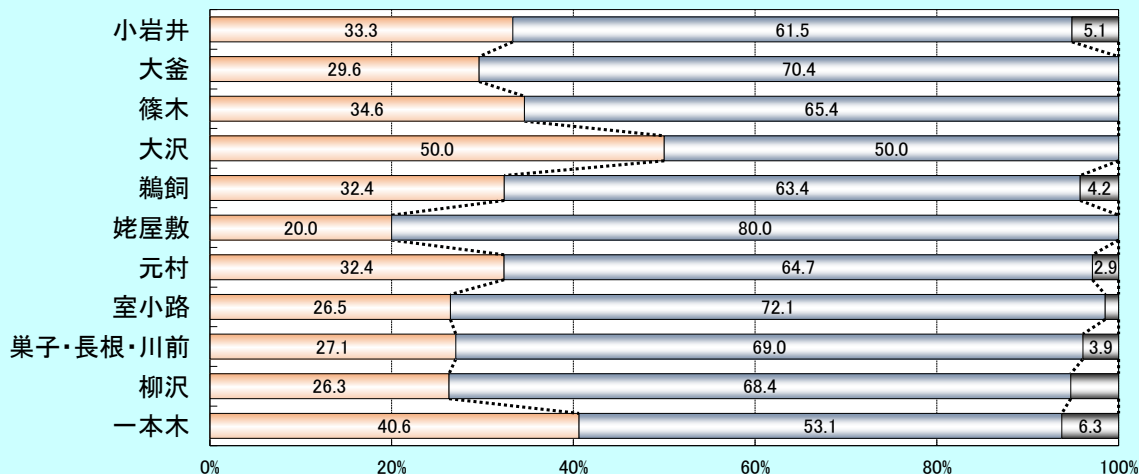
世代



居住年数



居住地域

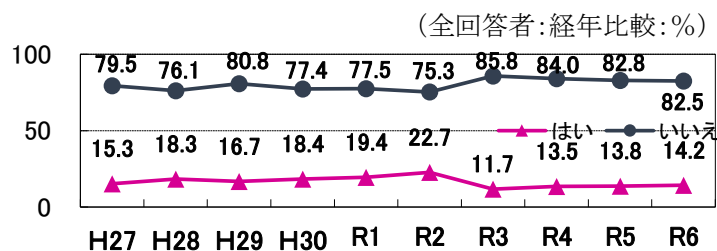


はい いいえ 無回答

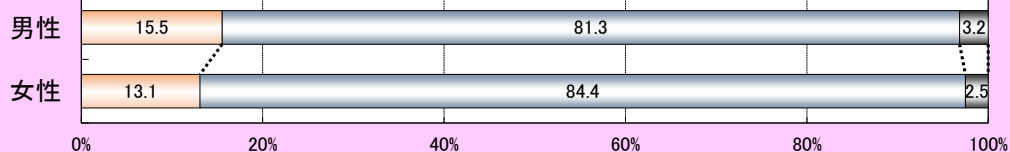
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（16）あなたは、地域で趣味や特技を披露できる機会がありますか

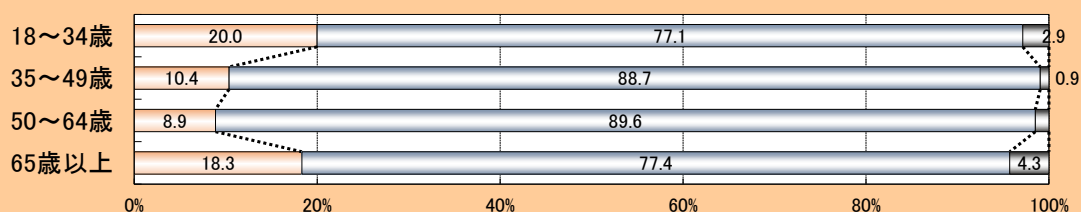
「はい」と答えた人の割合は、全体で14.2%（前年度比+0.4）でした。
世代別では18～34歳・65歳以上が高くなっています。



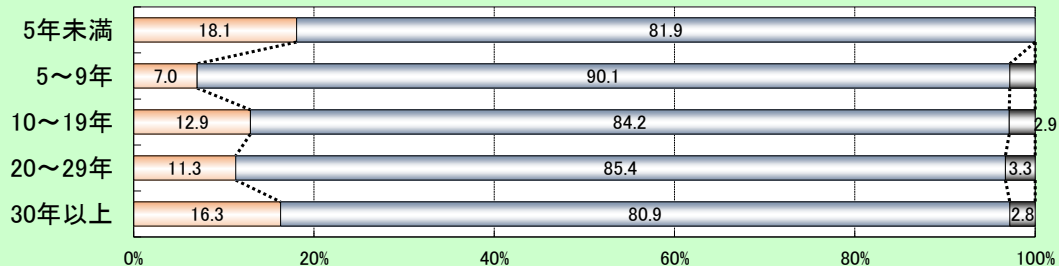
性別



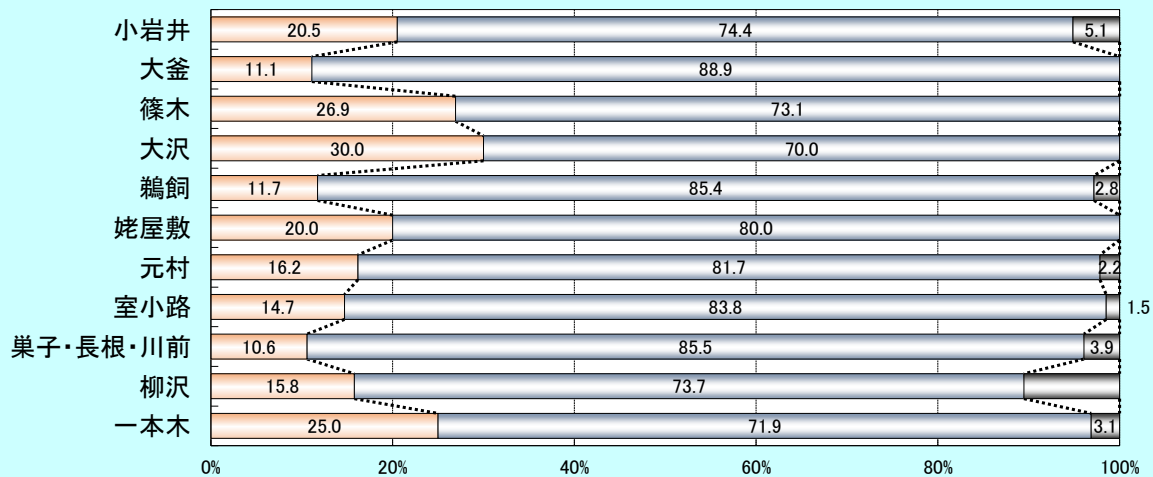
世代



居住年数



居住地域

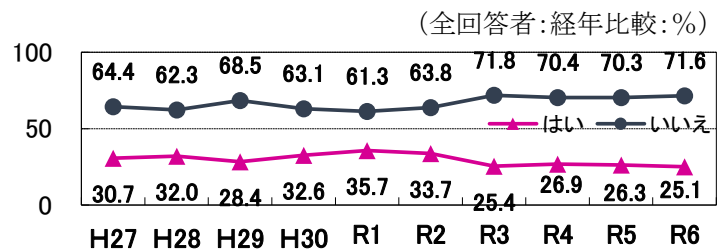


はい いいえ 無回答

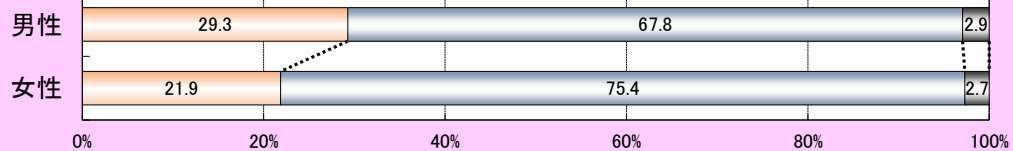
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（17）あなたは、地域の役に立つ機会があると感じていますか

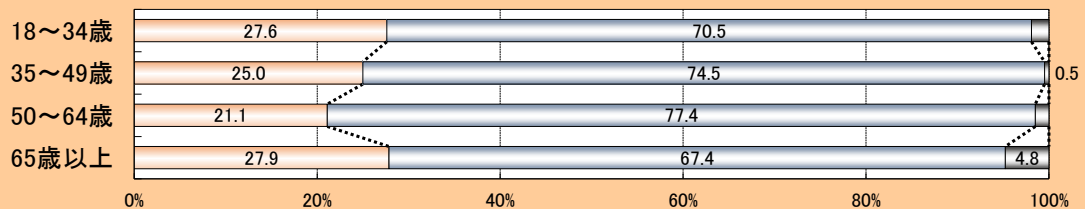
「はい」と答えた人の割合は、全体で25.1%（前年度比▲1.2）でした。
「はい」と答えた人の割合は、「いいえ」と答えた人の割合を常に下回っています。
性別では女性より男性の方が5%以上高くなっています。



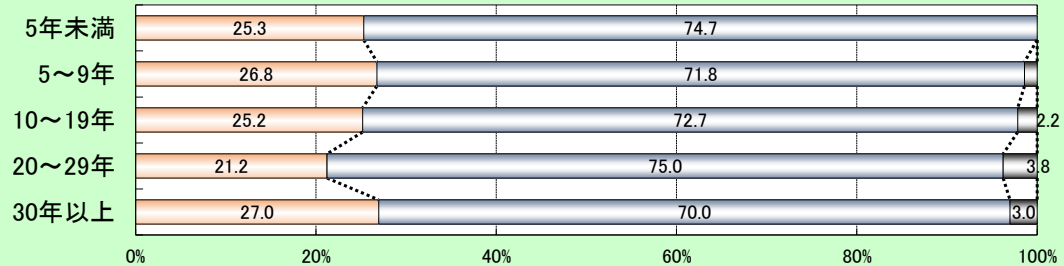
性別



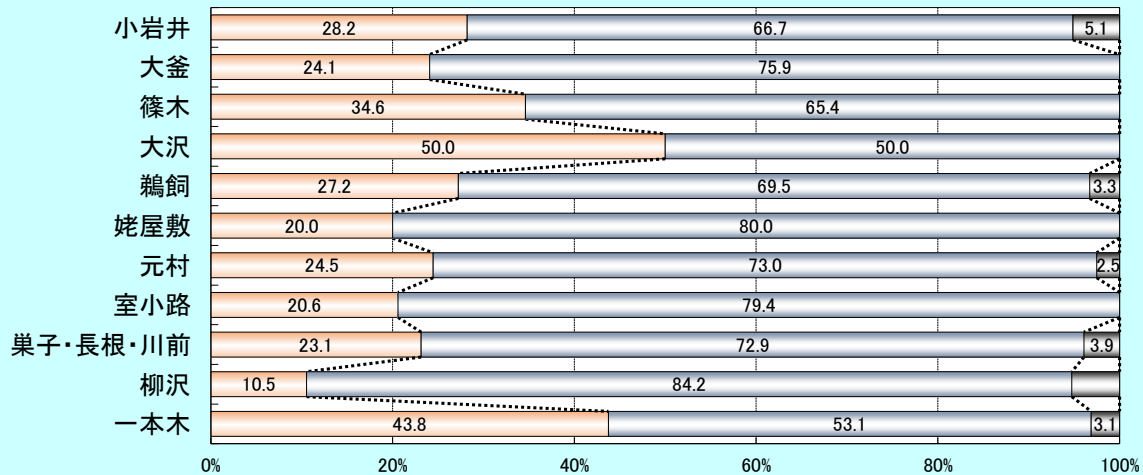
世代



居住年数



居住地域



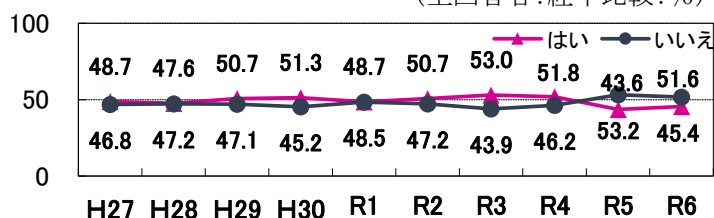
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

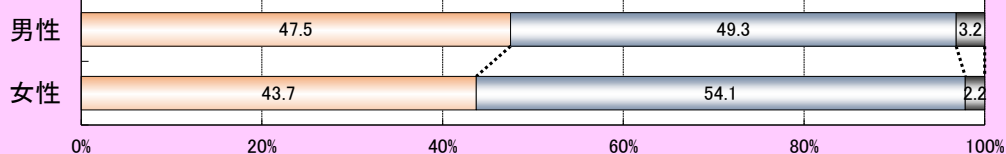
■問2（18）あなたは、地域の医療に安心感を持っていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で45.4%（前年度比+1.8）でした。
世代別では18～34歳・65歳以上が高くなっています。

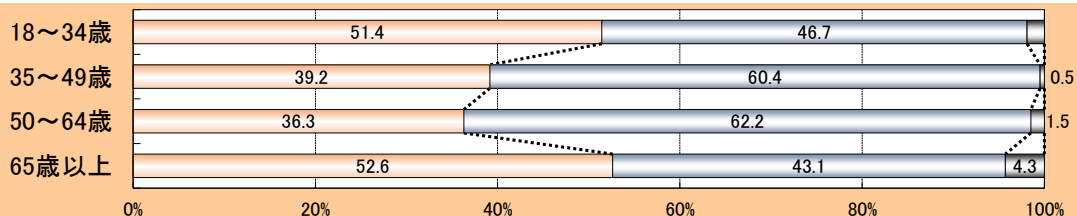
（全回答者：経年比較：%）



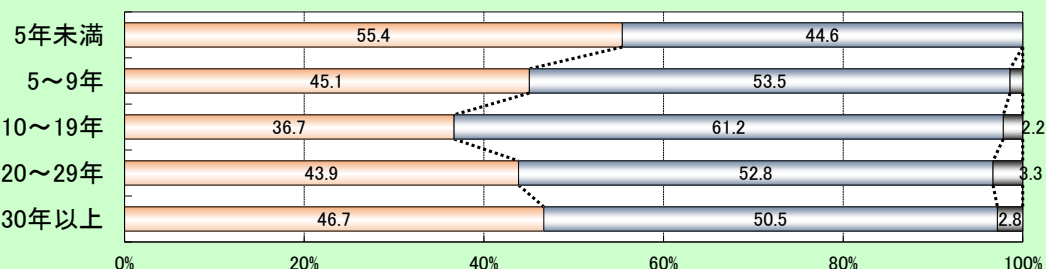
性別



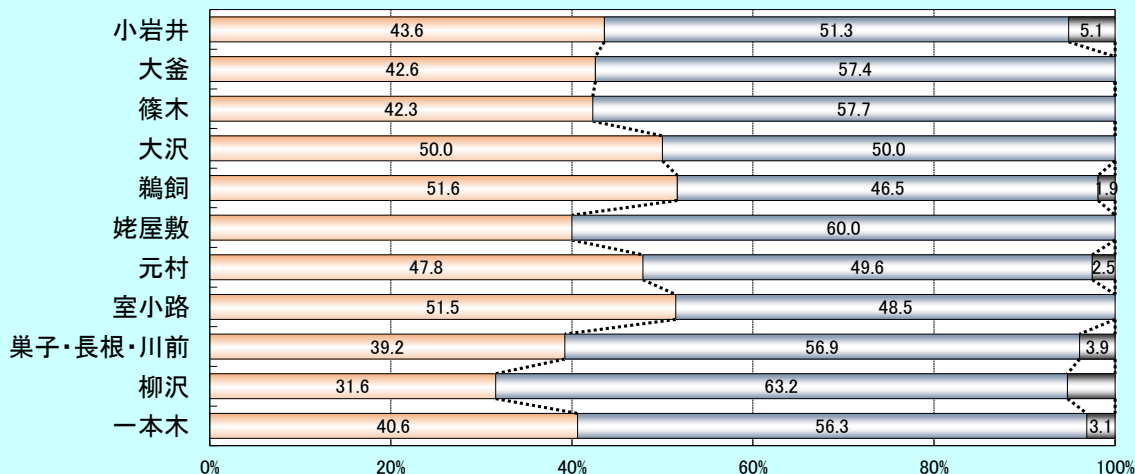
世代



居住年数



居住地域

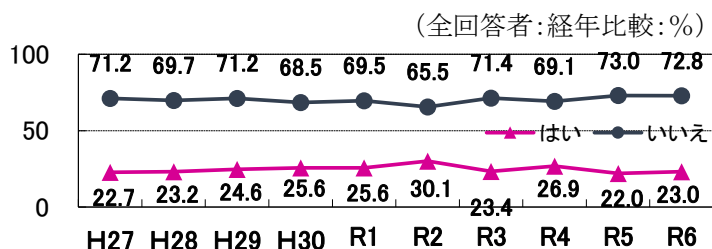


はい いいえ 無回答

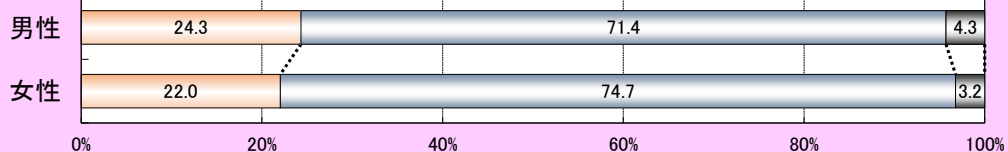
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（19）あなたは、障がいがある方の社会参加は進んでいると感じていますか

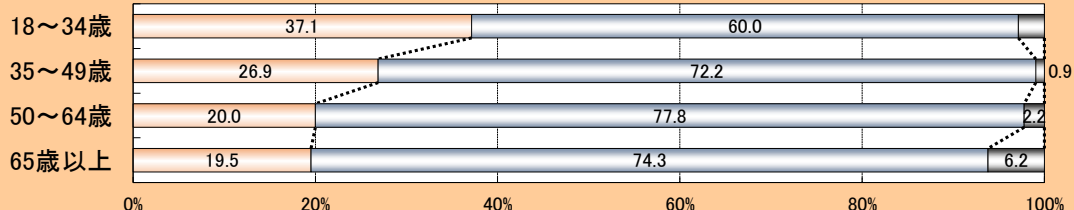
「はい」と答えた人の割合は、全体で23.0%（前年度比+1.0）でした。世代別では世代の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。



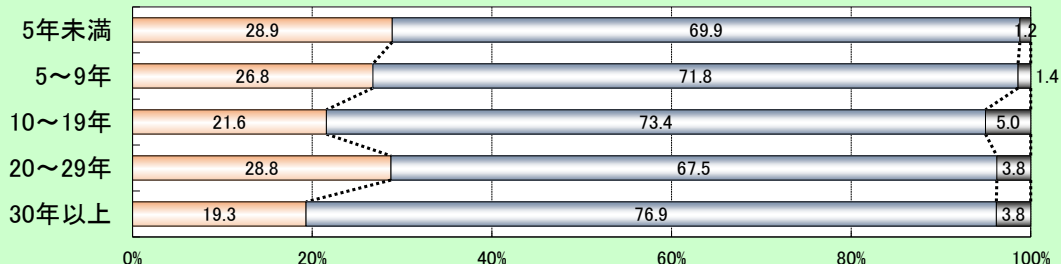
性別



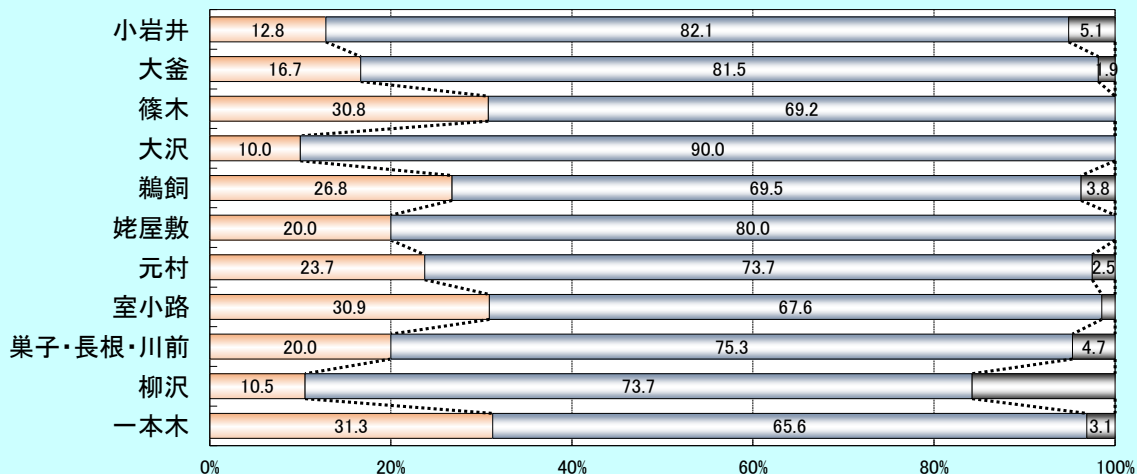
世代



居住年数



居住地域



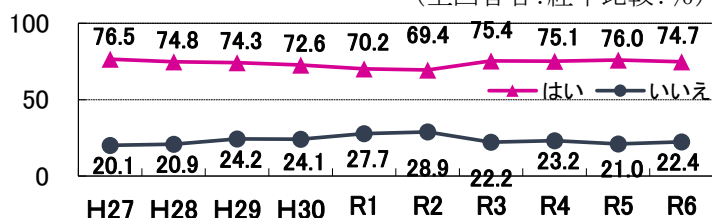
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

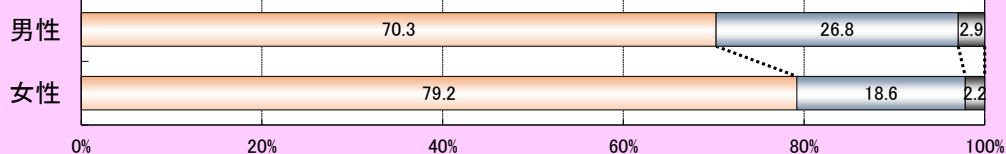
■問2（20）あなたは、老後の生活設計に不安を感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で74.7%（前年度比+1.7）でした。
世代別では、35～49歳が最も高く、65歳以上で最も低くなっています。

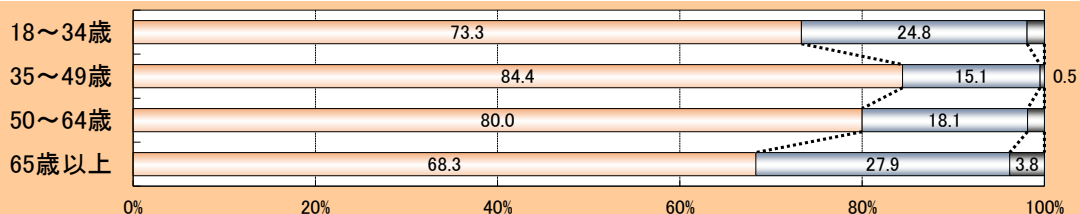
（全回答者：経年比較：％）



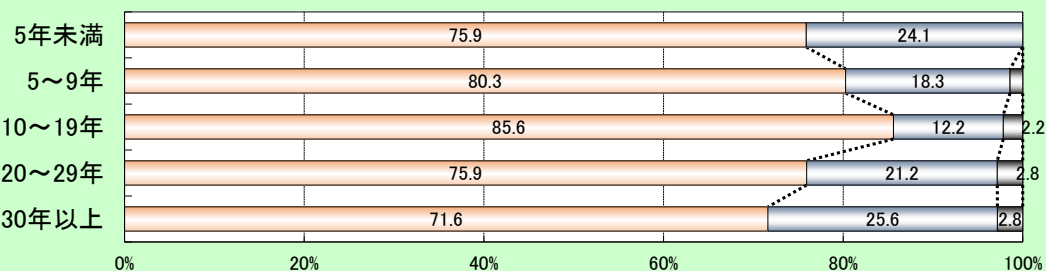
性別



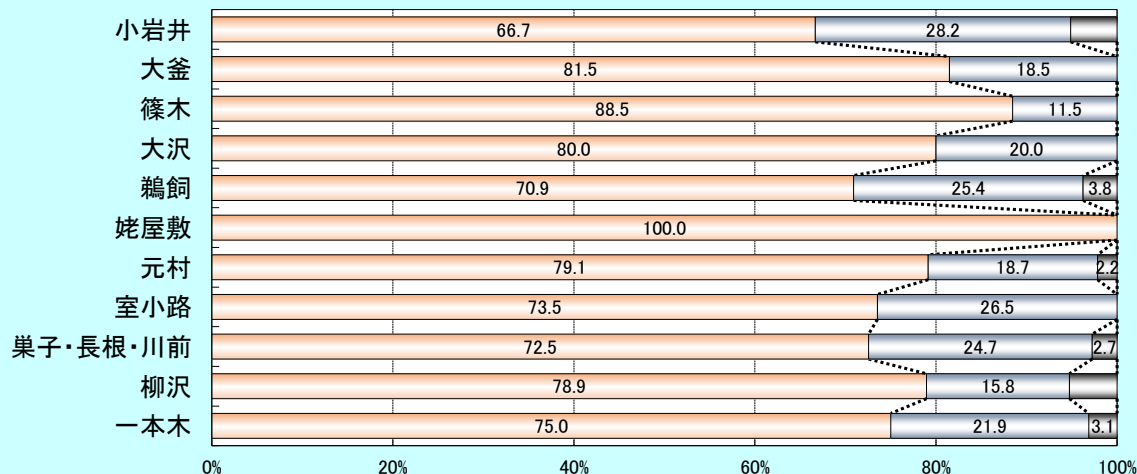
世代



居住年数



居住地域



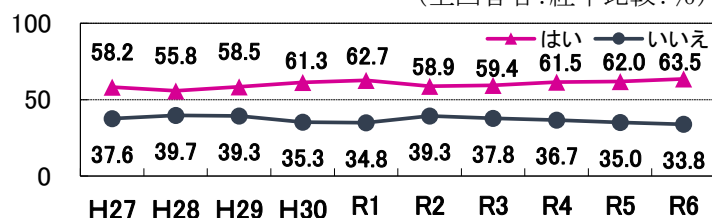
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

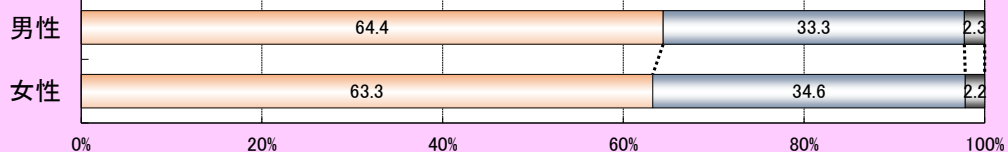
■問2(21) あなたは、健康づくりに取り組んでいますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で63.5%（前年度比+1.5）でした。経年比較ではほぼ横ばいです。世代別では65歳以上が他の世代より10%以上高くなっています。

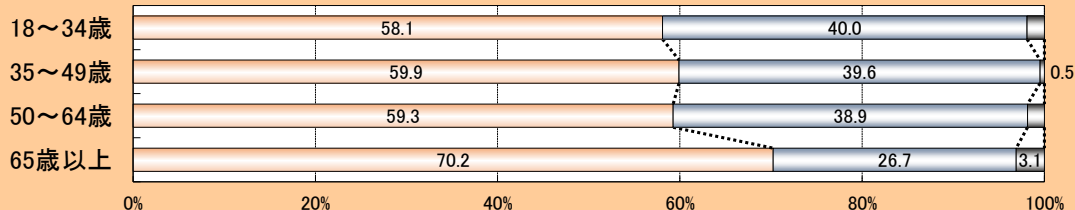
（全回答者：経年比較：％）



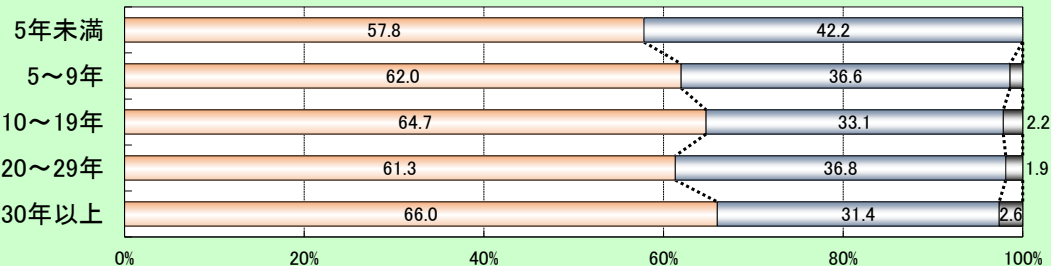
性別



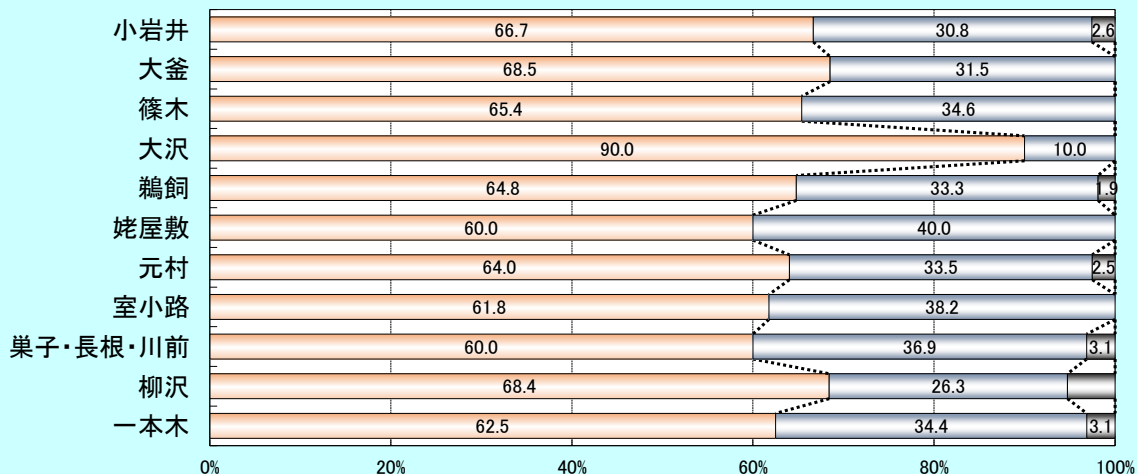
世代



居住年数



居住地域



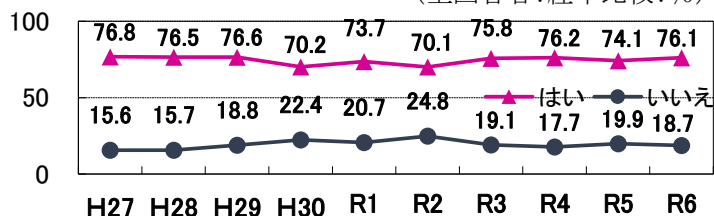
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

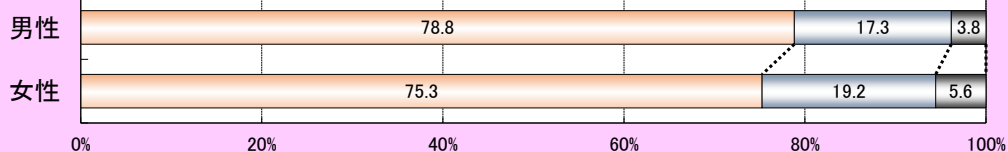
■問2（22）あなたは、家族の支えのおかげで仕事に専念できていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で76.1%（前年度比+2.0）でした。世代別では18～34歳が最も高く、65歳以上が最も低くなっています。

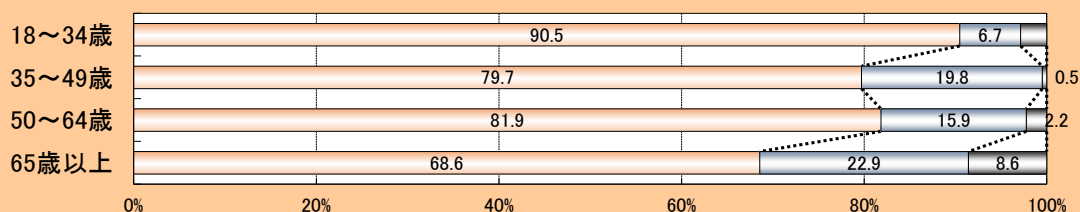
（全回答者：経年比較：％）



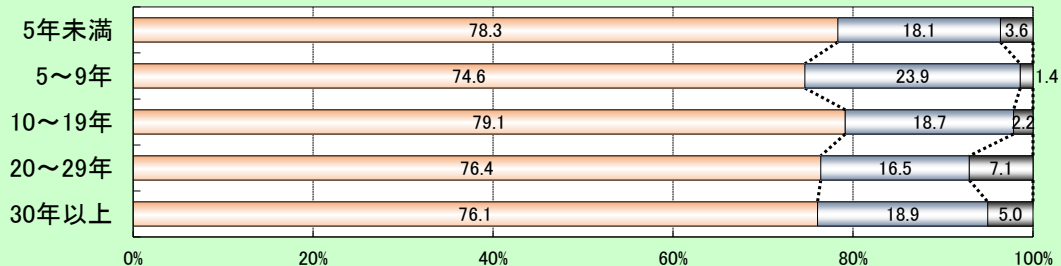
性別



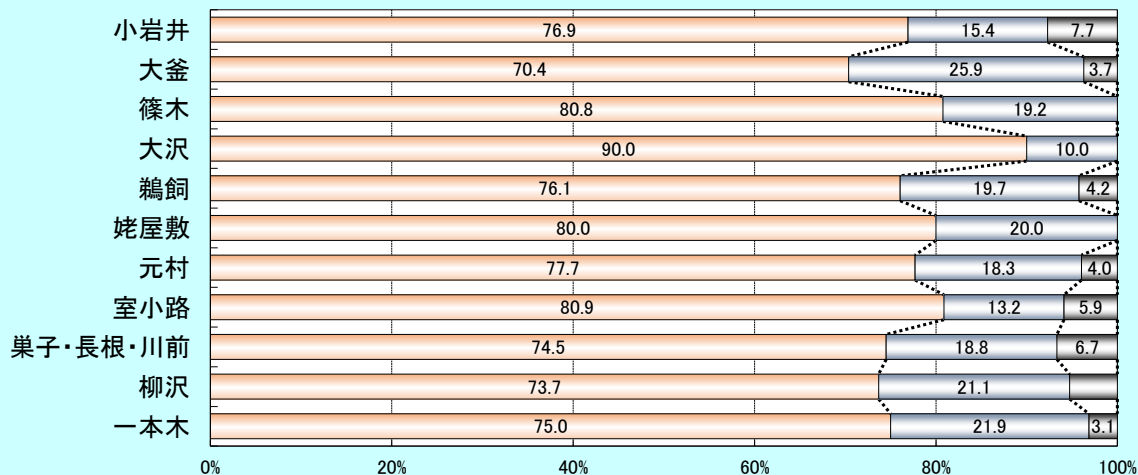
世代



居住年数



居住地域

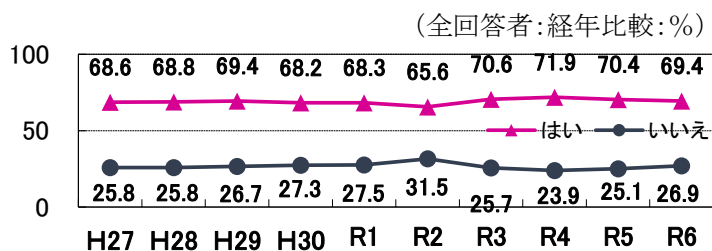


はい いいえ 無回答

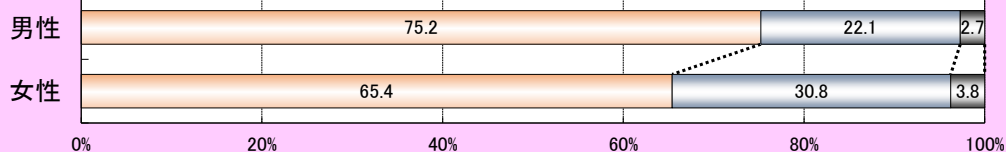
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（23）あなたは、家庭内の役割分担に満足していますか

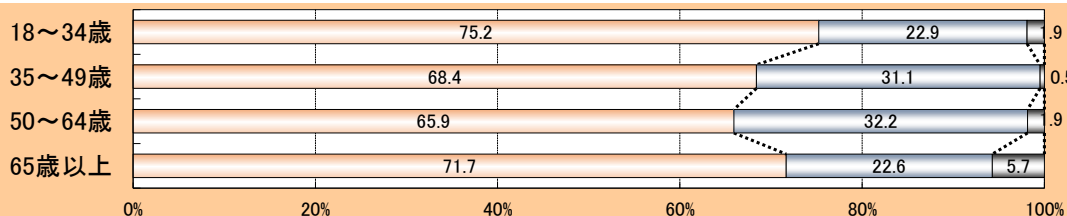
「はい」と答えた人の割合は、全体で69.4%（前年度比▲1.0）でした。経年比較ではほぼ横ばいです。性別では女性より男性が5%以上高くなっています。



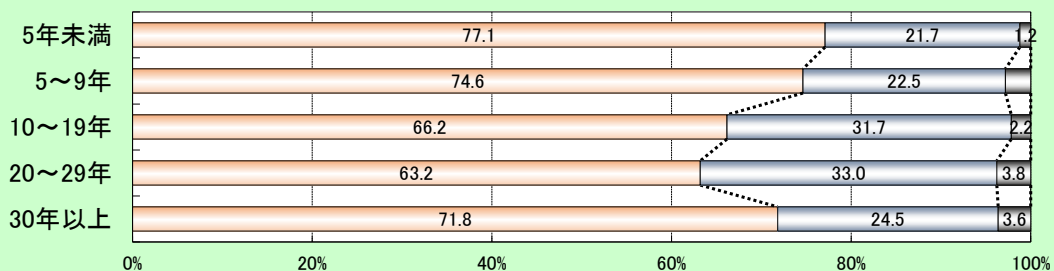
性別



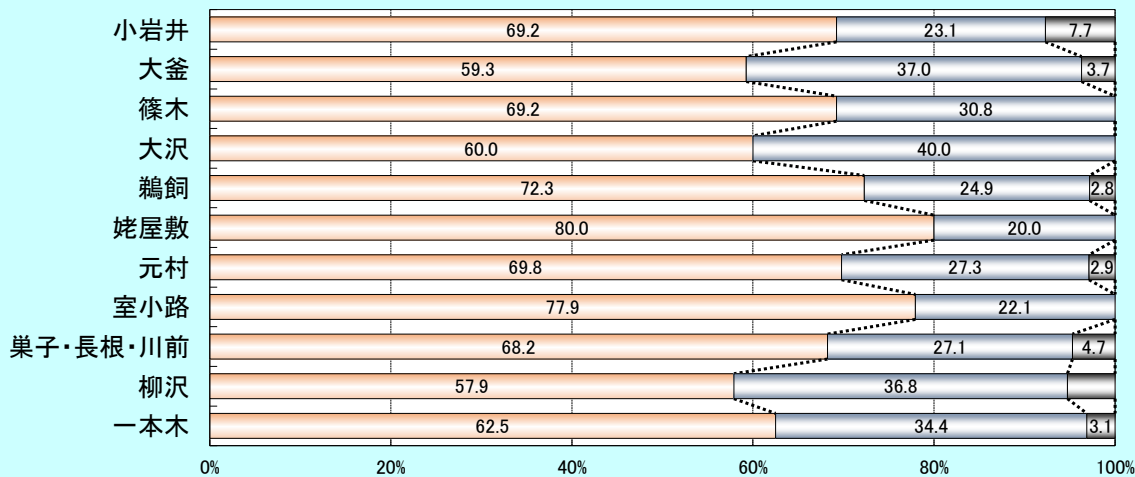
世代



居住年数



居住地域

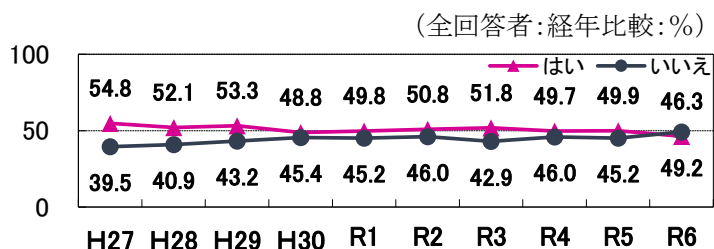


はい いいえ 無回答

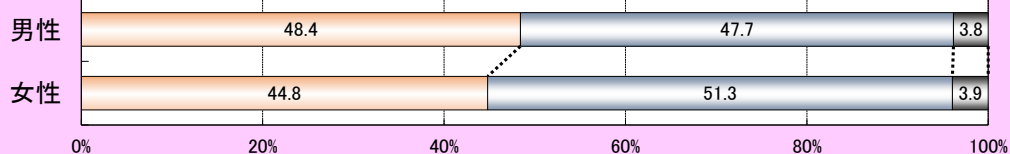
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（24）あなたは、夢に向かって努力していますか

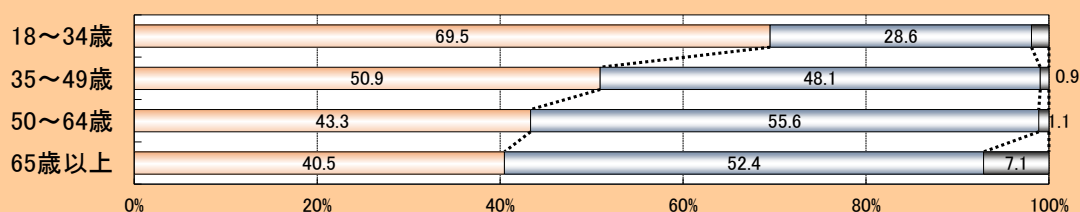
「はい」と答えた人の割合は、全体で46.3%（前年度比▲3.6）でした。
世代別では18～34歳が他世代より15ポイント以上高く、世代の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。



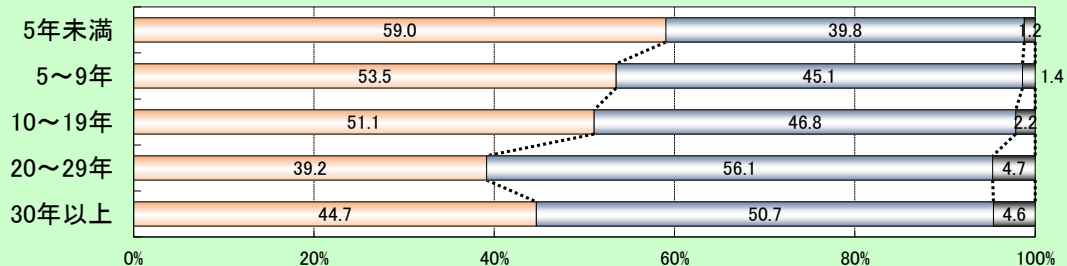
性別



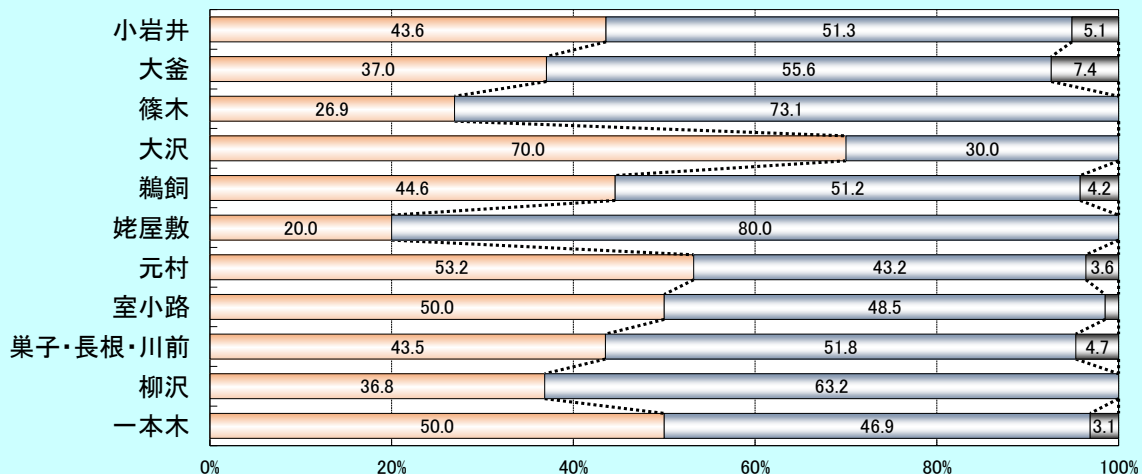
世代



居住年数



居住地域



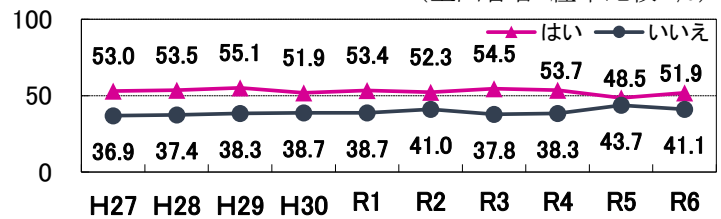
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（25）あなたは、現在の仕事に満足していますか

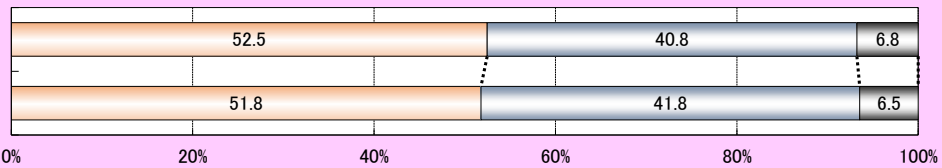
「はい」と答えた人の割合は、全体で
51.9%（前年度比+3.4）でした。
経年比較ではほぼ横ばいです。

（全回答者：経年比較：%）



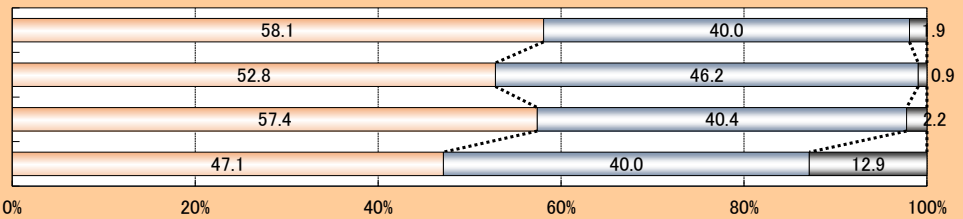
性別

男性
女性



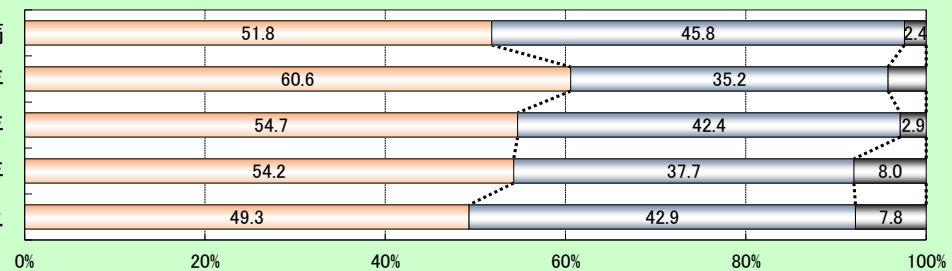
世代

18～34歳
35～49歳
50～64歳
65歳以上



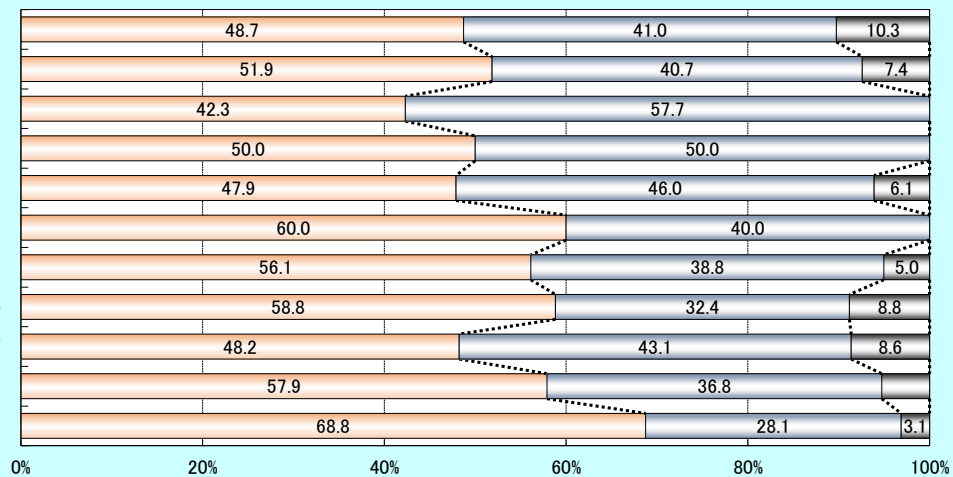
居住年数

5年未満
5～9年
10～19年
20～29年
30年以上



居住地域

小岩井
大釜
篠木
大沢
鵜飼
姥屋敷
元村
室小路
巣子・長根・川前
柳沢
一本木



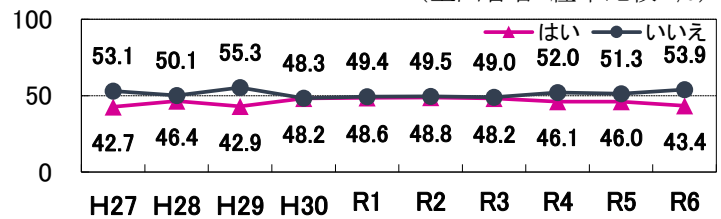
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

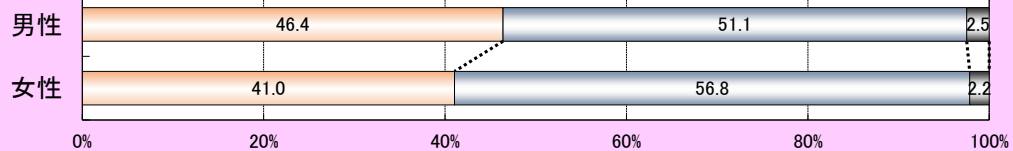
■問2（26）あなたは、自分の散歩コースがありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で43.4%（前年度比▲2.6）でした。
経年比較ではほぼ横ばいです。
世代別では、65歳以上の世代が他の世代より10%以上高く、世代の上昇に伴い、高くなる傾向となっています。

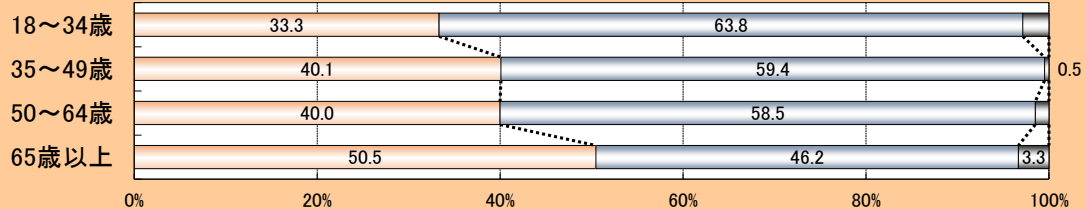
（全回答者：経年比較：％）



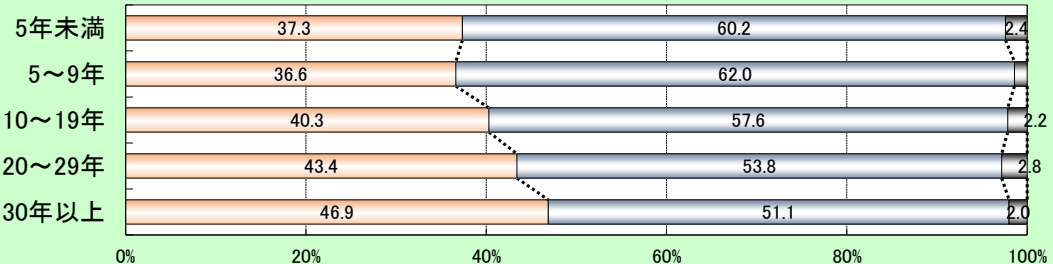
性別



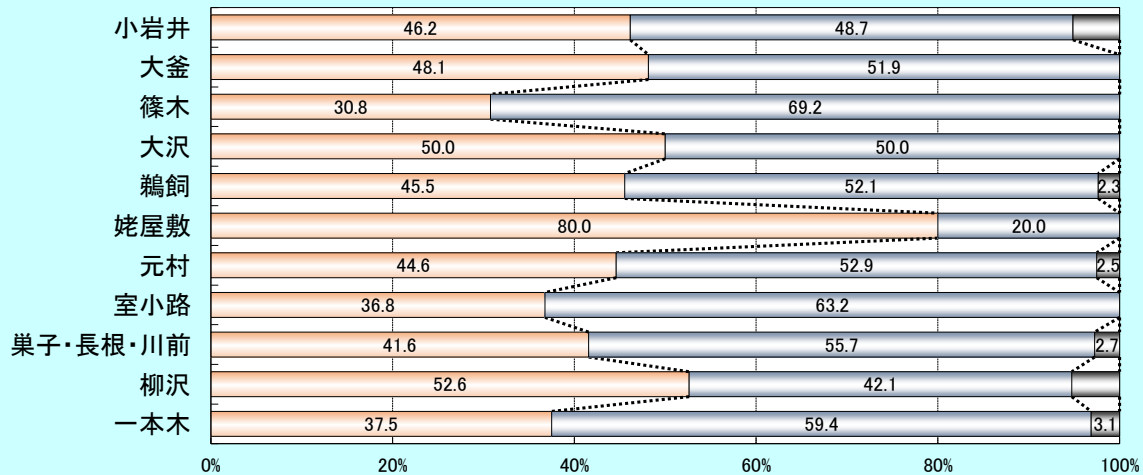
世代



居住年数



居住地域



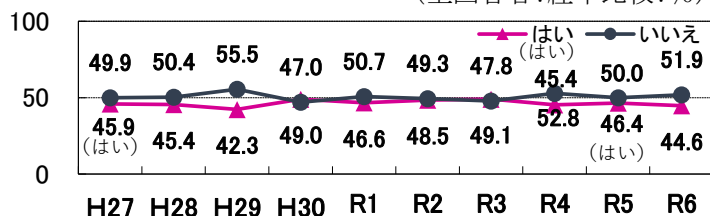
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

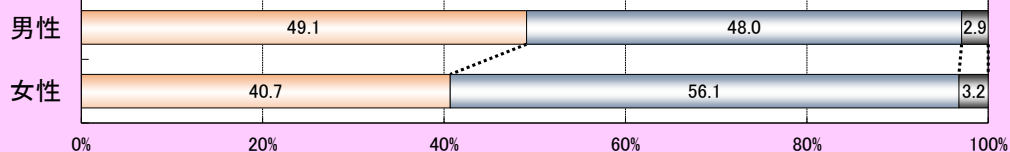
■問2（27）あなたは、定期的に自然と親しむ機会がありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で44.6%（前年度比▲1.8）でした。
経年比較ではほぼ横ばいとなっています。
性別では女性より男性が5%以上高くなっています。

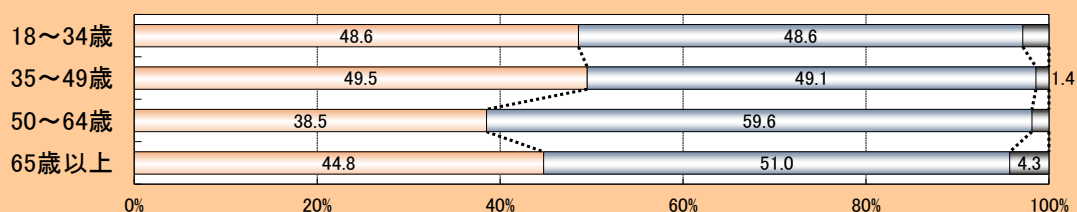
（全回答者：経年比較：%）



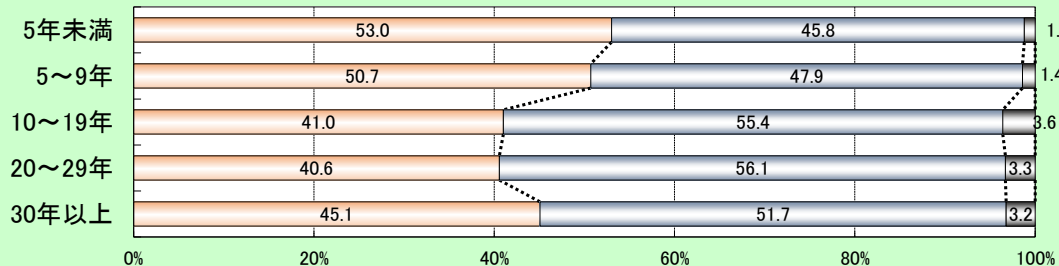
性別



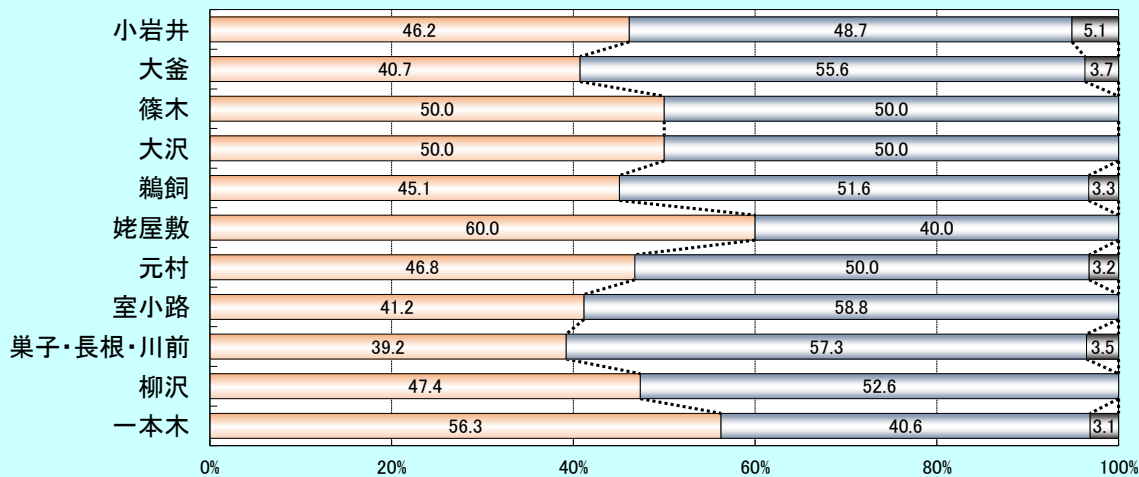
世代



居住年数



居住地域



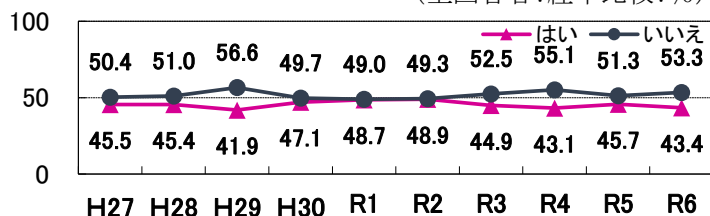
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

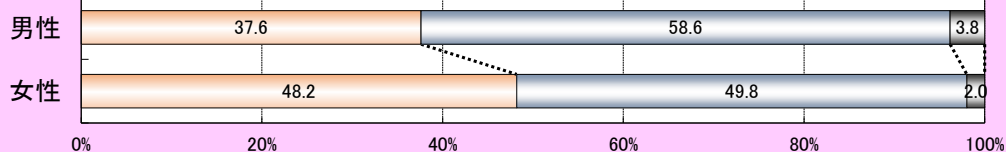
■問2（28）あなたは、滝沢市の地場産品をよく買っていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で43.4%（前年度比▲2.3）でした。
性別では男性より女性が10%以上高く、世代別では世代の上昇に伴い、高くなる傾向となっています。

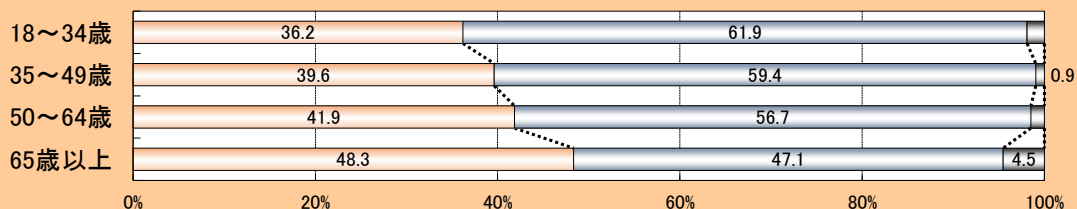
（全回答者：経年比較：%）



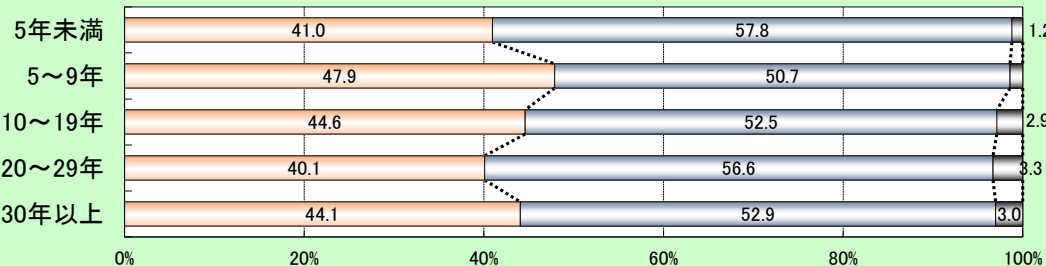
性別



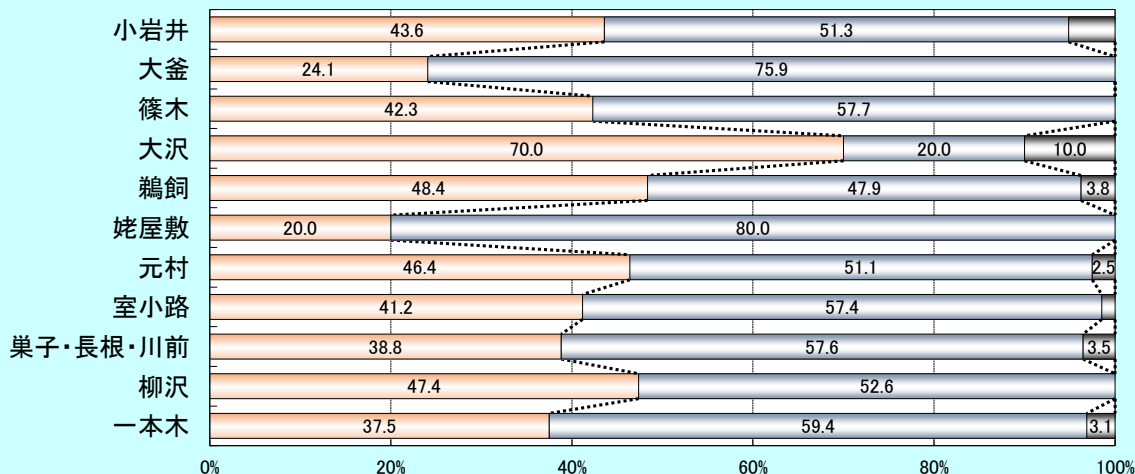
世代



居住年数



居住地域



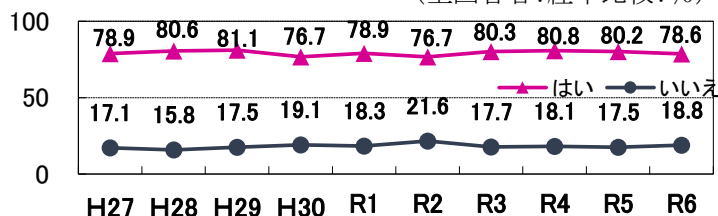
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

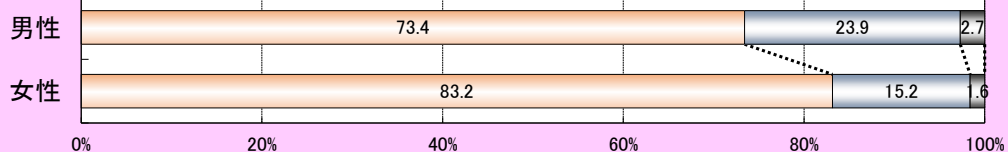
■問2（29）あなたは、広報たきざわを読んでいますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で78.6%（前年度比▲1.6）でした。
性別では男性より女性の方が5%以上高くなっています。
世代別では世代の上昇に伴い、高くなる傾向になっており、18歳～34歳と65歳以上では30%以上の差があります。

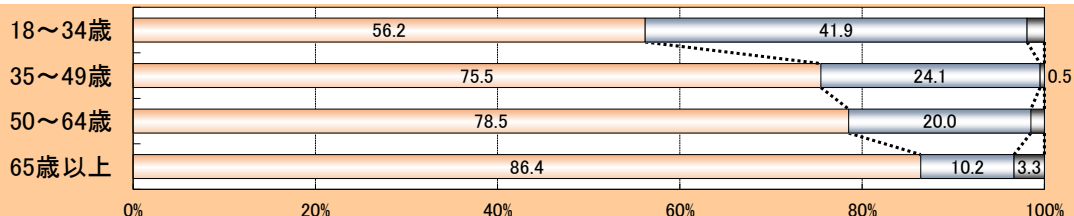
（全回答者：経年比較：%）



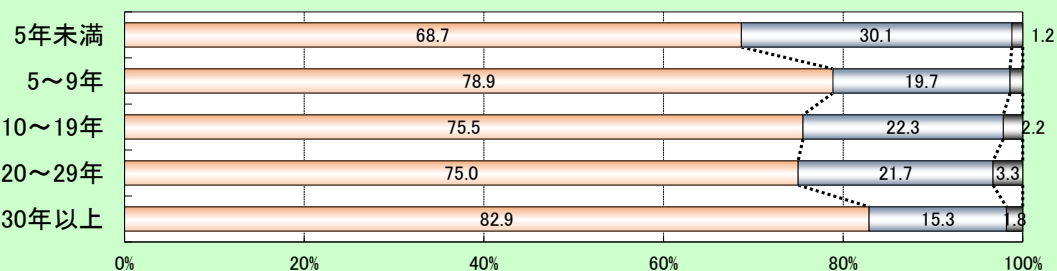
性別



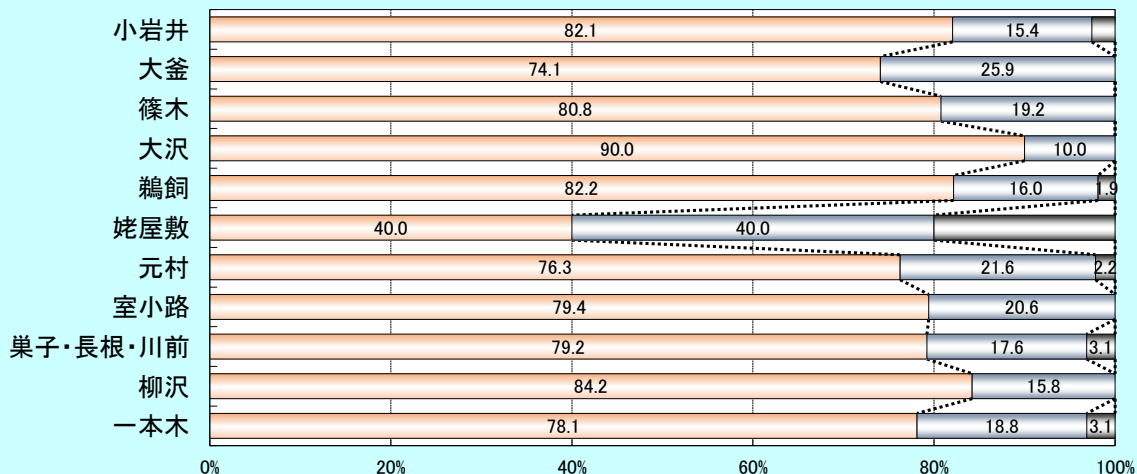
世代



居住年数



居住地域

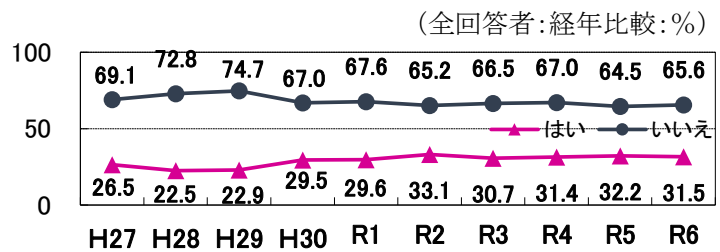


はい いいえ 無回答

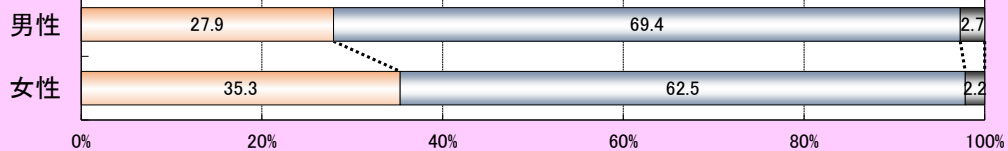
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2(30) あなたは、広報やインターネットなどで、地域の情報を収集・発信していますか

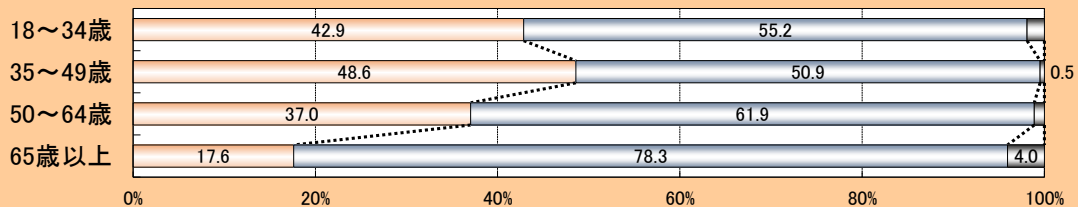
「はい」と答えた人の割合は、全体で31.5%（前年度比▲0.7）でした。
世代別では35～49歳が最も高く、65歳以上が最も低くなっています。
地域別では姥屋敷で「はい」が0%となってます。



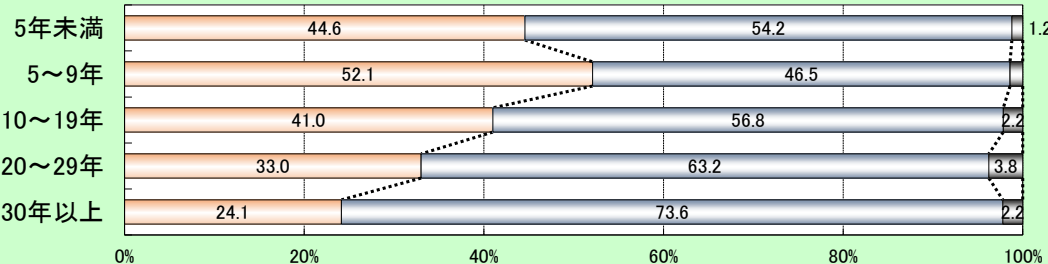
性別



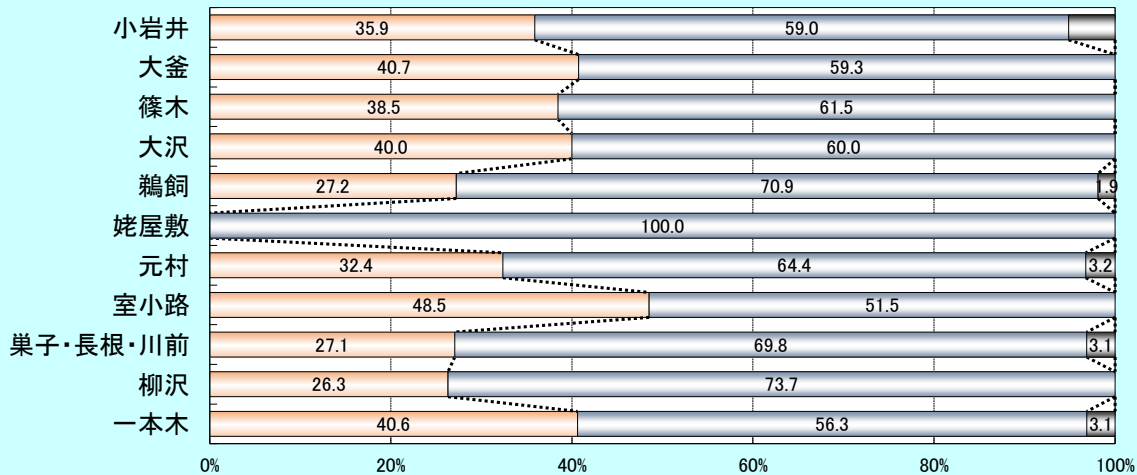
世代



居住年数



居住地域

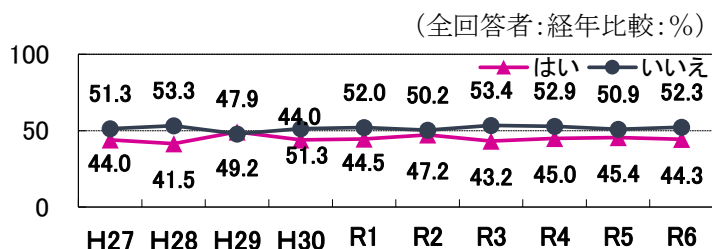


はい いいえ 無回答

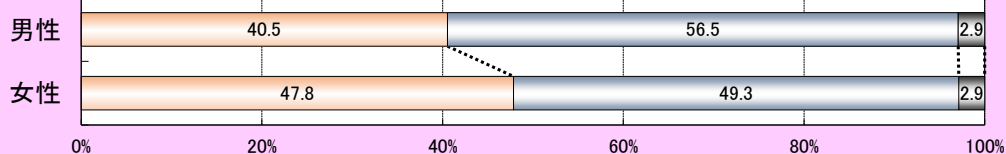
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（31）あなたは、普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じていますか

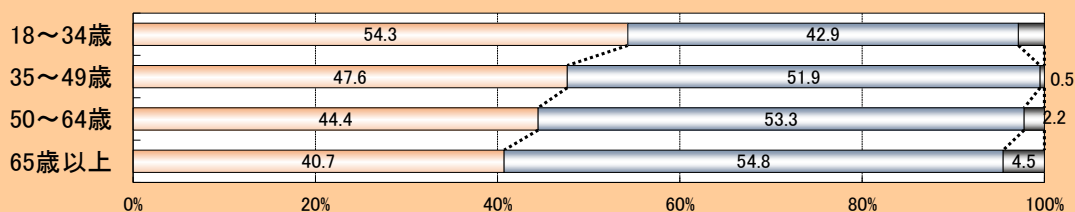
「はい」と答えた人の割合は、全体で44.3%（前年度比▲1.1）でした。
世代別では世代の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。



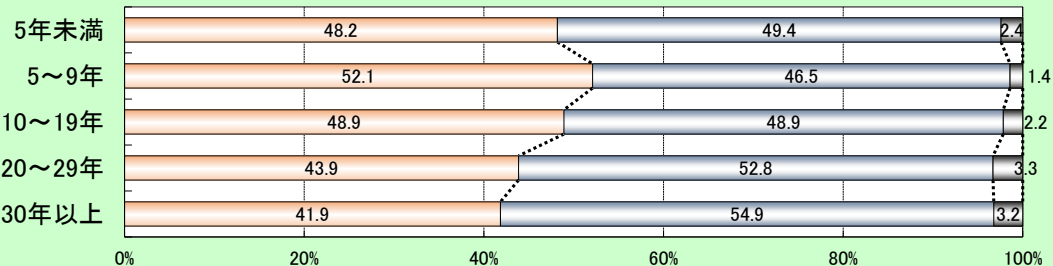
性別



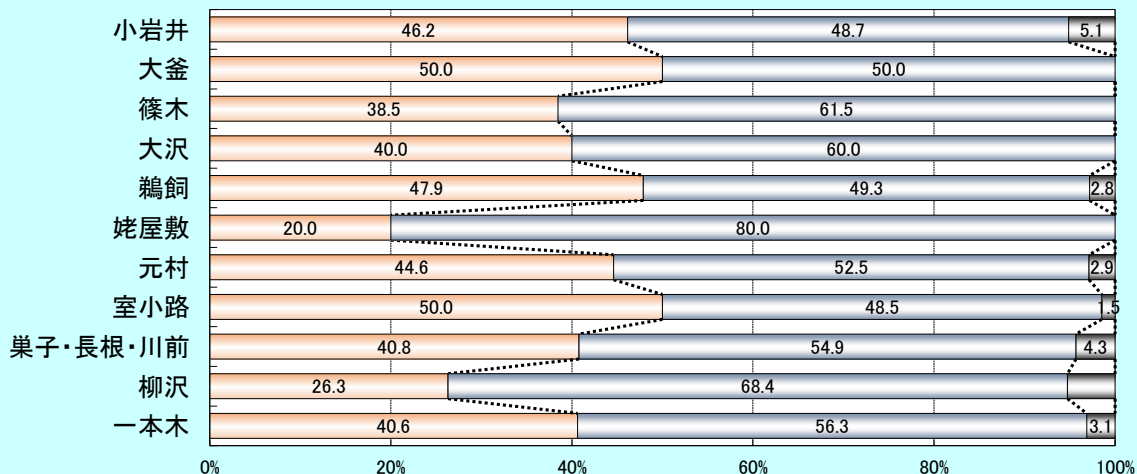
世代



居住年数



居住地域

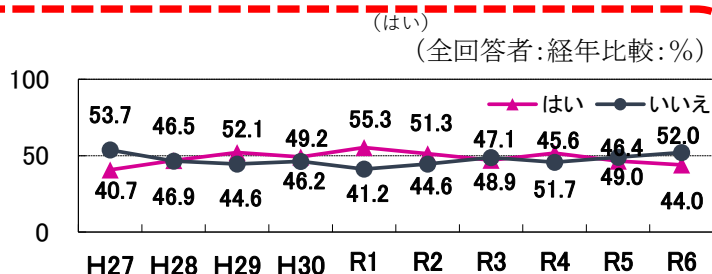


はい いいえ 無回答

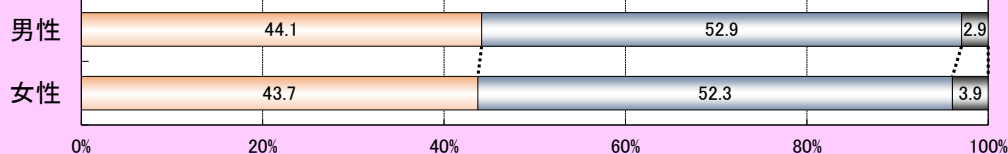
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（32）あなたは、滝沢市は災害に強いまちだと感じていますか

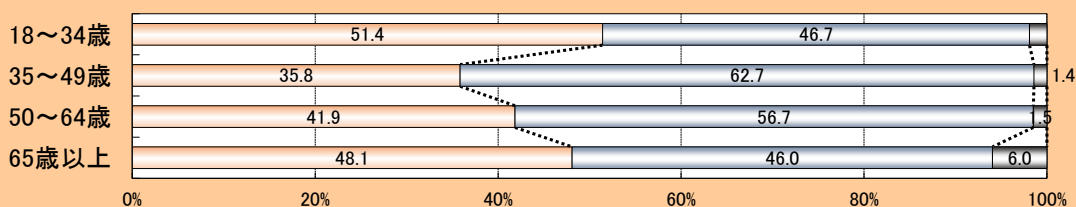
「はい」と答えた人の割合は、全体で44.0%（前年度比▲2.4）でした。
性別による差はほぼありません。
地域別では篠木が最も高く他の地域より10%以上高くなっています。



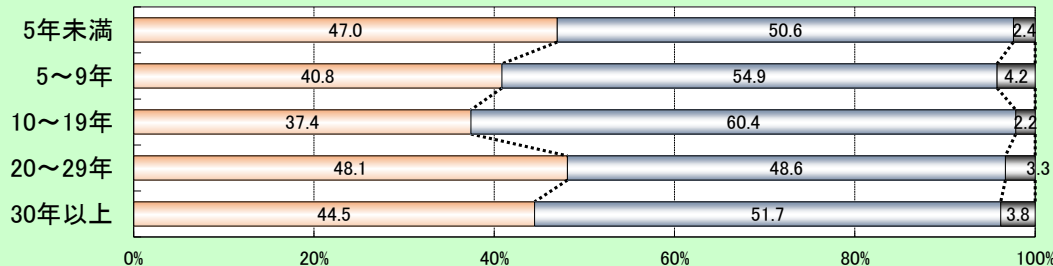
性別



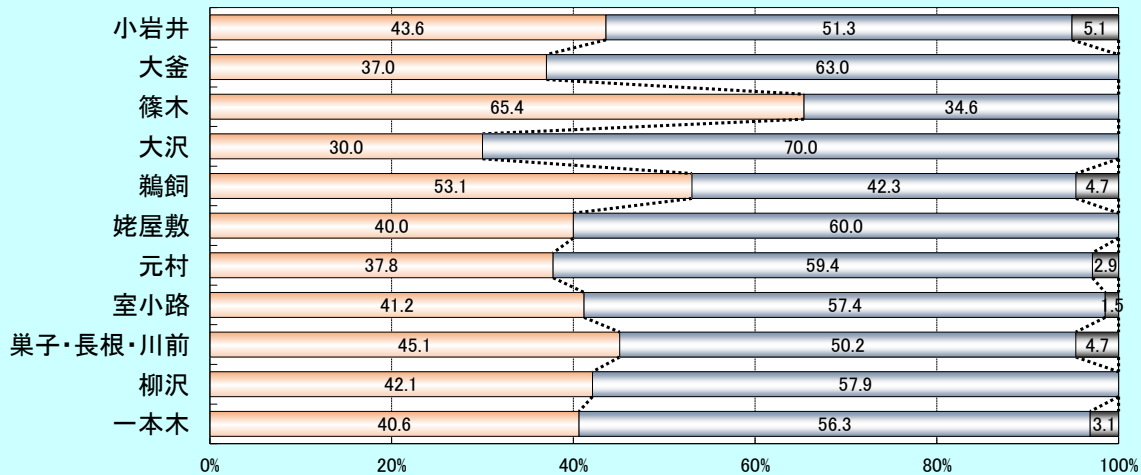
世代



居住年数



居住地域

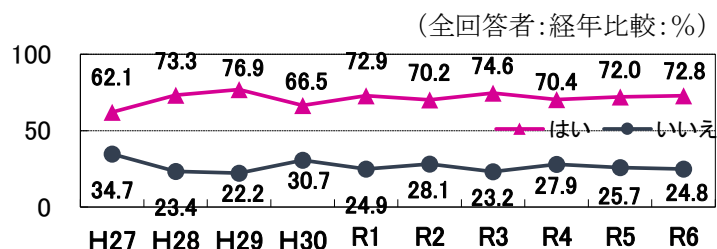


はい いいえ 無回答

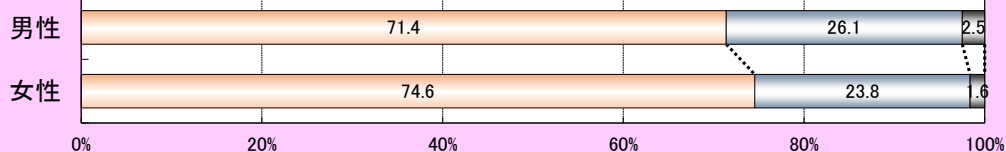
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（33）あなたは、地震や台風など災害時の緊急避難場所を知っていますか

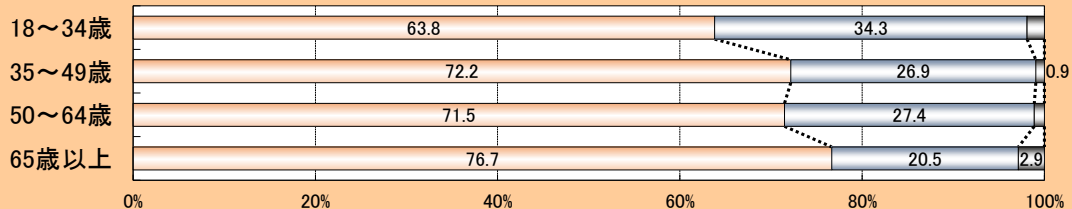
「はい」と答えた人の割合は、全体で72.8%（前年度比+0.8）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。
世代別では世代の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。
居住年数では5年未満が他の年数より20%程度低くなっています。



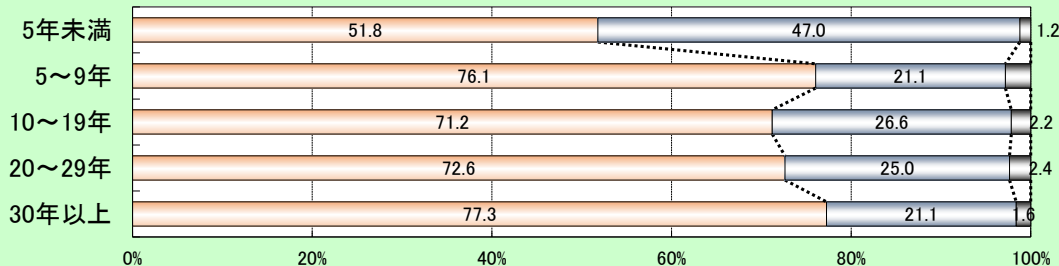
性別



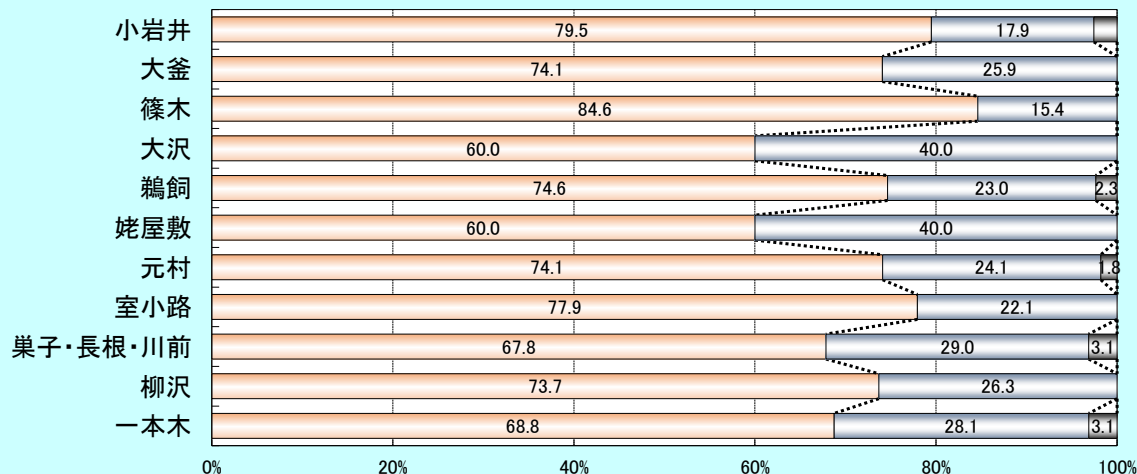
世代



居住年数



居住地域

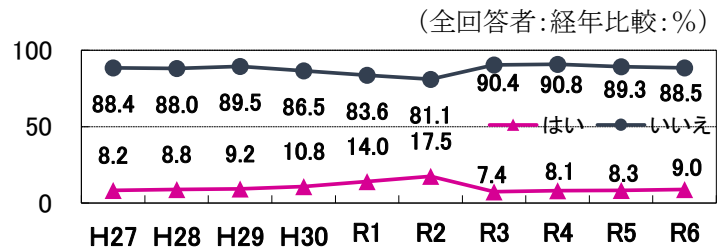


はい いいえ 無回答

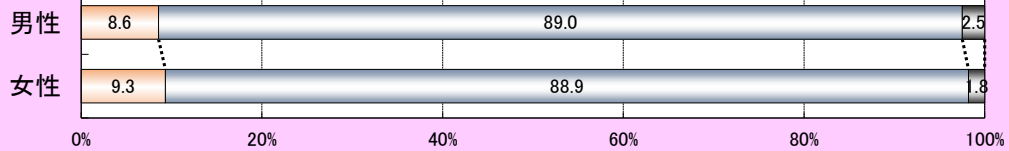
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（34）あなたは、ここ1年で犯罪にあたり、身の危険を感じたことはありますか

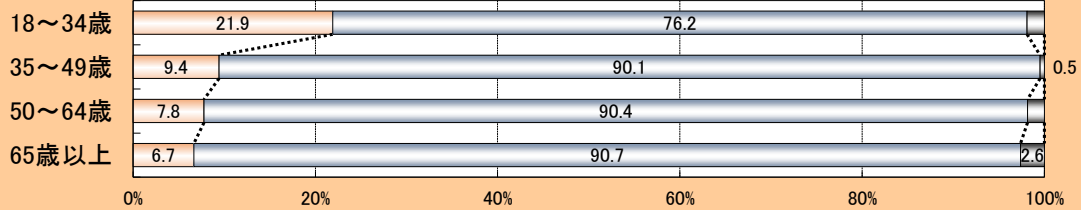
「はい」と答えた人の割合は、全体で9.0%（前年度比+0.7）でした。
性別では、大きな差はなく、世代別では、18～34歳がその他の世代と比べて10%以上高くなっています。
また、居住年数が長いほど低くなる傾向となっています。



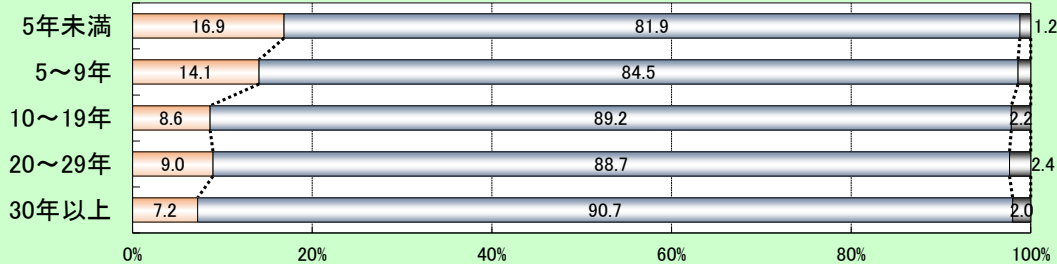
性別



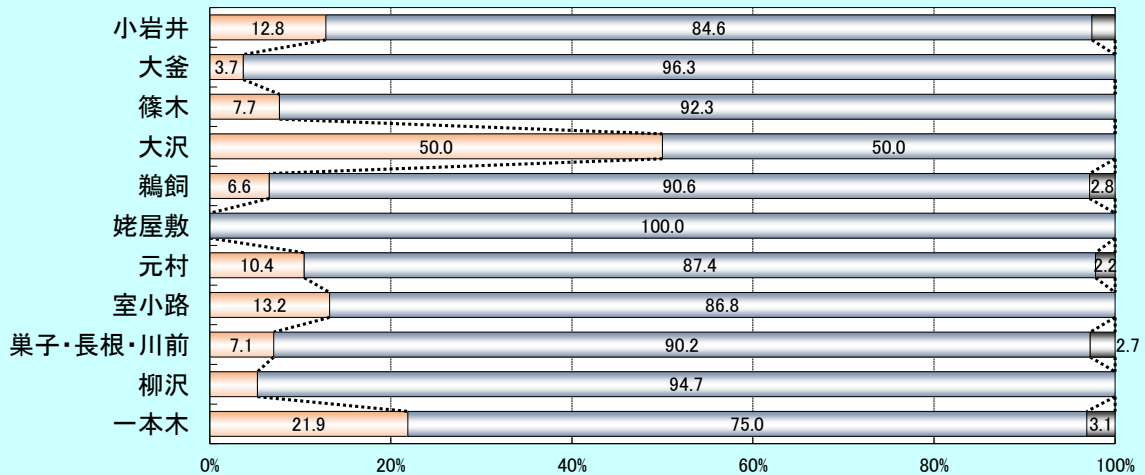
世代



居住年数



居住地域

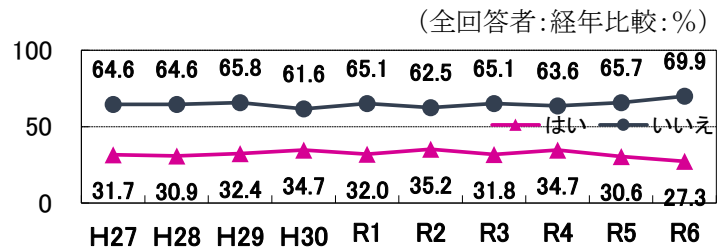


はい いいえ 無回答

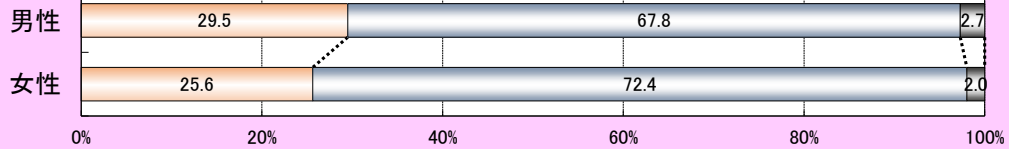
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（35）あなたは、滝沢市内のバスや電車は便利で利用しやすいと感じていますか

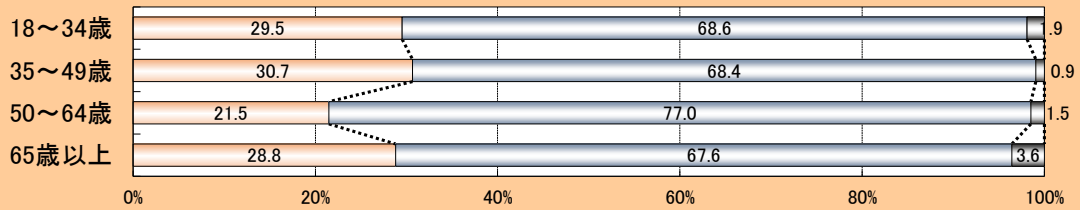
「はい」と答えた人の割合は、全体で27.3%（前年度比▲3.3）でした。
地域別では小岩井、姥屋敷、柳沢が特に低くなっています。



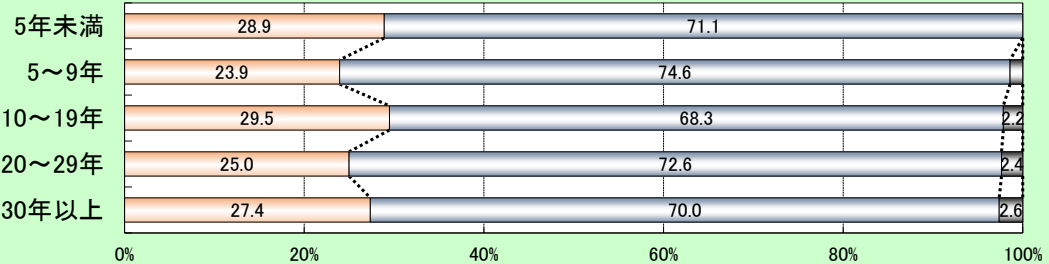
性別



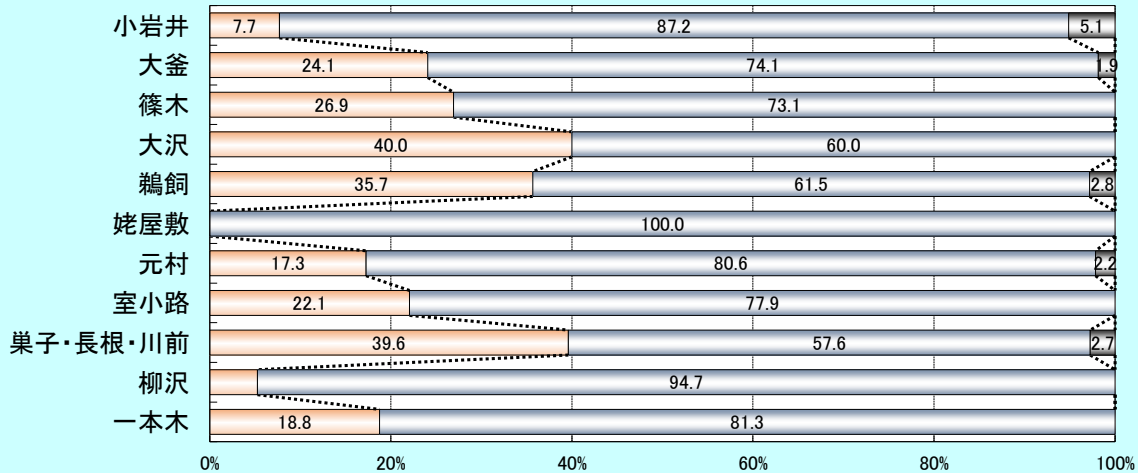
世代



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

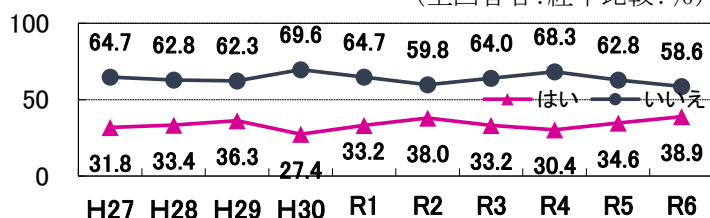
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（36）あなたは、滝沢市の道路の除雪はきちんと行われていると感じていますか

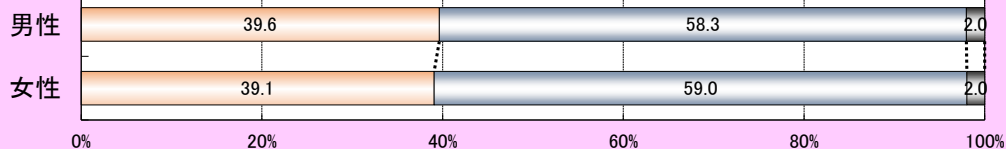
「はい」と答えた人の割合は、全体で38.9%（前年度比+4.3）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。

性別では大きな差はなく、世代別では世代の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。

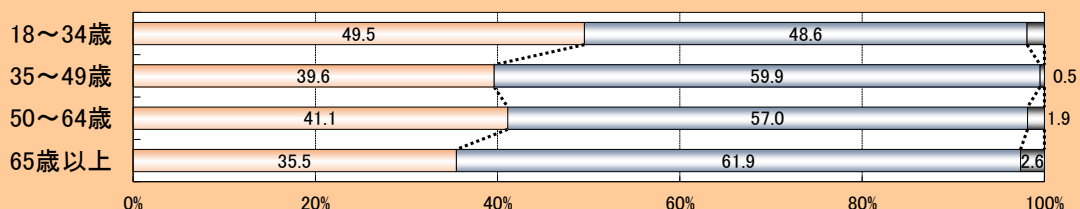
（全回答者：経年比較：%）



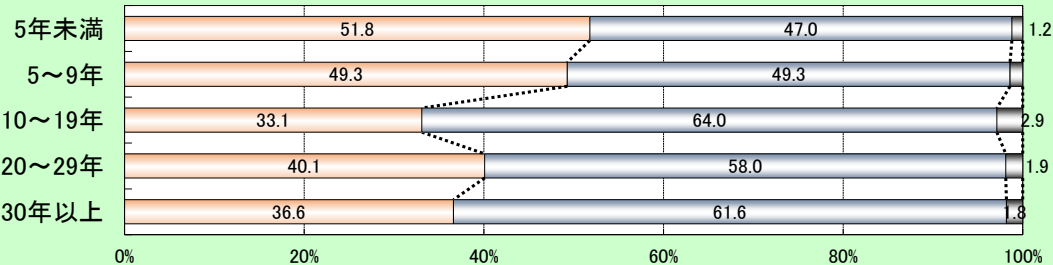
性別



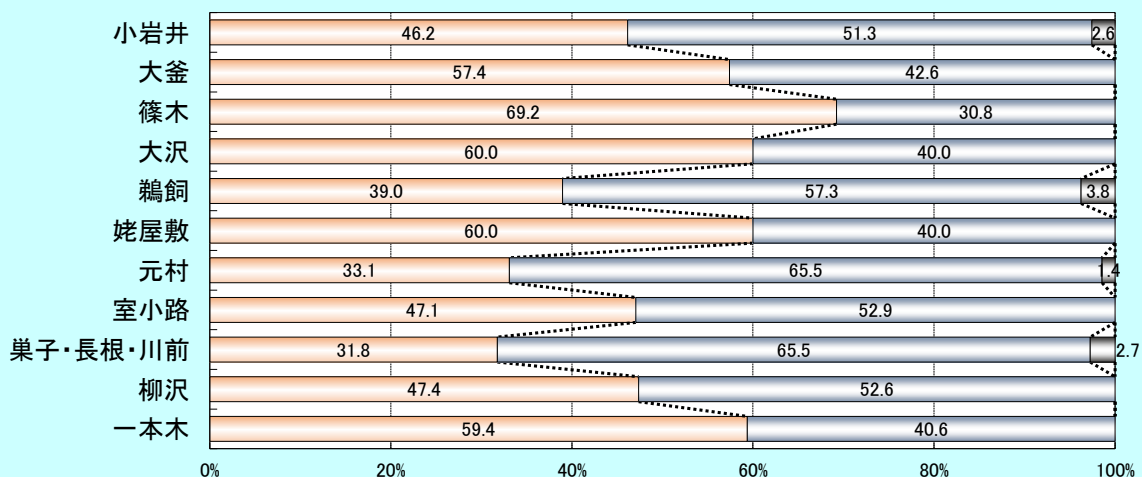
世代



居住年数



居住地域

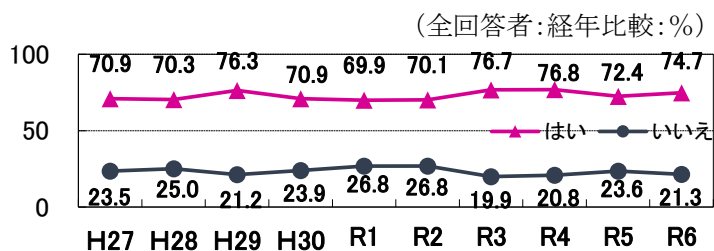


はい いいえ 無回答

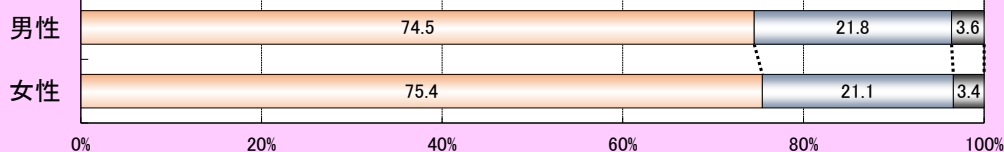
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（37）あなたは、市役所窓口での説明が分かりやすく対応が良いと感じていますか

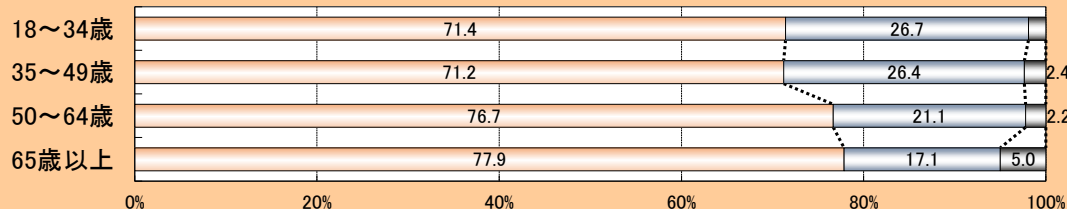
「はい」と答えた人の割合は、全体で74.7%（前年度比+2.3）でした。
性別での差はほぼなく、世代別では世代の上昇に伴い、高くなる傾向となっています。



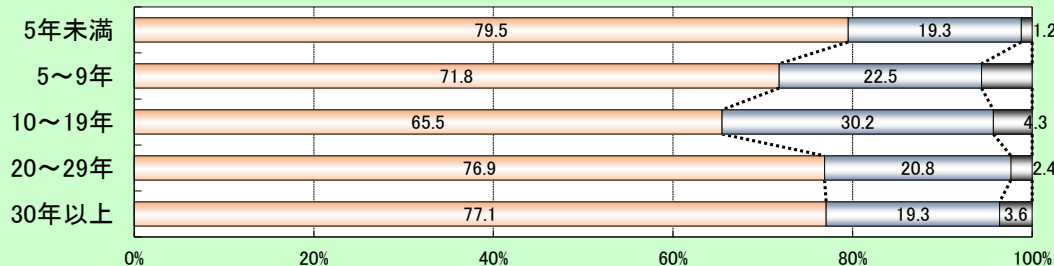
性別



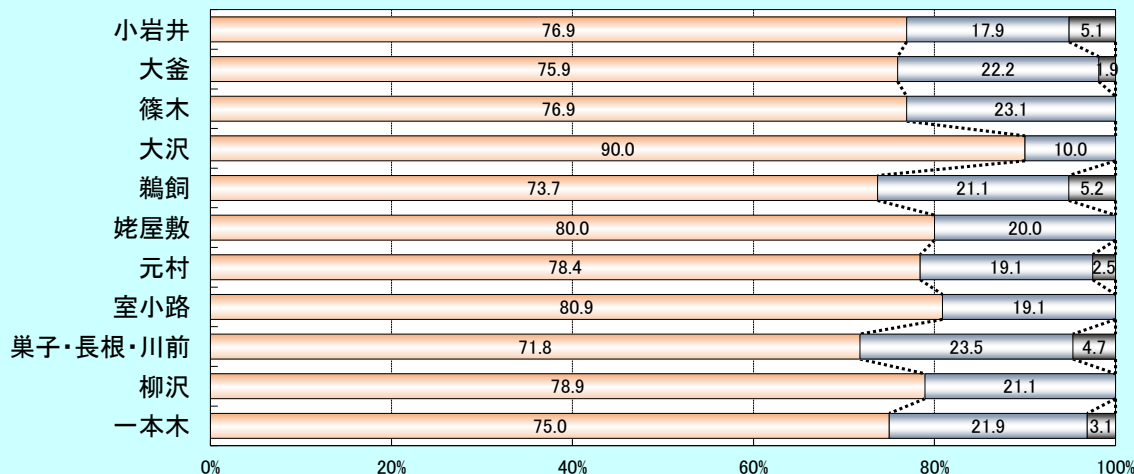
世代



居住年数



居住地域



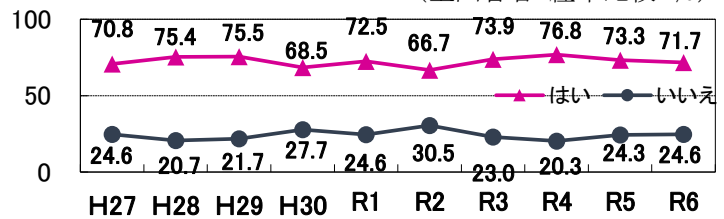
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

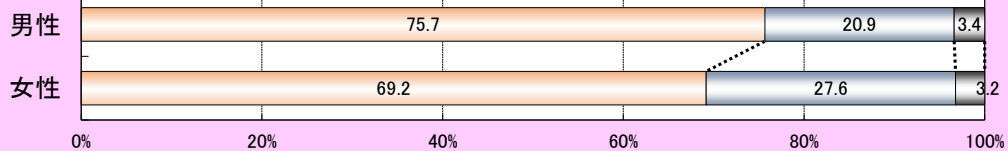
■問2（38）あなたは、滝沢市の水道水はおいしいと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で71.7%（前年度比▲1.6）でした。世代別では世代の上昇に伴い、高くなる傾向となっています。また、居住地域別では、姥屋敷が最も低くなっています。

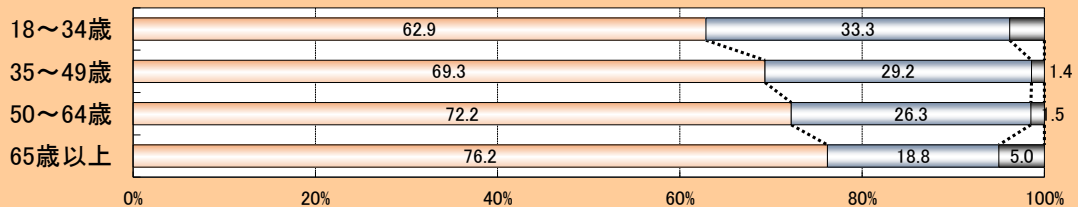
（全回答者：経年比較：%）



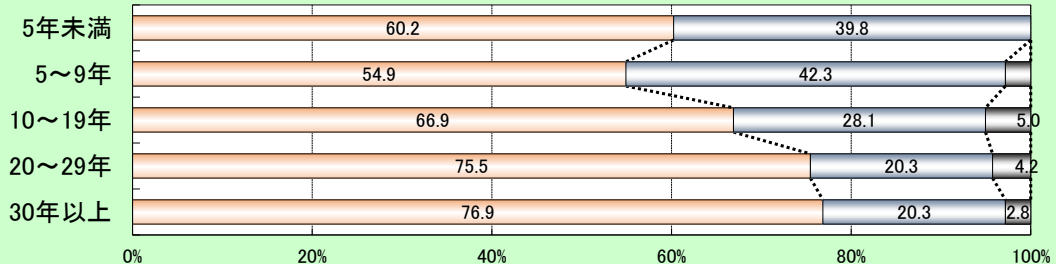
性別



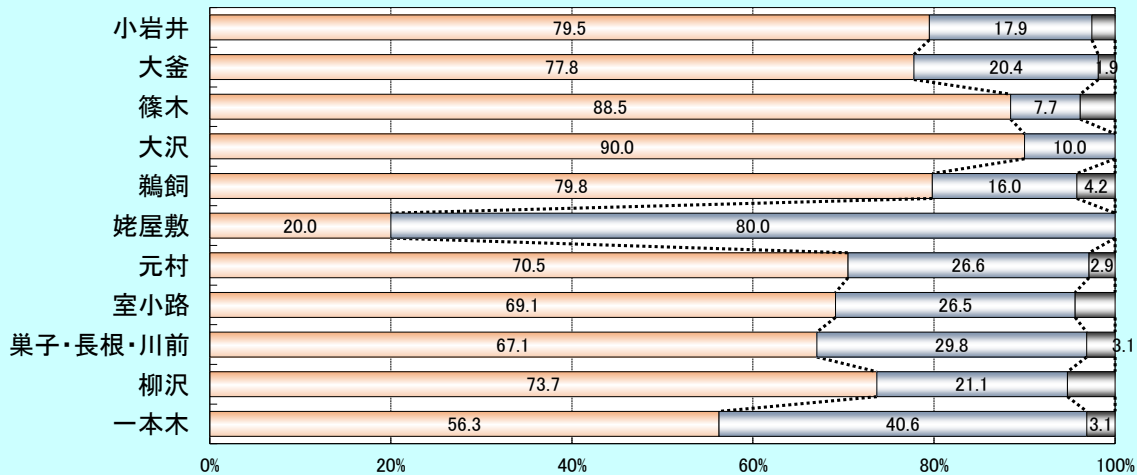
世代



居住年数



居住地域

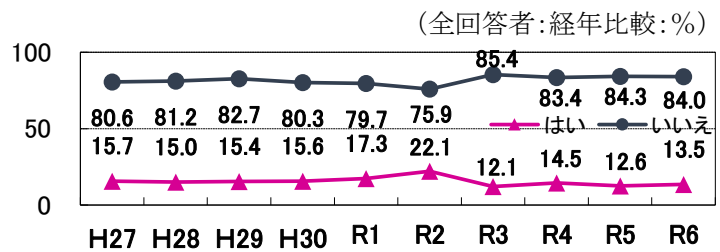


はい いいえ 無回答

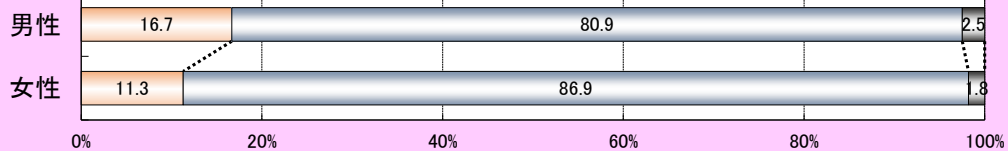
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（39）あなたは、滝沢市の総合計画を知っていますか

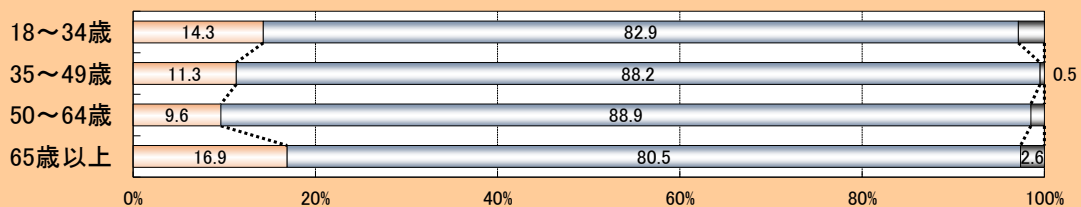
「はい」と答えた人の割合は、全体で13.5%（前年度比+0.9）でした。
性別では男性の方が高く、居住年数別では、年数が長いほど高くなる傾向となっています。



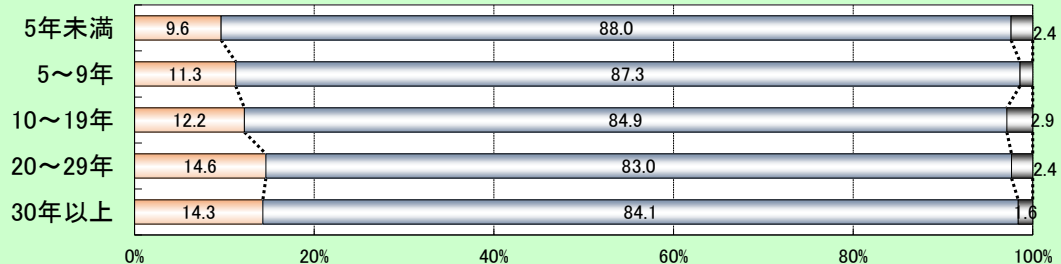
性別



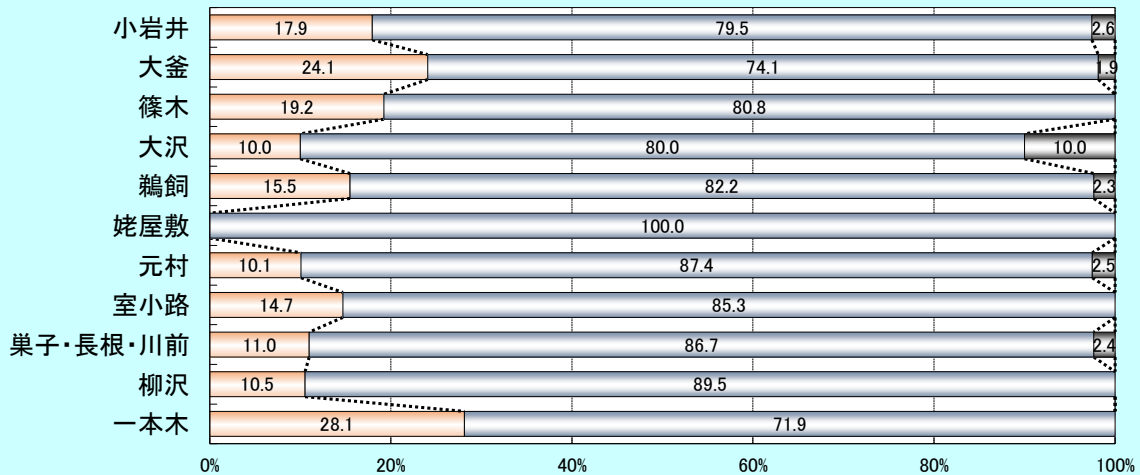
世代



居住年数



居住地域



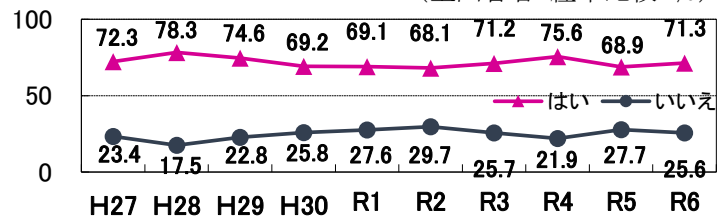
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

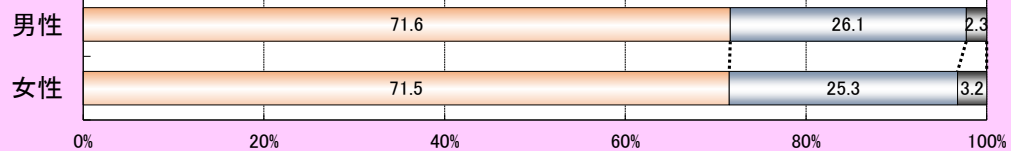
■問2（40）あなたは、滝沢市に愛着がありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で71.3%（前年度比+2.4）でした。
性別による差はほぼなく、居住年数別では、年数が長いほど高くなる傾向にあります。

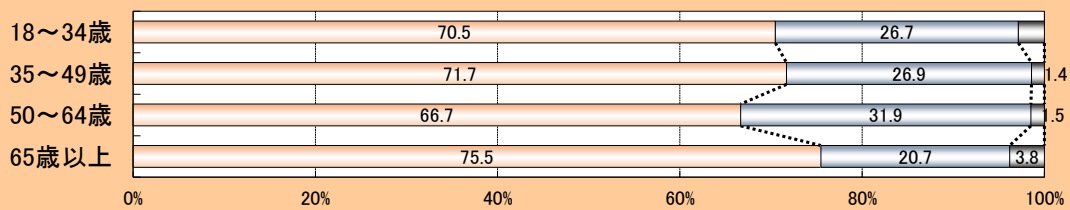
（全回答者：経年比較：%）



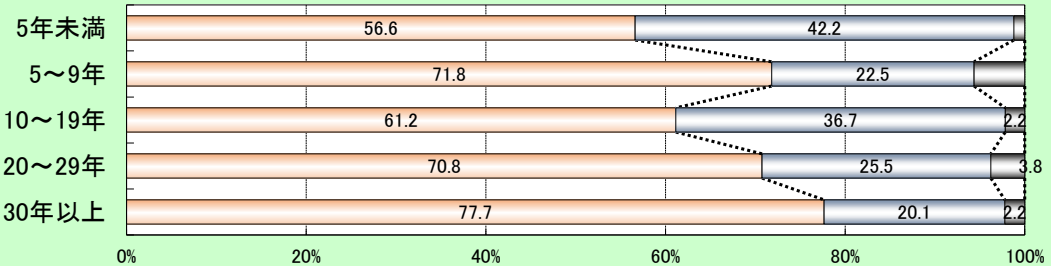
性別



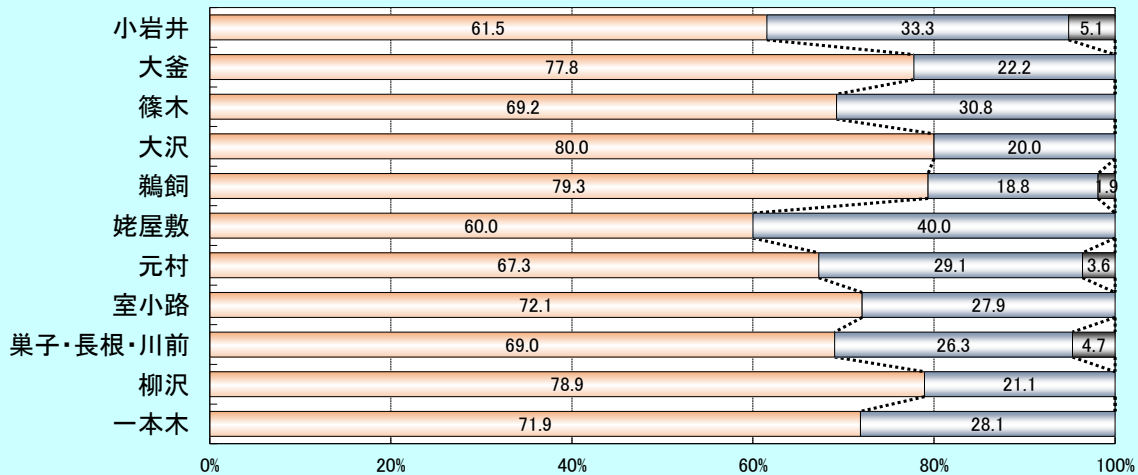
世代



居住年数



居住地域



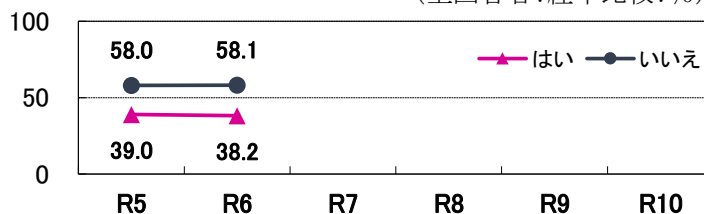
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

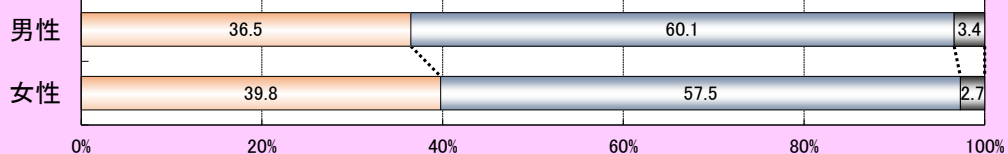
■問2（41）あなたは、滝沢市は積極的に挨拶を交わす人が多い市だと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で38.2%（前年度比▲0.8）でした。
居住地域別では、姥屋敷が高くなっています。
※令和5年度からの設問です。

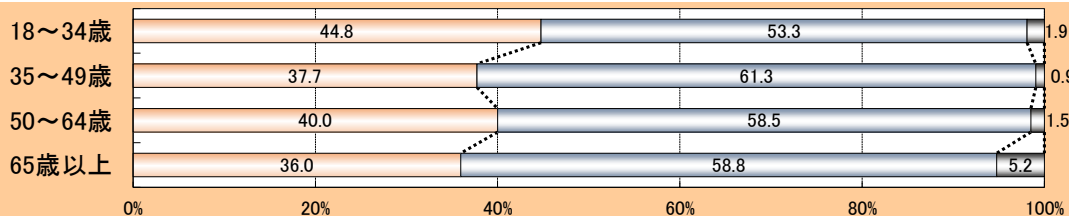
（全回答者：経年比較：%）



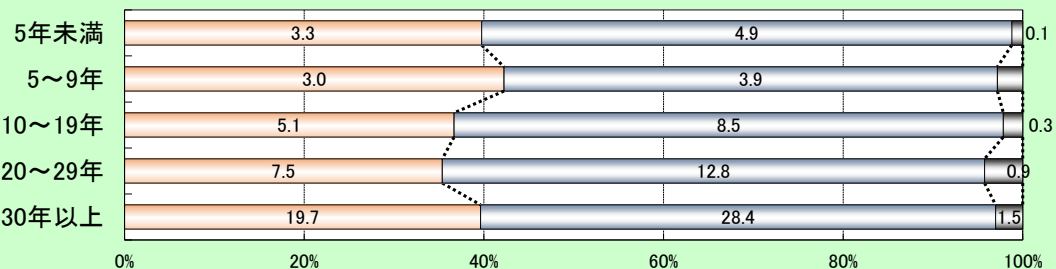
性別



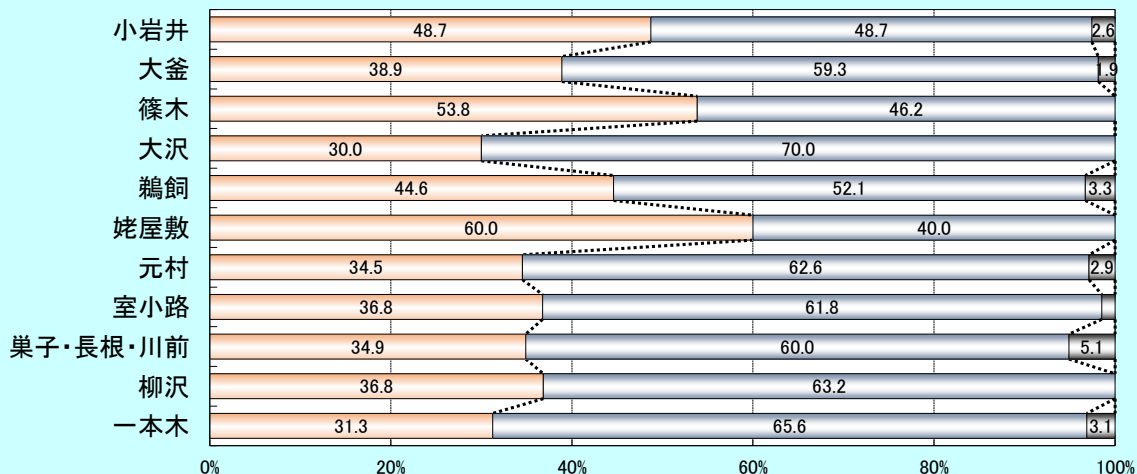
世代



居住年数



居住地域



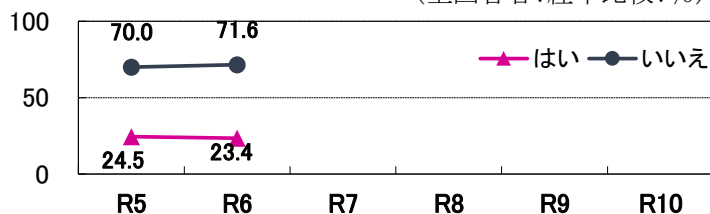
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

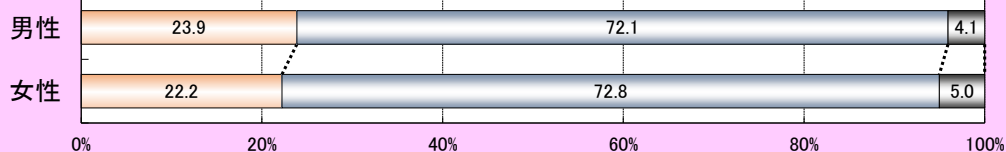
■問2（42）あなたは、滝沢市は困っている人の声が届きやすい市だと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で23.4%（前年度比▲1.1）でした。性別では大きな差はなく、世代別では、18～34歳が最も高くなっています。地域別では（巣子・長根・川前）が最も低くなっています。
※令和5年度からの設問です。

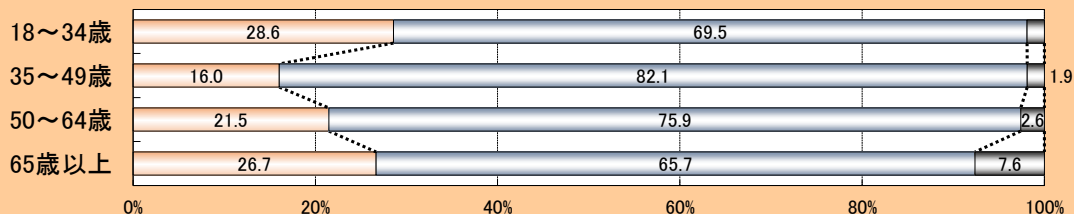
（全回答者：経年比較：%）



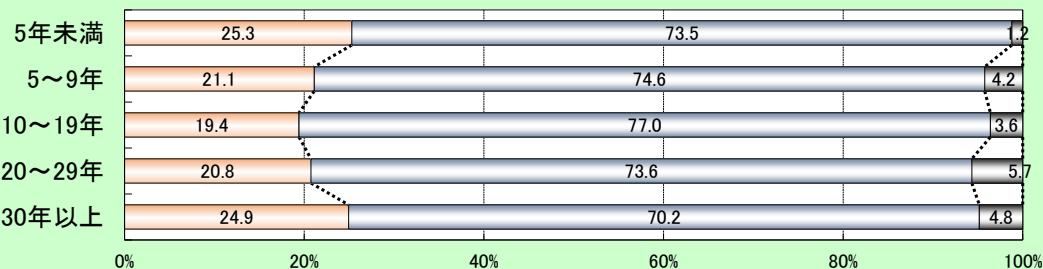
性別



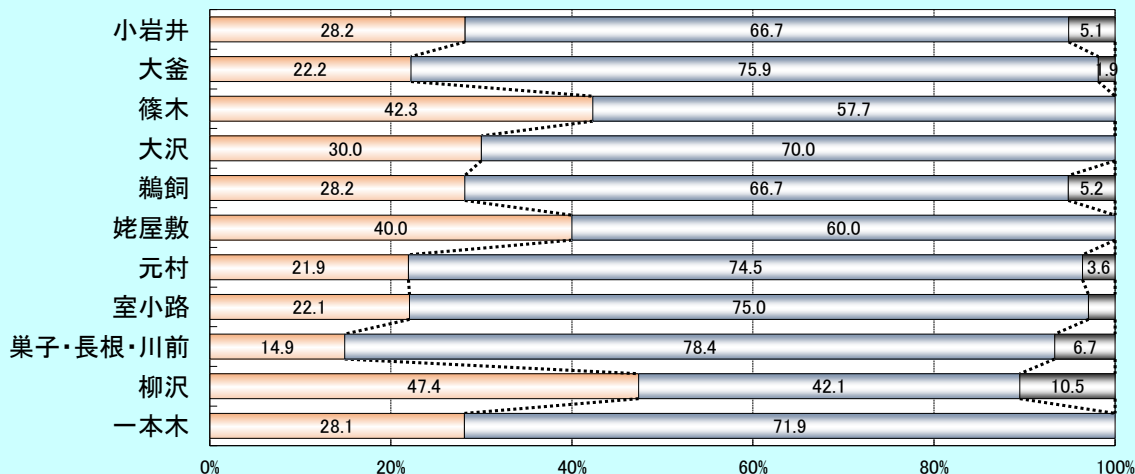
世代



居住年数



居住地域

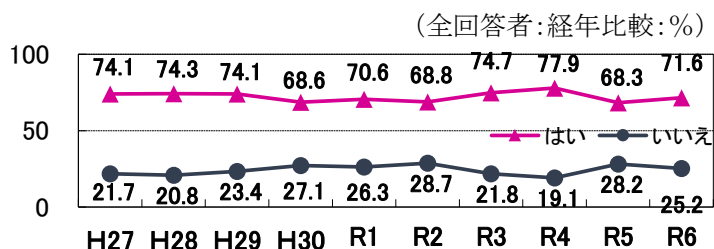


はい いいえ 無回答

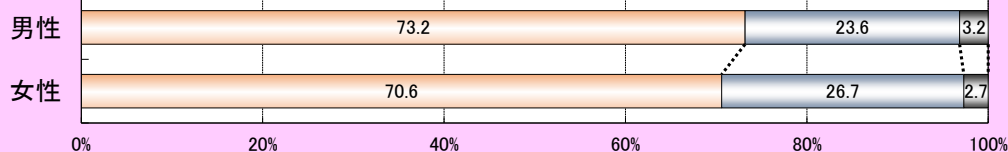
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（43）あなたは、滝沢市は住みやすい市だと感じていますか

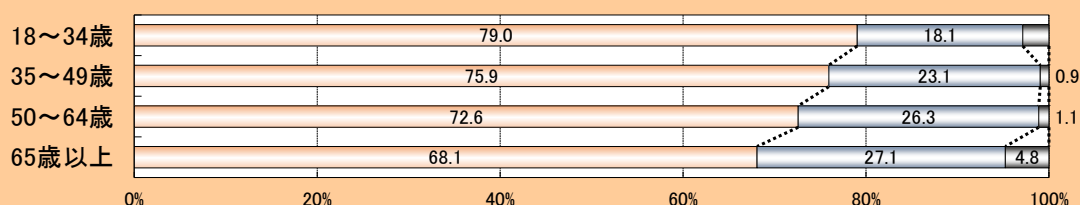
「はい」と答えた人の割合は、全体で71.6%（前年度比+3.3）でした。経年比較ではほぼ横ばいです。世代別では、年齢の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。



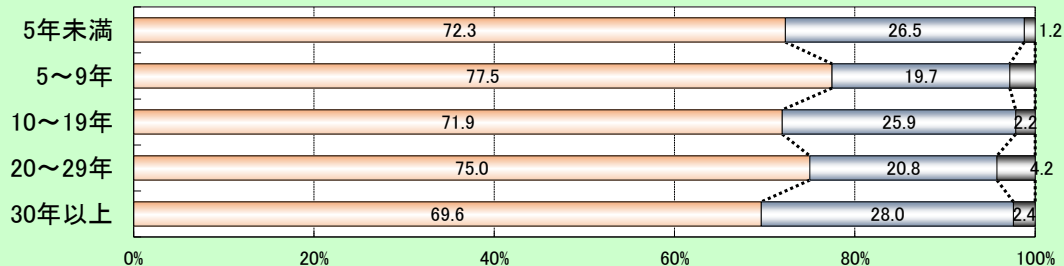
性別



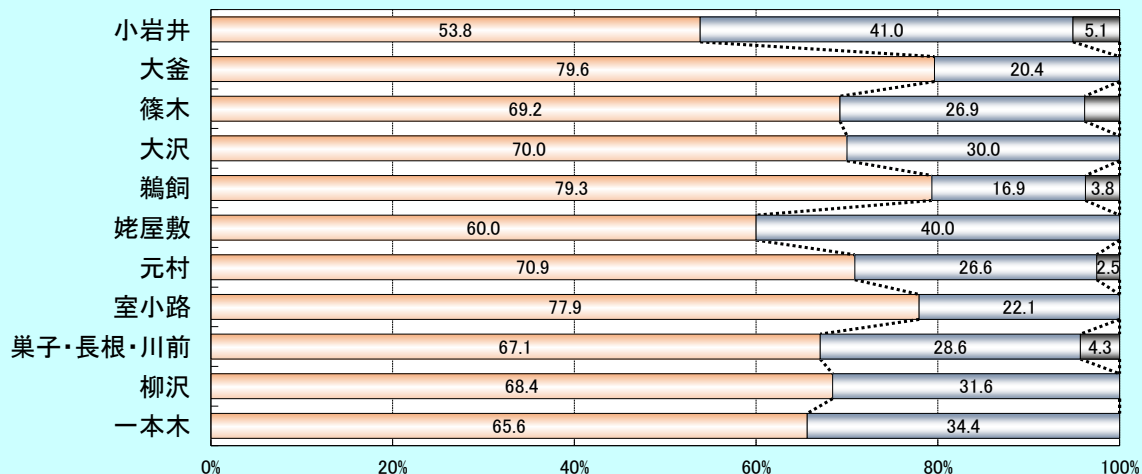
世代



居住年数



居住地域



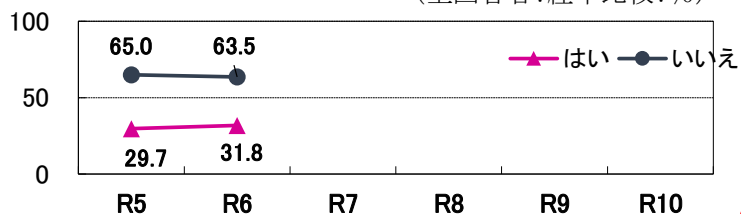
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

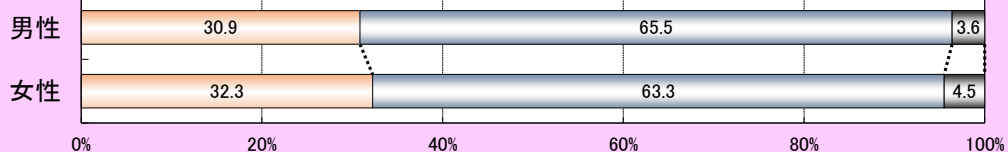
■問2（44）あなたは、滝沢市は活力に満ちた市だと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で31.8%でした。
性別による差はほぼなく、世代別では世代の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。居住年数別では年数が長いほど低くなっています。
※令和5年度から追加した設問です。

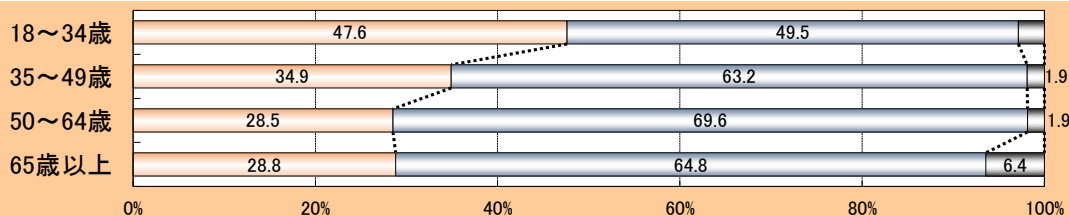
（全回答者：経年比較：%）



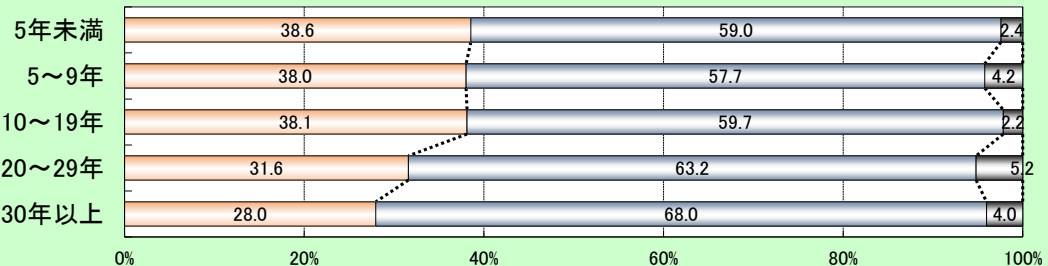
性別



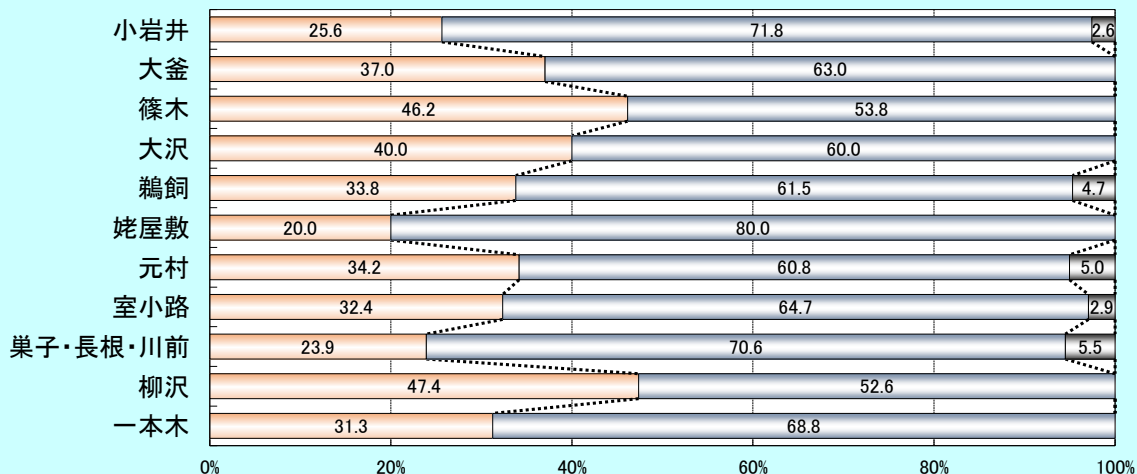
世代



居住年数



居住地域



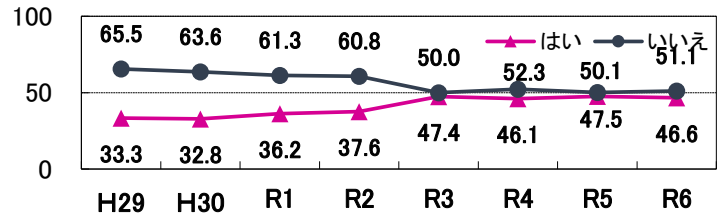
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（45）あなたは、ここ1年で滝沢市のホームページを見たことがありますか

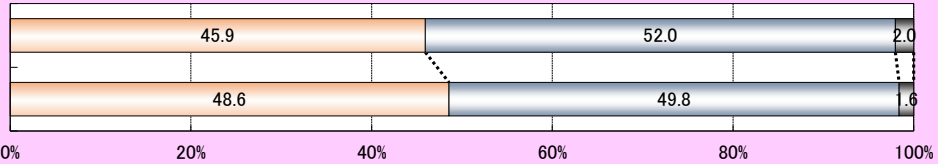
「はい」と答えた人の割合は、全体で46.6%（前年度比▲0.9）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。
世代別では65歳以上が最も低くなっています。
※平成29年度からの設問です。

（全回答者：％）



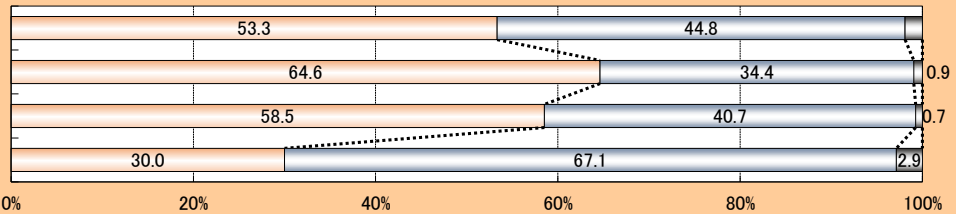
性別

男性
女性



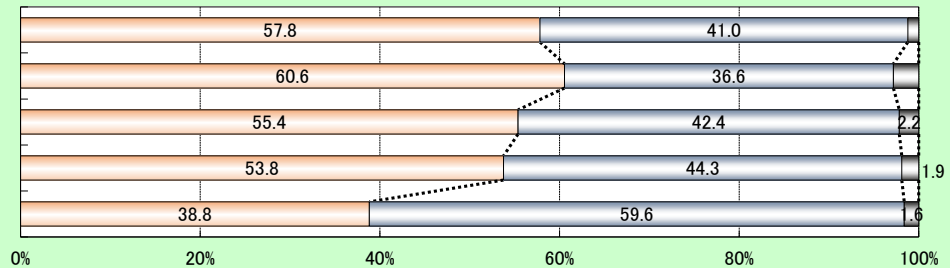
世代

18～34歳
35～49歳
50～64歳
65歳以上



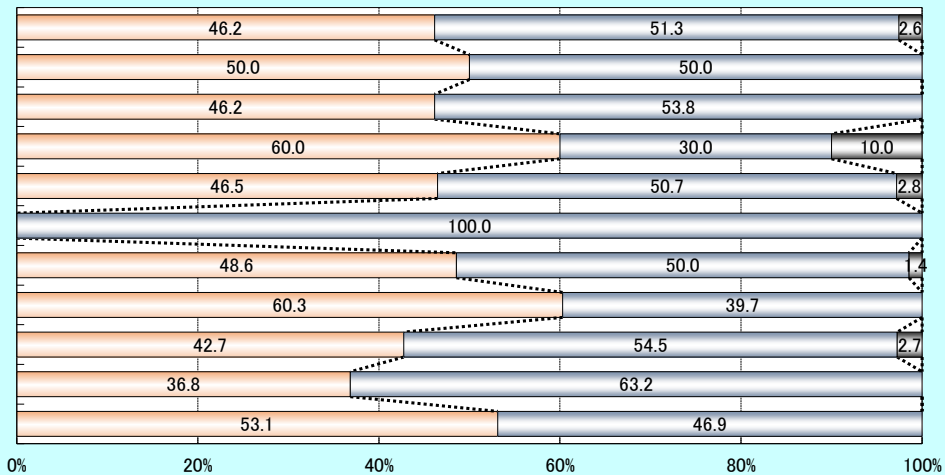
居住年数

5年未満
5～9年
10～19年
20～29年
30年以上



居住地域

小岩井
大釜
篠木
大沢
鵜飼
姥屋敷
元村
室小路
巣子・長根・川前
柳沢
一本木



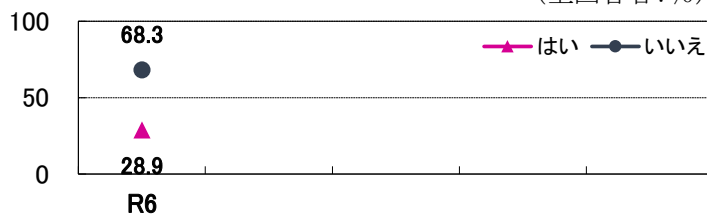
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

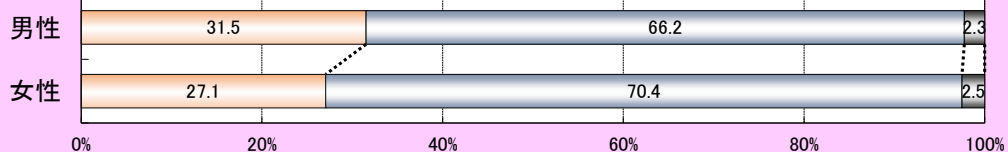
■問2（46）あなたは、週1回以上スポーツを実施していますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で28.9%でした。
世代別では18～34歳と65歳以上が高くなっています。
※令和6年度からの設問です。

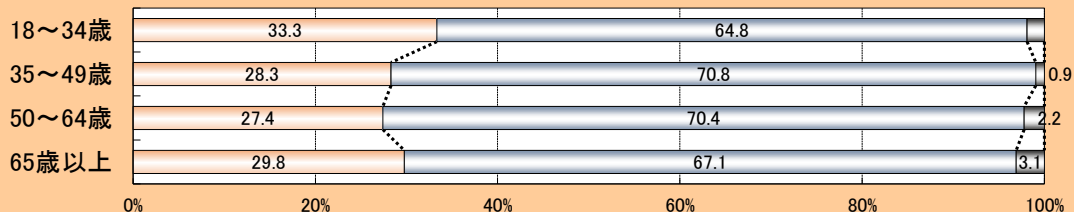
（全回答者：％）



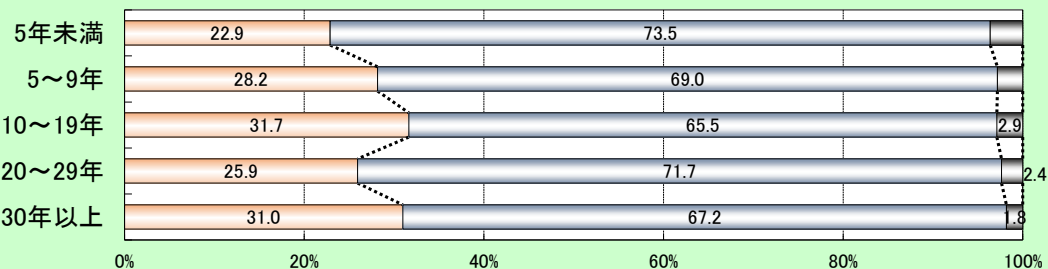
性別



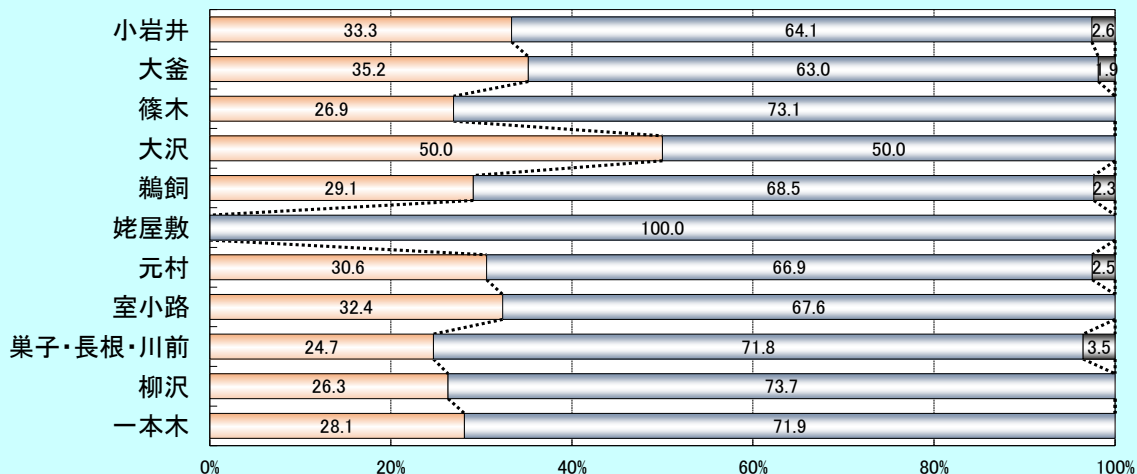
世代



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

4 地域行事への参加に関する問の分析（問3）

■問3（1）あなたが、ここ1年で地域のお祭りや行事に参加した回数はどのくらいですか

ここ1年で地域のお祭りや行事に参加した回数の平均は、1.39回（前年度比＋0.10）でした。

世代別では35～49歳・65歳以上が最も多く、居住地域別では、小岩井、大沢で平均回数2回を超えました。

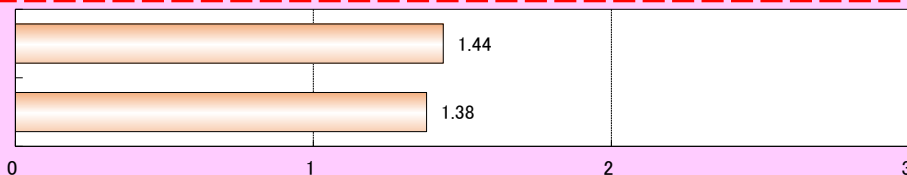
（全回答者：経年比較：回数）



性別

男性

女性



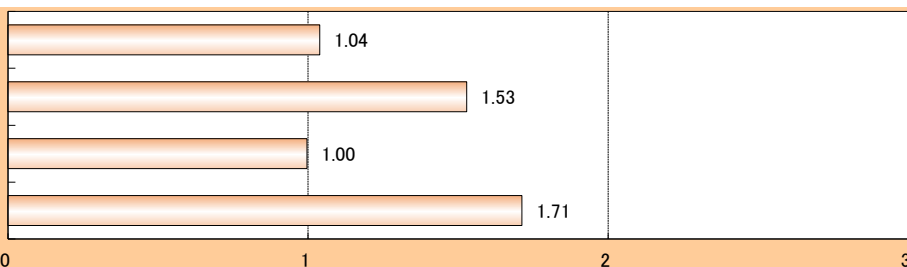
世代

18～34歳

35～49歳

50～64歳

65歳以上



居住年数

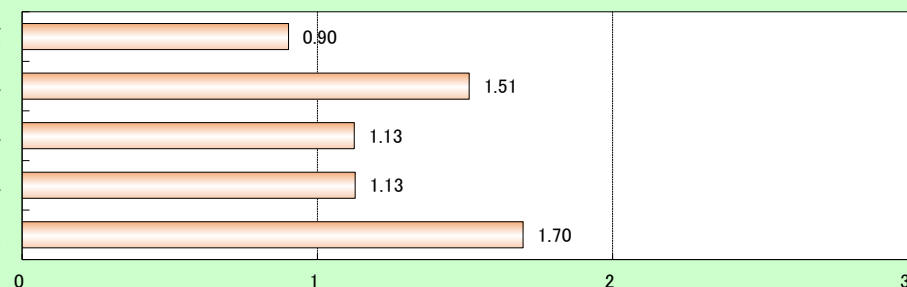
5年未満

5～9年

10～19年

20～29年

30年以上



居住地域

小岩井

大釜

篠木

大沢

鵜飼

姥屋敷

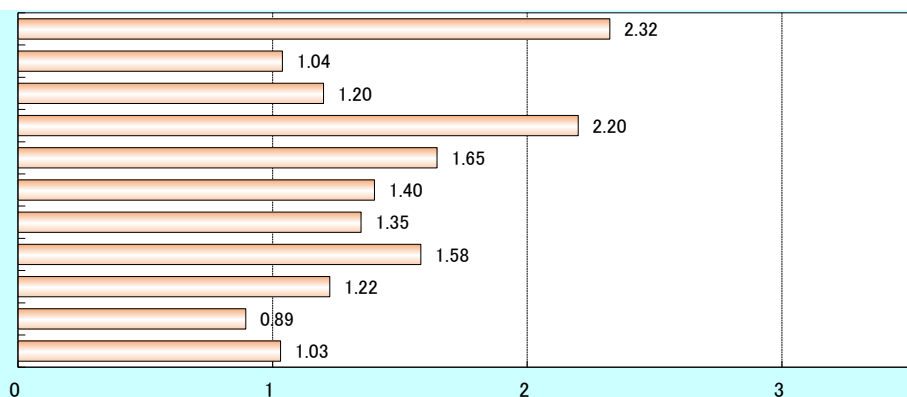
元村

室小路

巣子・長根・川前

柳沢

一本木



地域のお祭りや行事に参加した回数（1年あたり）

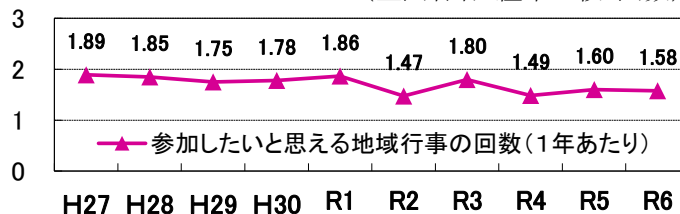
4 地域行事への参加に関する問の分析（問3）

■問3（2）あなたが、参加したいと思える地域行事の回数はどのくらいですか

ここ1年で参加したいと思える地域行事の回数の平均は、1.58回（前年度比▲0.02）でした。

世代別では65歳以上が最も多く、居住年数別では30年以上が最も多く、地域別では小岩井が平均回数2回を超えました。

（全回答者：経年比較：回数）



性別

男性

1.62

女性

1.52

世代

18～34歳

1.52

35～49歳

1.45

50～64歳

1.16

65歳以上

1.93

居住年数

5年未満

1.41

5～9年

1.76

10～19年

1.18

20～29年

1.32

30年以上

1.80

居住地

小岩井

2.79

大釜

1.07

篠木

1.35

大沢

1.50

鵜飼

1.58

姥屋敷

1.60

元村

1.37

室小路

1.29

巣子・長根・川前

1.34

柳沢

0.74

一本木

1.41



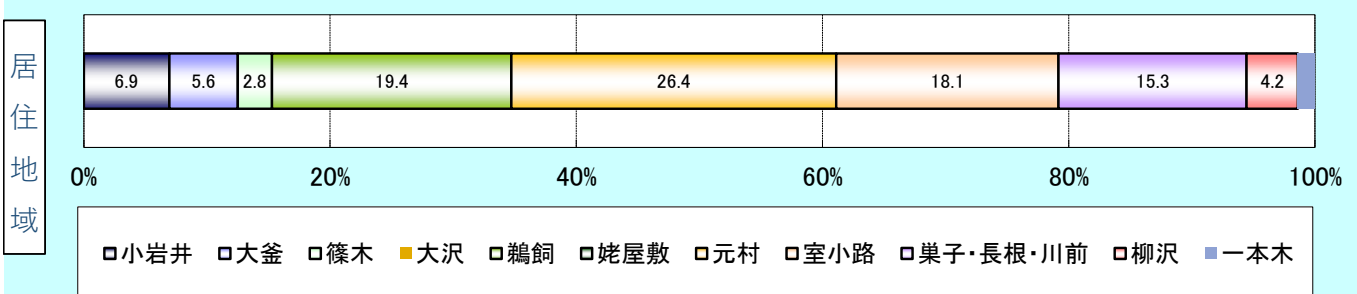
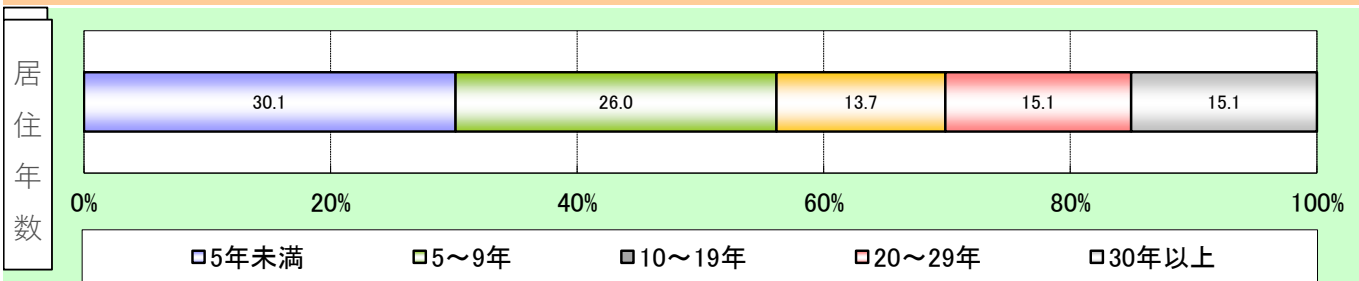
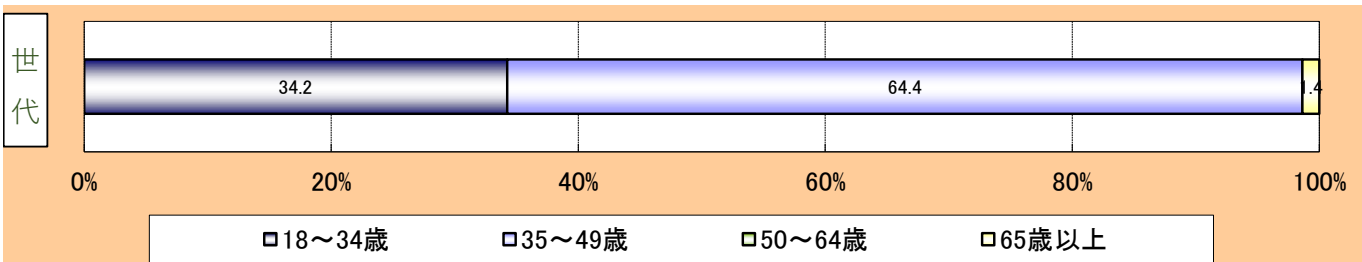
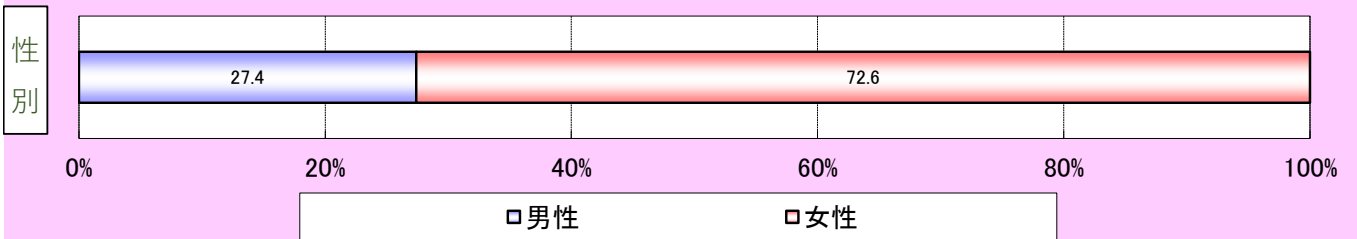
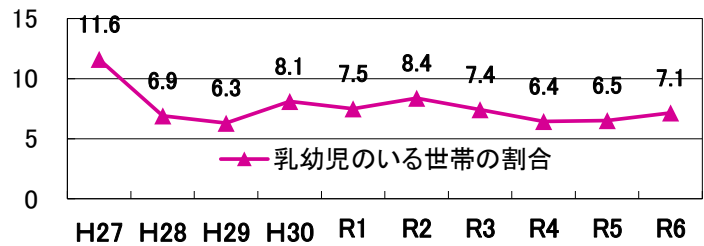
参加したいと思える地域行事の回数（1年あたり）

5 子育てに関する問の分析（問4）

■問4 現在、子育て中のおさんはどの年代ですか【乳幼児】

乳幼児を子育てしている世帯の割合は、全体で7.1%（前年度比+0.6）でした。
世代別では35～49歳の世代が最も高く、18～49歳の世代が全体の9割超となっています。居住年数別では5年未満が最も高く、全体の3割超となっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）

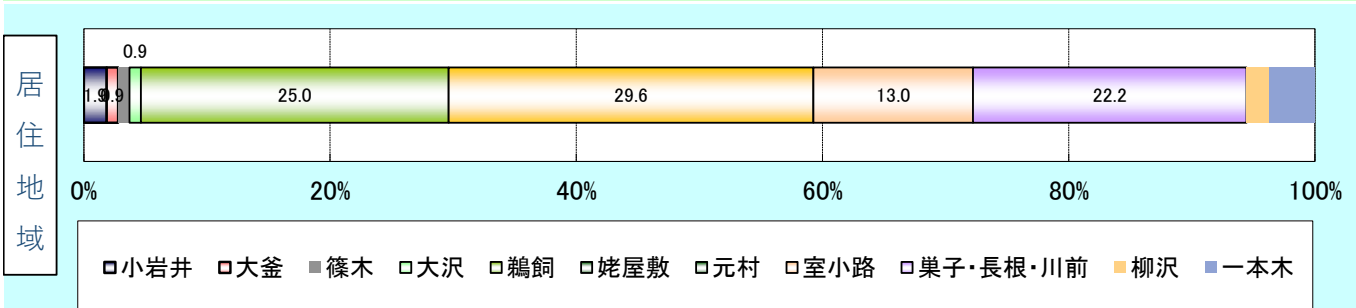
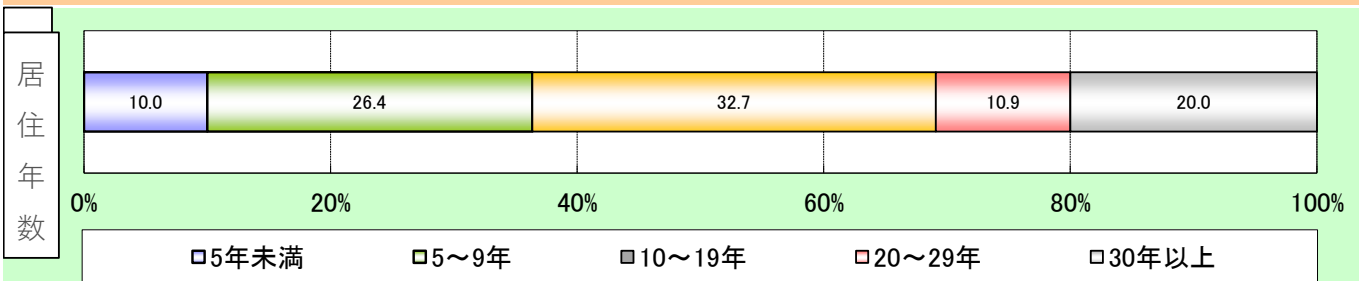
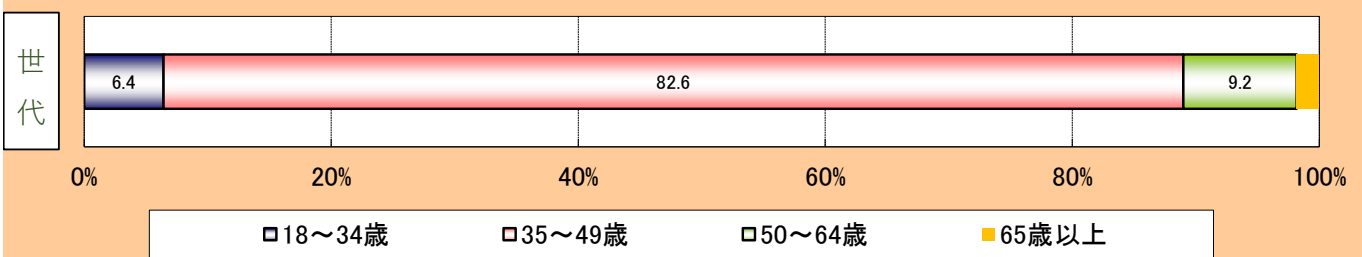
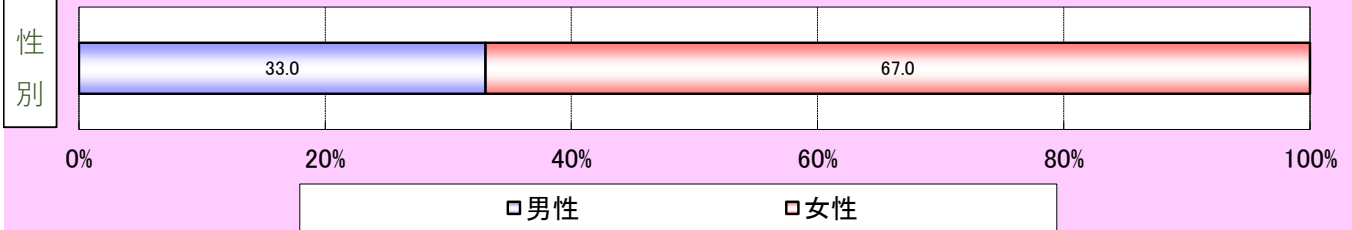
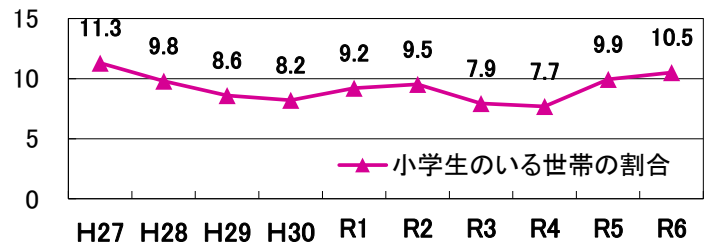


5 子育てに関する問の分析（問4）

■問4 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【小学生】

小学生を子育てしている世帯の割合は、全体で10.5%（前年度比+0.6）でした。世代別では35～49歳の世代が最も高く、全体の8割超となっています。居住年数別では10～19年が最も高く、全体の3割超となっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）

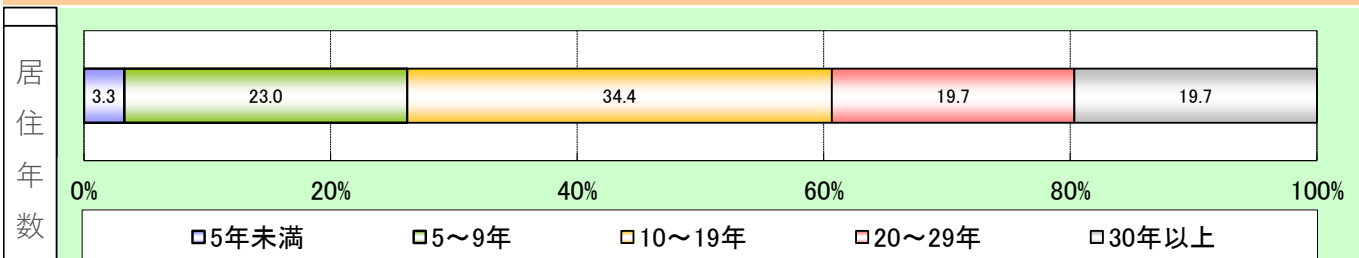
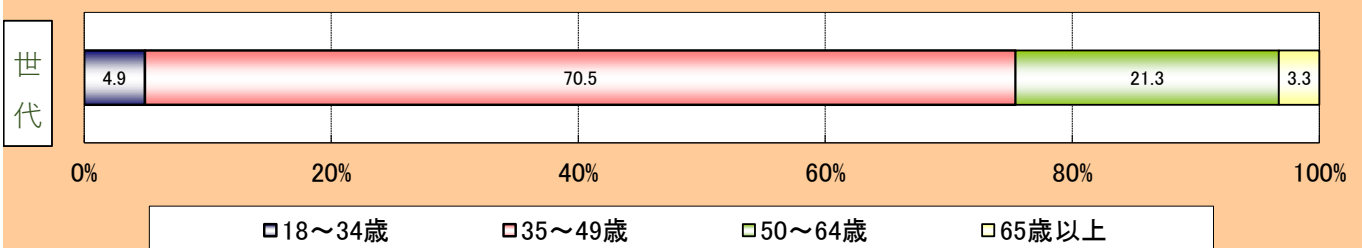
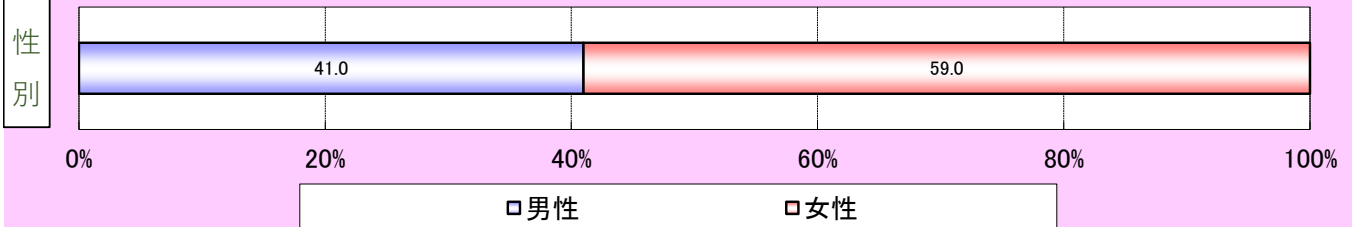
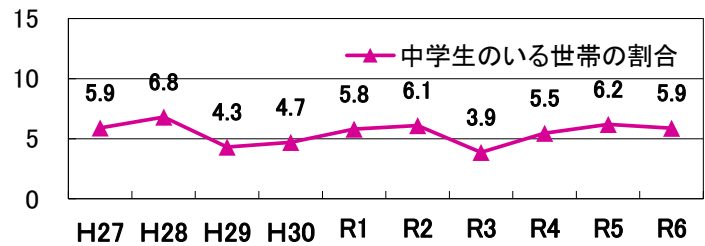


5 子育てに関する問の分析（問4）

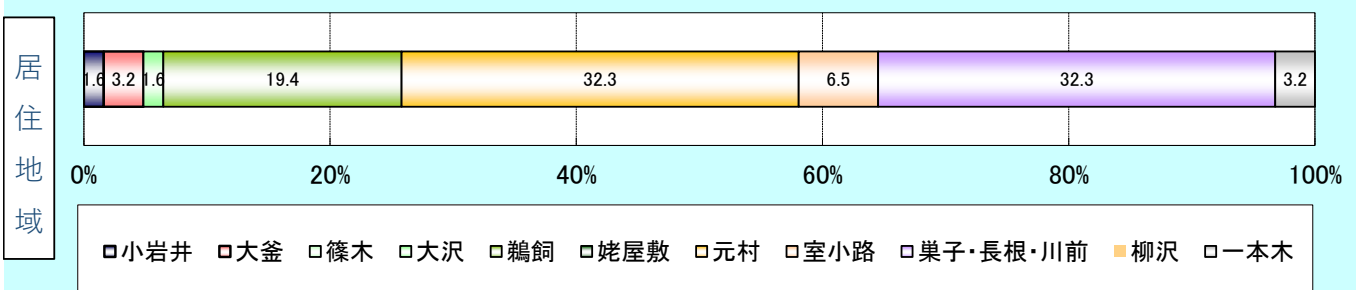
■問4 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【中学生】

中学生を子育てしている世帯の割合は、全体で5.9%（前年度比▲0.3）でした。世代別では35～49歳の世代が最も高く、全体の7割超となっています。居住年数別では10～19年が最も高く、全体の3割超となっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：％）



※「5年未満」該当なし

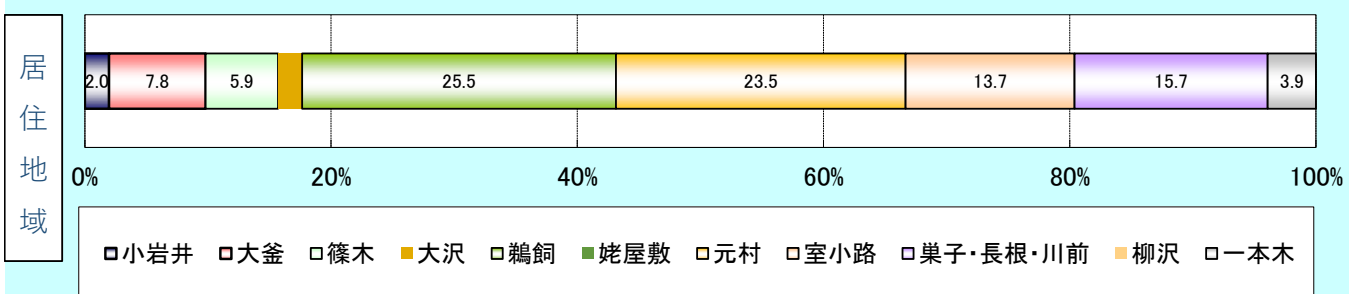
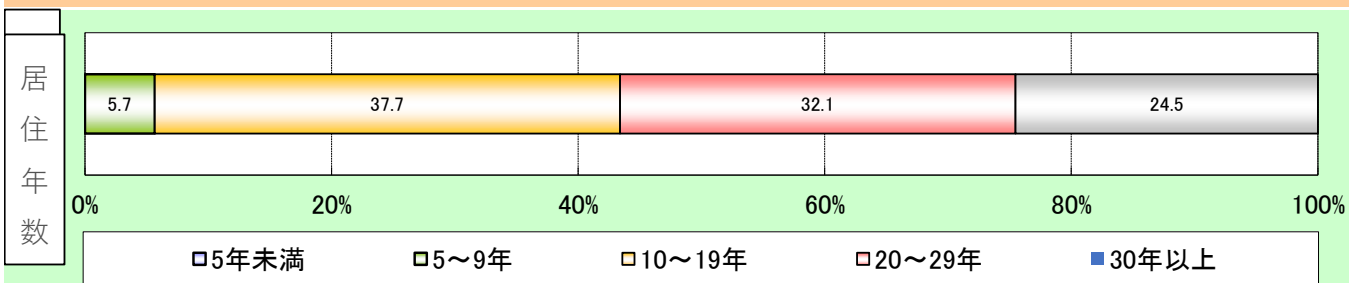
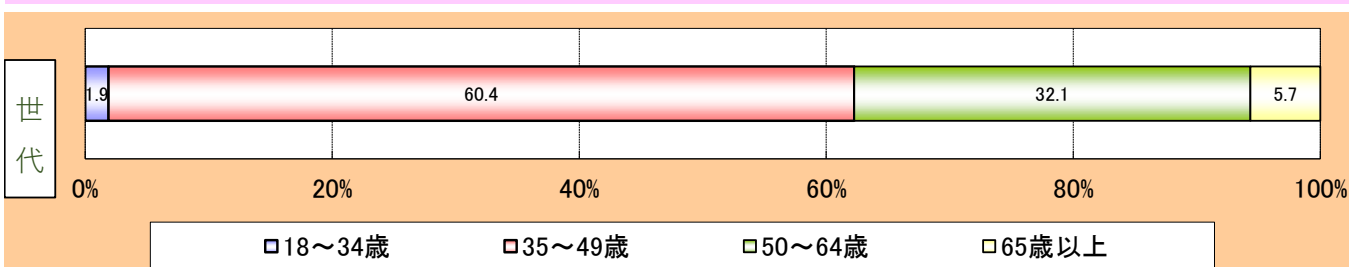
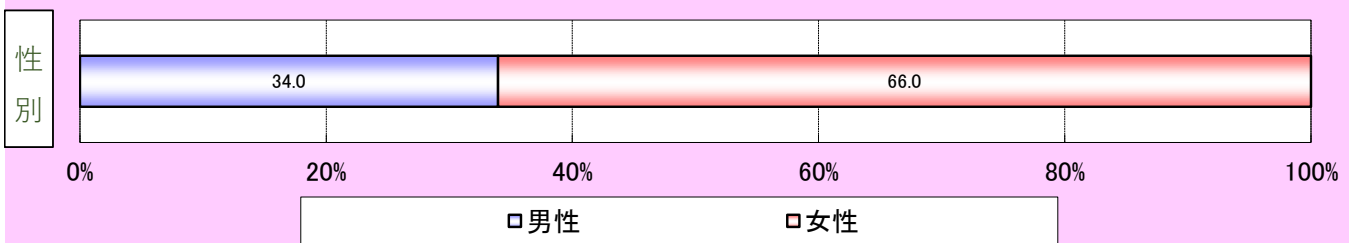
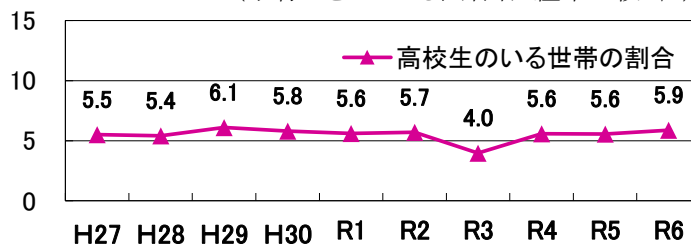


5 子育てに関する問の分析（問4）

■問4 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【高校生】

高校生を子育てしている世帯の割合は、全体で5.9%（前年度比+0.3）でした。世代別では、35～49歳の世代が最も高く、全体の6割超となっています。居住年数別では、10～19年と20～29年で全体の7割弱となっています。

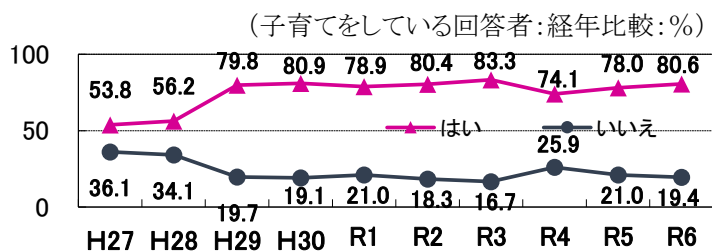
（子育てをしている回答者：経年比較：％）



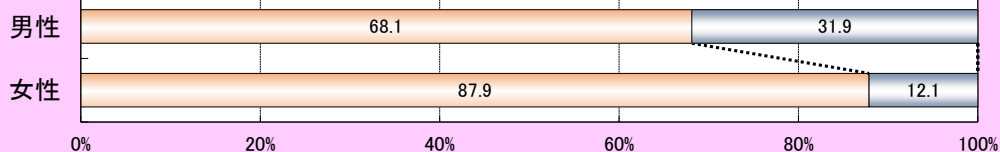
5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-1（1）あなたは、子どもが悩みを相談できる相手がいると感じていますか

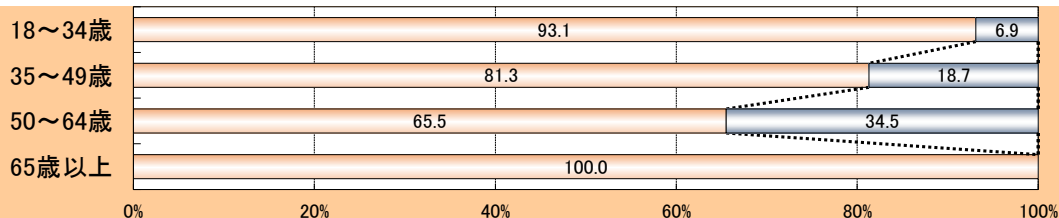
子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、80.6%（前年度比+2.6）でした。
性別では男性より女性が20%弱高くなっています。



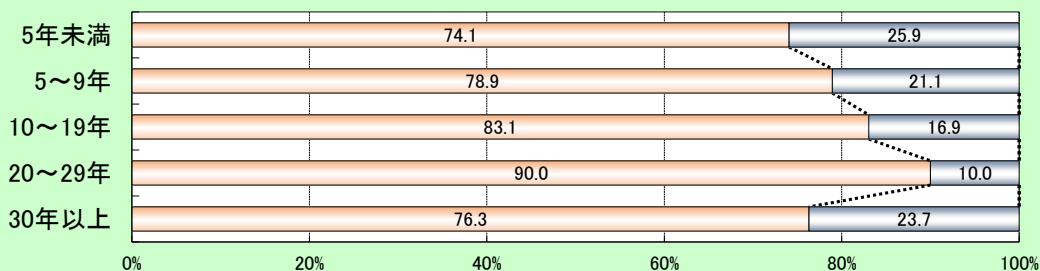
性別



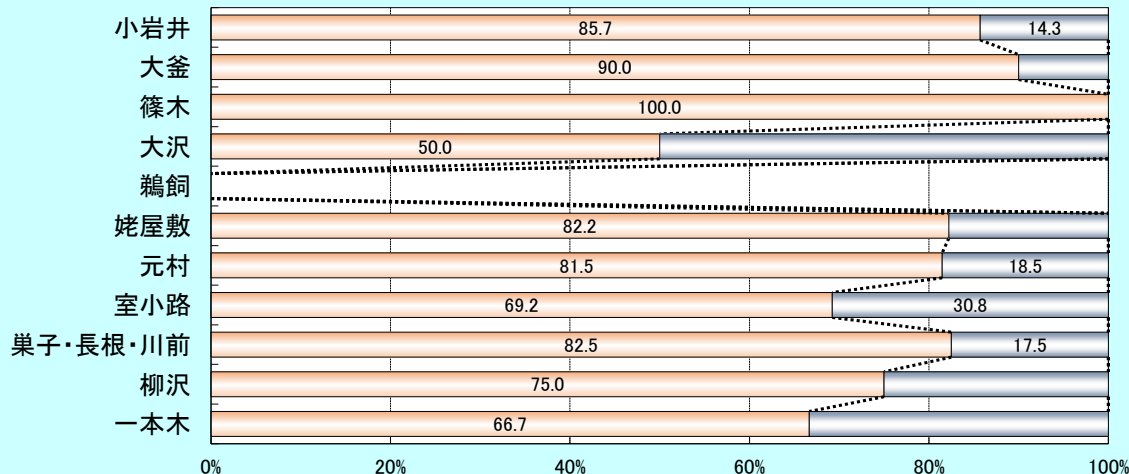
世代



居住年数



居住地域

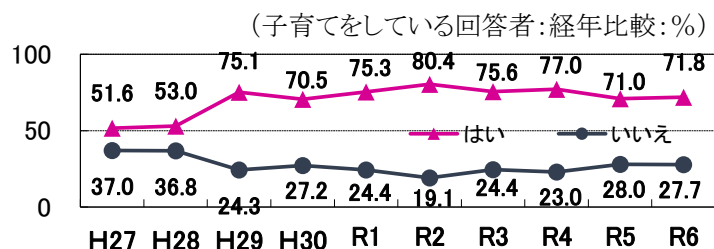


はい いいえ 無回答

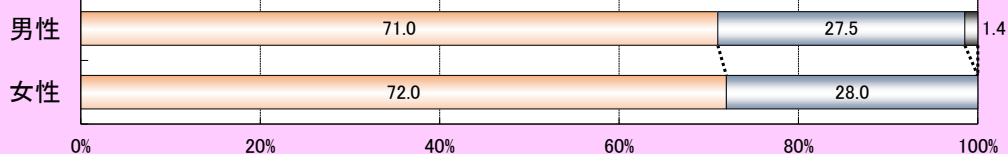
5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-1（2）あなたは、子どもが夢中になって取り組めることがあると感じていますか

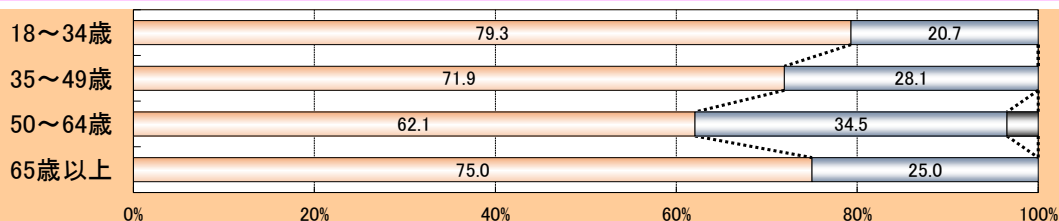
子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、71.8%（前年度比+0.8）でした。
性別では大きな差はありませんでした。



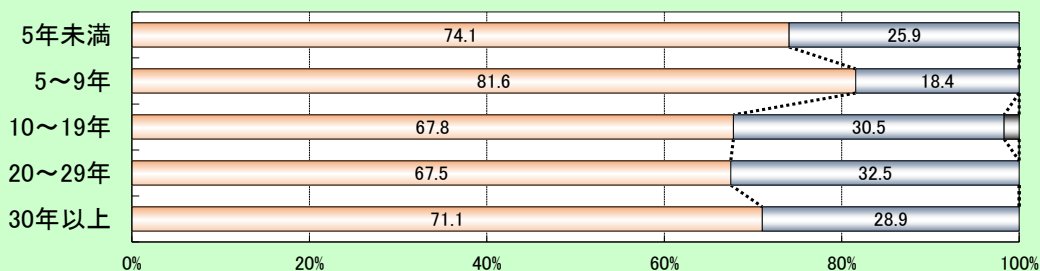
性別



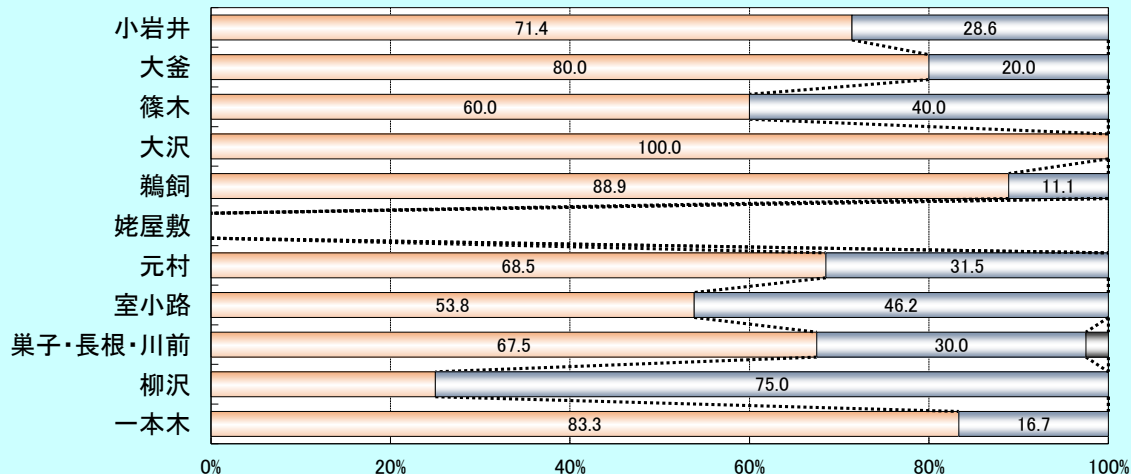
世代



居住年数



居住地

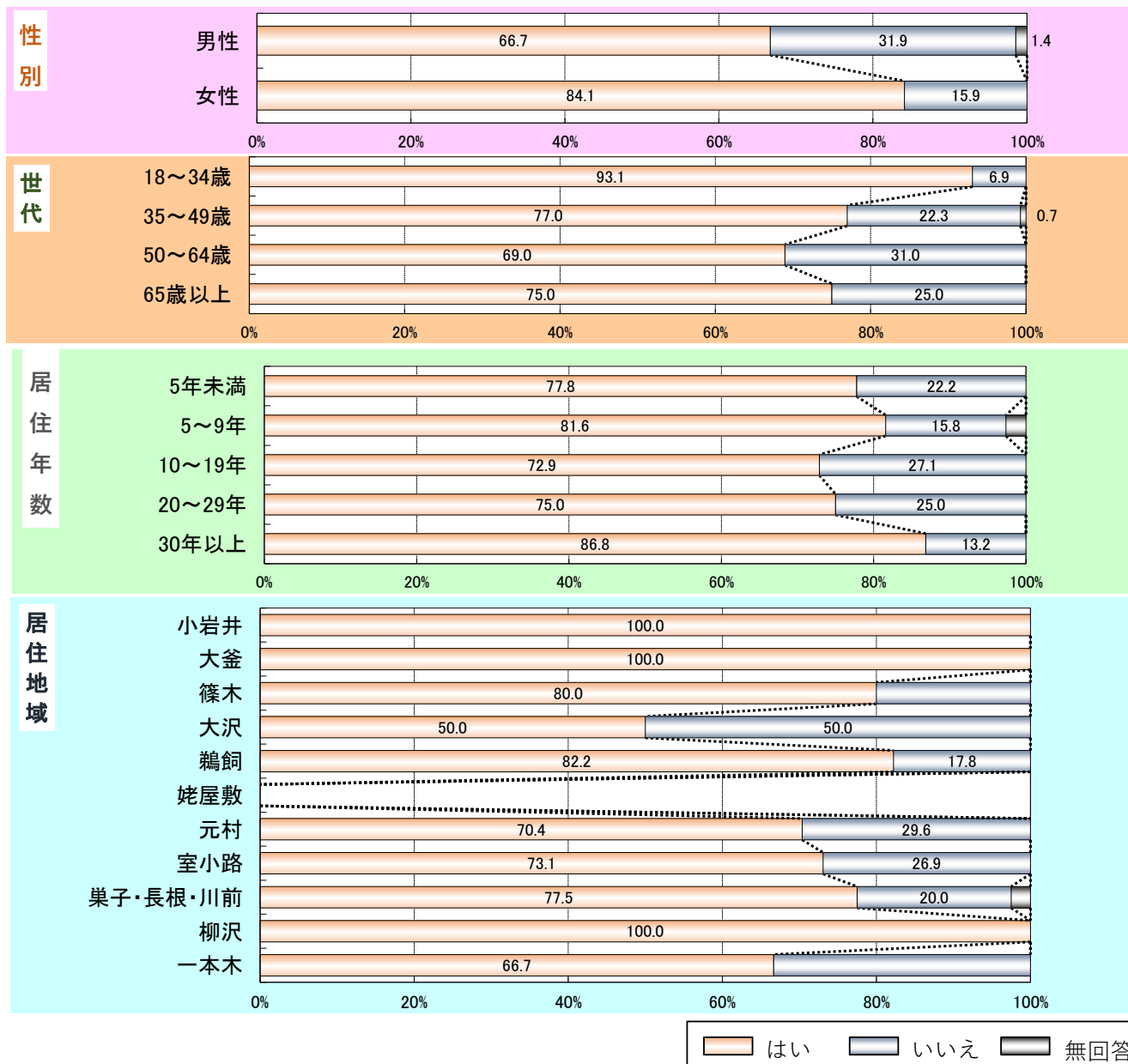
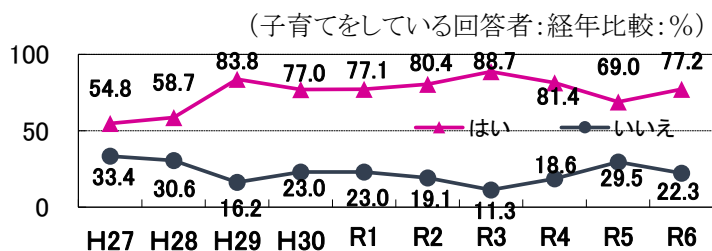


はい いいえ 無回答

5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-1（3）あなたは、子どもを安心して預けられる相手がありますか（いましたか）

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、77.2%（前年度比+8.2）でした。
性別では男性より女性が15%以上高くなっています。

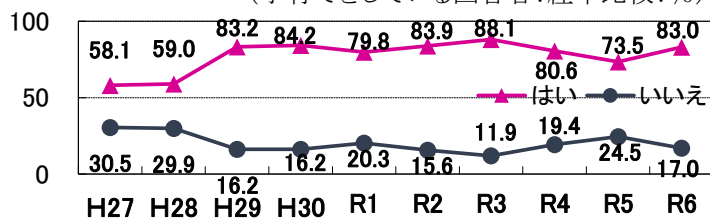


5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-1（4）あなたは、子育ての悩みや不安を相談できる人がいますか（いましたか）

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、83.0%（前年度比+9.5）でした。
性別では男性より女性が25%以上高くなっています。

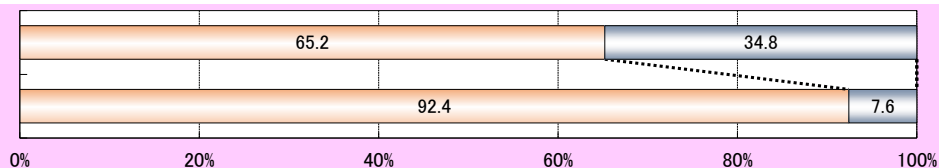
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



性別

男性

女性



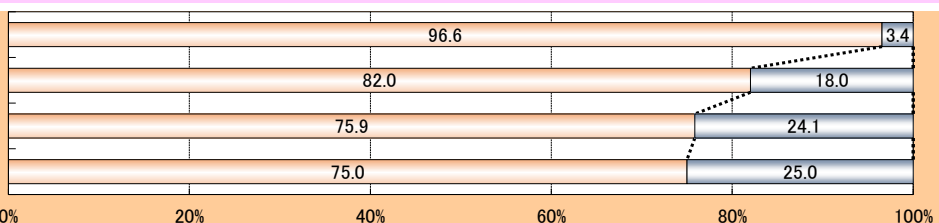
世代

18～34歳

35～49歳

50～64歳

65歳以上



居住年数

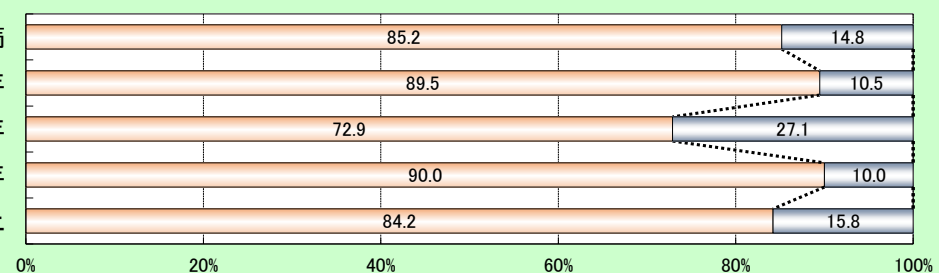
5年未満

5～9年

10～19年

20～29年

30年以上



居住地

小岩井

大釜

篠木

大沢

鵜飼

姥屋敷

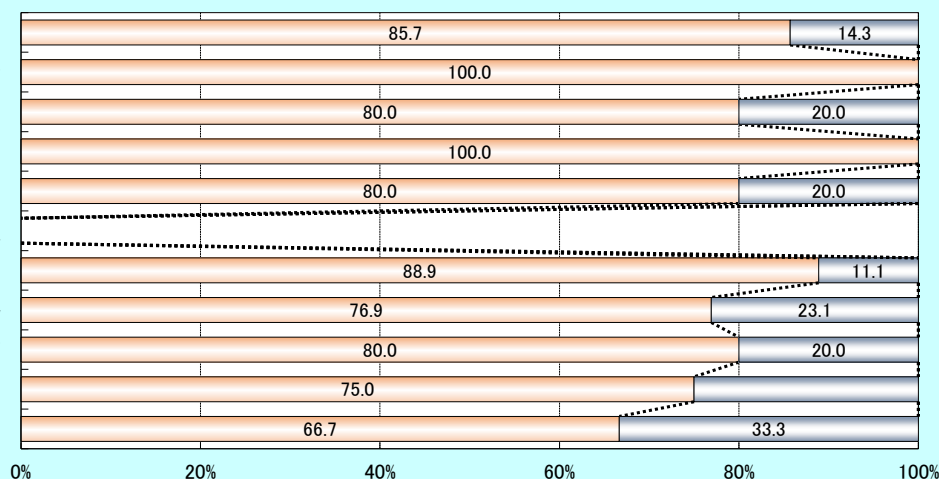
元村

室小路

巣子・長根・川前

柳沢

一本木

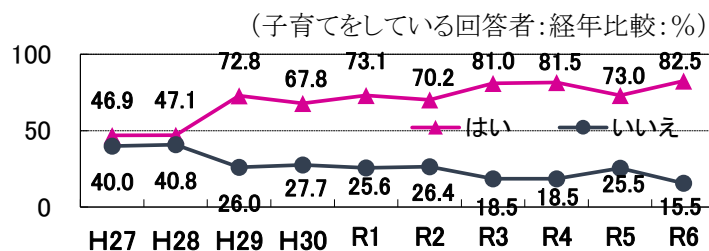


はい いいえ 無回答

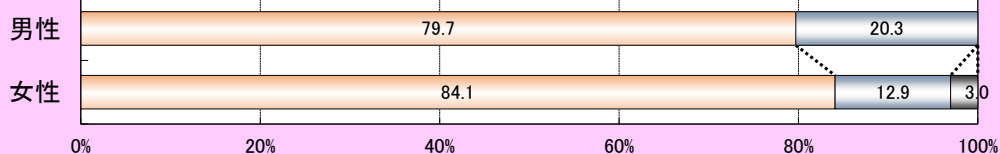
5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-1（5）あなたは、子育てに対して、勤務先の理解があると感じていますか

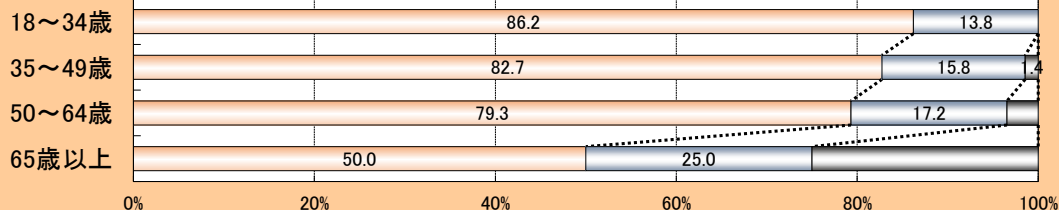
子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、82.5%（前年度比+9.5）でした。



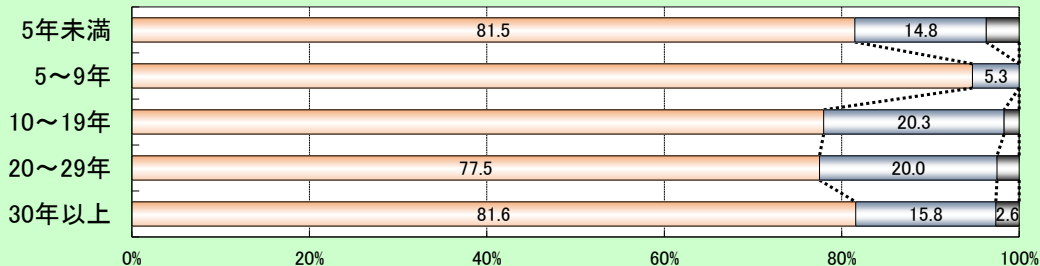
性別



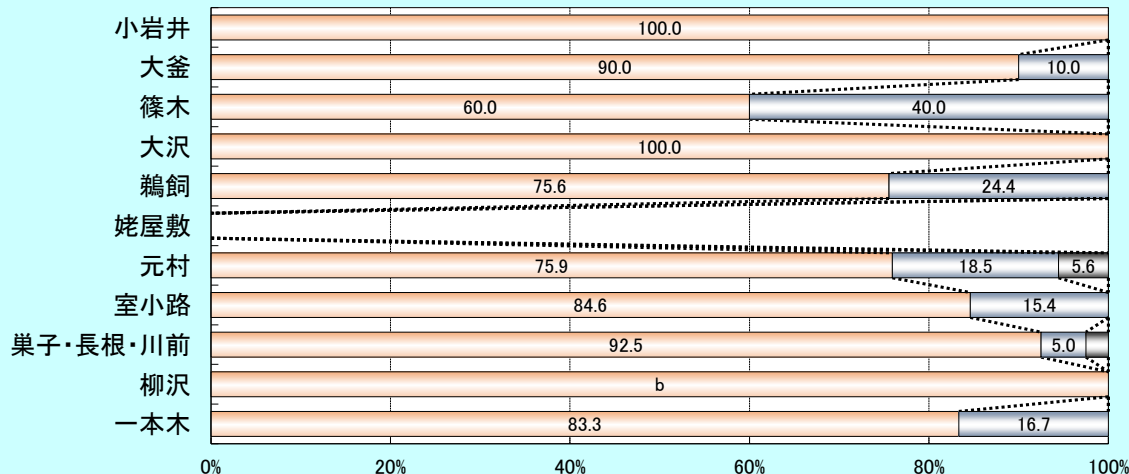
世代



居住年数



居住地



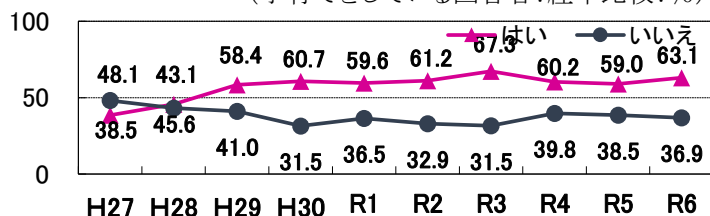
はい いいえ 無回答

5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-1（6）あなたは、子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じていますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、63.1%（前年度比+4.1）でした。
性別では男性より女性が10%以上高くなっています。

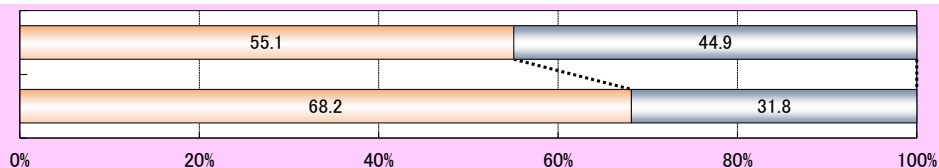
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



性別

男性

女性



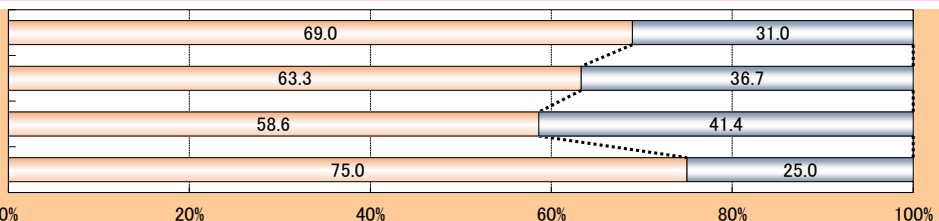
世代

18～34歳

35～49歳

50～64歳

65歳以上



居住年数

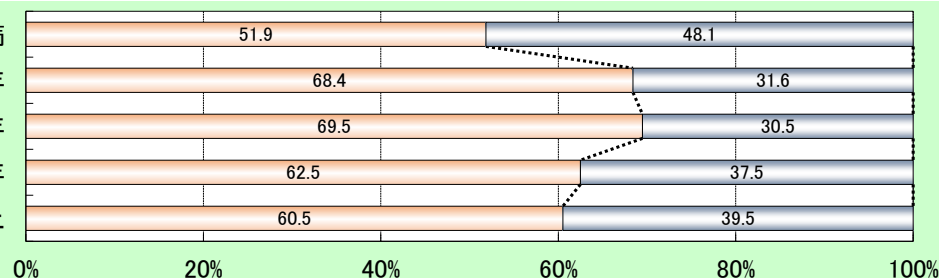
5年未満

5～9年

10～19年

20～29年

30年以上



居住地

小岩井

大釜

篠木

大沢

鵜飼

姥屋敷

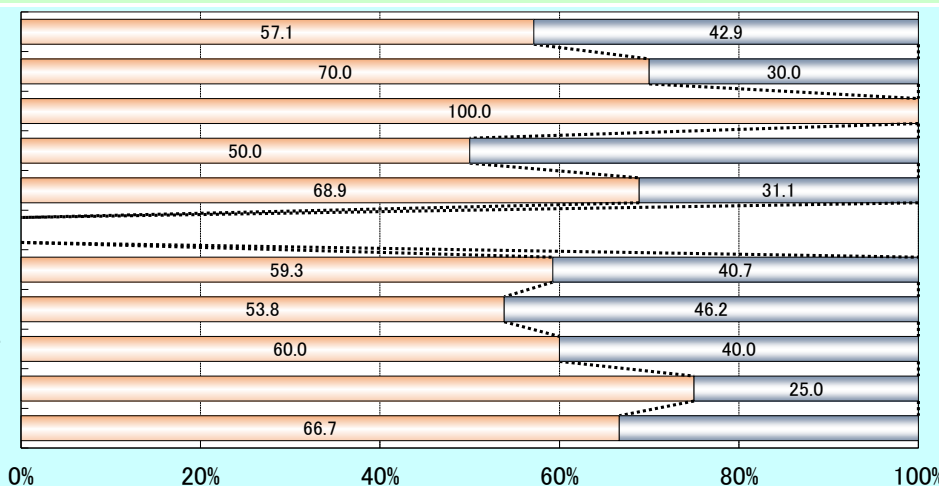
元村

室小路

巣子・長根・川前

柳沢

一本木

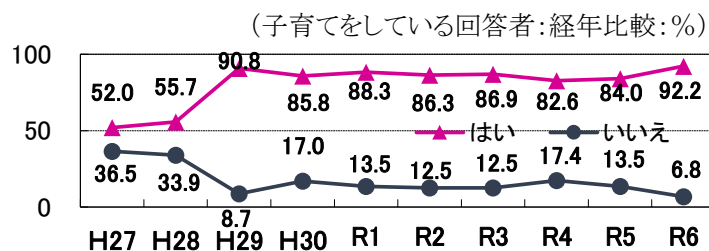


はい いいえ 無回答

5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-1（7）あなたは、保育園、幼稚園、小学校、中学校などの行事へ参加していますか

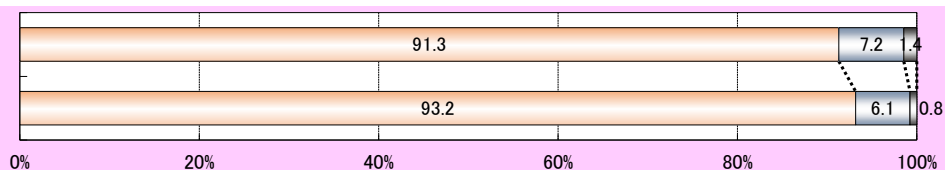
子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、92.2%（前年度比+8.2）でした。



性別

男性

女性



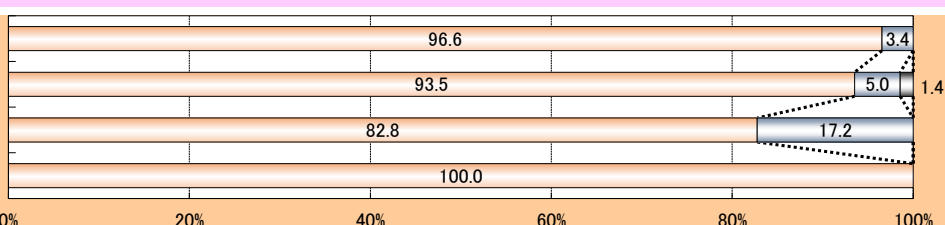
世代

18～34歳

35～49歳

50～64歳

65歳以上



居住年数

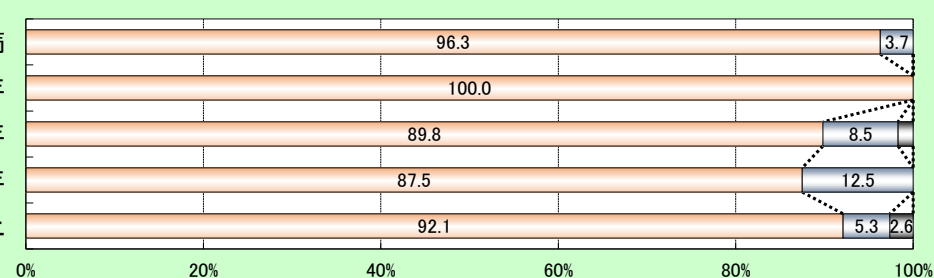
5年未満

5～9年

10～19年

20～29年

30年以上



居住地域

小岩井

大釜

篠木

大沢

鵜飼

姥屋敷

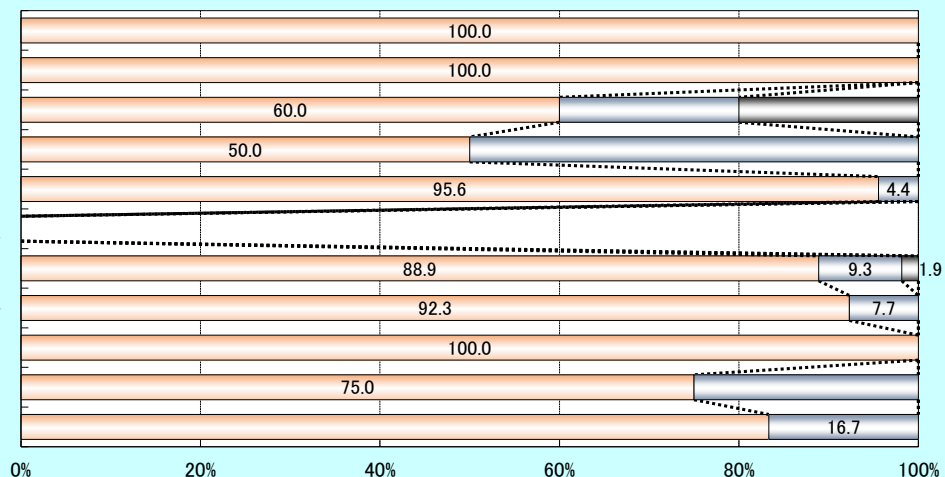
元村

室小路

巣子・長根・川前

柳沢

一本木



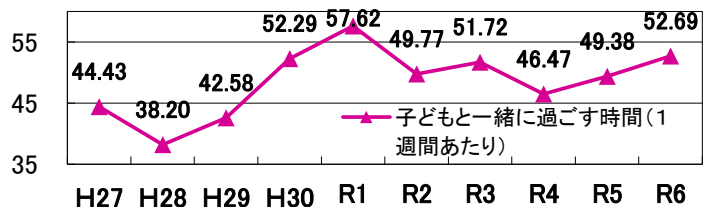
はい いいえ 無回答

5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-2（1）子どもと一緒に過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか

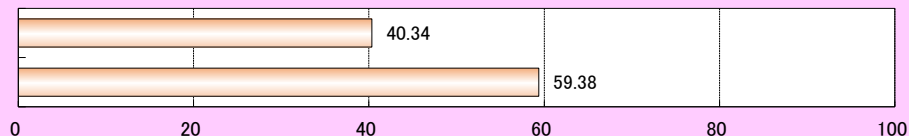
子育てをしている回答者で1週間あたりの子どもと一緒に過ごす時間の平均は、52.69時間（前年度比+3.31）でした。性別では男性より女性が20時間弱多くなっています。世代別では、世代の上昇に伴い、時間が少なくなる傾向です。

（子育てをしている回答者：経年比較：時間）



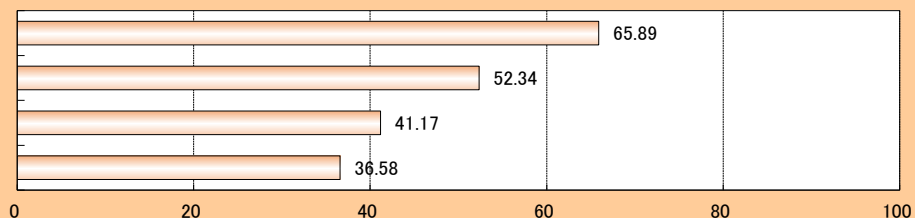
性別

男性
女性



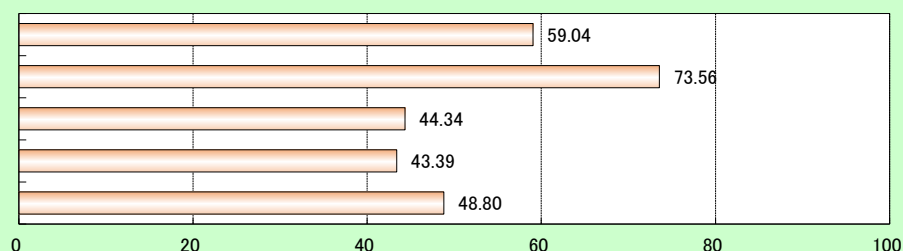
世代

18～34歳
35～49歳
50～64歳
65歳以上



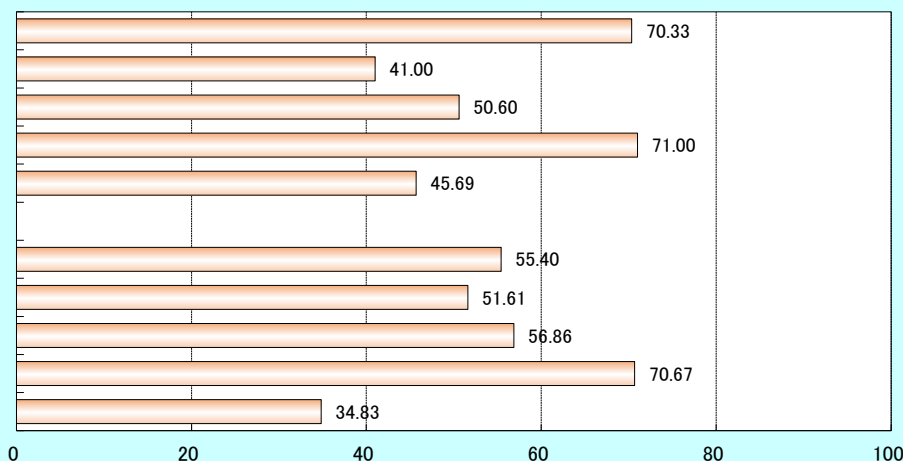
居住年数

5年未満
5～9年
10～19年
20～29年
30年以上



居住地域

小岩井
大釜
篠木
大沢
鵜飼
姥屋敷
元村
室小路
巣子・長根・川前
柳沢
一本木



子どもと一緒に過ごす時間（1週間あたり）

5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-2（2）家族一緒に食事をする回数は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの家族一緒に食事をする回数の平均は、10.65回（前年度比▲0.19）でした。

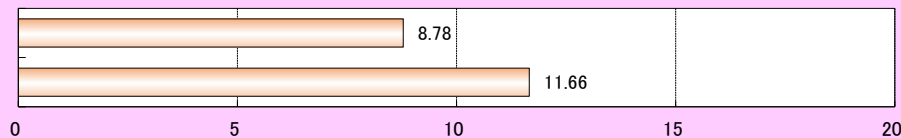
性別では、男性より女性が3回弱多く、世代別では世代の上昇に伴い、回数が少なくなる傾向です。

（子育てをしている回答者：経年比較：回数）



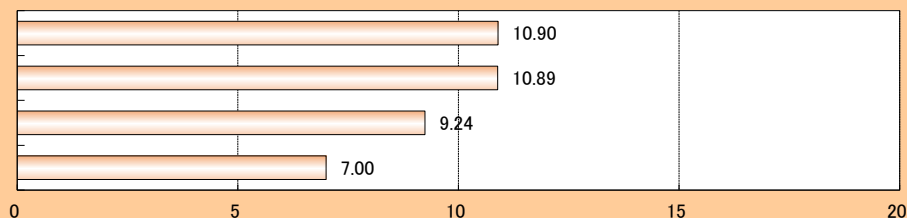
性別

男性
女性



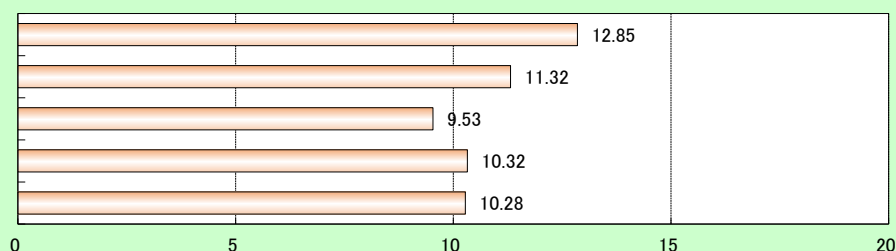
世代

18～34歳
35～49歳
50～64歳
65歳以上



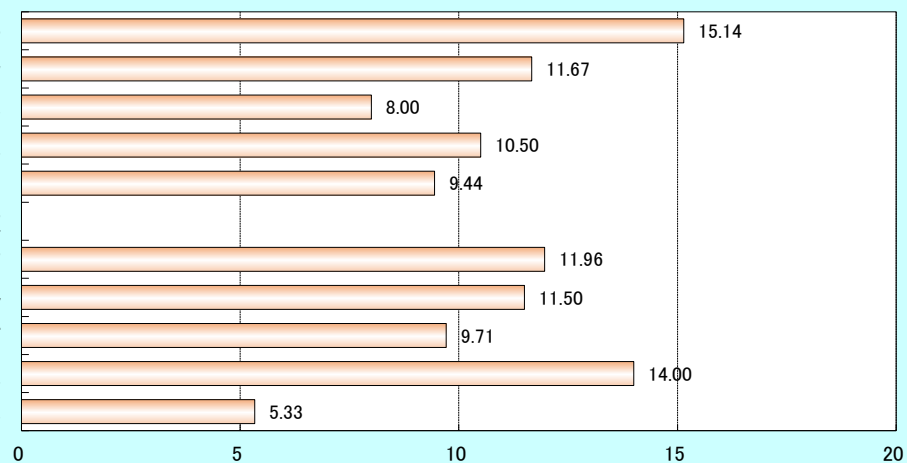
居住年数

5年未満
5～9年
10～19年
20～29年
30年以上



居住地域

小岩井
大釜
篠木
大沢
鵜飼
姥屋敷
元村
室小路
巣子・長根・川前
柳沢
一本木



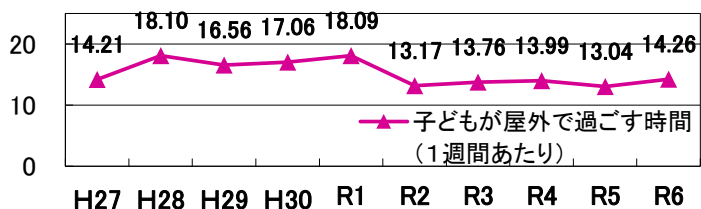
家族一緒に食事をする回数（1週間あたり）

5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-2（3）子どもが屋外で過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか

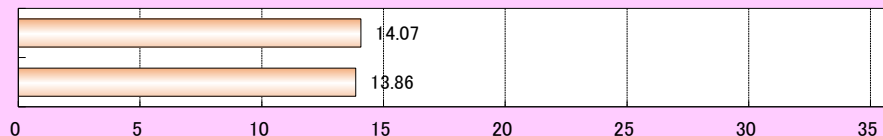
子育てをしている回答者で1週間あたりの子どもが屋外で過ごす時間の平均は、14.26時間（前年度比+1.22）でした。

（子育てをしている回答者：経年比較：時間）



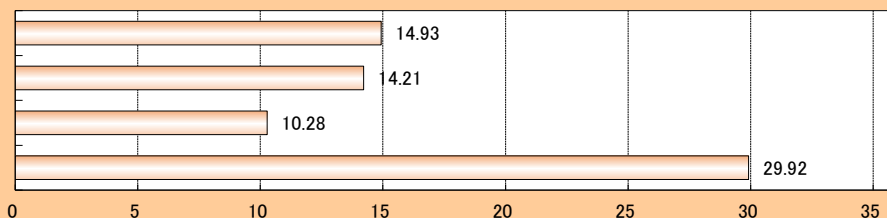
性別

男性
女性



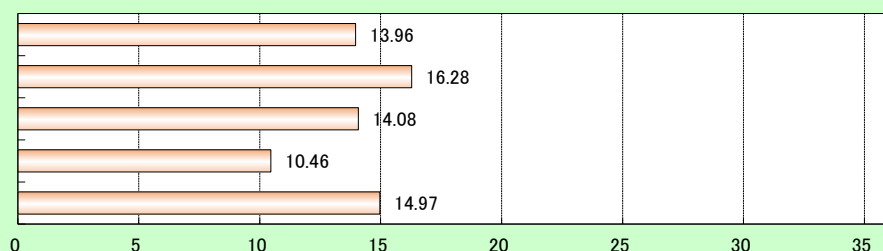
世代

18～34歳
35～49歳
50～64歳
65歳以上



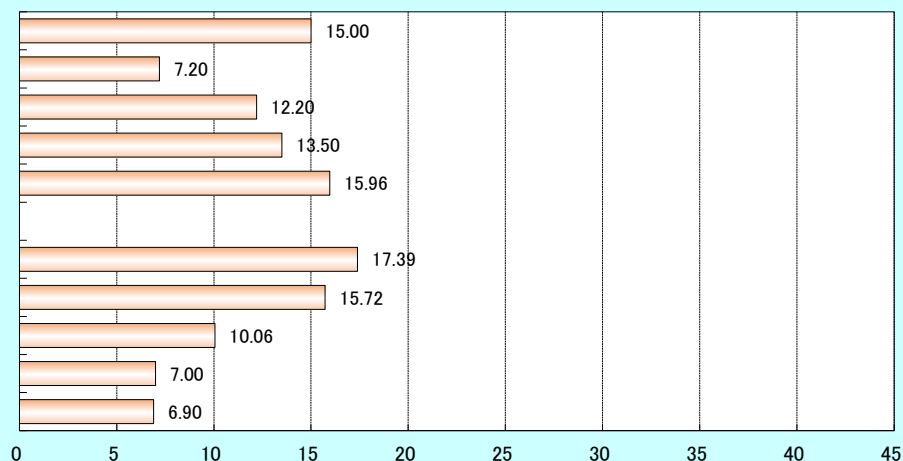
居住年数

5年未満
5～9年
10～19年
20～29年
30年以上



居住地域

小岩井
大釜
篠木
大沢
鵜飼
姥屋敷
元村
室小路
巣子・長根・川前
柳沢
一本木



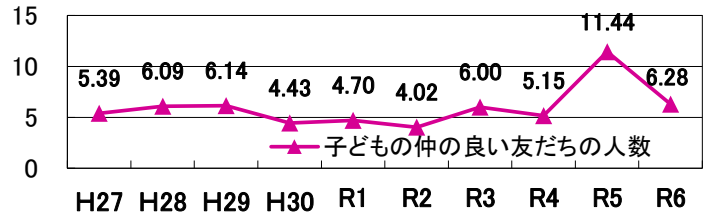
子どもが屋外で過ごす時間（1週間あたり）

5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-2（4）子どもの仲の良い友だちの人数は何人くらいですか

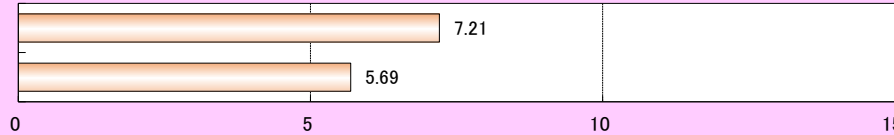
子育てをしている回答者で子どもの仲の良い友だちの人数の平均は、6.28人（前年度比▲5.12）でした。
居住年数別で20～29年が最も多くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：人数）



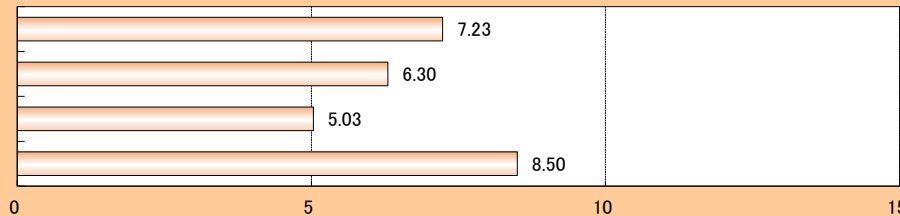
性別

男性
女性



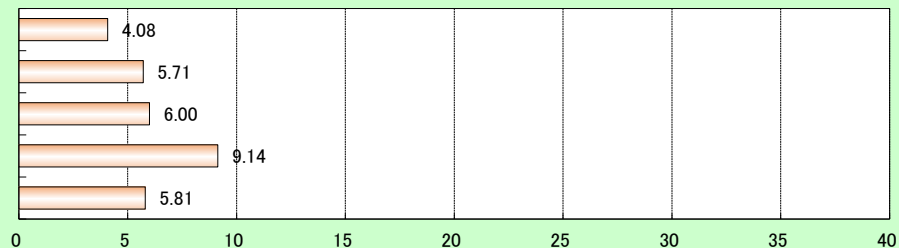
世代

18～34歳
35～49歳
50～64歳
65歳以上



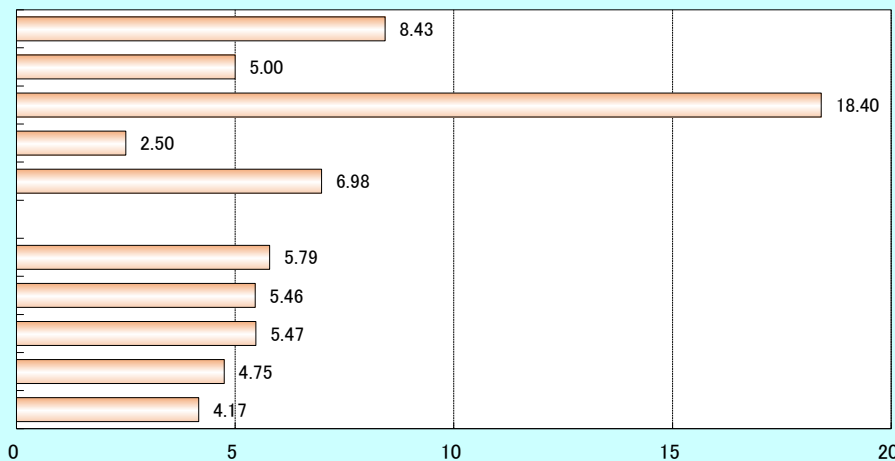
居住年数

5年未満
5～9年
10～19年
20～29年
30年以上



居住地域

小岩井
大釜
篠木
大沢
鵜飼
姥屋敷
元村
室小路
巣子・長根・川前
柳沢
一本木

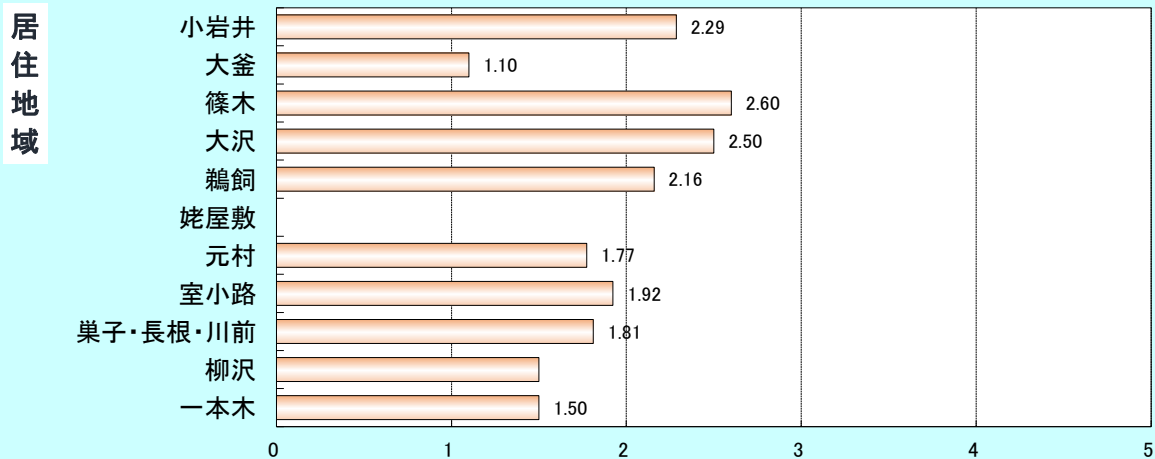
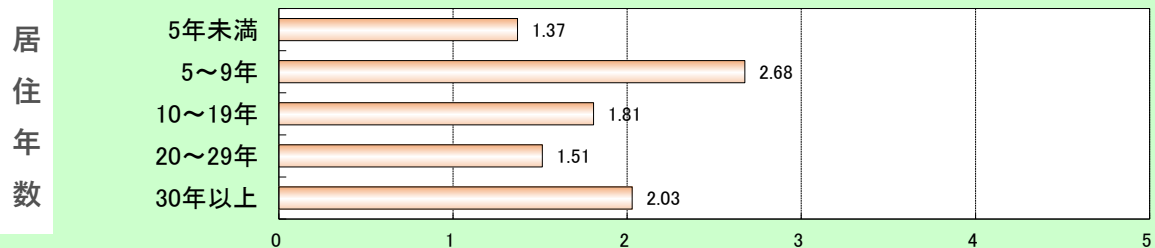
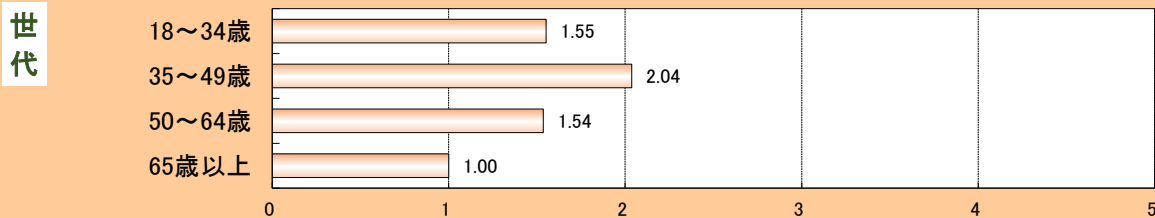
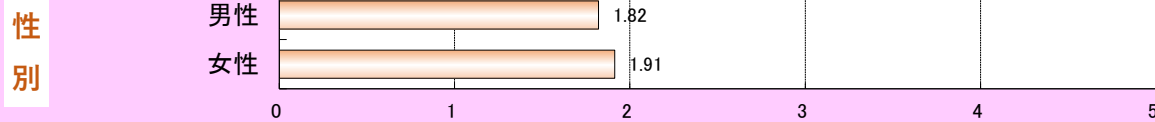
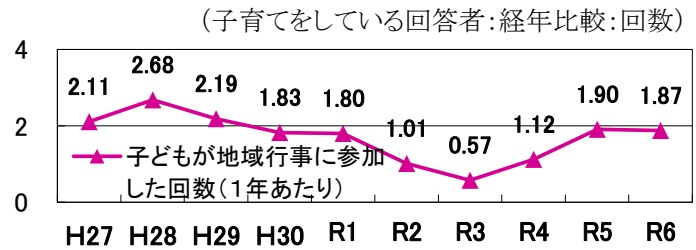


子どもの仲の良い友だちの人数

5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-2（5）子どもが地域行事に参加した回数はここ1年でどのくらいですか

子育てをしている回答者で、ここ1年で子どもが地域行事に参加した回数の平均は、1.87回（前年度比▲0.03）でした。
居住年数別では5～9年が最も多くなっています。



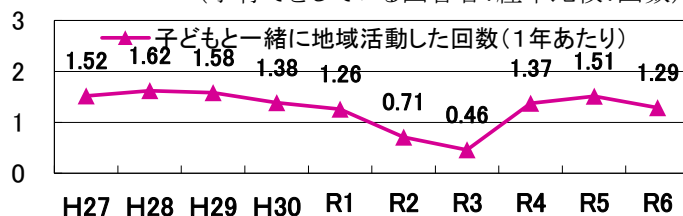
子どもが地域行事に参加した回数（1年あたり）

5 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-2（6）子どもと一緒に地域活動した回数はここ1年でどのくらいですか

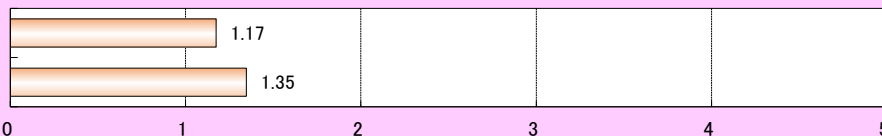
子育てをしている回答者でここ1年で子どもと一緒に地域活動した回数の平均は、1.29回（前年度比▲0.22）でした。
世代別では35～49歳が最も多くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：回数）



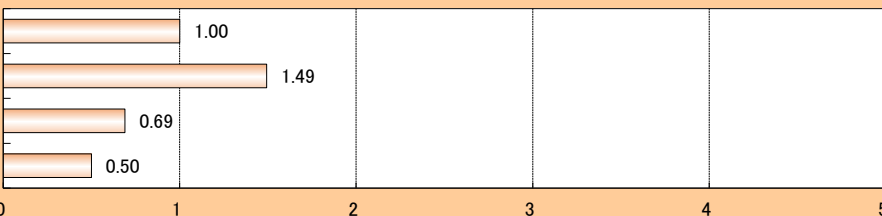
性別

男性
女性



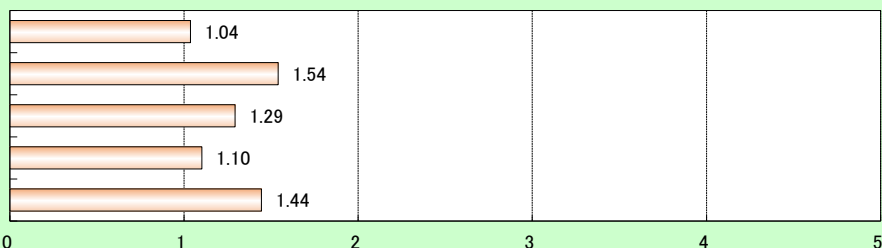
世代

18～34歳
35～49歳
50～64歳
65歳以上



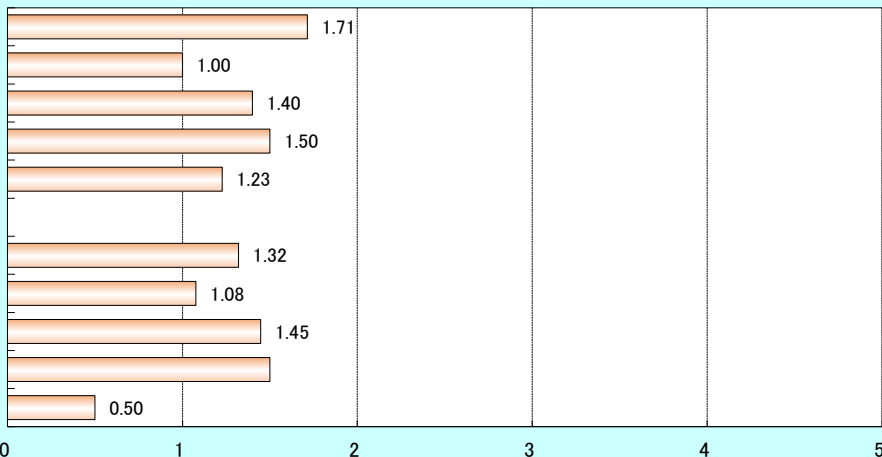
居住年数

5年未満
5～9年
10～19年
20～29年
30年以上



居住地域

小岩井
大釜
篠木
大沢
鵜飼
姥屋敷
元村
室小路
巣子・長根・川前
柳沢
一本木



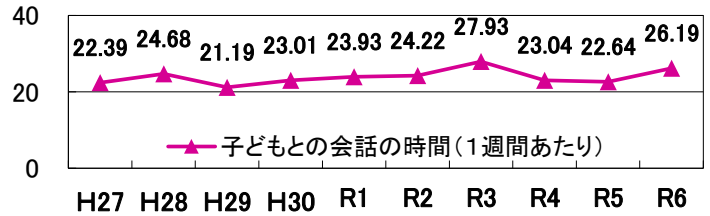
子どもと一緒に地域活動した回数（1年あたり）

5 子育てに関する問の分析（問5）

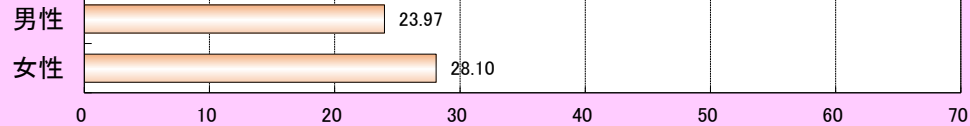
■問5-2（7）子どもとの会話の時間は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの子どもとの会話の時間の平均は、26.19時間（前年度比+3.55）でした。
性別では女性のほうが多くなっています。

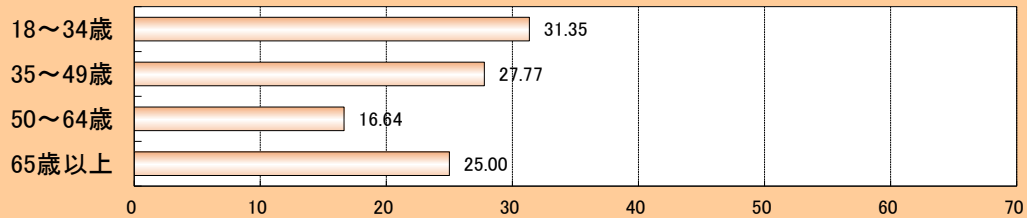
（子育てをしている回答者：経年比較：時間）



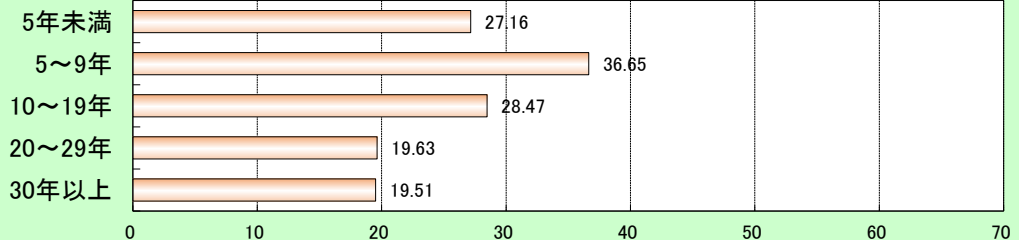
性別



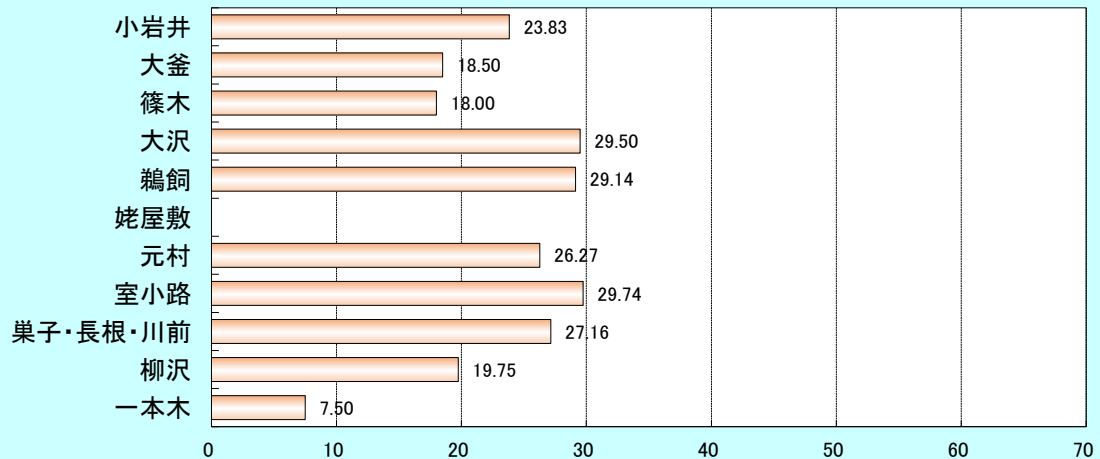
世代



居住年数



居住地域



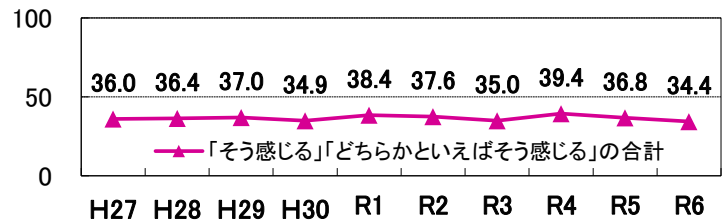
子どもとの会話の時間（1週間あたり）

6 滝沢市の行政サービスに関する問の分析（問6）

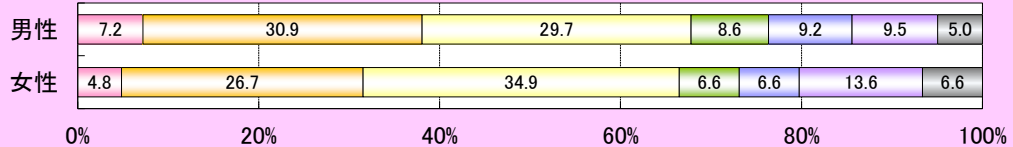
■問6 滝沢市の行政サービスは、良いと感じていますか

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で34.4%（前年度比▲2.4）でした。
性別では、男性の方が高く、世代別では、18～34歳が最も高くなっています。

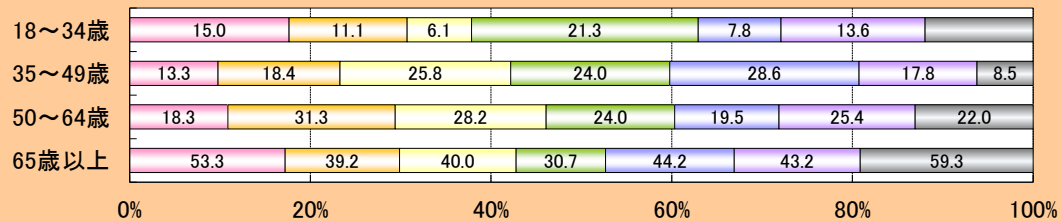
（全回答者：経年比較：％）



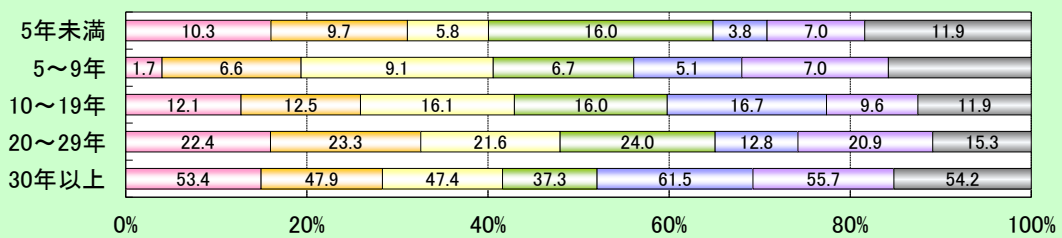
性別



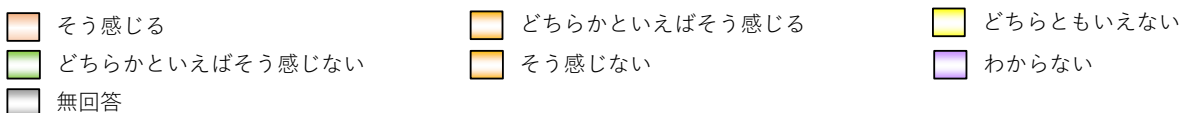
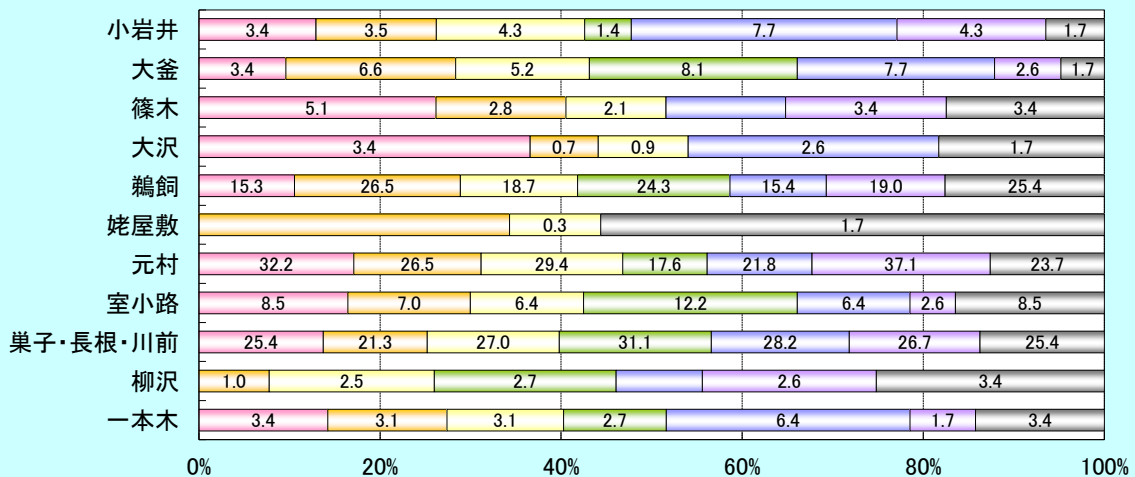
世代



居住年数



居住地域



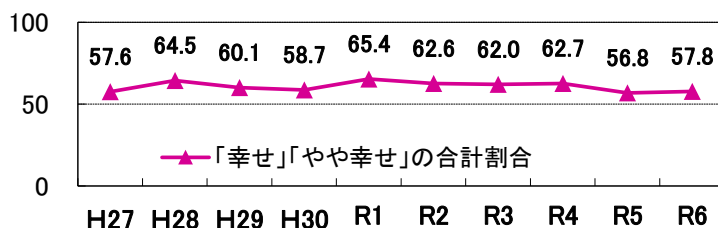
7 生活に対する幸福感に関する問の分析（問7）

■問7（1）滝沢市での暮らしは幸せですか

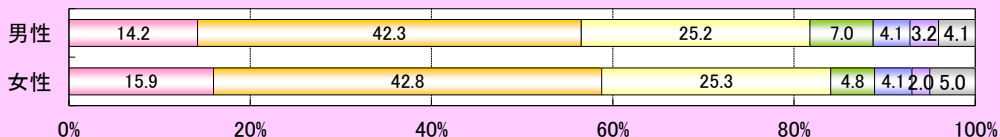
滝沢市での暮らしについて「幸せ」「やや幸せ」と答えた人の割合は、全体で57.8%（前年度比+1.0）でした。

世代別では、35～49歳が最も高くなりました。

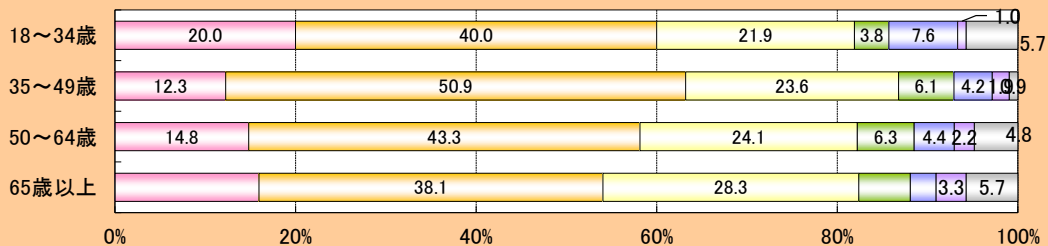
（全回答者：経年比較：%）



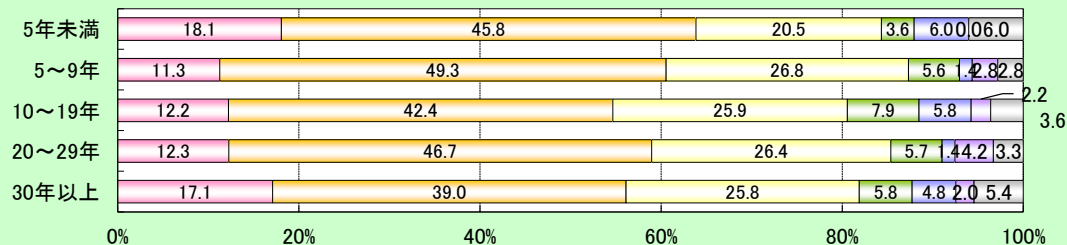
性別



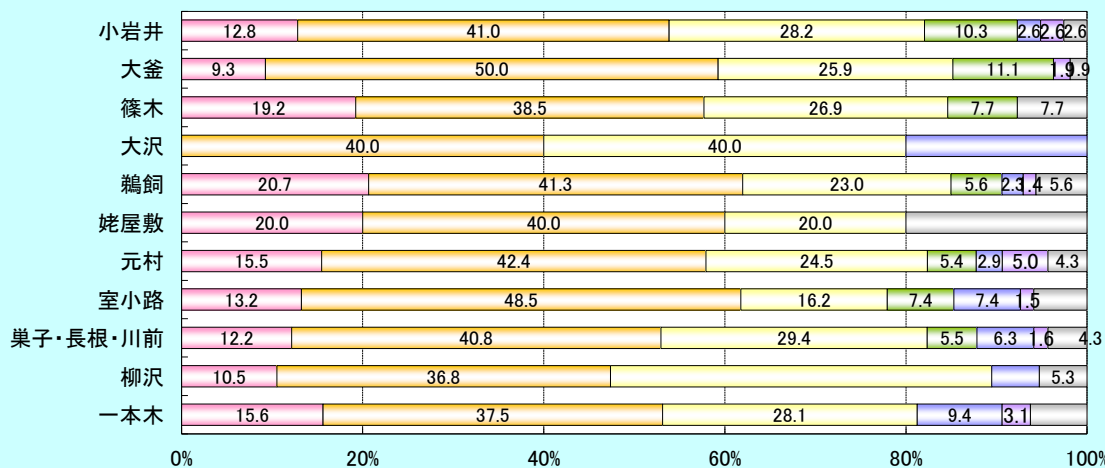
世代



居住年数



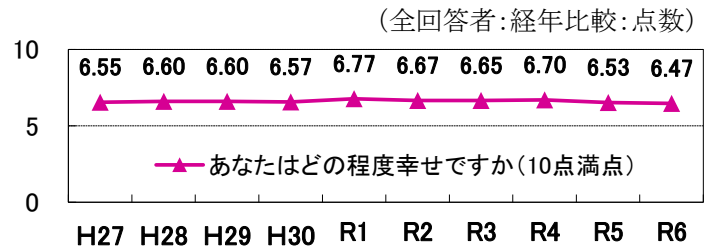
居住地域



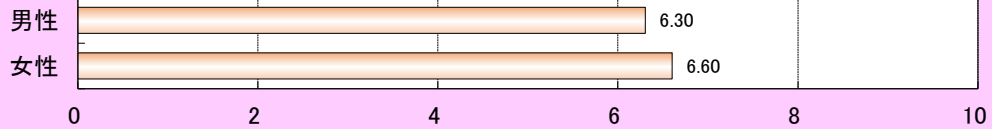
幸せ
 やや幸せ
 どちらともいえない
 あまり幸せではない
 幸せではない
 わからない
 無回答

■問7 (2) 現在あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点
とすると、何点くらいになると感じますか

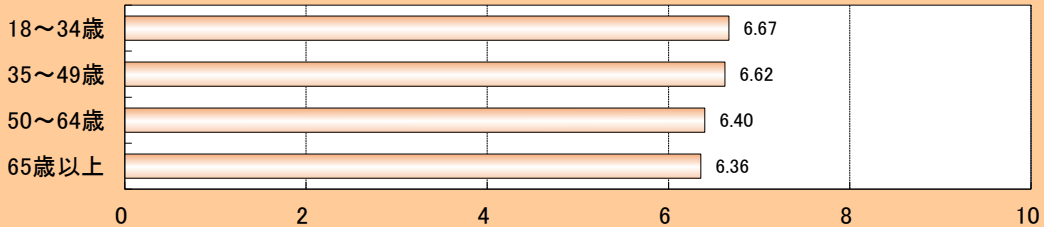
幸福度を10点満点で数値化した平均値は、全体で6.47(前年度比▲0.06)でした。経年比較では、横ばいの傾向です。
年代別では世代の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。



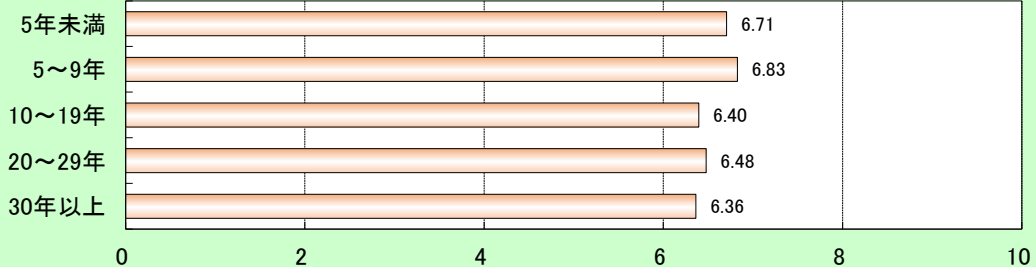
性別



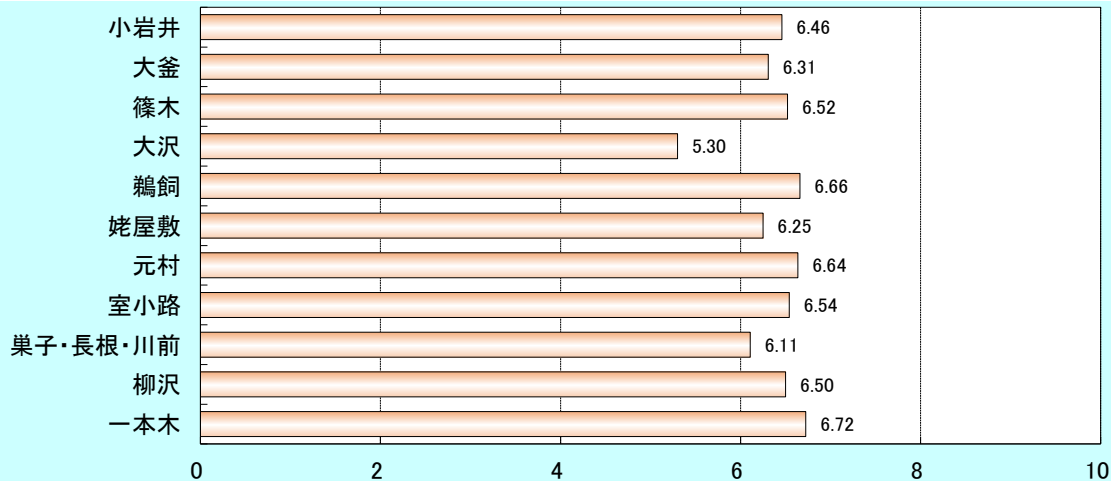
世代



居住年数



居住地域



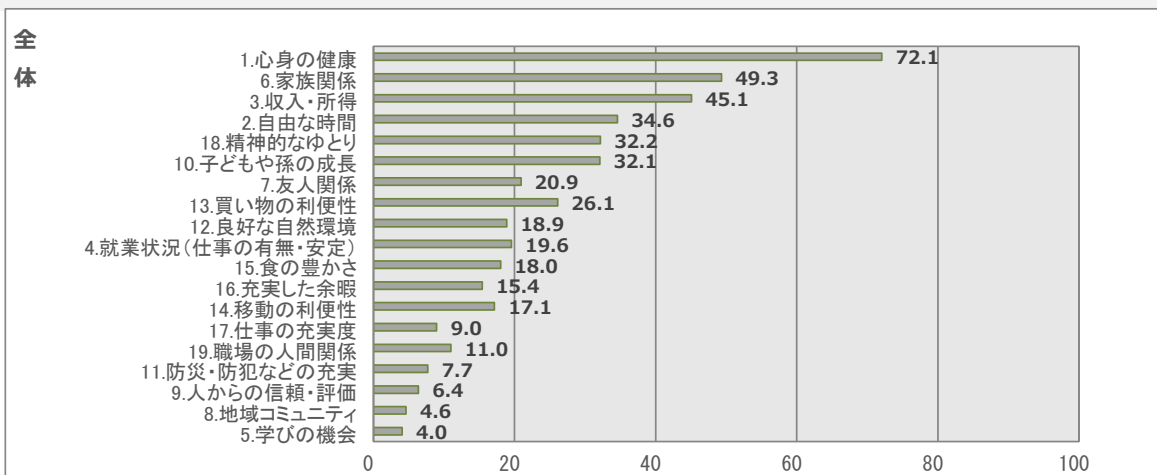
あなたはどの程度幸せですか (10点満点)

■問7 (3) あなたが日ごろ幸せを実感する上で、特に影響が大きいと思うことは何ですか

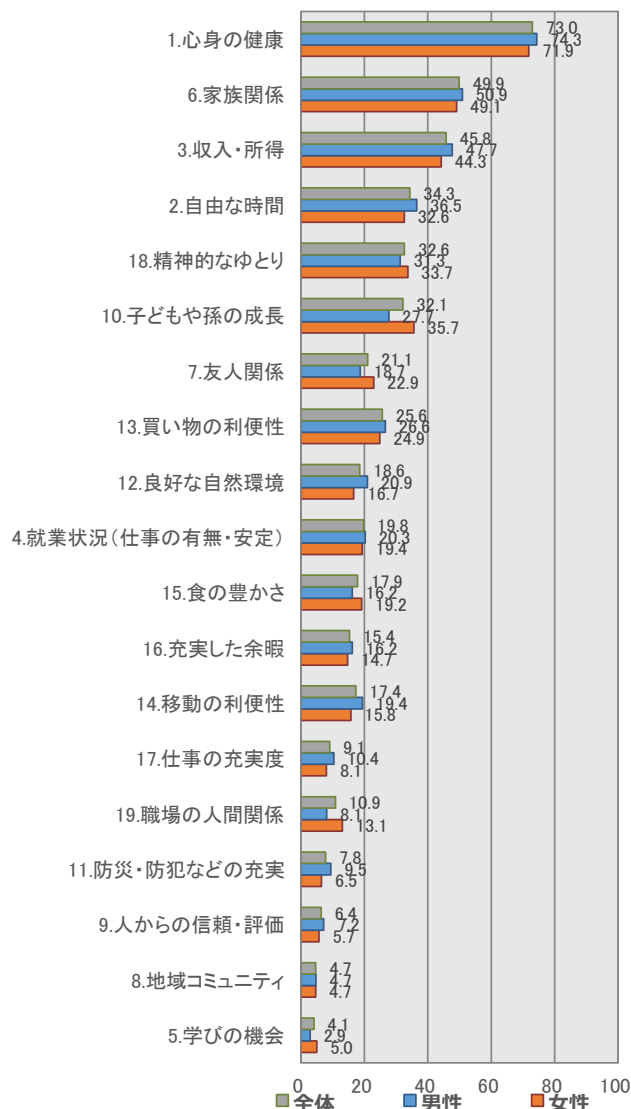
【5つ選択】

幸福を感じるための要素について、最も高い割合となったのは、「心身の健康」が72.1%（前年度比▲2.2）で、次いで「家族関係」が55.1%（同＋8.3）、「収入・所得」が46.5%（同＋12.4）でした。

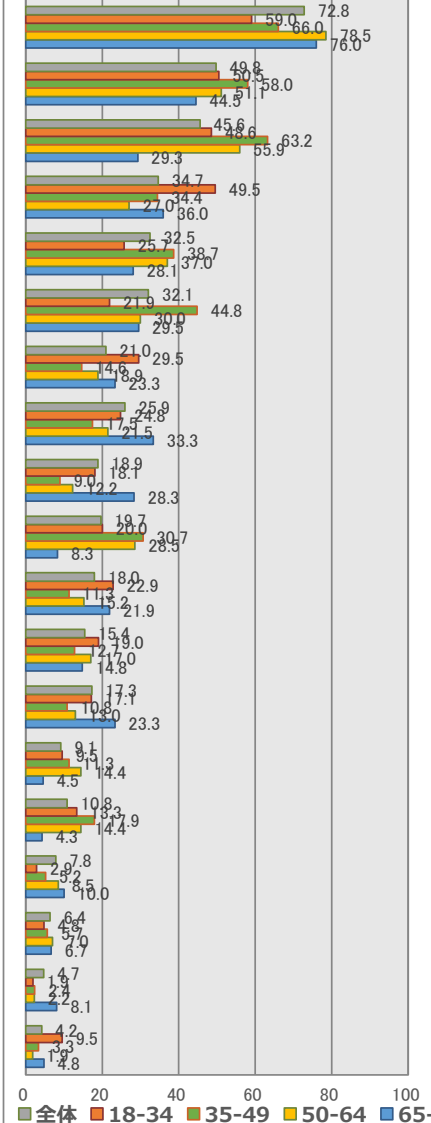
上位の項目について大きな変更はなく、「自由な時間」や「精神的なゆとり」も引き続き重要視されていることがわかります。



性別毎の集計表



世代別の集計表



8 滝沢市の気風に関する問の分析（問8）

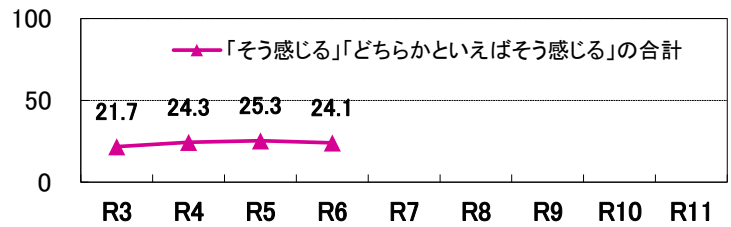
■問8（1）若者のチャレンジを応援する気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で24.1%（前年度比▲1.2）でした。

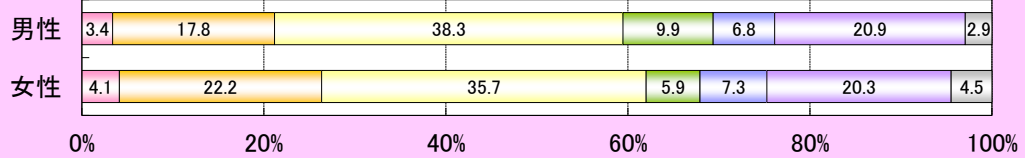
性別では、女性が約5%高くなっています。

※令和3年度からの設問です。

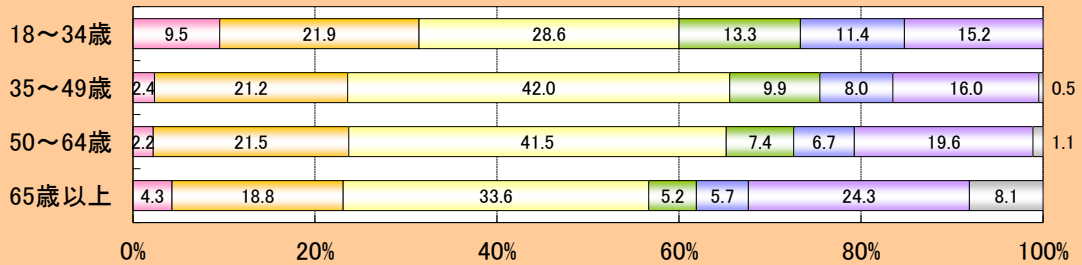
（全回答者：経年比較：%）



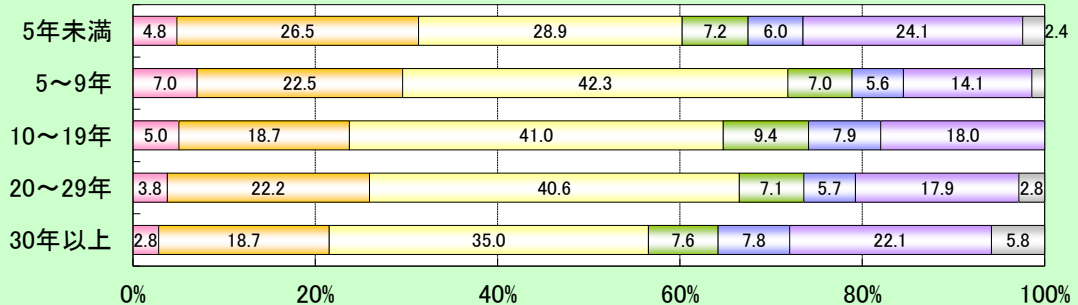
性別



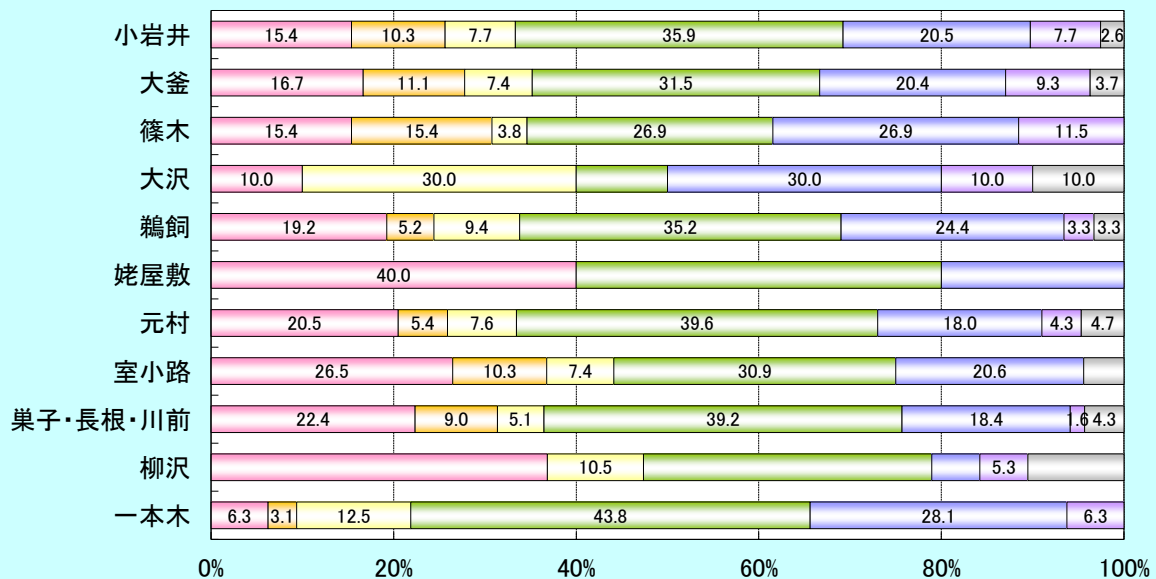
世代



居住年数



居住地域



そう感じる
 どちらかといえばそう感じる
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう感じない
 そう感じない
 わからない
 無回答

8 滝沢市の気風に関する問の分析（問8）

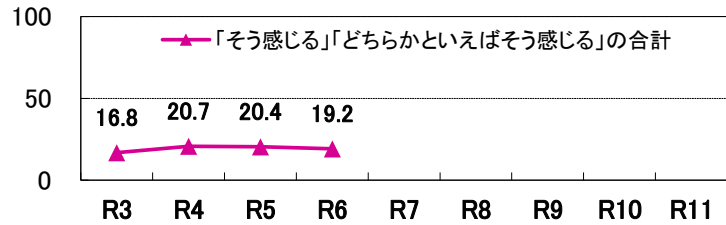
■問8（2）活躍している若者が多いまちである

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で19.2%（前年度比▲1.2）でした。

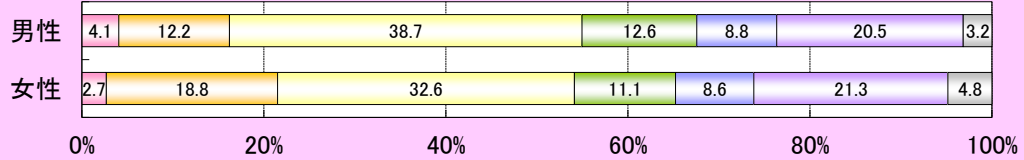
世代別では18～34歳の世代が最も高くなっています。

※令和3年度からの設問です。

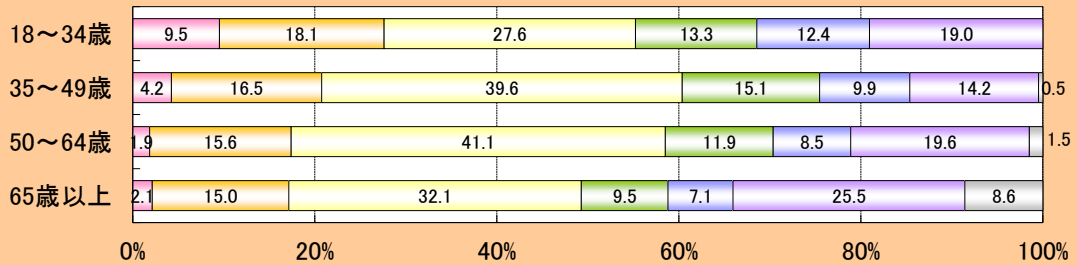
（全回答者：経年比較：%）



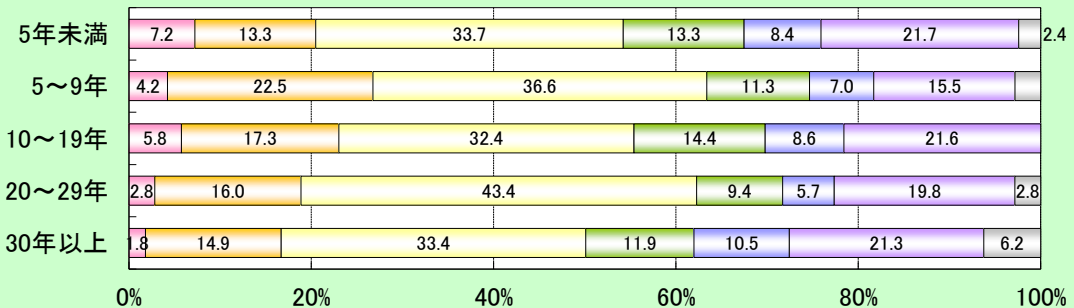
性別



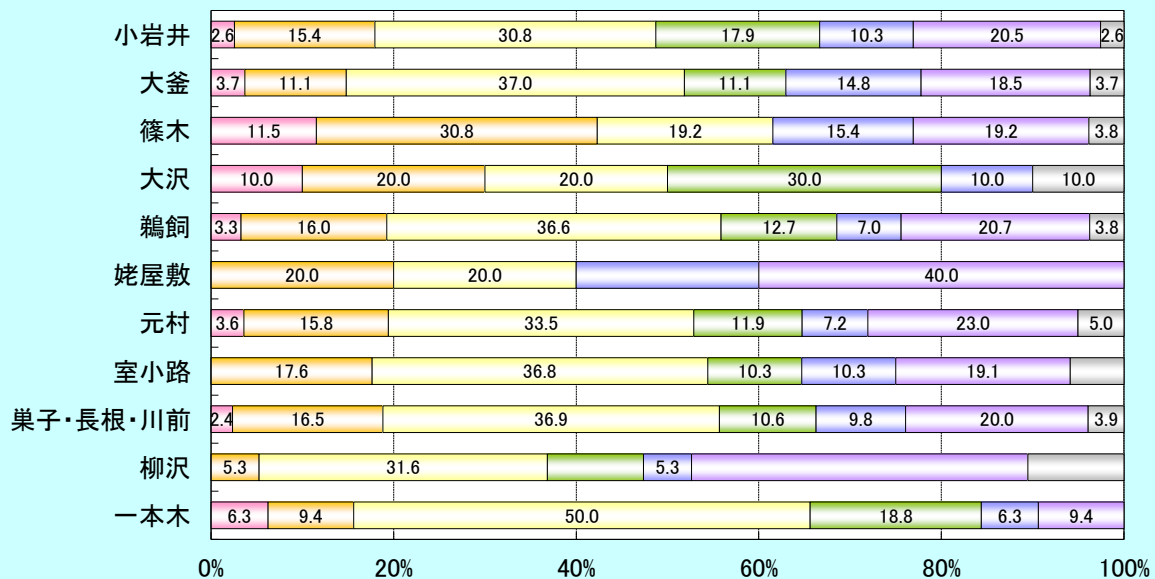
世代



居住年数



居住地域



そう感じる
 どちらかといえばそう感じる
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう感じない
 そう感じない
 わからない
 無回答

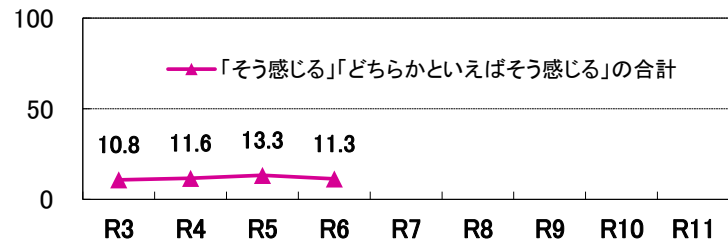
8 滝沢市の気風に関する問の分析（問8）

■問8（3）リスクがあってもチャレンジする人が尊敬される気風がある

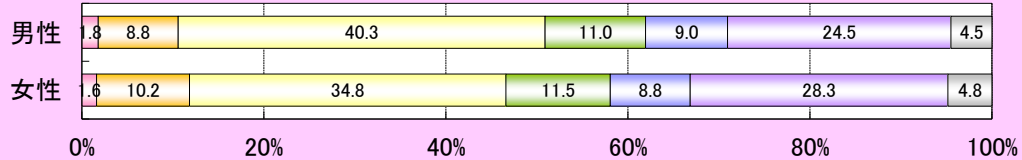
「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で13.3%（前年度比+1.7）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。

世代別では、18～34歳の世代が最も高くなっています。
※令和3年度からの設問です。

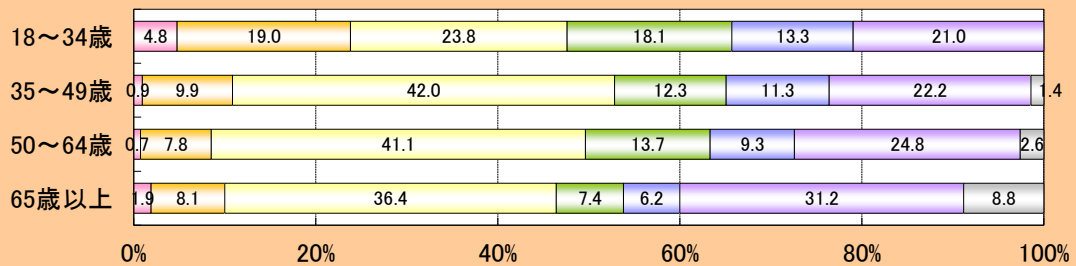
（全回答者：経年比較：%）



性別



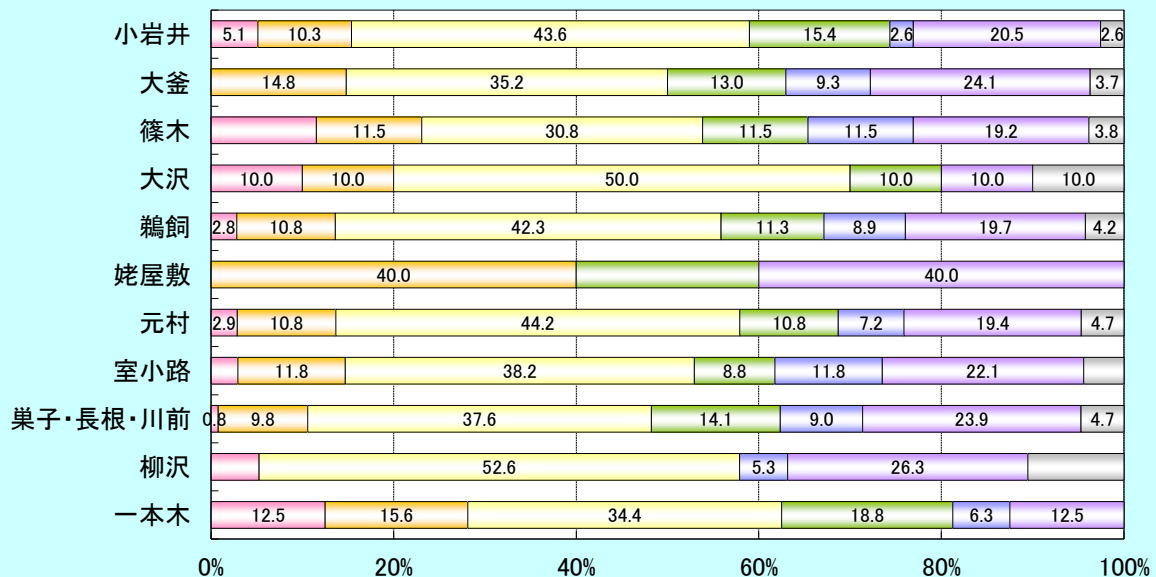
世代



居住年数



居住地域



そう感じる
 どちらかといえばそう感じる
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう感じない
 そう感じない
 わからない
 無回答

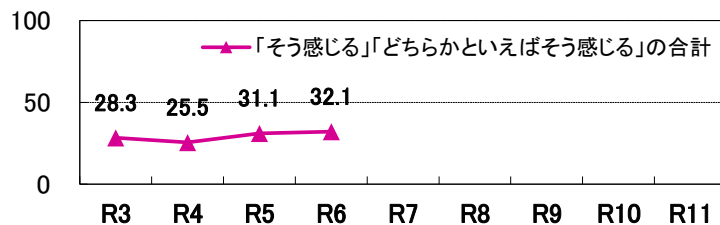
8 滝沢市の気風に関する問の分析（問8）

■問8（4）長く積み上げてきたルールややり方を変えることに抵抗する気風がある

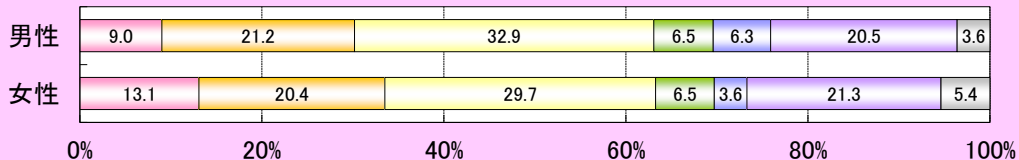
「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で32.0%（前年度比+1.0）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。

世代別では年代の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。
※令和3年度からの設問です。

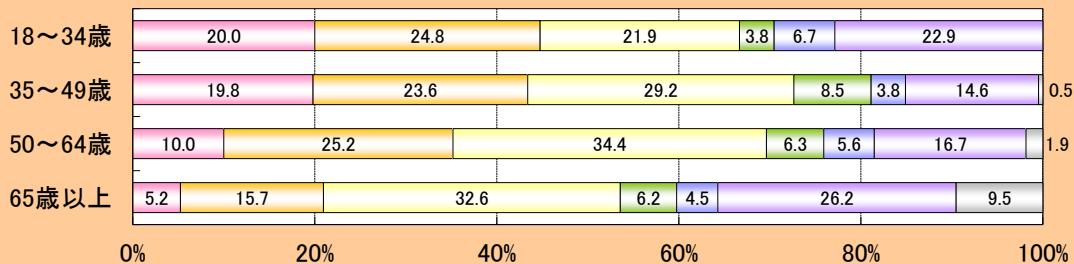
（全回答者：経年比較：%）



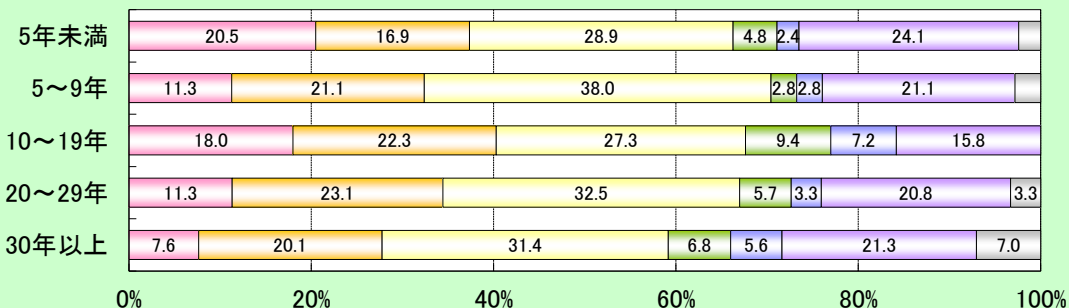
性別



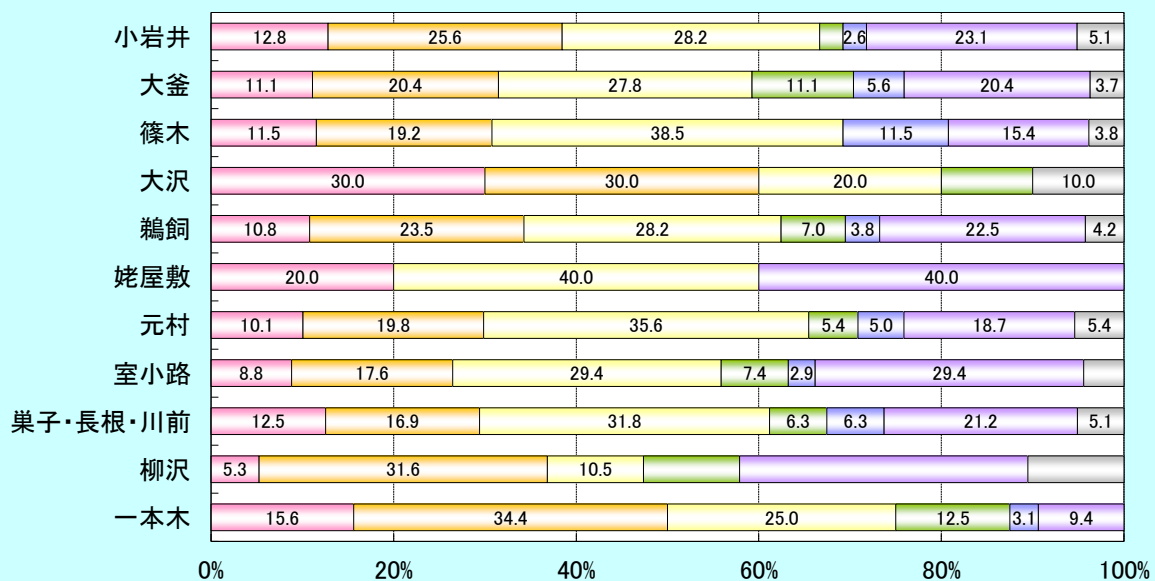
世代



居住年数



居住地域



そう感じる
 どちらかといえばそう感じる
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう感じない
 そう感じない
 わからない
 無回答

8 滝沢市の気風に関する問の分析（問8）

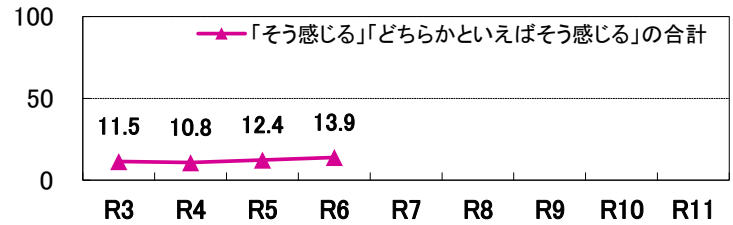
■問8（5）女性の頑張りを積極的に応援する気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で13.9%（前年度比+1.5）でした。

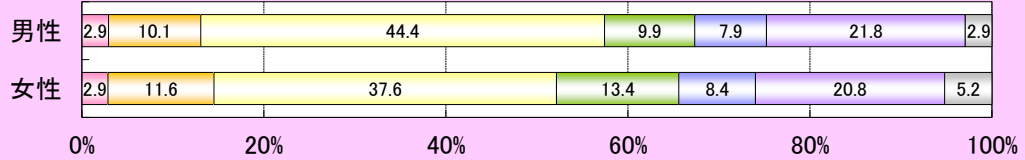
世代別では、18～34歳の世代が最も高くなっています。

※令和3年度からの設問です。

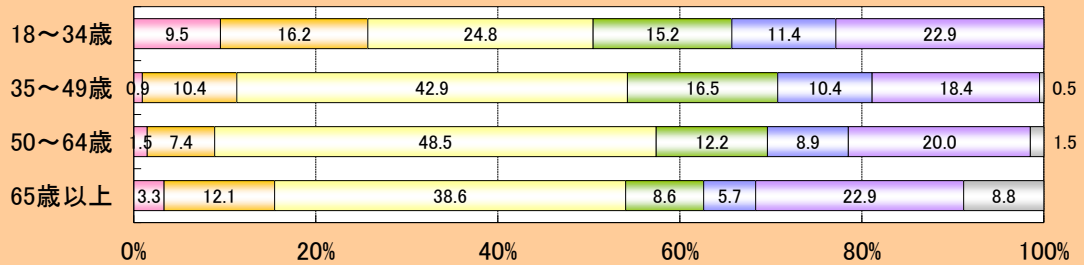
（全回答者：経年比較：%）



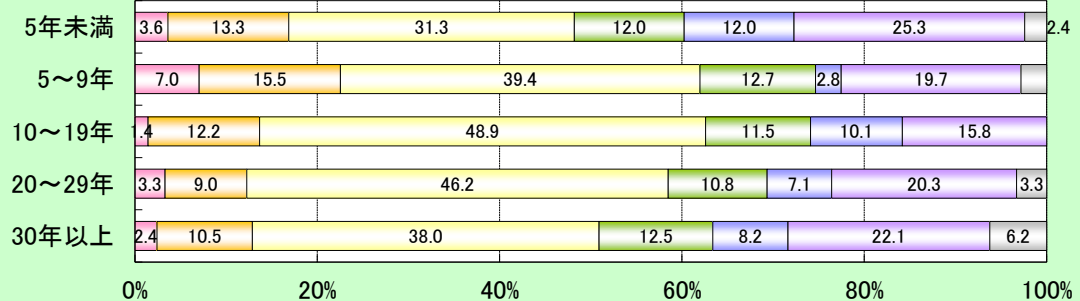
性別



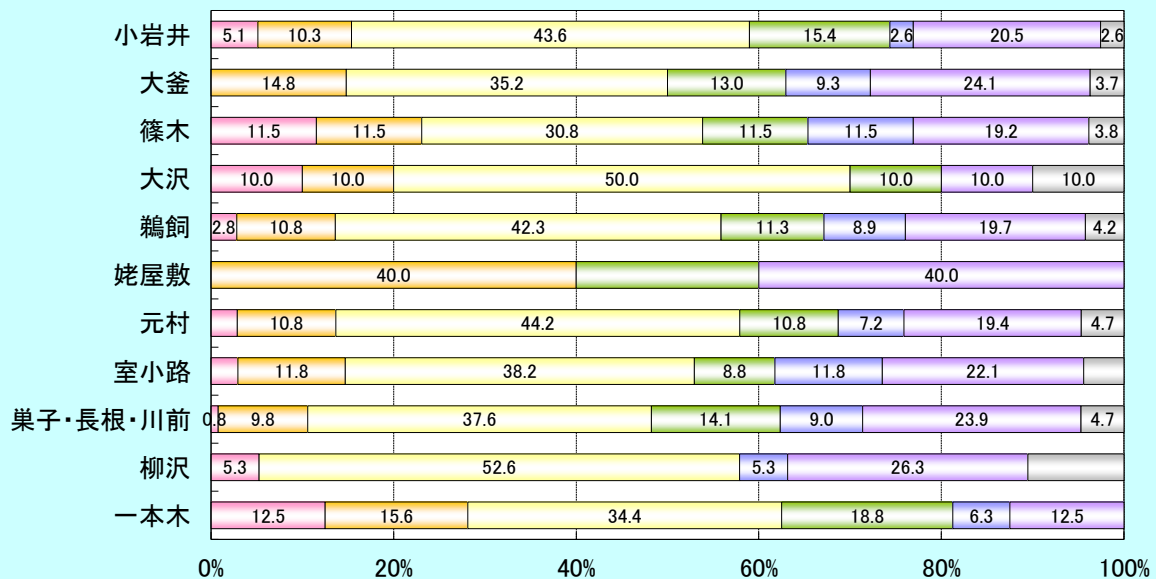
世代



居住年数



居住地域



そう感じる
 どちらかといえばそう感じる
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう感じない
 そう感じない
 わからない
 無回答

8 滝沢市の気風に関する問の分析（問8）

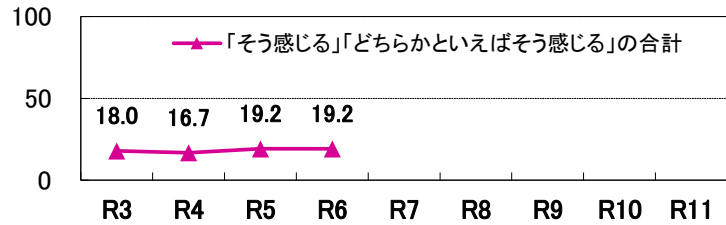
■問8（6）高齢者の力になりたいと思う人が多い

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で19.2%（前年度比±0）でした。

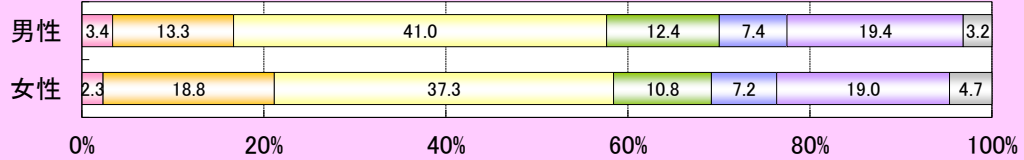
世代別では18～34歳が最も高くなっています。

※令和3年度からの設問です。

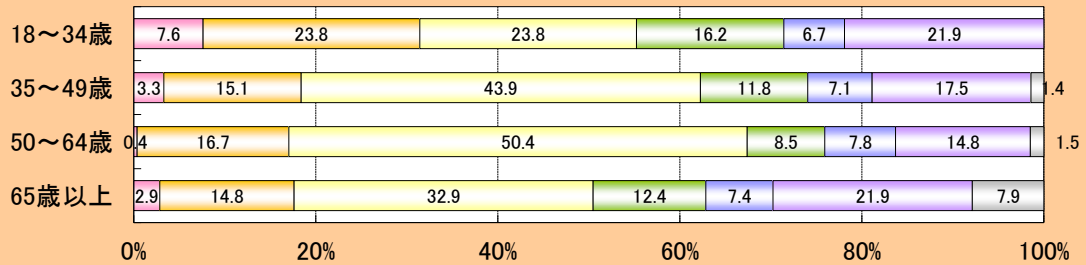
（全回答者：経年比較：%）



性別



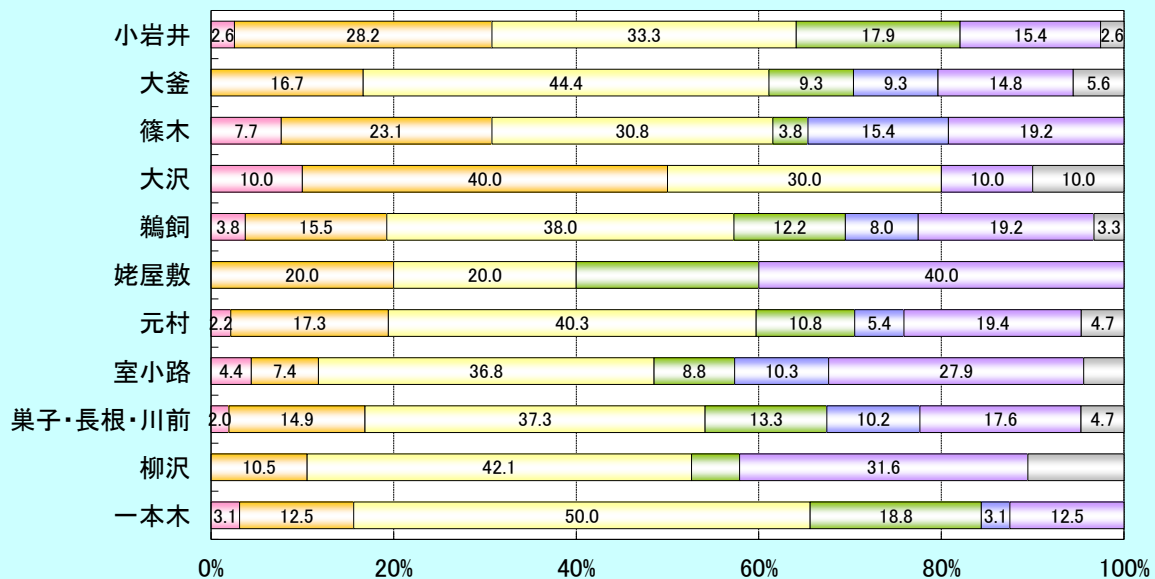
世代



居住年数



居住地域



そう感じる
 どちらかといえばそう感じる
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう感じない
 そう感じない
 わからない
 無回答

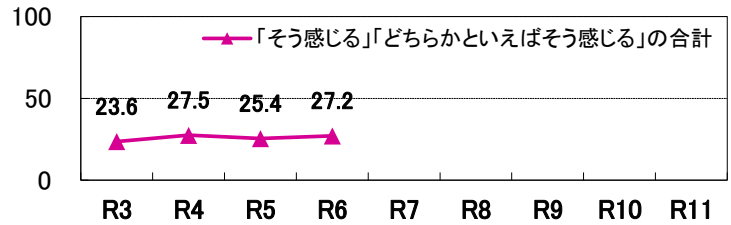
8 滝沢市の気風に関する問の分析（問8）

■問8（7）地域活動のあり方や仕組みは、時代とともに変化していくべきと考えている人が多い

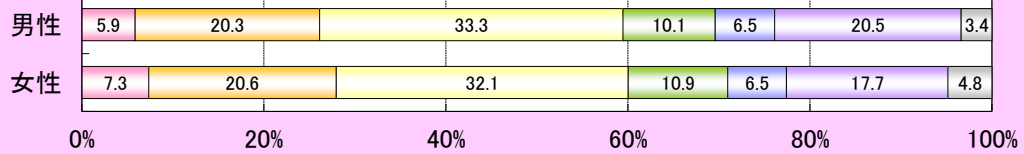
「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で27.2%（前年度比+1.8）でした。

世代別では世代の上昇に伴い、低くなる傾向となっています。
※令和3年度からの設問です。

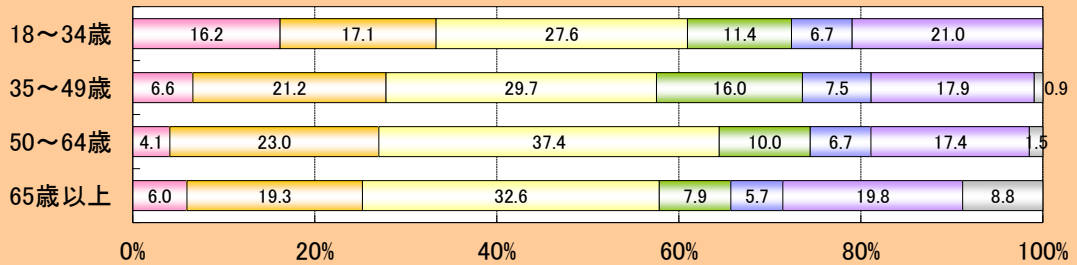
（全回答者：経年比較：%）



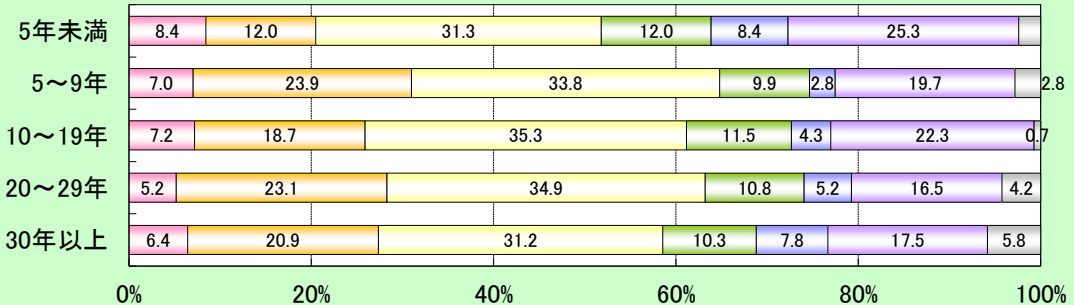
性別



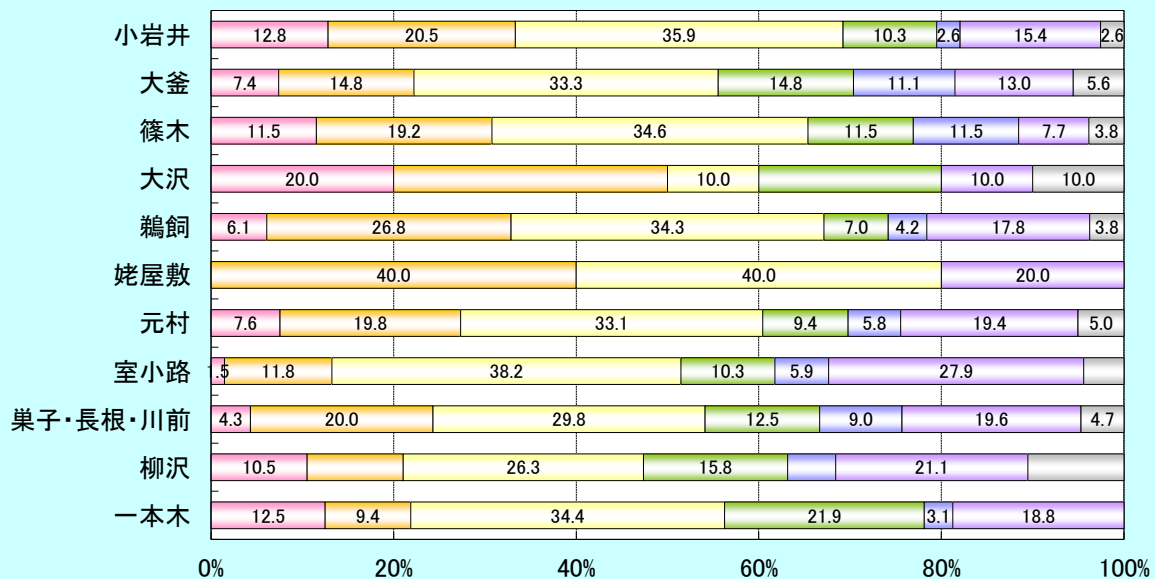
世代



居住年数



居住地域



そう感じる
 どちらかといえばそう感じる
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう感じない
 そう感じない
 わからない
 無回答

8 滝沢市の気風に関する問の分析（問8）

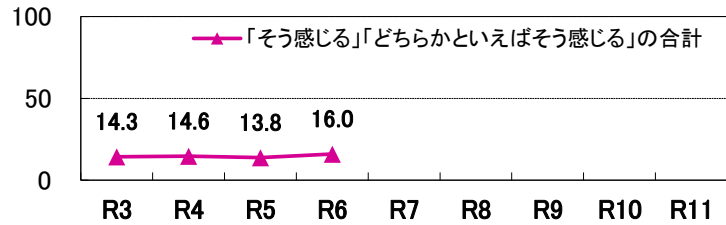
■問8（8）地域活動のあり方や仕組みを、時代とともに変えることができるまちである

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で16.0%（前年度比+2.2）でした。

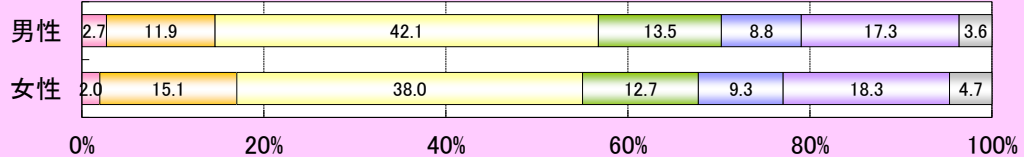
世代別では18～34歳が最も高くなっています。

※令和3年度からの設問です。

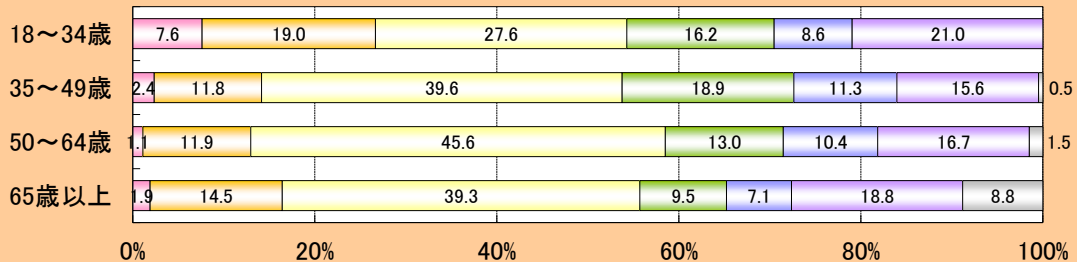
（全回答者：経年比較：%）



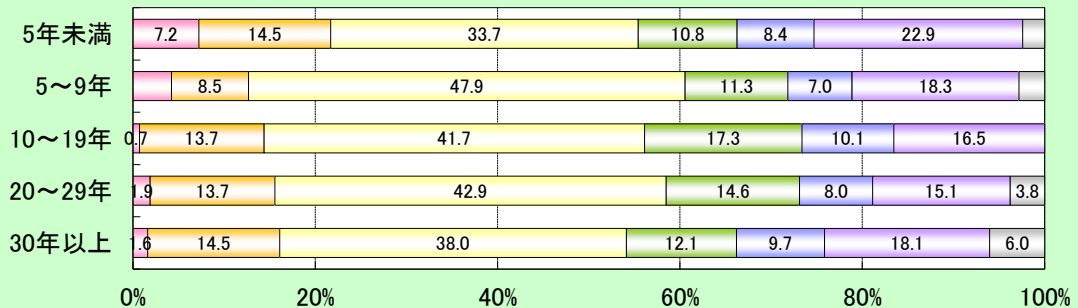
性別



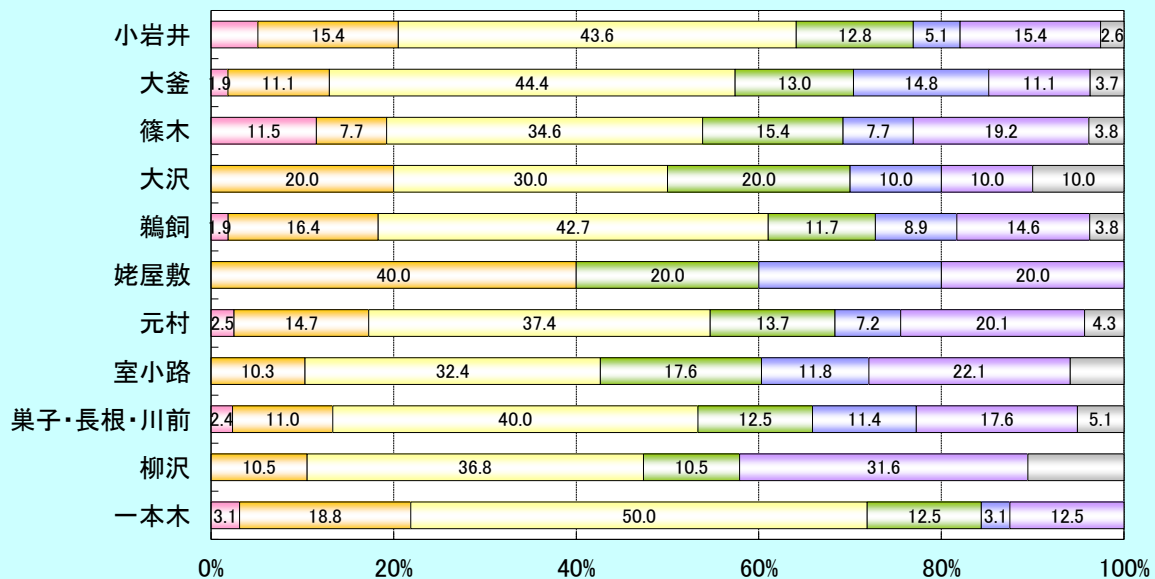
世代



居住年数



居住地域



そう感じる
 どちらかといえばそう感じる
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう感じない
 そう感じない
 わからない
 無回答

8 滝沢市の気風に関する問の分析（問8）

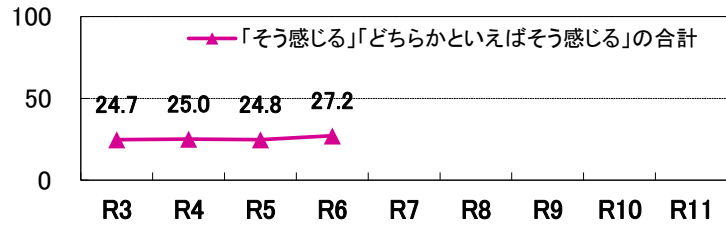
■問8（9）仕事や家庭が忙しく、地域活動に参加できない人を許容する気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で27.2%（前年度比+2.4）でした。

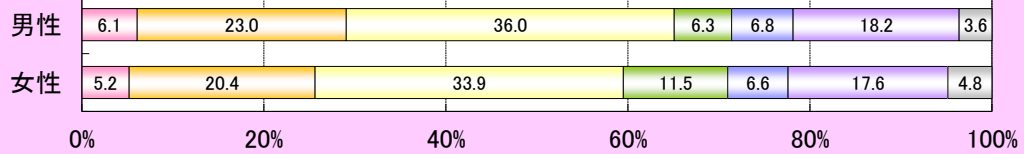
世代別では18～34歳が最も高くなっています。

※令和3年度からの設問です。

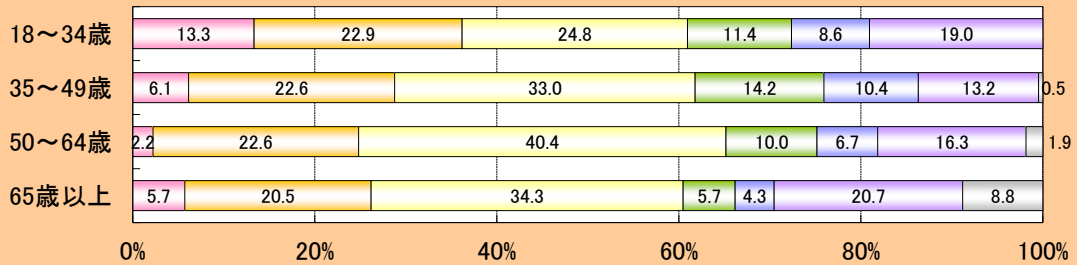
（全回答者：経年比較：%）



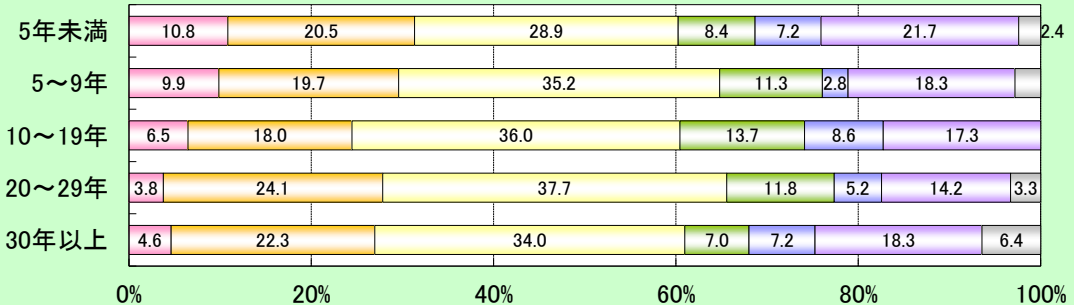
性別



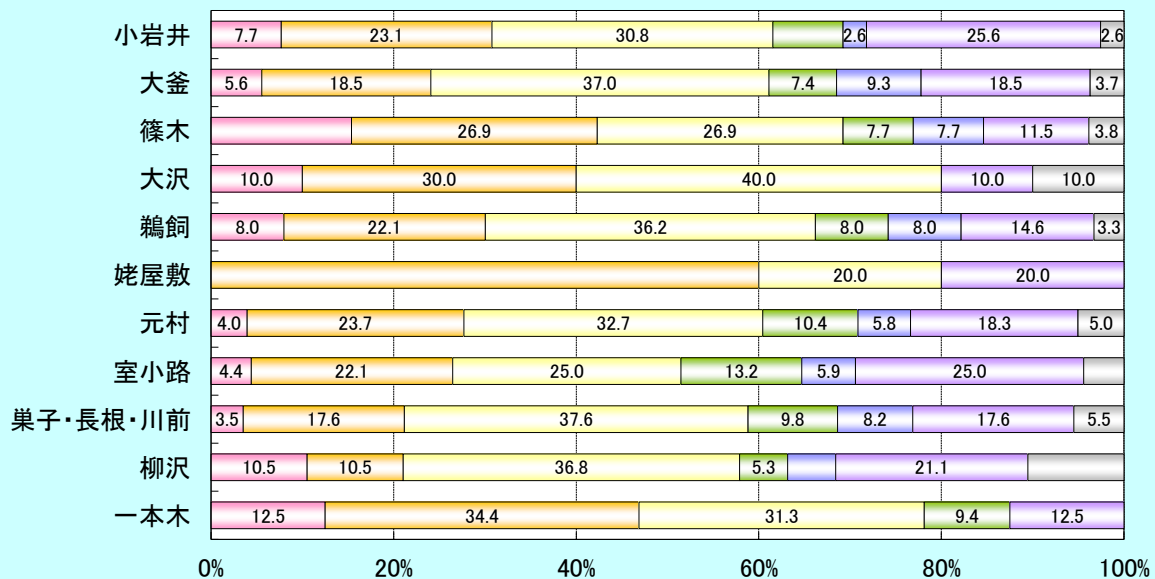
世代



居住年数



居住地域



そう感じる
 どちらかといえばそう感じる
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう感じない
 そう感じない
 わからない
 無回答

8 滝沢市の気風に関する問の分析（問8）

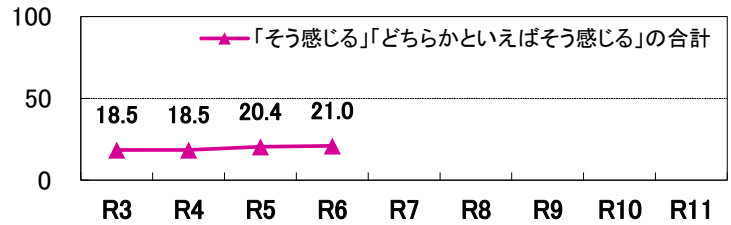
■問8（10）自分のやりたい事（趣味や自主的な活動など）をやりやすい気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で21.0%（前年度比+0.6）でした。

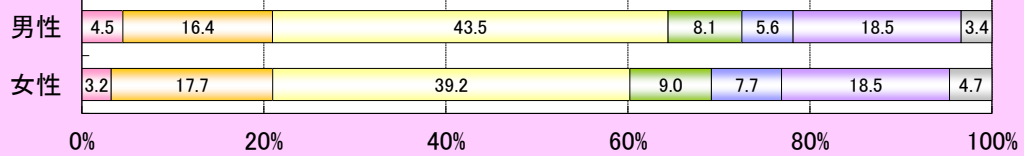
世代別では、18～34歳の世代が最も高くなっています。

※令和3年度からの設問です。

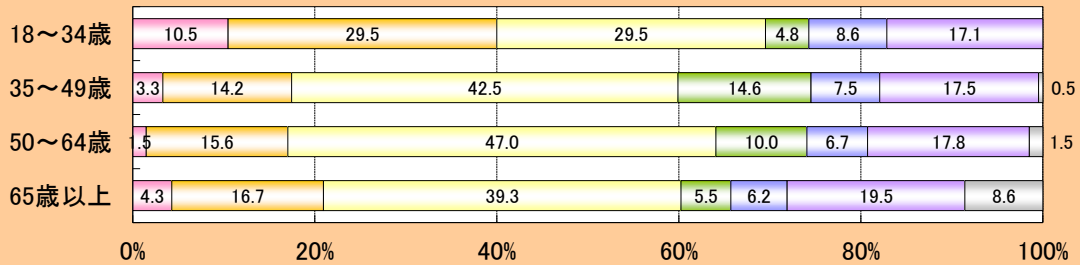
（全回答者：経年比較：%）



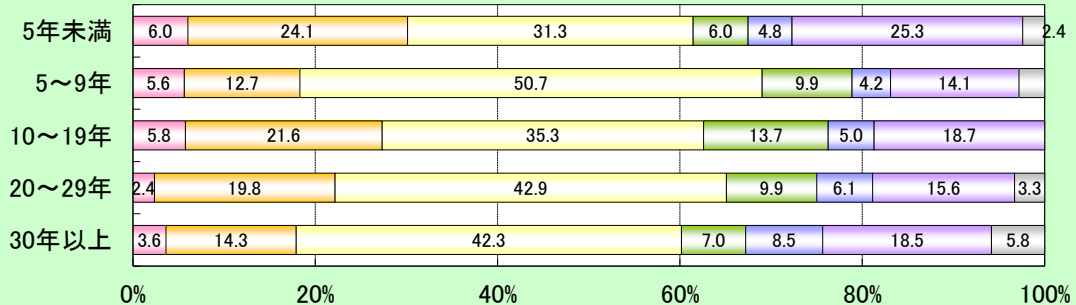
性別



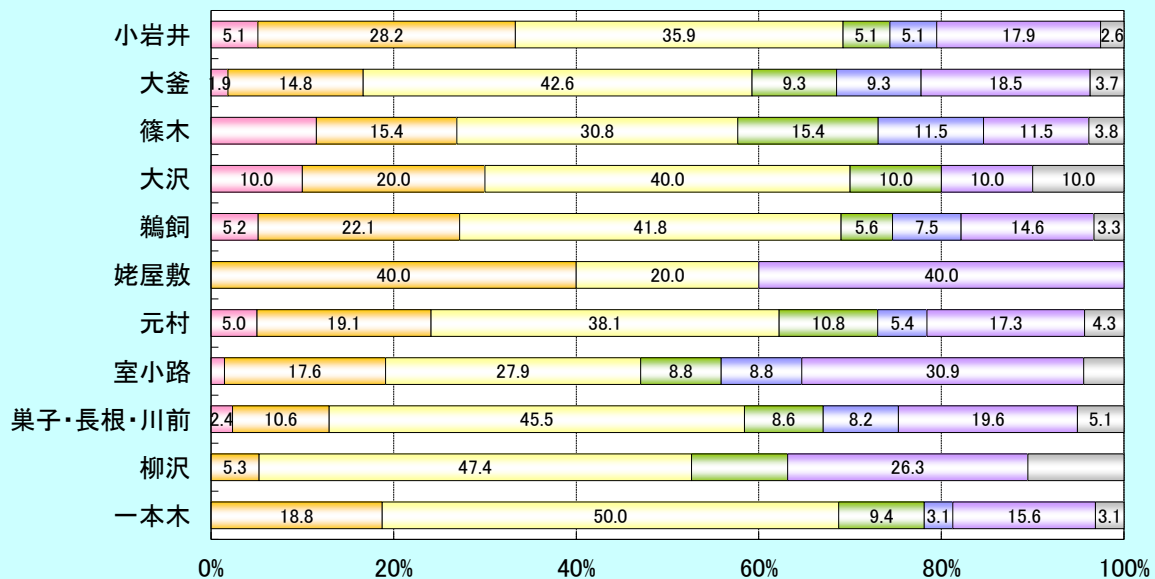
世代



居住年数



居住地域

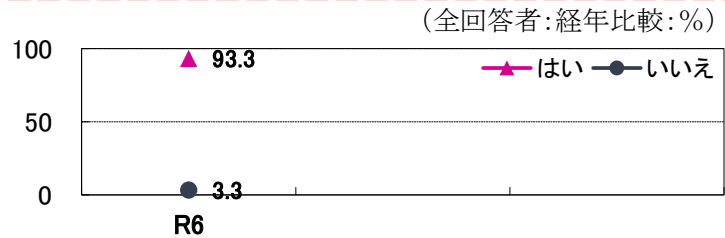


そう感じる
 どちらかといえばそう感じる
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう感じない
 そう感じない
 わからない
 無回答

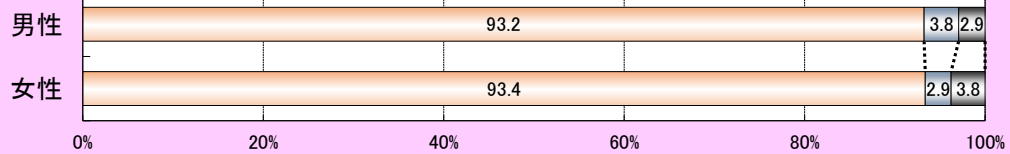
9 DVに関する問の分析（問9）

■問9（1）配偶者や恋人など親密な人から受ける暴力をDVと呼ぶことをしていますか。

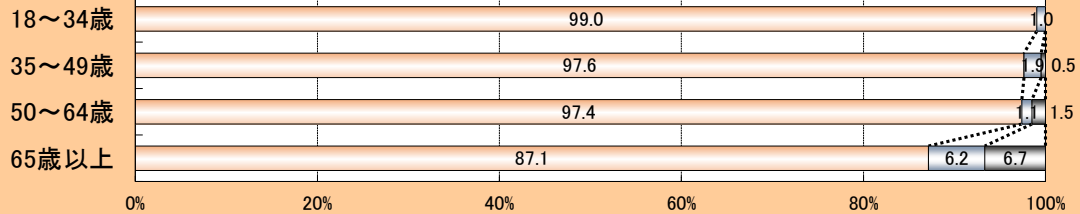
「はい」と答えた人の割合は、全体で93.3%でした。
性別による差はほぼなく、世代別では65歳以上が最も低くなっています。
※令和6年度からの設問です。



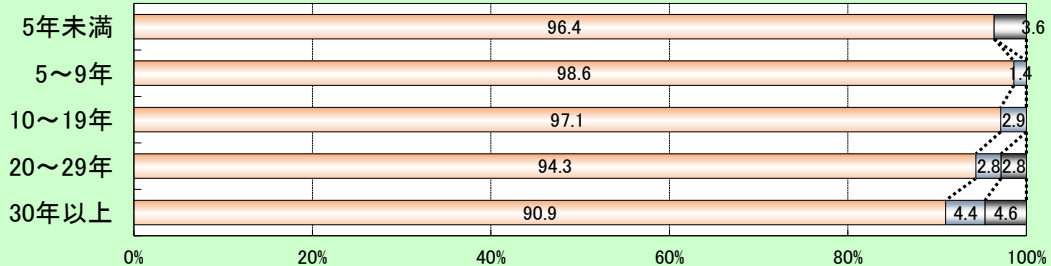
性別



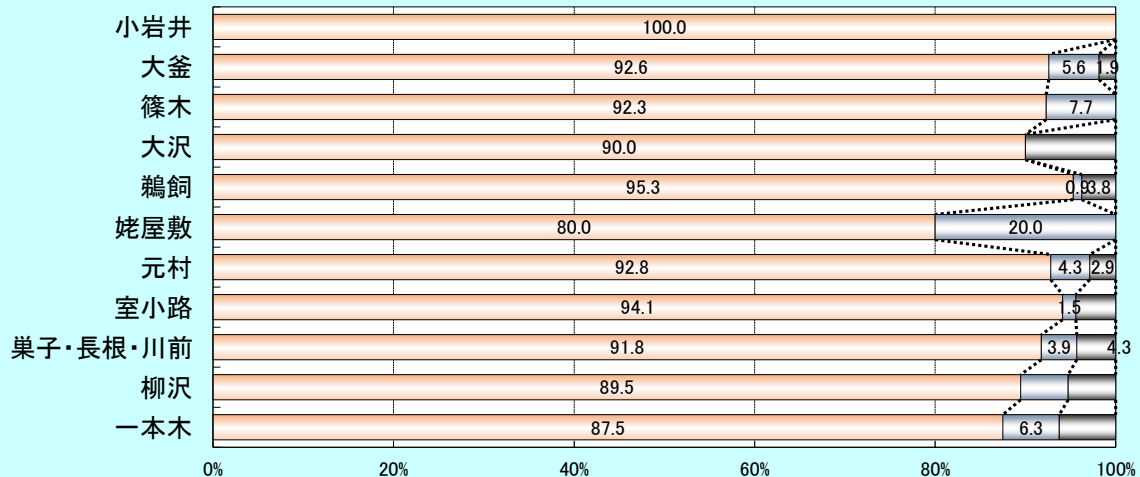
世代



居住年数



居住地域

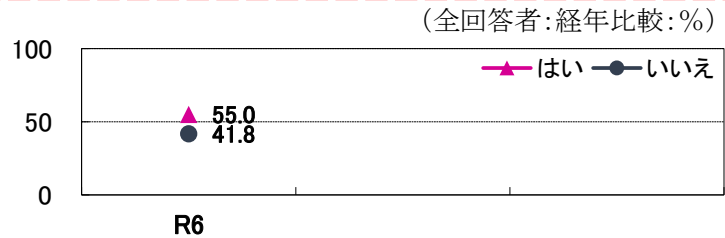


はい いいえ 無回答

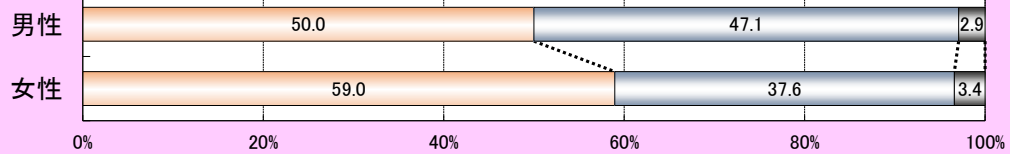
9 DVに関する問の分析（問9）

■問9（2）DVについて相談できる窓口があることをしていますか。

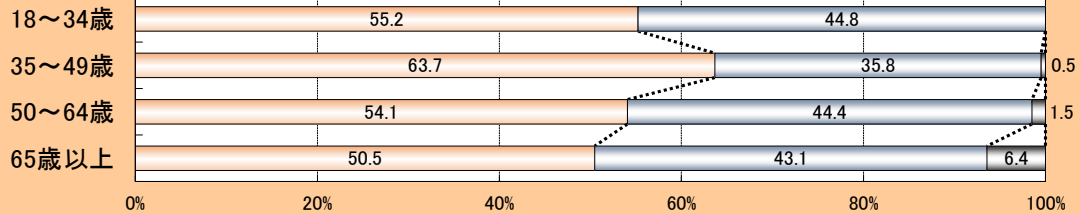
「はい」と答えた人の割合は、全体で55.0%でした。
性別では男性より女性が9ポイント高く、世代別では35～49歳が最も高くなっています。
※令和6年度からの設問です。



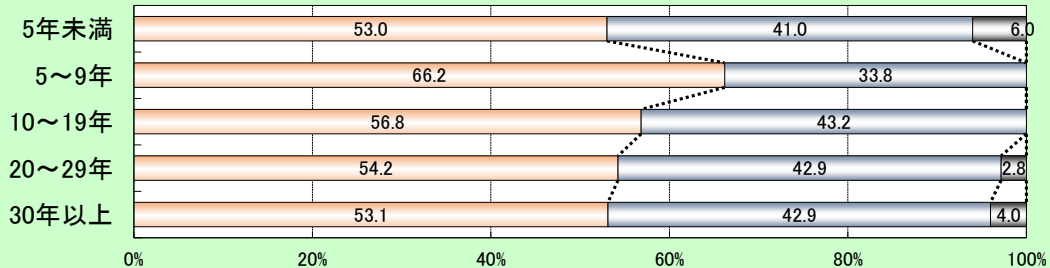
性別



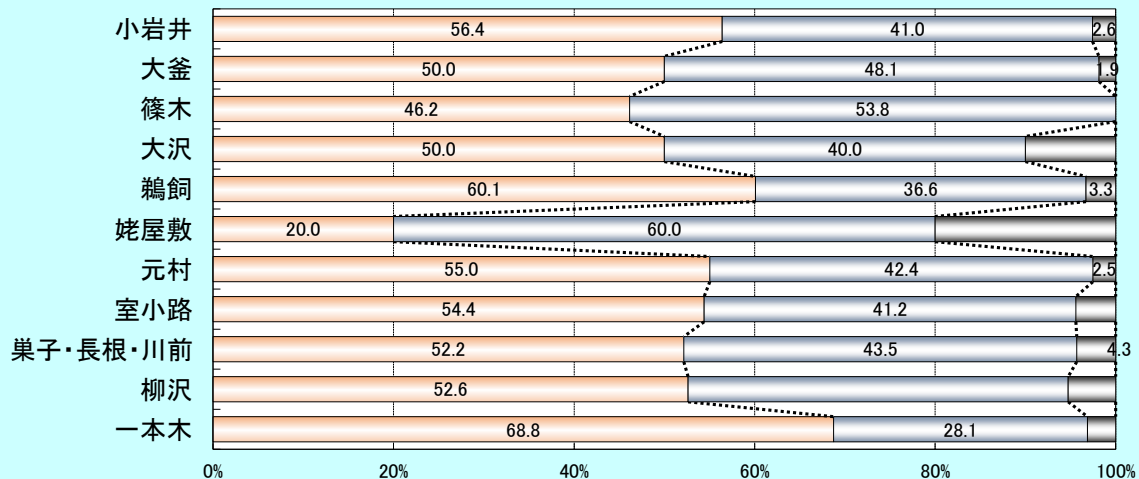
世代



居住年数



居住地域

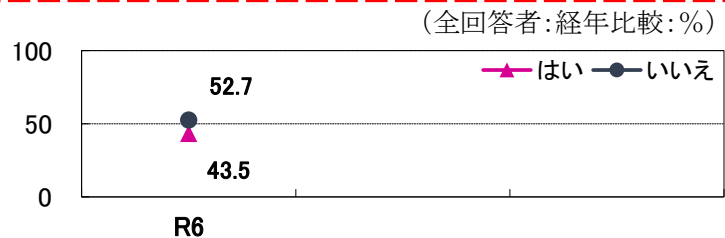


はい いいえ 無回答

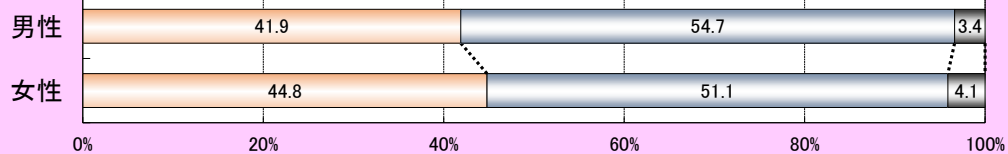
9 DVに関する問の分析（問9）

■問9（3）DVについて、市役所で相談できることを知っていますか。

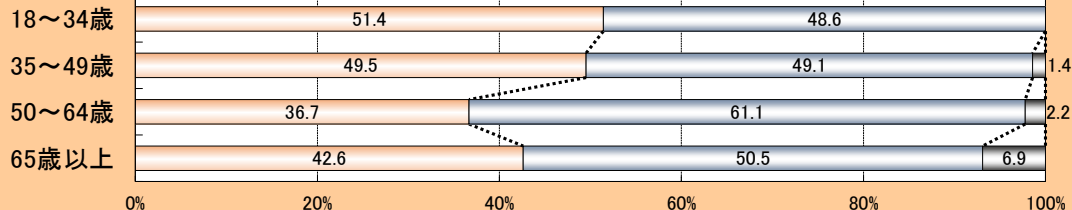
「はい」と答えた人の割合は、全体で43.5%でした。
世代別では18～34歳・35～49歳が高く
なっています。
※令和6年度からの設問です。



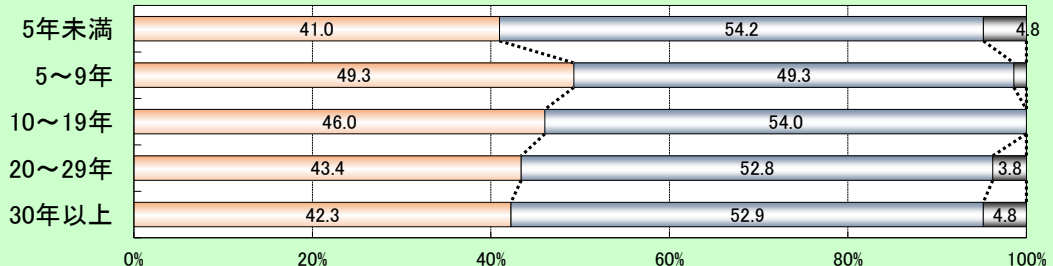
性別



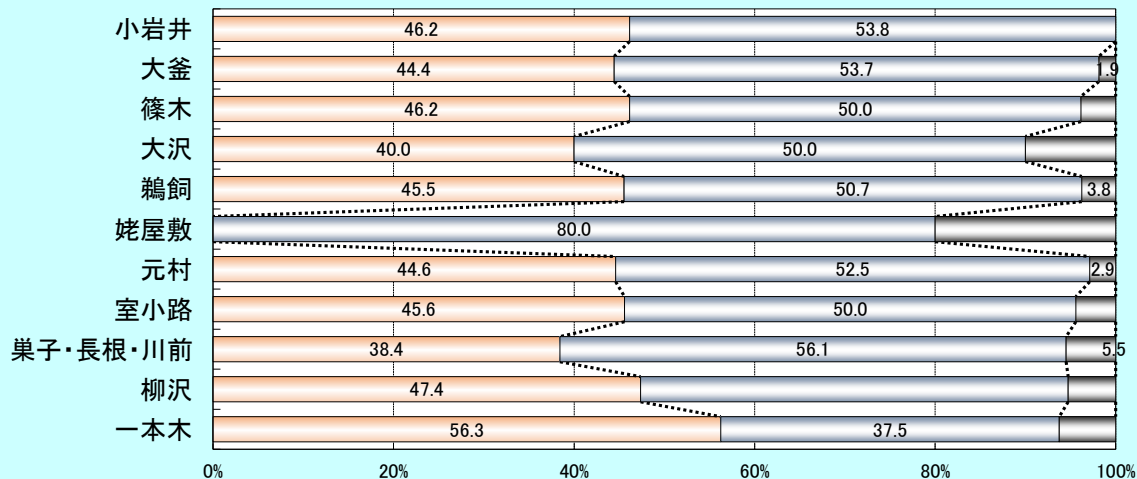
世代



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答



滝沢市から、市民の皆さんへ

令和6年度

単純集計表

たきざわ幸福実感アンケート調査

へのご協力をお願い

《アンケート調査の趣旨》

日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このアンケート調査は、市民の皆さんが、普段の暮らしの中で、どのようなことを感じ、どのようなことを重要と考えていらっしゃるかお伺いするもので、その感じ方や考え方の変化を捉えるために、無作為に抽出した市民の皆さんを対象に、毎年、同じ項目について調査しています。

皆さんからお寄せいただきました回答は、全て個人が特定されないよう統計的に処理されたのち、市が行う様々な事業をはじめ、住み良いまちを創っていくための大切な基礎資料として活用されています。（調査結果につきましては、令和7年3月をめどに市広報紙、ホームページにてお知らせする予定です。）

ご多忙の折、設問の数も多く、誠に恐縮ですが、アンケート調査の趣旨をご理解いただきまして、最後まで漏れなくお答えくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年10月 滝沢市長 武田 哲

《調査の対象》

※ このアンケートは、市内在住の18歳以上の方から無作為（性別、世代、地域については考慮）に抽出した3,200人の方に無記名形式でご回答をお願いしています。

《ご回答方法と締切》

- 1 回答は直接この調査票にご記入いただき、**11月30日（土）**までに、同封の返信用封筒に入れてご投函ください。（切手は不要です。）
- 2 このほか、右のQRコードからアクセスの上、回答していただくこともできます。その際には、この調査票を郵送いただく必要はございません。（なお、QRコードを読み込んだ後、Googleフォームでの回答になります。）



《ご回答記入について》

- 1 このアンケートは、調査票をお送りした封筒に書かれている宛名のご本人にお答えいただくようお願いいたします。（宛名が世帯主の方とは限りません。）
- 2 質問に「○はそれぞれ1つ」とある場合、項目を1つ選び番号を○で囲んでください。
(例) 1 (2) 3 4 5
- 3 内に数字などを直接ご記入いただく質問や、複数ご回答いただく質問もあります。
- 4 この調査は市民の皆さんの普段の生活における行動や考えを対象としますので、例えば「交通の便」についての質問の場合、滝沢市内の交通のみではなく、盛岡市など市外に出る際の交通も含むこととなります。

問 1 現在の滝沢市での暮らしの中で感じていることについてお聞きします。

あなたは、普段の暮らしの中で、以下の表に示した項目について、「どのように感じ」、また「どの程度重要」と捉えていますか。

あなたの考えに最も近いものを「感じ方」と「重要度」からそれぞれ1つ選び、番号に○印をつけてください。

（ご自身の経験及びご家族やお住まいの地区の様子をふり返し、お答えください。）

	感じ方						重要度				
	5 そう感じる	4 どちらかといえば そう感じる	3 どちらともいえない	2 そう感じない （どちらかといえば そう感じない）	1 そう感じない	0 わからない	5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえない	2 あまり重要でない	1 重要でない
（記載例）											
(1) 自然環境に配慮する取り組みが行われている	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1
(1) 自然環境に配慮する取り組みが行われている	4.2	24.0	37.0	11.3	8.0	12.0	37.2	34.7	16.2	2.4	1.3
(2) 自然とふれあえる環境がある	27.4	42.3	17.0	4.5	4.1	2.2	39.1	35.9	13.7	3.1	0.8
(3) 市に豊かな自然がたくさん残されている	35.9	38.0	14.4	3.9	2.9	2.5	40.4	33.8	13.6	2.6	1.4
(4) みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができる	3.4	13.7	44.0	12.3	12.9	10.7	17.4	33.3	34.4	4.1	2.3
(5) 隣り近所とのつきあいがある	16.3	31.1	23.5	12.5	12.5	1.5	26.2	35.5	22.9	4.6	3.1
(6) 地域に安心できる防災の仕組みがある	8.7	23.0	34.2	11.8	7.8	12.2	49.5	28.6	12.9	0.8	0.2
(7) 家族がお互いに支えあっている	41.9	35.2	13.0	2.3	2.2	2.5	58.6	23.9	8.6	0.8	0.6
(8) ボランティアやNPO活動が活発である	4.0	11.1	39.0	12.4	11.0	20.2	16.5	35.8	33.2	4.1	2.3
(9) 地域の中に支え合う仕組みがある	5.3	20.2	34.6	14.3	9.5	13.5	25.3	37.9	24.2	2.5	1.6
(10) 市に犯罪がない	13.7	30.0	28.4	7.7	7.3	9.8	65.1	14.9	10.8	0.8	0.3
(11) 心身ともに元気で暮らせる	18.0	42.3	23.1	6.0	5.2	2.8	60.7	22.8	8.7	0.3	0.2
(12) 老後が不安なく暮らせる	5.8	13.3	34.0	14.7	22.7	6.9	62.8	17.9	10.2	0.6	0.6
(13) 子ども達が不安なく暮らせる	7.0	20.3	36.9	12.2	10.5	10.0	64.0	15.8	11.1	0.5	0.5
(14) 一人ひとりの個性が尊重されている	3.7	10.3	43.7	10.9	10.7	18.0	25.2	28.6	32.9	3.2	1.7
(15) 高齢者が自ら率先して活躍している	7.7	25.0	32.9	10.3	7.4	14.3	17.1	35.4	33.1	4.1	2.6
(16) 健康や介護などを学べる「場」がある	7.6	26.1	29.9	10.0	8.8	15.0	24.4	38.2	25.6	3.0	1.0
(17) かかりつけの病院がある	34.9	30.7	17.0	5.1	7.3	2.1	57.2	25.4	8.1	1.2	0.5
(18) 放課後の子どもの居場所がある	11.6	24.5	23.7	7.3	4.2	25.7	47.2	29.4	13.4	0.5	1.1
(19) 安心して子育てができる	7.5	27.7	29.0	6.4	6.1	19.4	55.8	22.5	11.9	0.5	0.6
(20) 交通安全が保たれている	11.8	36.2	29.4	8.2	6.3	5.2	58.5	23.7	8.6	0.7	0.3
(21) 急病の時に病院に行きやすい	10.8	22.3	25.8	13.9	18.1	6.6	63.7	19.9	7.7	0.6	0.5

「感じ方」、「重要度」から
それぞれ1つ選んで
回答してほしいぽん！



滝沢市ご当地キャラクター「ちゃぐぽん」

	感じ方						重要度				
	5 そう感じる	4 どちらかといえば	3 どちらともいえない	2 そう感じない	1 そう感じない	0 わからない	5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえない	2 あまり重要でない	1 重要でない
(22) 交通の便がよく、移動がしやすい	11.2	19.5	22.9	16.7	26.5	0.9	52.7	31.1	7.9	0.9	0.6
(23) ずっと住みたいと思える市である	20.1	36.6	25.6	6.1	6.1	2.6	44.6	28.3	17.3	1.8	1.0
(24) 市役所の仕事は信頼できる	11.8	35.6	28.2	5.7	7.8	8.9	49.8	26.5	15.1	0.8	0.7
(25) 自ら学んだり、取り組める環境がある	5.6	19.8	37.7	10.3	9.8	14.6	19.0	34.4	33.0	4.3	1.7
(26) 子ども達が生き生きとしている	7.8	31.9	33.1	6.1	2.9	15.7	48.7	25.7	16.9	0.4	0.8
(27) 自分の夢の実現のために取り組むことができる	4.3	12.6	45.6	9.6	11.3	13.6	24.2	29.8	32.5	3.0	2.0
(28) 子ども達の体力・学力が向上している	3.0	9.2	35.8	11.8	8.4	29.6	36.1	30.3	22.6	1.4	1.5
(29) 地域と学校との間で交流がある	4.7	16.7	29.1	10.5	8.6	27.9	20.1	34.3	31.1	2.8	3.0
(30) スポーツに親しむ機会がある	9.1	20.5	30.2	13.8	12.1	12.6	17.5	33.1	34.3	4.9	2.7
(31) 働く場がある	7.6	15.5	28.4	12.9	21.8	11.5	46.9	27.2	14.5	2.4	1.2
(32) 農業の担い手がいる	3.2	5.7	22.5	15.9	18.9	31.0	42.3	25.7	19.0	1.6	2.2
(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる	3.0	5.6	27.7	18.4	23.5	19.8	34.2	29.7	24.1	2.1	2.0
(34) 子育てしながらでも安心して働くことができる	4.0	14.4	31.5	12.2	12.9	22.8	49.9	24.6	15.4	1.2	1.0
(35) 市の特色を活かした産業がある	5.8	18.9	27.5	12.4	13.1	19.8	32.7	33.1	21.8	1.9	1.8
(36) 地場産品が広く販売されている	10.4	28.5	27.9	10.7	9.5	10.8	30.4	37.8	20.7	1.9	1.4
(37) 伝統・文化が受け継がれている	13.5	34.4	25.4	6.5	4.5	13.7	32.3	31.9	23.3	3.0	1.7
(38) 伝統・文化や芸術に親しむ機会がある	8.6	26.6	30.2	9.4	11.4	11.1	22.8	32.1	30.4	4.8	1.7
(39) チャグチャグ馬コの知名度が活かされている	28.8	34.9	17.9	6.9	5.6	4.2	38.8	30.2	18.8	3.3	1.7
(40) 必要な情報がわかりやすく伝わる	5.1	20.6	40.9	12.0	11.6	7.3	39.2	30.9	20.3	0.9	1.2
(41) 同じ目的を持った人との交流がある	5.6	13.4	30.9	14.7	18.8	14.4	18.8	26.5	39.1	5.0	2.6
(42) 地域間での交流がある	4.1	12.5	31.7	16.1	17.5	15.0	16.1	26.8	39.8	6.2	3.1
(43) 必要なときに欲しい情報が得られる	4.5	18.0	36.0	14.0	14.0	10.9	30.4	32.1	26.9	2.2	1.1
(44) 人々が集まり活動できる場所がある	12.0	28.4	28.7	9.6	7.3	11.7	25.9	32.6	29.5	2.7	2.1
(45) 地域や世代を超えて市全体がつながっている	3.3	8.7	35.9	14.5	15.4	20.4	21.5	29.9	34.2	4.6	2.4

問2 皆さん一人ひとりの暮らしの現状と考え方についてお聞きします。

下記の項目について、あなたの考えに近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

(○はそれぞれ1つ)

	2 はい	1 いいえ
(1) あなたは、地域の子どもが大切に育てられていると感じていますか	80.6	15.8
(2) あなたは、地域の子どもが安全に通学できると感じていますか	71.8	24.4
(3) あなたは、多くのふれあいの機会があり、人間関係が良好であると感じていますか	41.8	54.0
(4) あなたは、身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じていますか	35.8	60.7
(5) あなたは、趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っていますか	23.5	73.1
(6) あなたは、人々が集まり活動できる「場」があると感じていますか	43.9	52.7
(7) あなたは、滝沢市は、みんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと感じていますか	41.5	54.5
(8) あなたは、いざという時に、頼れる相手がいますか	72.4	24.9
(9) あなたは、自分が誰かを支え得る存在であると感じていますか	58.8	38.3
(10) あなたは、周囲の人たちと「お互い様」の関係性があると感じていますか	67.7	29.7
(11) あなたは、地域とつながっていると感じていますか	45.5	51.8
(12) あなたは、地域での居心地が良いと感じていますか	64.8	32.5
(13) あなたは、ここ1年で地域活動に参加しましたか	48.7	48.6
(14) あなたは、ここ1年で滝沢市内の自分が住んでいる地域以外の行事に参加しましたか	24.5	73.1
(15) あなたは、地域活動と自分の活動(仕事や趣味)を両立できていると感じていますか	30.7	65.6
(16) あなたは、地域で趣味や特技を披露できる機会がありますか	14.2	82.5
(17) あなたは、地域の役に立つ機会があると感じていますか	25.1	71.6
(18) あなたは、地域の医療に安心感を持っていますか	45.4	51.6
(19) あなたは、障がいがある方の社会参加は進んでいると感じていますか	23.0	72.8
(20) あなたは、老後の生活設計に不安を感じていますか	74.7	22.4
(21) あなたは、健康づくりに取り組んでいますか	63.5	33.8
(22) あなたは、家族の支えのおかげで仕事に専念できていると感じていますか	76.1	18.7
(23) あなたは、家庭内の役割分担に満足していますか	69.4	26.9
(24) あなたは、夢に向かって努力していますか	46.3	49.2
(25) あなたは、現在の仕事に満足していますか	51.9	41.1
(26) あなたは、自分の散歩コースがありますか	43.4	53.9
(27) あなたは、定期的に自然と親しむ機会がありますか	44.6	51.9
(28) あなたは、滝沢市の地場産品をよく買っていますか	43.4	53.3
(29) あなたは、広報たきざわを読んでいますか	78.6	18.8
(30) あなたは、広報やインターネットなどで、地域の情報を収集・発信していますか	31.5	65.6
(31) あなたは、普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じていますか	44.3	52.3
(32) あなたは、滝沢市は災害に強いまちだと感じていますか	44.0	52.0
(33) あなたは、地震や台風など災害時の緊急避難場所を知っていますか	72.8	24.8
(34) あなたは、ここ1年で犯罪にあったり、身の危険を感じたことはありますか	9.0	88.5

	2 はい	1 いいえ
(○はそれぞれ1つ)		
(35) あなたは、滝沢市内のバスや電車は便利で利用しやすいと感じていますか	27.3	69.9
(36) あなたは、滝沢市の道路の除雪はきちんと行われていると感じていますか	38.9	58.6
(37) あなたは、市役所窓口での説明が分かりやすく対応が良いと感じていますか	74.7	21.3
(38) あなたは、滝沢市の水道水はおいしいと感じていますか	71.7	24.6
(39) あなたは、滝沢市の総合計画を知っていますか	13.5	84.0
(40) あなたは、滝沢市に愛着がありますか	71.3	25.6
(41) あなたは、滝沢市は積極的に挨拶を交わす人が多い市だと感じていますか	38.2	58.1
(42) あなたは、滝沢市は困っている人の声が届きやすい市だと感じていますか	23.4	71.6
(43) あなたは、滝沢市は住みやすい市だと感じていますか	71.6	25.2
(44) あなたは、滝沢市は活力に満ちた市だと感じていますか	31.8	63.5
(45) あなたは、ここ1年で滝沢市のホームページを見たことがありますか	46.6	51.1
(46) あなたは、週1回以上スポーツを実施していますか	28.9	68.3

問3 地域行事への参加についてお聞きします。

下記の項目について、お答えを数字で回答欄へご記入ください。

(1) あなたが、ここ1年で地域のお祭りや行事に参加した回数はどのくらいですか	1.39 回
(2) あなたが、参加したいと思える地域行事の回数はどのくらいですか	1.58 回

問4 子育てについてお聞きします。

現在、子育て（お子さんが0歳から高校生までの年代）をしている方にお聞きします。

→あてはまらない場合は、次ページの問6へお進みください。

お子さんの年代について、あてはまるものを選び、番号に○印をつけてください。
(複数世代のお子さんがある場合は、すべての番号に○印をつけてください。)

	4 乳幼児	3 小学生	2 中学生	1 高校生
(1) 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか	7.1	10.5	5.9	5.9

問5-1 子育てに関するあなたのお考えについてお聞きします。

下記の項目について、あなたのお考えに近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

(○はそれぞれ1つ)

	2 はい	1 いいえ
(1) あなたは、子どもが悩みを相談できる相手がいると感じていますか	80.6	19.4
(2) あなたは、子どもが夢中になって取り組めることがあると感じていますか	71.8	27.7
(3) あなたは、子どもを安心して預けられる相手がいいますか(いましたか)	77.2	22.3
(4) あなたは、子育ての悩みや不安を相談できる人がいますか(いましたか)	83.0	17.0
(5) あなたは、子育てに対して、勤務先の理解があると感じていますか	82.5	15.5
(6) あなたは、子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じていますか	63.1	36.9
(7) あなたは、保育園、幼稚園、小学校、中学校などの行事へ参加していますか	92.2	13.5

→次ページの問5-2へお進みください。

問5-2 子育てに関する時間・回数についてお聞きします。

下記の項目について、お答えを数字で回答欄へご記入ください。

(1) 子どもと一緒に過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか	5 2時間4 1分
(2) 家族一緒に食事をする回数は、1週間あたりどのくらいですか	1 0 . 6 5回
(3) 子どもが屋外で過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか	1 4時間1 6分
(4) 子どもの仲の良い友だちの人数は何人くらいですか	6 . 2 8人
(5) 子どもが地域行事に参加した回数はここ1年でどのくらいですか	1 . 8 7回
(6) 子どもと一緒に地域活動した回数はここ1年でどのくらいですか	1 . 2 9回
(7) 子どもとの会話の時間は、1週間あたりどのくらいですか	2 6時間1 1分

問6 滝沢市の行政サービスについてお聞きします。

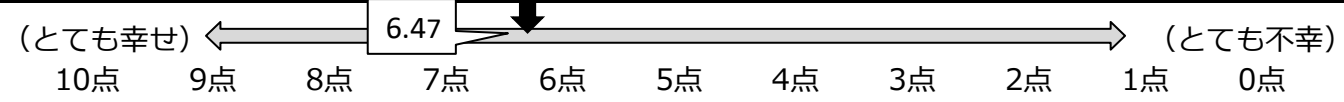
あなたの考えに近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

	5 そう 感じる	4 どちらか といえそ う感じる	3 え ない どちら ともい	2 ど ちら か と い え そ う 感 じ な い	1 そ う 感 じ な い	0 わ か ら な い
(1) 滝沢市の行政サービスは、良いと感じている	6.2	28.2	32.5	7.2	7.8	12.0

問7 幸福感についてお聞きします。

	5 幸 せ	4 や や 幸 せ	3 い ど ち ら か と も い	2 あ ま り 幸 せ で は な い	1 い 幸 せ で は な い	0 わ か ら な い
(1) 滝沢市での暮らしは幸せですか。あてはまる番号に○印をつけてください。	15.2	42.6	25.2	5.8	4.1	2.5

(2) 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると感じますか。いずれかの点数を1つ選び、○印をつけてください。



(3) あなたが日ごろ幸せを実感する上で、特に影響が大きいと思うことはなんですか。以下の1～19の項目から5つ選び、番号に○印をつけてください。

72.1	心身の健康	34.6	自由な時間	45.1	所得・収入
19.6	就業状況(仕事の有無・安定)	4.0	学びの機会	49.3	家族関係
20.9	友人関係	4.6	地域コミュニティ	6.4	人からの信頼・評価
32.1	子どもや孫の成長	7.7	防災・防犯などの充実	18.9	良好な自然環境
26.1	買い物の利便性	17.1	移動の利便性	18.0	食の豊かさ
15.4	充実した余暇	9.0	仕事の充実度	32.2	精神的なゆとり
11.0	職場の人間関係				

問8 あなたが感じる滝沢市の気風についてお聞きします。

滝沢市について、あなたの感じ方に最も近いものを1つ選んでください。

なお、この設問でいう「若者」とは、おおむね15歳～39歳までの人と捉えてください。また、「気風」とは、滝沢市における雰囲気や空気感のことを指しています。

(○はそれぞれ1つ)

	5 そう 感じる	4 そう 感ら かとい えば	3 いど ちら ない も	2 そ ど ち ら か ない い え ば	1 そ う 感 じ な い	0 わ か ら な い
(1) 若者のチャレンジを応援する気風がある	3.8	20.3	36.8	7.7	7.1	20.6
(2) 活躍している若者が多いまちである	3.3	15.9	35.3	11.8	8.7	21.0
(3) リスクがあってもチャレンジする人が尊敬される気風がある	1.7	9.6	37.2	11.3	8.9	26.7
(4) 長く積み上げてきたルールややり方を変えることに抵抗する気風がある	11.3	20.8	31.1	6.5	4.8	21.0
(5) 女性の頑張りを積極的に応援する気風がある	2.9	11.0	40.6	11.9	8.2	21.3
(6) 高齢者の力になりたいと思う人が多い	2.8	16.4	38.9	11.5	7.3	19.2
(7) 地域活動のあり方や仕組みは、時代とともに変化していくべきと考えている人が多い	6.7	20.5	32.6	10.6	6.5	19.0
(8) 地域活動のあり方や仕組みを、時代とともに変えることができるまちである	2.3	13.7	39.8	13.1	9.1	17.9
(9) 仕事や家庭が忙しく、地域活動に参加できない人を許容する気風がある	5.6	21.6	34.8	9.2	6.7	17.9
(10) 自分のやりたい事（趣味や自主的な活動など）をやりやすい気風がある	3.8	17.2	41.1	8.6	6.8	18.5

問9 DV(ドメスティック・バイオレンス)についてお聞きします。

※DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、配偶者や恋人など親密な人から受ける暴力のことで、身体的暴力だけでなく、精神的、経済的、社会的暴力等も含まれます。

(○はそれぞれ1つ)

	2 は い	1 い い え
(1) 配偶者や恋人など親密な人から受ける暴力をDVと呼ぶことを知っていますか	93.3	3.3
(2) DVについて、相談できる窓口があることを知っていますか	55.0	41.8
(3) DVについて、市役所で相談できることを知っていますか	43.5	52.7

問10 自由記載意見

アンケートの内容に関わらず、市政に関してお気づきの点がございましたら、ご記載ください。

問 1 1 最後にあなたご自身のことについてお聞きします。

あてはまる番号を選び、○印をつけてください。

性 別	1. 男性(42.8) 2. 女性(53.8)
年 齢	1. 18歳～34歳(10.1) 2. 35歳～49歳(20.4) 3. 50歳～64歳(26.0) 4. 65歳以上(40.5)
滝沢市での 居住年数	1. 5年未満(8.0) 2. 5年～9年(6.8) 3. 10年～19年(13.4) 4. 20年～29年(20.4) 5. 30年以上(47.9)
居住地域	1. 小岩井(3.8) 2. 大釜(5.2) 3. 篠木(2.5) 4. 大沢(1.0) 5. 鶺鴒(20.5) 6. 姥屋敷(0.5) 7. 元村(26.8) 8. 室小路(6.6) 9. 巣子・長根・川前(24.6) 10. 柳沢(1.8) 11. 一本木(3.1) (地域区分がわからない方は、お住まいの地名又は団地名をご記入ください。 → ())

ご協力ありがとうございました。

ご記入後は、同封の返信用封筒に入れて、**11月30日（土）までにご投函ください。（切手不要）**

※返信用封筒に記載の番号（「180」、「414」）やバーコード等は、郵便局での郵便物整理の際に用いるものであり、お送りした3,200通全てに同じ番号等が記載されているもので、ご回答者等を特定するものではありません。

《お問い合わせ》

アンケートに関するご質問などがございましたら、下記までお問い合わせ願います。

〒020-0692 滝沢市中鵜飼55番地

担当：滝沢市役所 企画総務部 企画政策課

電話：019-656-6561（直通）

FAX : 019-684-1517

Eメール : kikaku@city.takizawa.iwate.jp

滝沢市のSNSを紹介



YouTube



LINE



Instagram



X (旧 Twitter)



ちやくほん

若者活躍
推進室



令和6年度 たきざわ幸福実感アンケート報告書
(滝沢地域社会に関するアンケート調査)

発行 滝沢市
電話:019-656-6561
FAX:019-684-1517